

61
139



始



衛生叢書 第三輯

內務省衛生局

61-139

衛生叢書 第三輯

目次

英國貧民救助制度	一頁
ロック氏英國慈善事業ノ組織	五頁
貧民救助論(ミュンステルベルク氏)	一一三頁
獨逸貧民醫ノ事業(伯林市開業醫兼貧民醫 ドクトル、ユリウス、シテルン氏)	二八四頁
失業者ト其授業制度	四〇三頁
具羅斯哈市史	四〇三頁
「バーミンガム」市政	四〇三頁
「マンチエスター」市政	四〇三頁
共濟社ニ於ケル疾病及死亡ノ結果	四〇三頁
本邦公衆衛生	四〇三頁

六九六

一〇九

清酒中ニ「フォルムアルデヒット」ノ檢出法ニ關スル意

飲食物取締ニ關スル法令中銅ニ制裁ヲ附シタル理由書

植物中ニ含有スル銅ノ衛生上ノ害否ニ就テ

銅 (ケンケル氏毒物學抄譯)

銅 (レウキレ氏毒物學抄譯)

銅職工調査 伯林レオン氏藥物學實驗室ニ於テ同氏調査

銅ノ衛生學的研究 (井エルツブルヒ大學教授レーマン氏)

銅ノ人體ニ及ホス衛生作用如何

河水及農産物等ニ於ケル銅分含有量諸調査

衛生叢書

○英國貧民救助制度

第二篇 現行救助制度

第三章 救貧行政

第一節 地方組織

我輩ハ前章ニ於テ英國貧民救助法ノ一部分殊ニ課税ノ問題ニ關シテ果シテ其ノ當ヲ得タルヤ否ヤノ疑惑ヲ述ヘタリシカ今ヤ英國制度ノ以テ模範ト爲スニ足ルヘキ事項ニ到達シタリ蓋シテ地方行政ハ立法部ノ最も多ク經驗ヲ累ネタル問題ニシテ年月ノ推移ト共ニ幾多ノ改革ヲ施シタルモノナリ慘憺タル經營ヲ費シタル後竟ニ輿情ノ適當ト信スル救助ノ原則ヲ正確ニ實行シ得ル所ノ行政組織ヲ案出スルニ至レリ此ノ結果ヲ來シタル所以ハ一方ニ於テハ納税者ト地方行政ノ名譽職トノ協力ヲ規定シ又他ノ一方ニ於テハ之カ爲メニ一ノ中央官廳ヲ設置シタルニ在リ而シテ其ノ中央官廳ハ管ニ一様ノ原則カ各地方ニ確實ニ執行セラルヘキコトヲ監督スルノミナラス救助機關全般ノ運轉ヲ催進スルヲ以テ其ノ任務トセリ是レ實ニ「タリース」ノ評セル如ク行政統一ノ利益ノ爲メニ必要ナル中央集權ト社會ノ健全ナル生活ヲ保ツ爲メニ必要ナル地方獨立トヲ融和シタルモノナリ

中央官廳ハ一般ニ執行セラルヘキ規則ヲ制定シ而シテ之カ執行ヲ監督スル機關トシテ巡視官及會計検査官ヲ有シ且ツ經費ヲ認可シ又ハ否認スル權限ニ依リテ其ノ規定ヲ強行スルノ手段トス

保護吏ハ法律規則ヲ各場合ニ適用スルニ關シテ絶對的裁量權ヲ有ス故ニ各件ニ對シテ救助ヲ附與スヘキヤ否ヤヲ決シ並ニ其ノ附與ノ方法ヲ定ムルハ全ク其ノ權内ニ在リ故ニ保護吏ハ十分ナル獨立行爲ノ範圍ヲ有シ其ノ職權ノ行使ニ對シテ更ニ拘束ヲ受クル所ナシ保護吏ハ地方行政ニ於ケル名譽職ニシテ裁決ノ權ヲ有シ且ツ有給吏員ヲ選任シテ之ヲ監督スルノ責ニ當ルモノナリ有給吏員ハ煩雜ナル勞務ニ服シテ裁決ノ材料ヲ整備シ又其ノ裁決ヲ執行スヘキ者ニシテ其ノ職務ノ執行ニ關シテ遲滯又ハ過失アルトキハ中央官廳之ヲ免黜スルモノトス

上文ノ如ク中央官廳ノ統馭ノ下ニ立ツ所ノ有給吏員ハ千八百八十三年ニ於テハ無慮一萬九千人ノ大數ニ上レリ而シテ此ノ上ニ立ツ所ノ二萬八千九百九十九人ノ保護吏ハ無給ノ職司ニシテ直接ノ救貧行政ニ對シテ責任ヲ有スルモノナリ抑保護吏ハ交代スル團體ニシテ殊ニ地方ノ利益ヲ代表スル者ナルニ反シテ有給吏員ハ專ラ法律規則ニ從フテ行政ヲ執行スヘキ責任ヲ有スル永續ノ吏員ナリ有給吏員ハ保護吏ノ選任ニ係ルカ故ニ一定ノ範圍内ニ在リテハ地方利益ニ牽連セラルヘシ然レトモ一方ニ於テハ全ク保護吏ヨリ獨立シタル者ナリ何トナレハ一旦選任セラレタル後ハ其ノ地位ノ繼續及ヒ給料ハ保護吏ニ關スルコトナクシテ全ク中央官廳ノ支配ノ下ニ立ツモノナレハナリ而シテ中央官廳ハ保護吏ノ指名シタル吏員ヲ確定シ且ツ其ノ給料ヲ決定スルノ職權ヲ有ス殊ニ官吏ヲ免黜スルハ専ラ中央官廳ノ權力内ニ在ルモノニシテ之ニ對シテ上訴ノ途ナ

キモノトス保護吏ハ單ニ過失アル吏員ヲ停職セシムルノ職權ヲ有スルニ止マルモノニシテ最後ノ決定ヲ下シテ之ヲ免黜又ハ復職セシムルコトハ全ク之ヲ中央官廳ニ待タサル可カラス又有給吏員ニ附加ノ報酬ヲ爲ス場合ニモ中央官廳ノ認可ヲ得サル可カラス然レトモ中央官廳ハ有給吏員ニ關スルコトハ保護吏ヨリ要求アリタル場合カ或ハ然ラサルモ其ノ意見ヲ徵シタル後ニアラサレハ之ヲ決行セサルヲ通例トス斯クシテ有給吏員ハ其ノ職務ノ執行ニ當リテ保護ノ監督ヲ仰クヘキコト、セリ然リ而シテ中央官廳ノ統馭ノ外ニ出ツルヲ得サルヲ以テ其ノ命令ニ從フテ動作シ更ニ其ノ方針ニ反スルヲ得サルヘシ斯ノ如ク有給吏員ノ選任及免黜ニ關シテ中央官廳ト保護吏トノ間ニ權力ヲ分配スルノ制度ハ有爲ノ吏員(即チ平常ハ地方代表者^{保護}指)ト協力シテ職ニ當リ而シテ地方的利益カ社會ノ不利益タル場合ニハ獨立ノ地位ニ立ツヘキ有爲ノ吏員)ヲ得ルノ方法トシテハ最モ有効ナルモノタリ

有給吏員ノ職務ハ中央官廳ノ行政命令ニ依リテ詳細ニ規定セラレタリ即チ凡テ吏員タルモノハ特別ノ記錄簿其ノ他種々ノ帳簿ヲ所持スヘキコト、ナレリ是レ其ノ直接ノ使用者タル保護吏並ニ地方政務院ヲシテ各吏員ノ執リタル事務ニ關シテ満足ヲ得セシメンカ爲メニ外ナラサルナリ

上文叙述シタル所ニ依リテ之ヲ視レハ有給吏員ヲシテ職務ノ執行ヲ確實ナラシメ且ツ之ヲシテ適當ノ支配ノ下ニ立タシムルノ方法ヲ執ルト同時ニ一方ニ於テハ其ノ地位ヲ安固ニシ以テ適任ノ候補者ノ常ニ缺クルコト無カラシムルヲ務メタルヲ見ルニ足ルヘシ而シテ其ノ最モ人目ヲ惹ク所ノモノハ其ノ任命ハ通例終身ナルニ在リ其ノ空位ヲ生スルハ單ニ死亡、瘋癲、辭職又ハ免黜ノ場合ニ限ルノミ且ツ近年ノ法律ニ依リテ

保護吏ハ二十年以上就職シ且ツ六十歳以上ニ達シタル有給吏員ニ對シテハ中央官廳ノ認可ヲ得テ之ニ恩給ヲ給スルコトヲ得ヘキコト、ナレリ恩給ハ當該吏員ノ辭職ノ際ニ於ケル給料ノ三分ノ一ヲ超過スルコトヲ得ス而シテ有罪ノ宣告ヲ受ケタル爲メ權利ヲ喪失シタルニアラサル限りハ終身之ヲ給スヘキモノトセリ有給吏員中ノ重要ナル者ノ地位及職務ニ關シテハ後ニ記述スル處アルヘシ唯茲ニ一言スヘキハ候補者タラントスルモノハ通則トシテハ少クモ二十一歳以上ニシテ讀ムコト、書クコト、ノ技能ヲ有セサル可カラズ又已ニ吏員ニ選任セラレタル者ハ辭職セントスルニ當リテハ少クモ一箇月前ニ之ヲ通知セサレハ罰金ヲ科セラレヘキコト是ナリ

以上論述シタル所ニ依リテ之ヲ視レハ貧民救助ヲ主ル官廳ハ二階級ヨリ成立スルコト明瞭ナルヘシ即チ

- 第一 中央官廳及其ノ屬僚 巡視官及會計検査官ニ關シテハ別ニ記述スル所アルヘシ
- 第二 地方官廳 之ニ關シテハ左ノ區別アリ

- 甲 無給職即チ保護吏及監察吏是ナリ
 - 乙 有給吏員、此ノ内重要ナル者ハ書記、救助吏、及救貧院ノ吏員殊ニ其ノ院長ナリ
- 以上二者ノ區別中ニ屬セサルモノニシテ特ニ記述ヲ要スヘキモノアリ他ナシ保安判事はナリ
- 千八百三十四年以前ニ在リテハ給助事務ノ全般ハ舉テ保安判事ノ手ニ在リ、或ハ然ラサルモ保安判事ノ指揮監督スル所ナリシコトハ本書ノ上文ニ於テ我輩ノ已ニ説明シタル所ナリ即チ「エリザベス」ノ法律ニ從ヘハ日常ノ事務ハ凡テ二人若クハ三人ノ保安判事ノ參同ヲ以テ行フヘキコト、シ(譯者曰ク茲ニ所謂行フハ監督ニ當リシモノハ監察吏ナリ)會計ハ保安判事ノ監査ヲ經ヘキモノナルヲ以テ保安判事ハ監察吏ノ行爲ヲ支配シタリキ

千八百三十四年ニ至ルマテハ立法部ハ漸次保安判事ノ職權ヲ增加シ給助事務全體ハ竟ニ其ノ指揮監督スル所トナリシカ千八百三十四年ニ法律ヲ以テ著シク此職權ニ削減ヲ加ヘ貧民救助法ニ關スル保安判事ノ位置ヲ全ク變換シタリキ其ノ茲ニ至リタル所以ハ我輩ノ已ニ上文第一篇第七節ニ於テ説明シタル所ナルヲ以テ茲ニハ單ニ保安判事ノ現在ノ職權ヲ列記スルヲ以テ足レリトス即チ

- 第一 救助ノ實施上ニ關シテ今日尙保安判事ノ職權ニ屬スルモノ左ノ如シ
- (甲) 急迫ノ場合ニ於テ物品(絶對的ノ必要ナルモノ、ミニ限ル)ヲ給與シ又ハ醫藥ヲ投シ醫療ヲ施スコトヲ命令スル權、急迫ノ場合ニ於テ此等ノ處置ヲ施スハ監察吏ノ第一ニ爲スヘキ職務タリ監察吏若シ之ヲ拒絕スルトキハ保安判事ハ之ヲ爲スヘキコトヲ命令スヘシ監察吏尙從ハサルトキハ五「ポンド」ノ罰金ニ處セラレヘシ
- (乙) 老衰又ハ虛弱ノ爲メ全ク勞役ニ堪フル能ハサル者ニ對シテ救貧院ノ外ニ於テ給助スヘキコトヲ命令スルノ權ニシテ是レ一 郡(譯者曰ク「アストリクト」ハ州(カウンチー)ノ下ニアル行政區劃ナリ之ヲ區ト譯サスシ)ノ事務ニ從フ二人ノ保安判事ニ屬スル所ナリ然レトモ此ノ命令中ニハ其ノ勞役ニ堪フル能ハサルコトヲ保安判事ノ一人カ實地ニ就テ知リタルコトヲ證明セサル可カラサルナリ

第二 地方行政ノ監督ニ關シテ今日尙保安判事ニ屬スル職權ハ中央官廳ノ發シタル命令及規則カ果シテ遵

奉セラレタルヤ否ヤヲ熟知センカ爲メ何時ニテモ救貧院ヲ視察シ得ルニ在リ而シテ違反ノ點ヲ發見シタルトキハ其ノ責ニ任スヘキ者ハ之ヲ二人ノ保安判事ノ面前ニ呼出シ取調ノ後罰金ヲ科スルコトアルヘシ

第三 救貧税ニ關シテ保安判事ノ干涉スヘキ範圍左ノ如シ
(甲) 監察吏ハ其ノ州ノ二人ノ保安判事之ヲ選任スルモノトス
(乙) 救貧税ハ其確定前ニ於テ二人ノ保安判事之ヲ免除スルコトヲ得然レトモ已ニ論述シタルカ如ク(第二章第四節)是レ單ニ形式ニ過キサルモノトナリタリ

第四 司法官ノ資格ヲ以テ貧民救助法ニ關シテ保安判事ノ干涉スヘキモノ左ノ如シ
(甲) 救貧税ニ對スル抗議及免除ノ請求ニ關スル件(第二章第四節)
(乙) 貧民送附ノ命令狀ニ關スル件(第一章第三節)
(丙) 親族ヨリ救助ヲ回復スルコト及救助ノ償還手續ニ關スル件(第一章第一節)

以上論述スル如ク保安判事ノ職權ハ之ヲ從前ニ比スレハ大ニ減殺セラレタリト雖茲ニ特ニ注意ヲ要スヘキコトアリ他ナシ保安判事ノ救貧行政ニ參與スル所以ノモノハ其ノ保安判事タル資格ニ依リテ當然保護吏タルノ地位ヲ得ルノ事實ハ今日尙其ノ効力ヲ有スルコト是ナリ而シテ保安判事若シ保護吏會ニ出席スルコトアルトキハ(實際ニ於テハ其ノ出席スルコトハ寧ろ例外ニ屬ス)其ノ社會上ノ地位ヨリシテ其ノ行政上ニ重大ナル勢力ヲ有スルモノトス

我輩ハ之ヨリ貧民救助制度ヲ執行スル各種ノ組織ニ關シテ論述スル所アラントス而シテ第一ニ論及スヘキ

モノハ中央官廳ナリ蓋シ中央官廳ハ其ノ地位權力ヨリシテ組織全體ニ影響スルコト最モ大ナリトス
第二章 中央官廳

千八百三十四年ニ於ケル貧民救助法ノ改革ニ關シテ最モ重要ニシテ且ツ最モ困難ヲ感セシハ廣汎ナル職權ヲ有スル中央官廳設定ノ一事ナリキ此ノ中央官廳ハ三人ノ救助事務官ヨリ成立ス是レ國王カ英蘭及威爾斯ノ爲メニ選任シタルモノナリ而シテ其ノ第一着手ノ事業トシテハ救貧行政ノ組織ヲ一新スヘキニ在リ即チ寺區ノ小ニシテ救貧行政ヲ適當ニ執行スル能ハサルモノハ數寺區ヲ合併シテ連合寺區ト爲シ連合寺區ノ保護吏會ハ救貧事務官ノ制定シタル規則ニ依リテ之ヲ選出セシメ又共同ノ救貧院ヲ設ケシムヘキコト、ナセリ救貧事務官ハ又連合寺區ヲシテ有給吏員ヲ選任セシメ且ツ其ノ職務及給料ヲ定ムルノ職權ヲ有セリ斯クシテ救貧事務官ハ救助行政組織ノ一新ヲ成就シタル後更ニ一ノ重大ナル任務ヲ有セリ即チ新制度ニ於テハ救貧事務官ニ附與スルニ各郡ノ事情ニ應ジテ貧民ノ管理及救養ニ關スル命令及規則ヲ發スルノ職權ヲ以テシタルカ故ニ救貧事務官ハ之ニ依リテ救助ニ關スル地方行政ヲ監督スルコト、ナリタリ救貧事務官ハ准立法權ヲ附與セラレタルモノナリ即チ救貧事務官ハ現行法律ノ範圍内ニ於テ時世ト場所トノ異ルニ隨ヒ實際ニ必要ナリト信スル行政命令ヲ發シ得ルナリ各連合寺區ヲシテ成規ノ遵奉ヲ確實ナラシムルカ爲メ救貧事務官ハ地方行政ノ上ニ廣汎ナル監督權ヲ有シ其ノ權力ハ遠ク有給吏員ヲ左右シ且ツ保護吏ノ制定シタル規定ノ如何ニ拘ラスシテ其ノ職權ヲ行使シ得ルモノナリ

以上説述スル如ク貧民救助制度全體ハ舉テ救貧事務官ノ指揮監督ニ屬シタリ而シテ救貧事務官ハ保護吏ヲ

獎勵シテ救貧行政ノ進歩發達ヲ遂行セシメ且ツ之ヲシテ自己ノ方針ヲ翼賛セシムルヲ以テ其ノ職務ノ主眼トスルモノナリ

抑中央官廳ノ處理スヘキ事項種々アリト雖現今ニ於テハ之ヲ五項ニ大別スルコトヲ得ヘシ但シ各項ノ比較的輕重ハ時世ノ變遷ニ伴フテ相同シカラサルハ固ヨリ其ノ所ナリ其ノ五項ハ左ノ如シ

第一 救貧行政管轄權ノ組織

第二 法律ヲ補充スル爲メニ命令及規則ノ發布

第三 救貧行政全般ノ監督

第四 上訴裁決權

第五 貧民救助ニ關スル報告及經驗ヲ蒐集シ之ヲ出版シテ全國内ニ配布シ以テ貧民救助法ノ進歩發達ヲ計ルコト

貧民救助法ノ幼稚ナル時代ニ於テ中央官廳ノ職務ノ大部分ヲ占メシモノハ右第一及第二ニ關スル職務ナリ然ルニ改革ヲ經タル今日ニ在リテハ中央官廳ノ最モ忙殺セラル、所ノモノハ爾餘ノ部分ナリトス是等ノ部分ニ關シテハ立法部ハ續々其ノ職務ノ範圍ヲ廣クセリ殊ニ中央官廳ヲ以テ上訴裁判所ノ一種ト爲シタルノ觀アリ

中央官廳ノ組織並ニ貧民救助法ノ總機關中ニ於ケル中央官廳ノ位置ハ時世ノ推移ニ伴フテ頗ル變遷シタリ是レ本書ノ上文ニ於テ我輩ノ已ニ説明シタル所ナリ

初メ救貧事務官ハ一定ノ期間ヲ限リテ選任セラル、者ニシテ國會ニ於テハ内務大臣ニ依リテ間接ニ代表セラル、ニ過キサリキ千八百四十七年ニ至リ所謂貧民救助局ヲ設ケ之ヲ以テ英國ノ救貧行政ニ關スル全組織ヲ統轄スヘキ中央官廳トナシタリ是レ全ク獨立ノ官廳ニシテ其ノ長官ハ二等大臣ノ俸給ヲ受ケ且ツ國會ニ出席スルノ權ヲ有セリ千八百六十七年ニ於テ改正シタル官廳ハ之ト同一ノ形體ニシテ永久官府タル性質ヲ有シ從來ノ如ク國會ニ於テ其ノ職務ヲ變更セラル、毎ニ其ノ存廢ヲ見ルモノトハ全ク其ノ選ヲ異ニスルニ至レリ千八百七十一年ニ至リ貧民救助局ハ樞密院ノ醫藥局及内務省ノ地方政務部ト合併シテ地方政務院ノ名ヲ有スルニ至レリ

是故ニ我輩ハ救貧行政全組織ノ一部分トシテ地方政務院ニ關シテ説明スル所アラントス而シテ地方政務院ニ就テ分割ノ出來得ル限リハ救貧行政ニ關スル部分ノミヲ説明セント欲スルナリ

地方政務院ハ女皇ノ選任ニ係ハル院長一名ト職務上當然委員タル者若干名トヨリ成立ス其ノ職務上當然委員タル者ハ則チ樞密院議長、各國務大臣(譯者曰ク此レハ内務、外務、殖民、陸軍、印度ノ諸大臣ヲ指スナラム)國璽尙書及大藏總裁ナリトス然ルニ實際ニ於テハ地方政務院ハ商工局ニ比スルモ之ヨリ大ナル官廳ニアラス其ノ職務上當然委員タル者ノ職務ハ單ニ名義上ニ止マルノミ隨テ委員會モ曾テ之ヲ開キタルコトナク院長ハ書記官ノ補佐ヲ以テ救貧行政全般ニ對シテ獨リ其ノ責任ヲ負ヘリ是レ實ニ法律ノ承認スル所タリ法律ノ規定スル所ニ依レハ凡テ地方政務院ノ命令及規則ハ院長又ハ委員中ノ一人ノ署名ト書記官又ハ書記官補ノ副署トヲ具備スルトキハ有効ナルモノトス地方政務院ノ其ノ他ノ行爲又ハ文書ハ單ニ院長ノ署名アレハ有効ノ形式ヲ備フルモノト

シ又書記官若クハ書記官補ノ一人ノ署名ニテモ足レリトス（但シ此ノ場合ニハ行政命令ニ依リテ此ノ資格ヲ附與セラレタルコトヲ要ス）故ニ事實上ニ於テハ中央官廳ノ廣汎ナル職權ヲ委任セラレタル者ハ院長一人ナリト云フモ敢テ不可ナキナリ

上文ノ如キ職權ノ行使ニ關シテ國會ニ對スル責任ハ院長又ハ國會掛書記官カ院ヲ代表シテ之ニ當ルヘキモノニシテ其ノ豫算カ國會ニ出テタルトキ又ハ毎年ノ報告書ニ關シテ討論アルトキハ之ニ出席スヘキモノタリ此ノ總括的監督ノ外ニ地方政務院ノ發シタル命令ニ對スル監督ハ特別ノ規定ノ存スルアリ此ノ特別規定ニ關シテハ其ノ特別規定ヲ説明スルニ當リテ論及スルコトアルヘシ

地方政務院長ノ俸給ハ頗ル小額ニシテ僅ニ二千「ポンド」ナリ院長ハ内閣ニ列スヘキ法律上ノ規定アルニアラスシテ是レ單ニ院長タル人ノ地位如何ニ由リテ定マルノミ院長ノ下ニ二人ノ書記官アリ一人ハ國會掛ニシテ一人ハ恒久的ノ者ナリ其ノ俸給ハ各一千五百「ポンド」ヲ受クルモノトス國會掛書記官ハ院長ト均シク内閣ノ交迭アリタルトキハ其ノ地位ヲ去ルヘキモノナレトモ恒久的書記官ハ地方政務院ノ不易ノ分子ニシテ毫モ政黨ト關係ヲ有セス又之ヲ有スヘカラサルモノタリ地方政務院ハ又法律顧問一人及書記官補四人ヲ有ス其ノ俸給ハ九百五十「ポンド」乃至千「ポンド」ナリ又十七人ノ一般巡視官、三人若クハ四人ノ一般巡視官、補、四人ノ貧民學校巡視官、一人ノ會計巡視官及一人ノ地方公債巡視官アリテ其ノ俸給ハ五百「ポンド」乃至一千「ポンド」ナリ此ノ外ニ三十七人ノ地方會計検査官アリ其ノ俸給ハ平均一人六百五十「ポンド」ナリ但シ首府ノ検査官ハ千五百「ポンド」ノ俸給ヲ受クルモノトス

我輩ハ是ヨリ上文ニ列舉シタル各事項ニ關スル中央官廳ノ職務ニ就テ論述スル所アラントス

第一 救貧行政管轄權ノ組織ニ關スル中央官廳ノ職權ハ上文既ニ論述スル如ク最近ノ法律ニ依リテ頗ル擴張セラレタリ而シテ今日ニ於テハ連合寺區ノ構成、解散及其ノ境界ノ變更ニ關シテ全ク獨立ノ職權ヲ有セリ即チ中央官廳ハ現在成立スル連合寺區ノ範圍ヲ變更シ若クハ之ヲ解散シテ新タニ連合寺區ヲ構成スルコトヲ得ヘク又ハ各寺區ノ一部分ヲ割キテ之ヲ合シテ獨立ノ連合寺區ヲ構成シ若クハ之ヲシテ附近ノ連合寺區ニ加入セシムルコトヲ得ヘシ此ノ種ノ處分ニ對シテ中央官廳ヲ羈束スル所ノモノハ獨リ寺區分割法ノ規定アルノミ該法ニ依レハ救貧稅納入者十分ノ一カ不服ヲ申立ツルトキハ中央官廳ノ命令ハ假定的ノモノトナリテ國會ノ議定ヲ經ルニアラサレハ確定セサルモノトス千八百七十九年以後ハ中央官廳ハ貧民救助法ニ關スル或ル目的ノ爲メニ數個ノ連合寺區ヲ併合スルヲ以テ一般又ハ一地方ノ利益ノ爲メ必要ナリト信スルトキハ其ノ目的ノ爲メニハ之ヲ併合スル職權ヲ有スルコト、ナリタリ、以上職權ノ行使ニ關シテハ中央官廳ハ較々羈束セラル、所アリ且ツ種々地方ノ利益ニ對シテ十分ノ注意ヲ以テ之ヲ行使スヘキモノナレトモ貧民救助法適用ノ範圍ニ關シテハ完全ナル職權ヲ有スルモノトス

救貧行政管轄權ノ組織ニ關スル中央官廳ノ職權ハ亦地方有給吏員ノ選任ニ及フモノトス千八百三十四年ノ法律ニ依リテ中央官廳ハ法律ノ指定スル所ノモノヲ實行スルニ必要ナリト信スルトキハ保護吏ヲシテ有給吏員ヲ選任セシムルヲ得ヘキコト、ナレリ中央官廳ハ又其ノ候補者ノ資格、職務、給料、及其ノ收ムヘキ保證金ヲ定ムル權ヲ有セリ、中央官廳ハ該法律ノ規定ニ從フテ千八百四十七年七月二十四日ノ總括集

合規 則ヲ以テ十三種ノ有給吏員ニ關スル一般ノ規定ヲ發布セリ是レ已ニ上文ニ記述シタル所ナリ然レ

トモ中央官廳ハ箇々ノ場合ニ於テ規定ノ要件ヲ免除スルノ權ヲ有ス、又保護吏ノ選任シタル吏員ヲ否認シ又ハ免黜スルノ權及其ノ給料ヲ確定シ又ハ認可スルノ權ニ依リテ中央官廳ハ貧民救助法ニ於ケル重要ナル選任ニ關シテ無上ノ勢力ヲ有セリ、然レトモ中央官廳ハ有給吏員ノ選任ニ關シテ保護吏ニ對シ此ノ勢力ヲ加ヘ得ヘキノ地位ニ在ルニ拘ラス之ヲ從來ノ實歷ニ徵スルニ此ノ勢力ヲ利用スルニ當リテハ極メテ慎重ヲ旨トセルヲ見ル

第二 中央官廳ノ第二ノ職務ハ法律ヲ補充スル爲メニ命令及規則ヲ發布スルニ在リ立法部ハ多數ノ場合ニ於テ自カラ法律ヲ以テ嚴密詳細ノ規定ヲ爲ス代リニ中央官廳ニ委任スルニ其ノ裁量ヲ以テ時世ト場所トヲ斟酌シテ其ノ事情ニ適應スル特別規則ヲ發布スルノ權ヲ以テシタリキ蓋シ斯ノ如キ方法ヲ採用スルニ至リタル所以ノモノハ各地方ノ狀況相異ルカ爲メ貧民救助法ヲ實施セントスルニ當リ畫一ノ方法ヲ以テセントスルハ縱令不能ノ事ニアラサルモ至難ノ業タルヲ免レス然ルニ此ノ方法ヲ以テスレハ好結果ヲ奏シ得ヘキヲ以テナリ、加之、此ノ方法ニ由ルトキハ改良ヲ要スヘキコトモ事情ニ循ヒ徐々ニ之ヲ施スコトヲ得、隨テ急劇且ツ根本的ノ改革ヨリ生スル危險ヲ避クルコトヲ得ヘキナリ、此ノ趣旨ノ在ル所ハ千八百三十四年ノ法律ノ救貧院以外ノ救助ニ關スル條文ヲ見ルモ之ヲ察スルニ難カラス其ノ條文ノ規定スル所左ノ如シ
前述ノ事項ニ對シテ直接且ツ一様ノ救助ヲ施サント欲スル場合ニ於テハ頗ル困難ニ遭遇スヘキカ故ニ救貧事務官ハ其ノ適當ト信スル所ニ由リ命令又ハ規則ヲ以テ或寺區又ハ連合寺區ニ於テ強健者ニ救貧院以

外ノ救助ヲ施スハ如何ナル範圍内ニ於テ如何ナル期間内之ヲ爲スヘキカヲ定ムルノ權ヲ有スヘシ

斯ク救貧院以外ノ救助ニ關スル特別規定ヲ設ケ得ル理由ハ實ニ中央官廳カ法律ヲ執行スル爲メ其ノ裁量ヲ以テ命令又ハ規則ヲ發布シ且ツ既定ノ規則ヲ廢止若クハ修正スル職權ヲ行使スル權與トナリタルモノナリ是等ノ場合ニ於テ獨リ中央官廳ノ職權ニ對スル制限トナヘルキモノハ既定ノ規則ヲ修正シ又ハ新ニ規則ヲ發布シテ直接ニ個々ノ救助ニ干渉スルコトヲ得サルニアルノミナリ

中央官廳ノ發布スル規則ハ之ヲ二種ニ區別スルコトヲ得ヘシ一般規則及特別命令是ナリ

一般規則ハ一連合寺區以上ノ場合ニ適用スヘキモノナリ但シ連合寺區ノ構成又ハ解散ニ關スル命令ニシテ行政上ヨリハ寧ロ組織上ノ問題ニ關スルモノハ此ノ限りニ在ラス

此等一般規則ニ關シテハ種々ノ特別規定ヲ發布セラレタリ即チ此等一般規則ハ先ツ之ヲ「ロンドン、ガゼット」紙上ニ登載シ且ツ直チニ之ヲ貴衆兩議院ニ廻付セサル可カラス女皇陛下ハ何時ニテモ樞密院ノ諮詢ヲ經テ一般規則ノ全部又ハ一部分ノ廢止ヲ命スルコトヲ得然ルニ廢止ノ命令アリタルモ其ノ以前ニ於テ一般規則ニ從ヒテ爲シタル行爲ノ効力ハ之カ爲メ變動ヲ生セサルモノトス

右ノ外更ニ中央官廳ノ規則ノ適法ナルコトヲ保障スヘキ一事アリ他ナシ利害關係者ハ豫メ中央官廳ニ通知ヲ發シタル後、五十「ボンド」ノ保證金ヲ出シテ高等法院ニ出訴シ以テ其ノ規則ノ當否ニ關スル判決ヲ求ムルコトヲ得ルコト是ナリ而シテ高等法院ニ於テ中央官廳ノ規則ノ越權ニ涉ルコトヲ認メテ之ヲ廢罷シタルトキハ斯ク廢止シタル規則ニ關係ヲ有セシ凡テノ寺區又ハ連合寺區内ニ其ノ判決ヲ公示スヘキモノトス然

ルニ茲ニ注意ヲ要スヘキハ高等法院ハ單ニ法律ノ點ニ關シテ判決スルモノニシテ便宜ノ點ハ更ニ關係セサルモノトス而シテ中央官廳ノ職權ハ廣汎ナルヲ以テ實際ニ於テハ此ノ規定ノ適用ヲ見ルコト頗ル希レナリ前文已ニ説明シタル如ク中央官廳ノ命令規則ヲ發布スル職權ハ貧民救助法ノ全般ニ涉ルモノナリ然レトモ貧民救助法ノ範圍以外ニ於テハ更ニ其ノ職權ナク又慣習法ニ背反スル命令規則ヲ發布スルノ職權ナキモノトス

中央官廳ハ千八百三十四年ノ法律ニ依リテ命令規則ヲ發布スルノ職權ヲ概括的ニ附與セラレタル外ニ數多ノ特別事項ニ關スル法律ニ依リテ當該事項ニ關スル命令規則ヲ發布スルノ職權ヲ附與セラレタリ其ノ特ニ著シキモノハ連合寺區ノ境界變更ニ關スル件ナリ此ノ件ニ關シテハ中央官廳ハ既ニ數多ノ命令規則ヲ發布セリ元來此ノ件ニ關シテハ中央官廳ハ豫メ利害關係者ノ同意ヲ得サル可カラサルコトナリシニ今日ニ在リテハ前已ニ述ヘタルカ如ク利害關係者ハ單ニ事後ニ至リテ國會ニ於テ之ヲ論争シ得ルノミノコトナリタリ

中央官廳ハ又假定命令ヲ發シテ以テ地方團體カ救貧行政ヲ特別ノ事情ニ適應セシムル爲メ通常ノ規定ヨリ異リタル方法ヲ以テ執行セントシテ發シタル條例ヲ變更若クハ廢止スルコトヲ得ルナリ是レ亦從前ニアリテハ假定命令ヲ發スルニ先チテ利害關係者ノ同意ヲ得ルコトヲ必要トセシモノナリ

地方政務院ノ命令規則發布ノ職權ヲ行使スル範圍ノ大部分ハ實ニ救貧行政ニ關スルモノナリ而シテ其ノ發布ニ係ル命令規則中殊ニ千八百四十七年七月二十四日ノ^{モネラル、コンソリテトフ、オスター}總括集合規則ノ如キハ千八百三十四年ノ法

律其ノ物ヨリモ實用上更ニ重要ナルモノナリ、之ニ次テ重要ナルモノハ院外救助ニ關スル兩規則ナリ（其一ハ千八百四十四年十二月二十一日ノ^{アウストリア、レリフ、プロヒトリ、オスター}院外救助禁止規則ニシテ又一ハ千八百五十二年十二月十四日ノ^{アウストリア、レリフ、プロヒトリ、オスター}院外救助整理規則ナリ）又千八百六十七年一月十四日ノ會計ニ關スル普通規則及千八百七十七年二月十四日ノ保護吏選舉ニ關スル規則モ亦重要ナルモノナリ

第三 中央官廳ノ監督權ニ關シテハ我輩ノ見ル所ヲ以テスレハ中央官廳ハ行政上及ヒ財政上ノ點ニ於テ保護吏ニ對シテ監督權ヲ行使スルモノナリ此ノ兩點ニ關スル監督ハ行政監督及會計検査ニ關スル特別ノ制度ニ依リテ行使セラル、モノナリ實ニ此ノ特別ノ制度ニ依リテ中央官廳ト地方官廳トノ關係ハ永久ニ維持セラル、モノナリ

巡視官ハ時々其ノ管轄内ニ於ケル保護吏ノ會議ニ臨ミ以テ中央官廳ノ命令規則カ適當ニ執行セラル、ヤ否ヤヲ視察シ又時々救貧院ヲ巡監ス凡テ保護吏ニ對シテ不平ヲ抱ク者ハ盡ク之ヲ巡視官ニ訴ヘ出テ而シテ巡視官ヨリ之ヲ中央官廳ニ報告スルモノナリ又保護吏カ其ノ執務上中央官廳ノ認可ヲ得ルニアラサレハ執行スルコトヲ得サル處分（例ヘハ貧民ノ移住ノ如シ）ヲ爲サントスル要求又ハ現行制度ヨリ異リタル處置（例ヘハ強健者ニ對スル院外救助禁ヲ施行スルカ如シ）ノ認可ノ要求ヲ爲シタルハ巡視官ハ凡テ之ニ對シテ處斷スヘキモノナリ斯ノ如ク巡視官カ行政上ノ監督ヲ爲スト同時ニ會計検査官ハ財政上ノ監督ヲ爲スモノナリ凡テ保護吏ノ司ル經費ハ會計検査官ノ監督ノ下ニ立ツヘキモノナリ會計検査官ハ管ニ課税ノ適法ナルヤ否ヤニ止マラス其ノ相當ナルヤ否ヤヲ決定シ以テ保護吏ノ管掌ニ係ル財政全般ヲ監督スルモノナリ

右ノ如ク通常ノ經費ヲ監督スルノ外、中央官廳ハ公債ヲ起シテ將來ノ負擔ヲ重クスルコトヲ許スヘキヤ否ヤヲ決定シ若シ之ヲ許ストセハ其ノ金額其ノ方法及其ノ條件ヲモ決定スルノ職權ヲ有ス此ノ件ニ關シテハ中央官廳ハ其ノ命令ノ遵奉ヲシテ確實ナラシムルニ足ルヘキ十分ノ權力ヲ有セリ即チ會計検査官ハ凡テノ不法經費ヲ禁止シ且ツ之ニ關係シタル者ヲシテ各々其ノ責ニ任セシムルモノナリ、中央官廳ノ命令規則ニ違反シ又ハ其ノ他ノ反則ヲ爲シタル地方吏員ハ其ノ初犯ノ際ニ之ヲ五「ポンド」以下ノ罰金ニ處シ再犯シタルトキハ五「ポンド」以上二十「ポンド」以下ノ罰金ニ處シ三犯ニ及ヒタルトキハ二十「ポンド」以上ノ罰金又ハ禁錮ニ處セラルヘシ中央官廳ハ又其ノ監督ヲシテ更ニ完全ナラシムル爲メ若シ有給吏員ニシテ其ノ職務ノ執行ニ不適當ト見ルヘキモノ又ハ命令規則ノ執行ヲ拒絕シ若クハ故意ニ之ヲ怠リタルモノアリタルトキハ保護吏ノ同意ヲ要セス且ツ豫知ヲ與ヘスシテ之ヲ免黜スルノ職權ヲ有セリ斯ノ如ク中央官廳ノ監督機關具備シ而シテ之ヲ行使スルノ手段亦十分ナリト云フヘキモノナリ

第四 前述ノ監督權及之ニ附屬スル職權ニ次テ我輩ノ茲ニ論述セントスルモノハ中央官廳ノ行使スル裁決權ナリトス是レ即チ保護吏ニ對シテ起ル不平ヲ裁決スルモノニシテ多クハ當該地方ヲ管轄スル巡視官ノ調査報告ニ基テ之ヲ爲スモノナリ

是故ニ我輩ノ茲ニ論述セントスル所ノモノハ中央官廳カ其ノ裁量ヲ以テ行使スル准裁判權ニ係ハルモノナリ

准裁判權ニ關シテ第一ニ論述スヘキモノハ會計事項ニ關スルモノナリ會計事項ニ關シテハ會計検査官ノ決

定ヲ經タル後ハ利害關係者ノ選擇ニ從フテ中央官廳又ハ高等法院ニ上訴スルコトヲ得ルナリ然ルニ實際ニ於テハ殆ト皆中央官廳ニ上訴スルヲ見ル如何トナレハ中史官廳ハ高等法院ノ職權ニ屬セサル所ノ衡平法ノ裁判權ヲ有シテ法律ニ根據セシテ命令ヲ發スルコトヲ得、加之、中央官廳ニ上訴スルハ訴訟手續簡易ニ且ツ訴訟費用僅少ニシテ足ルヲ以テナリ

其ノ他利害關係者ハ又貧民ノ住居^{セツトメント}ニ關シ又ハ救助費用ノ償還ニ關シテ起リタル爭論ヲ普通裁判所ニ出訴セスシテ中央官廳ニ之カ裁決ヲ求ムルコトヲ得ヘシ、連合寺區ニ以上ノ間ニ貧民ノ住居若クハ移轉又ハ其ノ經費賦課ニ關シテ爭論アリタルトキハ中央官廳ニ向テ之カ裁決ヲ求ムヘキコトヲ關係連合寺區カ書面ヲ以テ契約スルトキハ其ノ契約ハ有効ナリトス、中央官廳ノ官印ヲ以テ下シタル裁決ハ終審タルモノニシテ高等法院ノ命令狀ヲ以テスト雖之ヲ覆審スル能ハサルモノナリ

第五 以上論述シ來リタル中央官廳ノ諸機能ハ法律ヲ以テ明定セルモノニシテ其ノ活動ノ範圍ハ一定ノ時期ニ於ケル在職者ノ如何ニ由リテ變動ヲ來スヘキモノニアラス然ルニ今ヤ茲ニ論述セントスル所ノ諸報告ヲ蒐集シ且ツ保護吏ニ種々ノ訓諭ヲ與ヘ以テ貧民救助法ノ進歩發達ヲ計ルヘキ機能ニ至リテハ大ニ前者ト其ノ趣キヲ異ニスルモノアリ此ノ機能ニ屬スル活動ノ範圍ハ院長其ノ人ノ如何ニ由リテ大ニ之カ廣狹ヲ來タスヘキハ多言ヲ要セサル所ナリ我輩ハ前ニ貧民救助制度ノ發達ヲ叙述スルニ當リテ之カ發達ニ關シテ非常ノ功績ヲ顯シタル幾多ノ院長ヲ列舉シタリキ我輩ハ特ニ「ゴツセン」氏及其ノ後ノ院長諸氏カ最近十年間ニ之カ爲メ盡力セラレ就中公設ノ救助ト民間ノ慈善トノ協力、院外救助ノ法律の整理、及醫藥救助ノ改善

等ニ關シテ有益ナル事功ヲ留メラレタルコトヲ論及シタリキ尙此ノ外ノ諸問題ニ關スル中央官廳ノ盡力モ亦我輩ノ叙述セシ所ナリ其ノ主要ナルモノハ貧民子弟ノ處遇及教育ニ關スルコト、保護吏ノ行爲ノ準繩ト爲スニ足ルヘキ有益且ツ公平ナル報告ノ蒐集ニ關スルコト等是レナリ

斯ク叙述シ來リタル所ニ依リテ之ヲ視レハ中央官廳カ保護吏ヲ教導スルノ職責ヲ盡サントシテ如何ニ苦心セルカヲ知ルニ足ルヘシ中央官廳ハ巡視官ニ依リ各連合寺區ニ於テ特殊ノ興味アル事項ニ關スル報告ヲ得且ツ時宜ニ依リテハ適當ノ人物ヲ外國ニ派遣シ以テ外國事情ニ關スル報告ヲ得ルコトアリ而シテ中央官廳ハ其ノ得タル材料ニ就テハ年報ニ於テ之ヲ論評シ又急ニ施行ヲ要スル問題ニ關シテハ通牒ヲ發シテ以テ或ル新主義ヲ實施スル方法ヲ指示スルコトアリ此ノ如キ際ニハ巡視官ハ全國內ニ新主義ノ傳播ヲ務メ且ツ之カ實施ヲ監督スルモノナリ

中央官廳ノ近年ノ施爲ハ「スチアート、ミル」ノ言ノ虛ナラサルヲ證明スルニ足ルモノアリ其ノ言ニ曰ク權力ハ或ハ之ヲ地方ニ分ツコトヲ得ヘシ然トモ智力ハ之ヲシテ其ノ効用ヲ致サシメントスルニハ必スヤ之ヲ中央ニ集メサルヘカラサルナリ譬ヘハ彼ノ亂射シタル光線ニハ必スヤ一ノ燒點アリテ之ヲ集中シ以テ各方ニ散在シテ破折且ツ變色シタル各光線ヲシテ茲ニ來リテ完整且ツ純明ナラシムルノ必要アルカ如シ夫レ無リ即チ中央政廳タル者ハ地方廳トノ間ニ來往通信ノ途ヲ公開シ地方廳ノ經驗シタル所ノモノハ之ヲ報告セシメ中央ノ事ハ之ヲ地方廳ニ通告シ地方廳ノ稟請ニ對シテハ直チニ之ニ訓令スルノミナラス必要ト認ムル場合ニ於テハ進テ之ニ諭告スルコトヲ務メサル可カラサルナリ

地方政務院ノ盡シタル職務ハ右ノ言ニ合スヘクシテ詢ニ歎美スヘキモノアリ而シテ之カ爲メニ英國ノ貧民救助制度ハ竟ニ今日ノ如キ名譽ノ絶頂ニ到達スルヲ得タリ

我輩ハ是ヨリ地方政務院カ此職務ヲ執行スルニ當リ主トシテ利用スル機關ヲ説明スル所アラントス巡視官是ナリ

第三節 巡視官

巡視官カ、救貧事務官補ニ代リテ其ノ職務ヲ執ルニ至リタルハ千八百四十七年ノ事ナリ即チ巡視官ノ職務ハ大體ニ於テ救貧事務官補ト異ル所ナク其ノ管轄區域内ニ於テ中央官廳ヲ代表シ以テ中央官廳ト地方廳トノ聯絡ヲ爲スモノナリ

救貧事務官補ノ員數ハ一定シタルモノニアラサリキ蓋シ之ニ關スル法律上ノ規定ナキヲ以テ大藏省ト協議シテ之ヲ定メタルモノナリ初メ九名ノ救貧事務官補ヲ置キタルモ其ノ不足ヲ感シタルヲ以テ竟ニ之ヲ増シテ二十一名ト爲シタリキ

巡視官ノ員數ハ其ノ初メ多年ノ間十二名ナリキ、之カ爲英蘭及威爾斯ヲ十一箇ノ管轄區域ニ分チ十一名ヲシテ各之ヲ管理セシメ其ノ第十二名ヲ以テ特ニ會計事項ニ關スル監督ヲ爲サシメタリ此ノ十一箇ノ管轄區域ハ今日尙存在セリ而シテ首府倫敦ハ其ノ一タリ然ルニ此ノ管轄區域中監督ノ便宜上更ニ分割セラレタルモノアリ事務増加セル爲メ二名以上ノ巡視官ヲ有スルモノアリ又巡視官ノ外ニ巡視官補ヲ備フルモノアリ故ニ今日ニ於テハ會計巡視官ノ外地方公債巡視官一名及貧民學校巡視官四名アリ是等特別事務ニ關スル巡

視官ニ就テハ茲ニ之ヲ論究スルノ必要ヲ見ス因テ一般巡視官ノ職務ニ關シテ敘述スル所アラントス

一般巡視官ノ職務ハ之ヲ大別シテ二ト爲スコトヲ得即チ第一ハ通常且ツ定期ノモノニシテ第二ハ特別ノ場合又ハ特別ノ事情ノ下ニ於テノミ行フヘキモノタリ即チ左ノ如シ

第一 巡視官タルモノハ其ノ管轄區域内ニ於ケル救貧行政カ現行ノ法律規則ニ違反スルコトナクシテ施行セラル、ヤ否ヤヲ監視セサルヘカラス此ノ目的ヲ達スル爲メ巡視官ハ每年少クトモ一回若クハ二回ハ其ノ管轄區域内ノ各保護吏會ヲ巡視スヘキモノトス而シテ其ノ成規ニ違反シタルモノアリタルトキハ細大トナク盡ク之ヲ報告セサルヘカラス、巡視官ハ保護吏會ニ於テ意見ヲ述フルコトヲ得然レトモ投票ノ數ニ加ハルコトヲ得ス、巡視官ハ又一年内ニ少クトモ二回ハ其管轄區域内ニ在ル各救貧院其ノ他救貧ノ爲メ設ケタル建築物ヲ巡視シテ精密ノ觀察ヲ遂ケサル可カラス而シテ一年ノ終リニ至リ中央官廳ニ對シテ其ノ管轄區域内ノ狀況ニ關スル一般ノ報告ヲ爲スヘキモノトス且ツ日々口頭ノ報告ヲ爲ス爲メ倫敦ニ到ルコトハ巡視官ノ從來實行セル所ナリ

第二 巡視官ハ其ノ管轄區域内ヨリ中央官廳ニ向テ裁決ヲ求メタルモノアルニ當リ又中央官廳カ或連合寺區ノ爲メニ規定ヲ制定セントスルコトアルニ當リテ中央官廳ニ對シテ其ノ材料ヲ供給スヘキモノトス而シテ之ヲ供給スルニ際シ必要ナル場合ニ於テハ特ニ其ノ地方ニ就テ調査ヲ遂ケタル後報告スヘキモノナリ又凡ソ管轄區域内ヨリ中央官廳ニ對シテ上申セント欲スル者ハ先ツ第一ニ書類ヲ具シテ之ヲ巡視官ニ提供セサル可カラス蓋シ巡視官ハ常ニ其ノ管内ヲ巡回シテ地方ノ情況ヲ熟知セルヲ以テ上申ノ當否ヲ判

定スルニハ最モ便宜ノ地位ニ立ツモノナリ而シテ巡視官ニ於テハ其ノ上申ヲ適當ナリト信シタルトキハ直チニ其ノ關係者ニ就テ調査シ以テ事實ノ真相ヲ討究スルヲ得ヘシ又中央官廳ヨリシテ正式ノ調査ヲ爲スヘキ命令アリタルトキハ關係者ヲ召喚シ宣誓ヲ爲サシメテ之ヲ審問スルコトヲ得ルナリ而シテ其ノ得タル證言ハ巡視官ノ之ニ對スル意見ト共ニ之ヲ中央官廳ニ報告スヘキモノトス斯ノ如ク巡視官ノ調査ヲ經ヘキ上申ハ其ノ性類頗ル多シ其ノ第一ニ指ヲ届スヘキモノハ救貧吏員ノ選定、地方吏員ニ對スル訴告ニ關スル諸問題及保護吏ニ於テ特種ノ施設(例ヘハ救貧院ノ構造ヲ變更シ地方公債ヲ起シ移住ノ經費ヲ支出シ又ハ院外救助禁止規則若クハ其ノ他ノ規則ヲ適用セシテ特別ノ院外救助ヲ施スコト等)ヲ爲サントシテ之ニ對シテ中央官廳ノ認可ヲ要求スルコト等ニ關スルモノナリ又有給吏員ニシテ訴告セラレ又ハ保護吏ヨリ停職セラレタル者アリタルトキハ之カ調査ノ爲メ巡視官ヲシテ時間ヲ費サシムルコト少シセス斯ル場合ニ於テハ巡視官ハ地方ノ情況ヲ熟知セルヲ以テ頗ル便宜ノ地位ニ立ツモノナリ何トナレハト巡視官ハ有給吏員ノ選任アリタルトキハ其ノ報告ヲ受ケ常ニ之ト相識レルノミナラス實地ニ就テ調査ヲ爲スコトモ頗ル容易ナレハナリ以上説明シタルカ如ク中央官廳ハ倫敦ニ在リテ全國ノ保護吏ノ狀況ヲ詳ニスルヲ得ス此ノ二者ノ聯鎖ヲ爲スモノハ實ニ巡視官ナリトス

以上説明シタル主要ナル職務ノ外、巡視官ハ臨時ノ職務ヲ有セリ是レ既ニ前章ニ於テ説明シタル所ノモノナリ即チ巡視官ハ必要ナル場合ニ於テハ其ノ代理者ヲ中央官廳ニ供給スルコトアリ中央官廳ハ此ノ代理者ヲシテ必要ナル調査ヲ爲サシメ其ノ調査ヲ蒐集シテ更ニ之ヲ保護吏會ニ配布スルナリ又此ノ代理者ハ保護

吏ニ助力ヲ爲スモノニシテ中央官廳ノ制定シタル規程ノ趣旨ヲ之ニ説明シ其ノ之ヲ實行スルニ當リテハ又種々ノ援助ヲ爲スモノナリ

今日ノ巡視官ト保護吏トノ關係ハ毫モ間然スル所アルヲ見ス保護吏ハ巡視官ヲ以テ自己ノ上ニ立チテ自己ヲ監督スルモノト見ルヨリハ寧ロ中央官廳ニ對シテ地方的利益ヲ代表スルモノナリト信スルモノ、如シ巡視官ノ公衆一般ニ於ケル信用ハ頗ル鞏固ニシテ其ノ地方行政上ニ關シテ吐キタル意見ニ對シテ一身ノ利益上ノ嫌疑ヲ惹起シタルコト曾テ之レナシト云フ、保護吏ハ凡テ巡視官ノ意見ニ重キヲ置キ善ク之ヲ遵奉セリ是レ巡視官ハ毎年國會ニ提出スヘキ報告中ニ於テ各地方ノ行政ニ對シテ褒貶ヲ爲スニ職由スルモノナリ之ヲ要スルニ巡視官ハ中央官廳ト保護吏トノ關係ヲ保維スルモノニシテ上文ニ引用シタル「スチュアート・ミル」ノ言即チ「中央官廳ハ地方ノ經驗シタル所ノモノハ之ヲ報告セシメ中央ノ事ハ之ヲ地方廳ニ通告シ地方廳ノ稟請ニ對シテハ直チニ之ニ訓令スルノミナラス必要ト認ムル場合ニ於テハ進テ之ニ諭告スルコトヲ務メサルヘカラス」トノ言ヲ中央官廳ヲシテ實行スルコトヲ得セシムルモノハ實ニ巡視官ノ媒介ニ依ルモノナリ

第四節 會計検査官

中央官廳カ保護吏ヲ監督スル爲メ使用スル第二ノ機關ハ即チ會計検査官ナリ蓋シ會見検査ノ制度タルヤ千八百三十四年以來成立スルモノニシテ爾後立法部ニ於テハ此ノ職務ニ當ル官吏ノ地位ヲ増進シ其ノ權限ヲ擴張センコトヲ常ニ務メタルヲ見ル

千八百三十四年ニ至ルマテハ救貧行政ニ關スル會計及ヒ經費ノ検査ハ保安判事ノ行フ所タリ然ルニ保安判事ノ行フ検査ハ單ニ形式的ニ過キサルノ觀アリキ是故ニ當時ノ調査委員ハ救貧行政制度ノ改革ヲ爲サントスルニハ其ノ會計制度ノ根本的改革ヲ以テ之カ必要條件ト爲シタリ千八百三十四年ノ貧民救助法ニ於テニ特ニ有給ノ會計検査官ヲ選任スル規定ヲ設ケス然レトモ救貧事務官ハ其ノ有給吏員ヲ選任シ得ル一般的職權ニ依リテ或連合寺區ノ爲メニ會計検査官ヲ選任シ得ルコト、ナレリ

千八百四十四年ニ至リ立ノ法部ハ更ニ一步ヲ進メタル規定ヲ設ケタリ蓋シ連合寺區ニ於テ選任シタル會計検査官ハ其ノ職務ノ爲メニ全ク其身ヲ委ヌルモノニアラスシテ有効ナル會計検査ヲ遂クルニ必要トスル所ノ獨立ノ地位ヲ有セサルコト明カナリシヲ以テ此ノ年ニ於テ中央官廳ニ授クルニ數多ノ連合寺區ノ爲メニ共同ノ會計検査官一人ヲ選任スル目的ヲ以テ此等數多ノ連合寺區ヲ併合スルノ職權ヲ以テセリ且ツ之ト同時ニ其ノ選任セラレタル會計検査官ノ職權ハ擴張セラレ又保安判事カ會計検査ニ干與スルノ權限ハ全ク廢止セラレタリ

會計検査官ノ管轄區域ノ構成ニ關シテ中央官廳ノ最後ニ執リタル方針ハ其ノ區域ヲ大ニシテ以テ一人ノ會計検査官ヲシテ其身ヲ委ネテ其ノ職務ニ當ラシムルニ足ルヘキ事務アラシメンコトヲ務メタリ管轄區域ノ數ハ千八百六十四年ニ於テハ五十三ニ上リシカ今日ニ於テハ減シテ三十七トナレリ而シテ首府倫敦ハ其ノ一區域ヲ構成セリ中央官廳ノ會計検査官ニ對シテ行使スル權力ハ今日ニ於テハ頗ル強大トナレリ即チ千八百六十八年以後ハ會計検査官ノ選任ハ專ラ中央官廳ニ依ルモノニシテ保護吏ハ之ニ對シテ毫モ容喙スル

ヲ得サルコト、ナレリ殊ニ千八百七十九年ニ至リテ會計検査官ノ俸給ハ國庫ヨリ支出スルコト、ナリタルヲ以テ會計検査官ハ全ク政府ノ吏員ト爲リタリ

會計検査官ノ職務タルヤ救貧行政制度上ニ於テ最重要ナル地位ヲ占ムルモノナリ上文既ニ説明シタル如ク凡テ救貧行政上ノ吏員ハ會計ニ關スル詳細ノ帳簿ヲ有シ規定ノ法式ニ從フテ之ニ記入セサルヘカラス而シテ此等諸帳簿ハ毎年二回之ヲ會計検査官ニ呈出シテ其ノ檢閲ヲ求ムヘキモノトス會計検査官ノ職務トスル所ハ諸帳簿ノ記入ノ方法其ノ當ヲ得タルヤ否ヤ各帳簿相抵觸スルコト無キヤ否ヤ會計ニ違算無キヤ否ヤ記載ノ事項ハ之ヲ證明スルニ必要ナル書類ヲ缺クコト無キヤ否ヤヲ查察スルニ在リ會計検査官ハ又各事項ニ涉リテ其ノ法律ニ違背スルコト無キヤ其ノ額不當ニ失スルコトナキヤヲ決定スヘキモノトス而シテ過度ノ支出ト認ムヘキモノハ凡テ之ヲ許容セス不當ノ經費ヲ支出シタル者又ハ之ヲ命令シタル者ニ對シテ責任ヲ負ハシムルナリ不法ノ支出ヲ爲シタル者ハ假令本屬長官ノ命令ニ出ツルトキト雖其ノ責任ヲ免ル、コトヲ得サルモノトス

會計検査官ハ通常ノ救貧行政上ニ於テハ完全ナル監督權ヲ有スルモノナリ即チ其ノ管轄區域内ノ各連合寺區ニ於ケル經費ニ關スル問題ハ凡テ之ヲ検査スヘキモノトス検査ハ毎年二回之ヲ行フモノニシテ通常ハ三月二十五日及九月二十九日ノ後直チニ行ヘルヲ見ル是レ此ノ兩日ハ各連合寺區ニ於テ諸帳簿ヲ整理スル期日ナルヲ以テナリ會計検査官ハ検査ニ先ツコト少クモ十四日ニ於テ之ヲ保護會ノ書記ニ通知シ書記ハ直チニ之ヲ其ノ連合寺區内ニ揭示スヘキモノトス而シテ検査ニ先ツコト少クモ三日ニ於テ諸帳簿ハ之ヲ公開

シテ其ノ區内ノ救貧稅納入者ノ閱覽ニ供セサルヘカラス検査ノ際ニハ關係吏員ハ證據書類ヲ携帯シテ之ニ出席スヘキモノトス救貧稅納入者又ハ其ノ他ノ者ニシテ會計上損害ヲ受ケタリト信スルモノハ検査ノ際之ヲ訴ヘ出ツルコトヲ得、會計検査官ハ之ニ對シテ裁決ヲ爲サ、ル可カラズ會計検査官ハ之カ爲メ證人ヲ召喚シ及證書ヲ呈出セシムルノ職權ヲ有セリ而シテ會計検査官ハ當該吏員ヲシテ其ノ過失ノ責ニ任セシムルニ先チ之ヲシテ辨明ヲ爲スノ機會ヲ得セシメサルヘカラス會計検査結了シタルトキハ其ノ成績ハ之ヲ證明シ又ハ其ノ概況ハ之ヲ中央官廳ニ具申スヘキモノトス

會計検査官ノ裁決ニ不服ナル者ハ當ニ普通裁判所ニ上訴ヲ爲シ得ルノミナラス中央官廳ニモ上訴ヲ爲スコトヲ得ヘシ中央官廳ニ於テハ裁判ヲ破毀又ハ確定スルコトヲ得ヘク且ツ其ノ有スル所ノ衡平法權限ノ行使ニ依リテ責任ヲ宥恕又ハ確定スルコトヲ得ルモノトス

半年毎ニ執行スル會計検査ノ外ニ中央官廳ハ何時ニテモ會計検査官ニ命ジテ臨時會計検査ヲ爲サシムルコトヲ得ルナリ

斯ノ如ク各經費ノ検査斷ヘス行ハル、ヲ以テ監督ノ實大ニ舉リ巡視官ノ職務ニ幫助ヲ與フルコト尠シトセサルナリ

會計検査官ヲシテ完全ニ其ノ職責ヲ盡サシメントスルニハ特別ノ技能ヲ有スル人ヲ選任スルコトヲ必要トス何トナレハ會計検査官タル者ハ當ニ智識アリテ且ツ公平ナル性質ヲ有スルヲ以テ足レリトセス法律規則ニ熟達シタル人タラサル可カラサレハナリ而シテ法律規則ハ實ニ浩瀚ナルモノナレハ之ニ熟達スルハ容易

ノ業ニアラスル事情アルカ故ニ會計検査官ハ辯護士中ニ就キ又ハ保護吏會ノ書記中ニ就キテ之ヲ選任スルコト多シトス

千八百七十九年以降ハ會計検査官一人ノミニテハ其ノ職務ヲ盡クスコト能ハサル場合ニ於テハ中央官廳ノ認可ヲ經テ補助員ヲ選出スルコトヲ許サレタリ例ヘハ首府ニ於テハ會計検査官ノ外ニ會計検査官補一人及書記二人ヲ有セリ

終ニ臨ンテ一ノ注意ヲ要スヘキコトアリ他ナシ會計検査官ノ制度ノ便宜ナルコト是レナリ即チ會計検査官ハ會ニ救助行政ニ關スル經費ヲ検査スルノミニ止マラス地方行政中ノ他ノ事項ニ關シテ租稅ヲ徵收スルモノ例ヘハ學校組合又ハ道路組合ノ如キモノ、會計ヲモ検査スルノ職權ヲ有スルモノナリ

第五節 監察吏

我輩ハ是レヨリ地方的吏員ニ移リテ論述スル所アラントス而シテ先ツ考究スヘキハ監察吏ナリトス抑モ監察吏ハ千八百三十四年ニ至ルマテハ實際上ニ於テハ救貧行政ニ關スル全般ノ事務ヲ委托セラレタルノ觀アリキ

蓋シ「エリザベス」ノ法律ノ下ニ於テハ各寺區ニ於テ保安判事ハ二名乃至四名ノ監察吏ヲ選任スヘキモノトシ而シテ監察吏ノ職務トスル所ハ教會事務員ト共力シテ左ノ件々ヲ爲スニ在リ

第一 貧民救助ノ爲メニ必要ナル經費ヲ寺區内ノ住民ヨリ徵收スルコト

第二 貧民救助ニ關スル全般ノ事務ヲ實行スルコト

第三 其ノ他凡テ貧民救助法ヲ施行スル爲メ必要ナル施設ヲ實行スルコト

此ノ第三ノ事項中ニ入ルヘキモノト看做サレ「チャーレス」第二世ノ法律ノ發布以來殊ニ然リト認メラレタルモノハ浮浪ノ貧民ヲ送附スルノ一事是レナリ之カ爲メ監察吏ノ事務繁雜ヲ來スコトハ莫大ニシテ監察吏ノ大ニ困難ヲ感セシ所ナリキ

以上三項ノ監察吏ノ職務中實際上今日尙存スル所ノモノハ單ニ第一項ノ事務ノミニシテ其ノ他ノ二項ノ事務ハ千八百三十四年以降ハ立法者ニ依リテ概テ之ヲ他ノ吏員ニ委托セラレタリ千八百三十四年ノ法律ニ依リテ設置セラレタル連合寺區内ニ於テ今日監察吏ノ執ルヘキ職務ハ千八百四十二年四月二十二日ノ行政命令(監察吏職務規程)ヲ以テ之ヲ規定セラレタリ

千八百三十四年以降ハ救助ノ事務ハ保護吏會ニ於テ之ヲ執行スルコト、ナレリ而シテ此ノ點ニ關シテ從前監察吏ノ職務ニ屬シタルモノ、今日尙其ノ保持セル所ノモノハ非常ノ急施ヲ要スル場合ニ於ケルモノニシテ金錢ヲ以テセスシテ絶對的必要物品ヲ以テ救助ヲ施スニ在リ監察吏ハ又此ノ種ノ救助ヲ施スヘキコトヲ保安判事ヨリ命令セラレ、コトアリ然レトモ監察吏ハ各場合毎ニ之ヲ救助吏ニ報告セサル可カラズ且ツ監察吏ノ處分ニ關スル裁決ハ中央官廳ニ於テ之ヲ爲スヘキモノトス右ノ外貧民救助吏ノ下ニ於ケル監察吏ノ他ノ職務モ右ト同シク今日ニ於テハ殆ト全ク保護吏ノ管掌スル所トナレリ其ノ最モ著シキ一例ハ貧民送附ノ場合はレナリ今日ニ於ケル貧民ノ送附ハ之ヲ送り出サント欲スル地方ノ保護吏ヨリ送附ノ命令狀ヲ願受ケ其ノ貧民ニ對シテ義務ヲ有スル地方ノ保護吏ニ向フテ之ヲ發スヘキモノトナレリ

貧民救助法ノ下ニ於ケル監察吏ノ職務ハ今日ニ於テハ實際上救貧稅ヲ徵收シ必要ノ資金ヲ起スノ一事ニ局限セラレタルヲ見ル然ルニ此ノ點ニ關シテモ監察吏ノ職務ハ更ニ制限セララル、所アリ何トナレハ監察吏ハ連合寺區課稅委員會ノ監督ノ下ニ立ツヘキモノナレハナリ而シテ徵收シタル資金ノ管理及支辨ニ關シテハ監察吏ハ會計検査官ノ監督ヲ受クヘキモノトス即チ監察吏ハ中央官廳ノ定メタル方式ニ從フテ課稅簿ノ記入ヲ爲シ而シテ其ノ課稅簿ハ命令書其ノ他凡テ證據書類ト共ニ之ヲ會計検査官ニ呈出セサル可カラサルナリ

監察吏ハ其ノ任期中ハ寺區ノ財産ノ代表者タル位地ニ立ツモノナリ監察吏ハ就職ノ初ニ於テ前任者ト共ニ會計ヲ整理シ前任者ノ既ニ徵收セル救貧稅ハ之ヲ受取リ帳簿其ノ他ノ書類ハ之カ引繼ヲナサ、ル可カラス又救貧稅ノ怠納ニ係ハルモノハ出來得ル限り速ニ之ヲ徵收セサル可カラス監察吏ハ貧民救助法ノ施行ノ爲メニ要スル經費ヲ支辨スルニ足ルヘキ額ノ救貧稅ヲ徵收シ怠納者アレハ之ヲ督責シ以テ諸種ノ法律ノ關係ニ於テ救貧稅ヲ代表スヘキモノナリ故ニ經費ニ關シテハ保護吏ヨリノ支出請求書アレハ徵收シタル救貧稅中ヨリ之ヲ支辨セサルヘカラス但シ之ニ對シテハ保護吏ヨリ正當ノ領收證ヲ出スヘキモノナリ且ツ監察吏ハ必要ナル經費ヲ支出スヘキノ責ヲ一身ニ負フモノニシテ若シ救貧稅ヲ以テ之ヲ支辨スル能ハサルトキハ自己ノ財産ヲ以テ之ヲ填補スヘキモノトス

監察吏若シ必要ノ金額ヲ具備スルコトヲ忘リ之カ爲メニ保護吏ノ命令シタル救助ヲ七日間内ニ執行スルコト能ハサルニ至ラシメタルトキハ二十「ポンド」以下ノ罰金ニ處セラルヘシ又監察吏若シ保護吏若クハ保安

判事ノ適法ノ命令ニ從ハス或ハ中央官廳ノ制規ニ戻リタルトキハ五「ポンド」ノ罰金ニ處セラルヘキナリ以上述ヘ來リタル所ニ由リテ之ヲ視レハ監察吏ノ職タルヤ其ノ地位ニ因リテ特別ノ利益ヲ得ル所ナク而シテ其ノ負フ所ノ責任ハ重キニ過クルモノト云フヘシ是故ニ監察吏固有職務ノ重要ナル部分ハ既ニ他ノ機關ニ移サレタル今日ニ於テ尙之ヲ名譽職トシテ保存シ以テ寺區内ノ各個人ヲシテ此ノ地位ニ選任セラル、ノ義務ヲ負擔セシムルノ價值アリヤ否ヤハ今日ノ一疑問トスル所ナリ

「エリザベス」ノ法律ノ規定スル所ニ依レハ二人若クハ其ノ以上ノ保安判事ハ毎年各寺區ノ爲ニ其ノ大小ニ從フテ二人乃至四人ノ事實上ノ戶主ヲ監察吏ニ選任セサル可カラス監察吏ニ選任セラレタル者ハ滿一箇年間ニ奉職スヘキコトヲ法律ヲ以テ強制セラル、モノニシテ之ヲ辭退シタルトキハ論告セラレテ刑罰ニ處セラルヘキモノナリ然ルニ其ノ後、年ヲ經ルニ從フテ或ハ特權ノ理由ニ依リ或ハ裁判所ノ判決ニ依リテ此ノ規定ニ對シテ許多ノ例外ヲ生スルニ至レリ而シテ此ノ例外ニ屬スルモノハ貴衆兩院議員、辯護士、醫師、僧侶、陸海軍士官、國家ノ官吏及其ノ他ノ者ナリ近年ニ至リ小ナル寺區ニ於テハ一人ノ監察吏ヲ選任スルヲ以テ足レリトシ且ツ監察吏ノ職務ト教育事務員ノ職務トヲ兼ヌルコトヲ許サレタルヲ以テ小ナル寺區ニ於テハ特ニ專務ノ監察吏ヲ選任スルノ必要ハ全ク之レナキコト、ナリタリ

監察吏ノ補助トシテ有給ノ監察吏補ヲ選任スルコトヲ得ヘシ大ナル寺區ニ於テハ之ヲ選任セサルモノハ殆ト之ナシ而シテ監察吏ノ職務ハ實際上ニ於テハ殆ト全ク監察吏補ノ執行スル所トナレリ又此ノ外ニ有給ニテ救貧稅ノ徵收吏ヲ選任スルコトヲ得ヘシ而シテ監察吏補及徵收吏ハ一般有給吏員ト均シク中央官廳ノ監

督ノ下ニ立ツモノニシテ中央官廳ハ保護吏ニ命令シテ此等吏員ノ選任ヲ爲サシメ又保護吏ノ指名シタルモノヲ許可スルノ職權ヲ有スルモノナリ且ツ之等吏員ヲ免黜スルノ職權ハ獨リ中央官廳ノ有スル所タリ之ヲ要スルニ監察吏ノ職務タルヤ千八百三十四年以前ニ在リテハ頗ル重要ノ地位ヲ占メタリシモ今日ニ於テハ實際上唯僅ニ其ノ名ヲ存スルニ過キササルモノトナリタルヲ見ル

第六節 保護吏

千八百三十四年以降ハ保護吏會ハ救貧行政ノ地方的機關中ニ於テ最モ重要ナルモノトナリ從前監察吏ノ執行シタル職務ヲ行使スルニ至レリ

第一 保護會ハ各連合寺區毎ニ之ヲ設置セサルヘカラス若シ中央官廳カ其ノ職權ニ依リテ連合寺區内ノ一寺區ヲ以テ特ニ一ノ救貧行政區畫ト爲シタルトキハ其ノ寺區ノ爲ニ保護吏會ヲ設置スヘキモノトス保護吏ハ連合寺區内ニ包含セル各寺區ニ於テ之ヲ選舉スヘキモノトス然レトモ住民二萬人以上ヲ有スル寺區ノ場合ニ於テハ中央官廳ハ各別ニ保護吏ノ選舉ヲ行ハシムル目的ヲ以テ之ヲ數箇ノ分區ニ區畫スルノ職權ヲ有セリ殊ニ一寺區ヲ以テ一ノ救貧行政區畫ヲ爲セル場合ニ於テハ殆ト全ク分區ノ設ケアラサルハナシ而シテ中央官廳ハ各寺區若ハ各分區ノ人口及其ノ他ノ事情ヲ審按シテ選舉スヘキ保護吏ノ員數ヲ定ムルノ職權ヲ有セリ然レトモ各寺區ニ於テハ少クトモ一人ノ保護吏ハ必ス之ヲ選舉セシメサル可カラサルナリ選舉セラレタル保護吏ノ外ニ職務上ノ資格ヲ以テ保護吏トナルモノアリ是レ州又ハ郡ノ保安判事ニシテ當該連合寺區ニ駐在スル者ヨリ成立セリ保護吏選舉ノ遲延又ハ其ノ他ノ理由ニヨリテ保護吏會ノ中絶シタル

トキハ職務上ノ保護吏之ニ代リテ其ノ間救貧行政ヲ執行スルモノトス

英蘭及威爾斯ニ於テ選舉ニ因リタル保護吏ノ總數ハ二萬六千八百八十七人ニシテ職務上ノ保護吏ハ七千四百十二人ナリトス

中央官廳ハ首府ノ保護吏ノ構成ニ關シテハ強大ナル勢力ヲ有セリ是レ府内ニ駐在セル保安判事其ノ他四十「ボンド」以上ノ救貧稅ヲ收ムル者ヲ保護吏ニ指名スルノ職權ニ基クモノナリ然レトモ之ニ對シテ一ノ制限アリ即チ指名セラレタル者又職務上ノ保護吏ノ總數ハ選舉ニ因リタル保護吏ノ數ノ三分ノ一ヲ超加スルヲ得ヘカラサルコト是ナリ

第二 保護吏ノ選舉ハ大多數ノ連合寺區ニ於テハ毎年之ヲ執行セリ此ノ選舉ニ就テハ茲ニハ唯其ノ大要ヲ説明スルニ止メントス之ニ關スル法令ハ多クハ微細ノ規定ニ涉リ且ツ幾多ノ判決令ヲ以テ之ヲ解釋シ之ヲ補充セルヲ見ル

選舉人ハ寺區内ノ不動産所有者及住民ナリトス

茲ニ所謂不動産所有者トハ必スシモ不動産ノ正當ノ所有者トシテ之ヲ占有セル者ヲ指スノミニアラスシテ苟モ不動産ヲ賃貸シテ契約上ノ賃貸料ヲ受取ル權利ヲ有スル者ハ盡ク之ヲ包含ス質權者ノ如キハ其ノ一例ナリ凡テ不動産所有者トシテ投票セント欲スル者ハ其ノ不動産ニ對スル關係ヲ明記シタル届書(所有者ノ陳述)ヲ保護吏ニ差出スヘキモノトス然ルトキハ保護吏ノ保管ニ係ル不動産所有者名簿中ニ其ノ氏名ヲ登録セラルヘシ會社又ハ組合ニシテ不動産ヲ有スルトキハ其ノ役員中ノ一人ノ氏名ヲ登録シ之ヲシテ會社

又ハ組合ノ爲メニ投票セシムルコトヲ得ヘシ又寺区内ニ住居スル不動産所有者ハ委任狀ヲ以テ授權シタル代理人ニ依リテ投票ヲ行フコトヲ得ヘシ然レトモ借地人、テナント、ベリリッ、ステア、ランド、エゼント、コレクトル、オフレント人ヲ除クノ外ハ四人ノ所有者ヨリ多クノ人ノ代理トシテ投票ヲ爲スコトヲ得サルモノトス

何人ヲ問ハス寺区内ノ救貧税ヲ課セラレ且ツ少クトモ選舉前一箇年間救貧税ヲ收メタル者ハ救貧税納入者タルノ資格ヲ以テ選舉權ヲ有スルモノトス若シ不動産所有者カ同時ニ住民タルトキハ隨テ救貧税納入者タルヘキヲ以テ兩箇ノ資格ニ對シテ各々選舉權ヲ有スヘキモノトス

不動産所有者タルト救貧税納入者タルトキヲ問ハス其ノ選舉權ニ種々ノ階級アリ即チ税額五十「ポンド」以下ノ不動産所有者又ハ救貧税納入者ノ選舉權ハ一票ニシテ税額五十ポンドヲ増ス毎ニ一票ヲ加ヘ税額二百五十「ポンド」又ハ其ノ以上ノ者ニ對シテ六票ヲ付與スルヲ以テ極度トナスナリ

何人ヲ問ハス當該寺区内ニ於テ毎年少クトモ四十「ポンド」ノ救貧税ヲ課セラルヘキ者ハ保護吏ニ選舉セラ
ル、コトヲ得ヘシ然レトモ中央官廳ハ或場合ニ於テハ此ノ最下額ヲ低下スルノ職權ヲ有セリ其ノ寺区内ニ
家屋又ハ住所ヲ有スルコトハ候補者タルノ必要條件ニアラサルナリ

婦人モ亦被選舉權ヲ有セリ然レトモ有夫ノ婦カ選舉セラル、コトヲ得ルヤ否ヤノ議論ニ至リテハ未タ歸着ス
ル所ヲ見サルナリ

保護吏ハ元來名譽的且ツ隨意的ノ職務ニシテ此ノ職ヲ奉スヘキコトヲ強制スヘキモノニアラス故ニ任期中
ト雖十分ノ理由アルトキハ中央官廳ノ認可ヲ待テ辭職スルコトヲ得ヘキナリ

保護吏ノ曠職シタルトキハ中央官廳ノ命令ニ依リテ新ニ選舉ヲ行フヘキモノトス然レトモ殘存セル保護吏
ノ數カ三人ヨリ少ナカラサル場合ニ於テハ次期ノ選舉ニ至ルノ間殘存者ノミニテ事務ヲ執ルヲ妨ケサルナ

保護吏ノ任期ハ通常滿一箇年トス然レトモ滿期ニ達シタル保護吏ハ再選セラル、コトヲ得ヘシ而シテ實際
ニ於テハ概ネ再選セラル、ヲ例トス不動産所有者及救貧税納入者ノ多數ノ請願アリタルトキハ中央官廳ハ
保護吏ノ任期ヲ延長シテ三箇年又ハ其ノ以上ニ至ラシムルコトヲ得ルモノトス是レ近年ニ於テ履行ハル、
所ノモノナリ

選舉ハ中央官廳ノ規定ニ從フテ之ヲ行フヘキモノトス千八百七十七年ノ總括集合規則ニ規定スル所下文ノ
如シ、即チ選舉ニ關スル事務ハ保護吏會ニ屬スル書記(其ノ補助員ト共ニ)總テ之ヲ管掌スヘキモノニシテ
毎年三月十五日以前ニ於テ書記ハ選舉執行ノ公告ヲ爲スヘシ公告中ニハ被選人ノ員數及其ノ資格ニ關スル
詳細ノ記述ヲ爲スヘシ而シテ此ノ公告ハ救貧院ノ門戶及其ノ他適宜ノ場所ニ之ヲ貼付スヘシ三月十五日ヨ
リ二十六日ニ至ルノ間ニ於テ各選舉人ハ成規ノ書式ニ從フテ候補者ノ指名ヲ爲シ之ヲ書記ニ送附スヘシ而
シテ若シ指名セラレタル者ノ數カ選舉セラヘキ保護吏ノ數ニ超加セス且ツ書記ニ於テ斯ク指名セラレタル
者ノ資格ニ關シテ異議ナシトスルトキハ指名セラレタル者當然選舉セラレ書記ハ之ニ對シテ當選證書ヲ付
與スヘキモノトス若シ又指名セラレタル者ノ數カ選舉セラレヘキ保護吏ノ數ヨリ多キ場合ニ於テハ書記ハ
四月七日ニ於テ各種ノ選舉者(不動産所有者、救貧税納入者又ハ代理人)ニ投票用紙ヲ配賦スヘシ投票用

紙ハ指名セラレタル候補者ノ氏名ヲ「イロハ」順ニ從テ列記シタルモノナリ各選舉人ハ投票用紙上ニ於テ自己ノ推舉セント欲スル各候補者ノ氏名ニ對シテ自己ノ頭字ヲ記シ了リテ之ニ署名スヘシ斯クシテ投票用紙ハ四月八日ヲ以テ拾集セラルヘシ是ニ於テ書記ハ直チニ投票ノ結果ヲ投票記録簿ニ記入シ選舉セラレタル候補者ニ對シテ當選證書ヲ付與スヘキモノトス且ツ當選シタル保護吏ノ氏名ハ之ヲ印刷シテ各寺區ノ監察吏ニ送達スヘシ監察爲ハ教會ノ門戶又ハ其ノ他適宜ノ場所ニ之ヲ貼付スヘキモノトス

中央官廳ハ選舉ノ効力ニ關スル不服ヲ裁決スル職權ヲ有ス中央官廳ハ選舉ノ無効ヲ宣告シ更ニ選舉ヲ行フヘキコトヲ命スルヲ得ヘシ選舉ニ關スル非行ニ對シテハ特別ノ制裁アリトス

第三 保護吏會組織セラレタルトキハ其ノ開會第一ニ於テ會員中ヨリ一名ノ會長及一名又ハ二名ノ副會長ヲ選舉シ又三名ノ會員ヲ以テ事務擔當員ヲ構成スヘキモノトス會議ハ凡テ過半数ヲ以テ之ヲ決ス然レトモ少クトモ三名ノ投票アルニアラサレハ効力ヲ生セス可同數ナルトキハ議題ハ之ヲ否決シタルモノト看做ス定日ノ會議ハ之ヲ公開セサルモノトス保護吏ノ職務執行ニ關シテハ千八百四十七年七月二十四日ノ總括集合規則ニ細密ノ規定アリ即チ職務中ノ些細ナルモノハ書記之ヲ處理シ而シテ書記ハ次回ノ保護吏會ノ初ニ於テ之ヲ提出シテ其ノ承諾ヲ求メサルヘカラス臨時會ハ會員二人ノ要求アリタルキハ何時ニテモ之ヲ召集スヘキモノトス該規則ハ又會議ニ依リテ處理スヘキ事務ノ秩序ヲ一定セリ之ニ關シテハ許多ノ方式ヲ規定シ保護吏カ事務ヲ執行スルニ當リテハ凡テ之ニ從ハサル可カラサルコト、セリ例ヘハ契約ノ爲メニスル公告、金錢支拂ノ方法等是ナリ之ヲ要スルニ該規則ハ英蘭及威爾斯ニ於ケル總テノ保護吏會ノ事務執行ノ

間ニ畫一ノ標準ヲ定メタルモノト云フヘシ故ニ保護吏會ノ事務ハ到ル處成規ノ方式ニ依リ同一ノ慣例ヲ以テ執行セラル、ヲ見ル

保護吏會ハ或特別ノ目的ノ爲メニ其ノ會員中ヨリ委員ヲ選任ス例ヘハ救貧稅ノ賦課ヲ定ムル爲メニ課稅委員ヲ選任シ救貧院ヲ監視スル爲ニ巡視委員ヲ選任スルカ如キ是ナリ又保護吏會ヲ開クヘキ場所ヨリ四哩以上隔タリタル寺區ノ場合ニ於テハ中央官廳ノ認可ヲ得テ其ノ寺區ノ爲ニ區委員ヲ設置スルコトヲ得ヘシ區委員ハ救助ノ出願ヲ受取り之ヲ審査シテ保護吏會ニ報告スルヲ以テ其ノ職務トス

第四 保護吏ノ職務ハ之ヲ三種ニ區別スルコトヲ得ヘシ即チ左ノ如シ

- (一) 凡テ救助ノ出願ニ對シテ議決ヲ爲シ及其ノ議決ヲ實行スルニ必要ナル手段ヲ執ルコト
- (二) 救助行政ニ關シ殊ニ貧民ヲ收容セル屋舎ニ關シ常ニ監視スルコト
- (三) 有給吏員ヲ選任スルコト

以上三種ノ職務ニ就テハ本書中所々ニ於テ詳述スルヲ以テ茲ニハ唯數言ヲ費スニ止メントス

保護吏會ノ職務中最モ重要ナルモノハ救助ノ出願ニ對シテ議決ヲ爲スニ在ルコトハ殆ト疑ヲ容レサル所ナリ救助ノ出願アルトキハ保護吏會ハ先ツ第一ニ出願者ハ果シテ貧窮ナリヤ否ヤヲ議決シ果シテ然リトスルトキハ次ニ如何ナル種類ノ救助ヲ施スヘキヤヲ議決ス此ノ兩點ニ於テハ救助吏ノ報告ハ議決ノ爲ニ頗ル有力ナル材料ヲ供給スルモノト云フヘシ蓋シ救助吏ノ地位ハ救助ノ出願ニ接スルコト多ク且ツ監察吏カ自己ノ責任ヲ以テ又ハ保安判事ノ命令ヲ以テ救助ヲ施シタル場合ニハ之ヲ救助吏ニ報告ス(第五節參看)ヘキカ

故ニ救助吏タル者ハ出願ノ地位及事情ヲ知悉セサルヲ得ス隨テ救助吏ハ其ノ實況ヲ方式ノ訊問書ニ記入シテ之ヲ保護吏會ニ呈出シ且ツ自ラ之ニ出席シテ報告スヘキモノトス然レトモ概シテ之ヲ云ヘハ會議ノ際ニハ出願者ヲ召喚スルヲ例トス是レ保護吏ニ於テ口頭ニテ之ヲ訊問シ以テ救助吏ノ報告ヲ誤ラサルコトヲ確カメンカ爲ナリ

英國ノ貧民救助法ニ於テハ嚴格ナル規定アリテ救助ヲ施サレ得ルモノハ全然資力ノ缺乏セル者ニ限レルヲ以テ如何ナル人ニ對シテ救助ヲ施スヘキヤノ問題ニ關シテハ困難ヲ感スルコト頗ル稀レナリトス之ニ反シテ救助ノ施行方法ニ至リテハ最重要ナル問題トスル所ナリ何トナレハ此ノ點ニ關シテハ其ノ選擇ハ一ニ保護吏ノ職權内ニ在ルモノナレハナリ此ノ點ニ關シテ成規ヲ以テ保護吏ノ行動ヲ羈束セルハ或特別場合殊ニ強建者ニ關スル場合ノミニシテ其ノ以外ノ場合ニ於テハ救助ノ種類ノ選擇ニ關スル保護吏ノ自由裁量ノ餘地ハ頗ル廣シト云フヘシ即チ保護吏ハ法令ニ明文ノ存セサル場合ニ於テハ救助ヲ施スニ當リテ救貧院ニ於テスヘキヤ否ヤヲ決定シ又救貧院以外ニ於ケル救助ニ關シテモ金錢ヲ以テスヘキヤ將タ物品ヲ以テスヘキヤヲ決定スルモノナリ且ツ保護吏ハ被救助者ヲ何レノ救貧院ニ送附スヘキヤ決定スルノ必要アリ此ノ場合ニ於テハ困難ヲ來スコト少カラステニ小兒ノ場合ニ於テ然リトスル所ナリ

既ニ救助ヲ許シタル後ニ於テハ保護吏ハ更ニ又其ノ救助ノ施行ヲ監視スルノ職責ヲ有セリ救貧院内ニ於ケル救助ニ關シテハ其ノ職責ノ衝ニ當ルモノハ巡回委員ナリ巡回委員ハ單ニ救貧院ノミニ限ラス學校病院等ノ爲メニモ之ヲ選任スルモノトス而シテ巡回委員ノ報告ハ保護吏會ノ席上ニ呈出シテ之ヲ朗讀シ以テ救貧

院ノ事務又ハ被救助者ノ處遇等ニ關シテ改善ヲ要スヘキコトアリヤ否ヤ及ヒ相當ノ指揮ヲ爲スヘキヤ否ヤノ諸點ヲ討議スヘキモノトス又救貧院以外ニ於ケル救助ニ關シテハ絶ヘス監視ヲ嚴ニスルノ必要アリ蓋シ救貧院以外ニ於ケル救助ハ全ク一時的ノモノニシテ通常ハ三箇月以内ニ限ラル、モノナリ故ニ此ノ種ノ救助ニ關スル情報ハ定期ノ保護吏會ニ之ヲ呈出セシメ救助吏ハ被救助者ノ窮乏其ノ他ノ事情ヲ毎回報道スヘキモノトス

保護吏會ノ職務中最モ重要ナルモノハ有給吏員選任ノ一事是レナリ夫レ中央官廳ハ保護吏會ノ指名シタル吏員ヲ否認スルノ權ヲ有セルヲ以テ中央官廳ハ吏員選任ヲ支配スルモノナリトノコトハ上文ニ於テ我輩ノ既ニ論述シタル所ナリ然ルニ事實上ニ於テハ中央官廳ノ此ノ否認權ヲ行使スルコトハ極メテ稀ニシテ而カモ有給吏員ニ其ノ人ヲ得ルト否トハ救貧行政ノ實績上ニ重大ノ關係ヲ有スルモノナリ故ニ此ノ重要ナル選任權ハ實際ニ於テハ地方官廳ニ存スト云フモ敢テ不可ナキナリ

以上保護吏會ノ職務ニ關シテ論述シ了リタルヲ以テ我輩ハ之ニ附加シテ其ノ構成分子ニ就テ數言ヲ費ス所アラントス

保護吏會ノ構成分子タルモノハ果シテ何ソヤ

我輩カ上文ニ於テ貧民救助法ノ發達ヲ沿革的ニ敘述スルニ當リテ指摘セルカ如ク千八百三十二年ノ勅命調査委員ノ發見シタル弊害中ノ大部分ハ下ノ如キ事實ニ歸ス即チ上流社會ノ人ノ概シテ貧民救助法ニ冷淡ナルカ爲メ當時專ラ救貧行政ヲ掌握セル所ノ監察吏ノ地位ハ不適任ノ人物例ヘハ小商人ノ如キモノ、占ムル

所トナリシ事實是ナリ而シテ斯ノ如キ事實カ今日尙ホ現存セルヤ否ヤハ須ラク考究ヲ要スヘキ問題ナリトス今日ノ制度ノ下ニ於テ地方官廳ノ構成分子劣等ナリトスルモ其ノ結果トシテ生スヘキノ弊害ハ千八百三十四年以前ノ制度ノ下ニ於ケルカ如ク甚シカラサルヘキハ言フ俟タサル所ナリ何トナレハ今日保護吏ハ成規ヲ遵奉スル爲メ嚴格ナル命令ヲ以テ羈束セラレ又其ノ遵奉ヲ強行スル爲メ會計検査官、巡視官ノ設置及中央官廳ノ制度ノ具備シアルヲ以テ保護吏ノ行政上弊害ヲ及ホスヘキ範圍ハ極メテ局限セラレタレハナリ然リト雖今日斯ノ如ク地方官廳ノ上ニ檢束ノ嚴峻ナルハ一方ニ於テ重大ナル危險ノ伏在スルヲ免レサルヘシ其ノ危險トハ他ナシ善良ナル人士ノ救貧行政ニ冷淡ナルコトハ往時地方官廳ノ裁量殆ト無限ナリシクニ比スレハ一層甚シカルヘキコト是ナリ而シテ此ノ危險ヲシテ更ニ其ノ大ヲ加ヘシムルノ事實ニアリ其ノ一ハ即チ往時ノ監察吏ハ何人ト雖概シテ之ヲ辭退スルヲ得サリシニ反シテ今日ノ保護吏ノ地位ハ全ク任意ニ辭退シ得ラルヘキノ事實ニシテ其ノ二ハ即チ保護吏選舉ニ關スル現行制度ノ下ニ於テハ正義ノ人士ノ當選ヲ期スヘキ保障毫モ之ナキノ事實是ナリ抑現行制度ノ最大目的トスル所ハ投票ニ關スル煩雜ノ手續ハ出來得ル限り之ヲ排除セントスルニ在リ故ニ投票用紙制度ノ當然ノ結果トシテ若シ有權者中ノ上流社會ノ人士カ選舉ニ冷淡ナルトキハ少數ノ黨派者流カ其ノ候補者ヲシテ當選ヲ得セシムルハ洵ニ容易ノ業ナリトス加之、選舉權分配ノ方法大ニ其ノ當ヲ失セルカ故ニ少數ノ富豪ヲ以テ甚シキニ至リテハ一人ノ富豪ヲ以テモ尙能ク大多數ノ選舉者ノ意見ニ反シテ或範圍内ニ於テハ保護吏會ノ構成分子ノ選否ヲ左右シ得ルノ奇觀ヲ呈スヘキナリ讀者ノ記憶セル如ク連合寺區内ニ於テ大地積ヲ所有スルモノハ縱令ヒ「ベンニー」スラノ

救貧稅ヲ納メスト雖其ノ財産ニ對シテ六票マテノ多數選舉權ヲ有セリ而シテ英國ニ於ケル土地ノ所有權ハ僅々數人ノ間ニ分割セラレ、モノナレハ是等富豪ハ其ノ推舉セントスル各候補者ヲシテ當選セシムルニ難キヲ見サルヘキナリ

以上列陳シタル所ニ依リテ之ヲ視レハ今日保護吏會ノ構成分子即チ各保護吏タルモノハ其ノ職權ハ頗ル制限セラレ且ツ許多ノ有給吏員ノ爲メニ其ノ行爲ヲ羈束セラレ而シテ不條理ノ選舉權分配ノ下ニ當選シタルモノナレハ之ヲ彼ノ保安判事ノ鑒識ヲ以テ選任セラレタル往時ノ監察吏ニ比スルトキハ其ノ人物遙ニ劣レリト推論スルモ敢テ不可ナキカ如シ

然リ而シテ事實ハ全ク之ニ反スルヲ見ル乃チ公平ニ之ヲ評スレハ保護吏會ハ概ネ我輩ノ恰モ希望スル人物テ以テ之ヲ構成セリト云フヘシ即チ農業地方ニ於テハ保護吏タルモノハ概ネ名望アル借地人ニシテ市街地ニ於テハ一半ハ品位アル商人ニシテ其ノ附近ノ貧民ニ對シテ同情ヲ抱ケル者ヨリ成リ又他ノ一半ハ有爲ノ少年ニシテ將來社會ニ雄飛セントセル者ヨリ成レルヲ見ル

上文列舉セル如ク危險ノ事情多キニ拘ラス此ノ如キ好結果ヲ來シタル所以ノモノハ主トシテ之ヲ下ノ如キ二箇ノ原因ニ歸セサルヘカラス其ノ一ハ即チ民間ニ於ケル慈善協會ノ設立ニシテ是レ近年ニ至リテ俄然盛況ヲ來タセルモノナリ其ノ二ハ即チ救貧行政以外ノ許多ノ重要ナル職務ヲ保護吏會ニ移シタルコト是ナリ此ノ第二因アルカ爲メ保護吏ノ地位ハ政事的ノ技倆ヲ修練スルニ最モ適當ノ位置トナレリ則チ保護吏ヨリシテ竟ニ國會議員ニ上リタル者モ其ノ例ニ乏カラス斯ク一方ニ於テハ政事的ノ方面ニ志望ヲ抱ケル者カ保護

吏ノ地位ニ懸々セルニ當リ他ノ一方ニ於テハ慈善協會及其ノ歸依者ハ保護吏ヲ供給スルニ當リテハ正當ノ慈善主義ヲ救貧行政ニ適用スルニ堪フル人ヲ以テセルヲ見ル即チ該協會ハ民間ノ慈善ト公設ノ救助トノ共カヲ計ラント欲セルヲ以テ保護吏ヲ選舉スルニ當リテハ公設ノ救助ヲ支配スル正當ノ主義ヲ認識シテ以テ民間ノ慈善トノ分界ヲ明カニシテ間接ニ該協會ニ裨補スヘキ人物ヲ以テセントニ汲々タルヲ見ル慈善協會ノ救貧行政ニ竭シタル功ハ尠シトセス婦人ヲシテ保護吏會ニ加ハ、ルヲ得セシメタルハ實ニ該協會ノ盡力ニ出ルモノナリ而シテ婦人ノ救貧行政ニ於ケル成績ハ頗ル顯著タルモノアリ千八百七十五年首府ノ一區域「ケンシントン」ニ於テ一婦人ノ保護吏ニ選舉セラレタルアリ婦人ノ保護吏トナルハ之ヲ以テ嚆矢トナス千八百七十七年ニ至リ婦人ニシテ保護吏タルモノ首府ニ於テ三人、州部ニ於テ二人ヲ出セリ千八百八十一年ニハ倫敦ニ於テ一ノ協會起ルアリ其ノ目的トスル所ハ「資格アル婦人ヲ保護吏ニ選舉スヘキコトヲ獎勵スル」ニ在リ爾後幾クモナクシテ「ブリストル」「バーミンガム」及「ブライトン」ニ於テ類似ノ協會相次テ設立セラル、ニ至レリ是等諸協會ノ盡力ノ結果トシテ千八百八十四年ニハ婦人ニシテ保護吏ニ選舉セラレタルモノ四十四人ノ多キニ及ヘリ其ノ内倫敦ニ在ル者十四人ニシテ「バーミンガム」ニ在ル者五人「ブリストル」ニ在ル者四人ナリトス

救貧行政ニ於ケル婦人ノ其力ハ到ル所好評ヲ博セサルハナシ救貧行政中或種ノ事務ハ全ク婦人ニ一任セラレタルモノ尠シトセス例ヘハ救貧院ノ内部ノ整理ヲ監督スルコト、飲食衣服ヲ供給スルコト、又ハ看護婦及保母ヲ選舉スルコト等ノ如キ是ナリ此等婦人ハ又病院及學校ノ視察者トシテ到ル處好成績アリタルヲ見

ル且ツ公設ノ救助ト民間ノ慈善トノ關係ヲシテ密接ナラシメタルノ功ニ至リテハ頗ル多トスルニ足ルモノアリ蓋シ此等婦人ノ大多數ハ保護吏タルト同時ニ慈善協會ノ委員タルモノナレハ保護吏タル資格ヲ以テ引見シタル者ニテモ苟モ取ルヘキ價值アリト信スルトキハ之ヲシテ協會ノ保護ヲ受ケシムルノ勞ヲ執リ得ルノ便宜アリ斯ノ如クニシテ貧民救助法ノ救助ノ下ニ陥リタル者ヲシテ獨立人タルノ地位ニ復セシメタルノ例尠シトセス且ツ斯ノ如キ人ヲシテ職業ニ就クヲ得セシメ又之ヲ監督シテ其ノ再ヒ貧民ノ群ニ陥ルヲ警戒スルカ如キ其ノ用意ノ周到ナルコト感スルニ餘リアリトス

各種ノ方面ヨリ我輩ノ耳朶ニ達シタル所ヲ以テスルニ保護吏トシテノ婦人ノ事業ニ對シテハ唯賞讃ノ聲アルノミ我輩ハ又大多數ノ婦人ヲシテ之カ候補者タルヲ得セシメサル所ノ法律上ノ障礙物ヲ除却セントスルノ要求頗ル囂々タルヲ聞ケリ夫レ保護吏トナルヘキモノハ一般ノ規則トシテ救貧稅ノ納入額四十「ポンド」以上タルヘキノ評價ヲ得タル者ナラサル可カラストノ一條件ハ實ニ多數ノ婦人ヲシテ此ノ地位ニ在ラシムルコトヲ妨クルノ結果ヲ生シタルモノト云フヘシ若シ此ノ條件ヲシテ存在セシメサランニハ婦人保護吏ノ數ノ多キコト意思ノ外ニ出ツルモノアラントス

之ヲ要スルニ保護吏選舉ニ關スル現行制度ノ速ニ改正ヲ要スヘキコトハ何レノ點ヨリ之ヲ見ルモ殆ント疑ヲ容レサル所ナリ曩ニ千八百七十八年衆議院ニ於テハ此ノ問題ヲ調査スル爲メ特別調査委員ヲ選定シタルコトアリ當時調査ニ應ジテ證言ヲ提出シタル者ノ大多數ハ現行制度ニ反對ノ意見ヲ有セリ即チ上文我輩ノ論及シタル點ノ外更ニ在職期間ノ短キニ失シテ頗ル不便ナルコトヲ指摘セリ現行制度ノ下ニ於テハ此ノ期

間ハ通常之ヲ一箇年トシ唯出願ヲ待チ之ヲ三箇年ト爲スニ止マルノミ而シテ該證言者ノ意見ハ法律上ノ期間ヲ三箇年ト爲シ且ツ之ヨリ長キ期間ニ之ヲ延長シ得ルコト、爲サントスルニ在リキ

右ノ意見ハ實ニ適當ノ改正說ト云フ可シ夫レ救貧行政モ亦他ノ事務ト均シク多少ノ練習ヲ要スヘキモノタリ然ルニ保護吏會ノ構成分子ヲシテ年々更迭セシムルトキハ救助ノ原則ヲ正當ニ行使スルノ困難ナルヘキハ論ヲ俟タサル所ナリ故ニ此ノ困難ヲ避ケンカ爲メ多クノ地方ニ於テハ各々便宜法ヲ設ケ或ハ同一ノ保護吏ヲ再選スルモノアリ或ハ在職期間ノ延長ヲ爲セルモノアリ事情既ニ此ノ如キニモ拘ラス立法者ノ之ヲ雲烟過眼視スヘキ理アルヘキニアラス蓋シ右千八百七十八年ノ調査委員ノ報告アリタル際直チニ之カ改正ニ着手セサリシ所以ノモノハ貧民救助法ノ範圍以外ノ事由ナクンハアラス聞ク所ニ依レハ新タニ州會カウンティ、ボードヲ設置シ以テ地方行政ノ組織全體ヲ變革スルノ計畫アリト云フ夫レ眼前ニ此ノ如キ大計畫アリトスレハ一時ノ小改革ヲ施スハ立法者ニ於テ得策トセサル所ナランカ

第七節 有給吏員

地方官廳ニ於ケル諸種ノ有給吏員中其ノ職務ノ重要ナルカ爲メ特ニ論述ヲ要スヘキモノハ單ニ二種アルノミ書記及救助吏之ナリ

第一、書記 連合寺區ハ各々一人ノ書記ヲ有ス但シ大ナル寺區ニ於テハ更ニ書記補一人ヲ有スルモノ少シトセサルナリ

書記ノ職務ハ之ヲ分類シテ左ノ如クスルヲ得ヘシ即チ

- (一) 書記ハ保護吏會ニ於ケル諸般ノ事務ヲ掌理スルモノニシテ書類ノ往復ハ盡ク其ノ手ヲ經由シ諸種ノ帳簿及記録ハ皆其ノ手ニ成ルモノナリ書記ハ實ニ保護吏會ノ秘書官タルヘキモノニシテ保護吏會ノ通信ハ皆書記ノ執行スル所タリ故ニ保護吏會ニ於ケル書記ノ出席ハ其ノ成立ノ必要條件ニシテ中央官廳ニ對スル上申、報告等ハ書記ノ副署ヲ要スルモノナリ書記ノ管掌ニ係ル帳簿中最モ重要ナルモノ二三ヲ舉クルコト左ノ如シ、即チ會計原簿ニ於テハ總テノ收入及支出ヲ適當ノ綱目ノ下ニ列記シ、救助命令簿ニ於テハ總テノ救助出願者ノ氏名ヲ記載シ且ツ各件ニ對スル保護吏會ノ議決ヲ附記シ、命令狀附與錄ニハ食物、衣服其ノ他ノ給與品ニ關シテ保護吏ノ附與シタル命令狀並ニ其ノ送附ノ方法ヲ記載スルモノナリ、尙此ノ外ニ書記ハ貧民類別簿ヲ有シ成規ノ方式ニ從フテ貧民ヲ類別シ半年毎ニ其ノ間ニ救助シタル貧民ノ數ヲ記入スヘキモノトス而シテ此ノ目的ニ供スル材料ハ他ノ有給吏員殊ニ救助吏及救貧院長ノ管掌セル帳簿中ニ就テ之ヲ得ルモノトス例ヘハ院外救助錄、院内救助錄、非住所地救助費計算簿、醫藥給與簿等是ナリ書記ハ又半箇年間ノ諸般ノ統計及會計上ノ報告ヲ調製シテ之ヲ中央官廳ニ送達スヘキモノトス

- (二) 他ノ有給吏員殊ニ救助吏及救貧院長ノ管掌ニ係ル帳簿ハ保護吏會ノ開會前ニ當リテ盡ク之ヲ書記ニ呈出シテ其ノ檢閲ヲ經ヘキモノトス隨テ書記ハ此等吏員ノ帳簿記入方法及會計ニ對シテ多少之ヲ監督スルノ地位ニ立ツモノナリ而シテ其ノ最モ緊要ナルモノハ救助吏ノ管掌スル院外救助錄、收支計算簿並ニ救貧院長ノ管掌スル日記及收支計算簿ニ關スル場合ニシテ書記ハ自己ノ管掌セル諸帳簿殊ニ救

助命令簿及命令狀附與錄ト之ヲ對照シ其ノ記載事項ノ精確ナルコトヲ認メタルトキハ之ヲ證明シ且ツ之ヲ中央官廳ニ報告スルモノトス書記ハ又毎半箇年ノ會計檢査ニ應スヘキ必要ノ準備ヲ爲ス爲メ會計檢査ニ附スヘキ諸帳簿ハ一定ノ時ニ於テ平衡ヲ保テルヤ否ヤ又之ヲ公開シテ救貧稅納入者ノ閱覽ニ付シタルヤ否ヤヲ監視スヘキモノトス

- (三) 書記ハ實ニ保護吏會ノ法律の輔佐人タルモノニシテ裁判所ニ對シテ之ヲ代表スルモノナリ即チ書記ハ保護吏會ノ爲メニ貧民送附ノ命令狀若クハ扶養ノ命令狀ヲ願受クルニ必要ナル手續ヲ爲シ又ハ家族ヲ遺棄シタル者ヲ告發スルノ勞ヲ執ルモノナリ且ツ契約其ノ他ノ法律行爲ヲ爲シ又保護吏會ヨリ中央官廳ニ送ルヘキ報告ノ立案ヲ爲スモ亦書記ノ職務ナリ而シテ凡ソ此等ノ職務ヲ執行スル爲メ自ラ經費ヲ支出シタルトキハ之ヲ償還シ得ルニ止リテ之カ爲メ特別ノ報酬ヲ要求スルコトヲ得サルモノトス
- (四) 書記ハ保護吏ノ選舉ヲ執行スルノ職務ヲ有スルモノニシテ選舉人名簿ヲ調製シ投票用紙ヲ配賦シ且ツ之ヲ拾集シ又選舉ノ結果ヲ公告スヘキモノトス

以上叙述シタル所ニ依リテ之ヲ視レハ書記ノ職務ハ實ニ重要ナルモノト云フヘシ而シテ此ノ職務ニ當ラントスルニハ或程度ノ法律思想ハ特ニ必要トスル所ナリ是レ實際ニ於テハ概ネ辯護士中ヨリ之ヲ選任スル所以ナリ

書記ノ給料ハ地方ニヨリテ大ニ其ノ多少ヲ異ニス首府ニ於テハ平均五百「ポンド」乃至六百「ポンド」ナリ州部ニ於テハ固ヨリ之ニ比スレハ少額ナリトス

之ヲ要スルニ書記ノ地位タルヤ當ニ其ノ職務ノ重要ナルノミナラス保護吏會ノ交代の團體ナルニ反シテ之カ不易ノ分子ヲ形成セルノ實アルカ爲メ更ニ其ノ地位ヲシテ重カラシムルモノアリ夫レ惟然リ故ニ書記ノ法律上ノ智識及事務ノ經驗ハ之ヲシテ強大ナル勢力ヲ有セシムルモノトス

第二、救助吏 救助吏ハ書記ノ職務トハ全ク相異リタル地位ニアルモノナリ然レトモ其ノ重要ナルコトハ敢テ之ニ讓ラサルモノアリ夫レ書記ノ職務ハ法律命令ノ規定ニ關スル正當ノ解釋ヲ以テ保護吏ヲ輔佐スルニ在リ救助吏ノ職務ハ之ニ反シテ保護吏ヲシテ救助事務ノ實際上ニ就キ其ノ各件ノ真相ヲ知悉シ以テ能ク之ヲ考究スルコトヲ得セシムルニ在リ蓋シ救助吏ハ貧民ニ對シテ直接且ツ永久の關係ヲ有スヘキ地位ニ立テルヲ以テ能ク其ノ狀況ヲ熟知スルモノナリ隨テ貧民ニ關スル實際ノ事情ヲ知ラントセハ救助吏ヲ措テ復タ他ニ之ヲ求メ得ヘキニアラサルナリ

彼ノ書記ヲ辯護士中ヨリ選抜スルト均シク救助吏ハ概ネ退職軍人中ニ就キ其ノ元來ノ地位、救助ヲ受クヘキ貧民社會ヨリ甚タシク懸隔セサル社會ニ屬スル者ヨリ之ヲ採用セルヲ見ル故ニ其ノ軍事上ノ練習ニ依リテ權柄ヲ行使スルコト、着實ニ自己ノ職責ヲ盡クスコト、ノ素養ヲ有セルハ頗ル多トスル所ナリ又救助吏トナルヘキモノニハ或程度ノ教育ヲ必要トス何トナレハ救助吏ノ職務ヲ盡クサントスルニハ讀ムコト、書クコト、ノ能力ヲ具ヘサル可カラス且ツ成規ニ從フテ較々複雑ナル會計ヲ司ルヘキコト、ナレルヲ以テナリ

救助吏ノ職務中主要ナルモノヲ列舉センカ救助吏ハ凡テ其ノ管轄區域内ヨリ救助ヲ出願スル者アリタルト

キハ之ヲ受取リテ先ツ其ノ出願者ノ住所ニ出張シテ其ノ生活ノ狀況ヲ視察シ其ノ資力ノ程度其ノ健康ノ状態及其ノ勞役ニ堪ヘ得ルヤ否ヤノ點ヲ調査スヘキモノトス緊急ノ救助ヲ要スル場合ニ於テハ救助吏ノ適當ト信スル所ニ依リ或ハ救貧院入院ノ命令狀ヲ發シ或ハ物品ヲ給與シ(金錢ノ給與ハ之ヲ爲スコトヲ得ス)以テ臨機ノ處分ヲ爲スヘキモノトス又疾病若クハ負傷ノ場合ニ於テハ救助吏ハ之ニ對シテ醫藥ヲ給與スヘキモノトス、保護吏會ノ開クル毎ニ救助吏ハ之ニ出席シテ救助出願者ノ件數及施シタル救助件數ヲ報告セサル可カラス此ノ目的ノ爲メニ其ノ管掌ニ係ハル救助報告簿ヲ保護吏會ニ提出スヘキモノトス而シテ此ノ救助報告簿ニハ成規ノ方式ニ從フテ總テノ救助ノ出願及之ニ關スル詳細ノ事情ヲ記入スヘキモノナリ救助吏ハ又救助ノ方法及其ノ分量ニ關シテ自己ノ適當ト信スル所ノモノヲ保護吏ニ勸告スルコトヲ怠ル可カラサルモノトス且ツ救助出願者ハ強健者ト見做スヘキヤ否ヤ又ハ出願者ヲ扶養スヘキ義務ヲ有スル親族アリヤ否ヤノ問題起リタルトキハ救助吏ハ之ニ關スル自己ノ意見ヲ保護吏會ニ提出セサル可カラサルナリ保護吏會ニ於テ救助ヲ許可スヘシト議決シタルトキハ救助吏ハ其ノ議決ヲ實行スルニ必要ナル手段ヲ執ラサルヘカラス若シ保護吏會ニ於テ院外救助ヲ許シタル場合ニ於テハ救助吏ハ直チニ之ヲ院外救助録中ニ記入スヘキモノトス凡ソ此ノ中ニ記名セラレタル者ニ對シテハ救助吏ハ適宜ノ時期ヲ以テ其ノ家ヲ巡視シ以テ其ノ事情ニ變更ヲ來タシタルコト無キヤ否ヤヲ査察シ又必要ト認ムル問題アリタルトキハ直ニ之ヲ保護吏ニ報告セサル可カラス又救助金ハ救助吏ニ於テ成規ノ手續ニ從ヒ適當ノ期日ニ於テ之ヲ給與シ且ツ凡テ救助吏ニ於テ收入及支出シタル金錢ノ會計ハ收支計算簿ニ之ヲ記入スヘキモノトス

以上叙述シタル所ハ救助吏ノ職務中最モ重要ナルモノナリ而シテ救助ノ職務ハ常ニ其ノ煩勞ナルコト上文述ル如キノミナラス又實ニ責任重キモノト云ハサル可カラス此ノ責任ノ點ニ關シテ一二ノ例ヲ舉ケンニ救助吏若シ救助ヲ施スヘキ者ニ對シテ之ヲ拒絶スルカ若クハ遅延シタルトキハ之カ爲メ刑事上ノ制裁ニ服セサル可カラス又救助吏若シ法律命令ノ規定ニ反シテ支出ヲ爲シタルトキハ之ヲ以テ自己ノ負擔ト爲サ、ル可カラサルナリ且ツ救助吏ハ保護吏ノ命令ノ當否ヲ審査シ其ノ適法ナルモノニ限リテ之ヲ實施スヘキ職責ヲ有スルモノトス

之ヲ要スルニ救助吏ハ重大ナル職責ヲ負擔スルモノニシテ其ノ行爲ノ當否ハ救貧行政全體ノ美惡ヲ左右スルニ足ルヘキモノアリト云フヘシ是故ニ近年ニ至リテ議者ノ間ニ一面ニ於テハ救助吏ノ給料ヲ増加シ又他ノ一面ニ於テハ其ノ員數ヲ増加シ以テ其ノ職務ノ實行ヲシテ一層ノ周偏ヲ期セシメンコトヲ圖ルニ至レリ今日首府ニ於ケル救助吏ノ給料ハ通常百五十「ポンド」ニシテ五箇年毎ニ拾「ポンド」ヲ増加シ百八十「ポンド」ニ至ルヲ以テ其ノ極度トス全國ニ於ケル救助吏ノ總數ハ千五百四十人ニシテ救助補吏ノ總數ハ八十七人ナリ而シテ各連合寺區ニ於ケル救助吏ノ數ハ平均二人若クハ三人ナリトス然レトモ各連合寺區ノ境域人口又ハ其ノ他ノ事情ノ異ルニ從フテ其ノ救助吏ノ數亦各々相異ラサルヲ得ス例ヘハ「アイスリントン」ニ九人「ハックネー」ニ八九人「セント、バンクラス」ニ八八人ノ救助吏ヲ有スルニ反シテ僻陬ノ地ニ於テハ一連合寺區ニ單ニ一人ノ救助吏ヲ有スルモノ尠ナシトセサルナリ、又各救助吏カ其ノ院外救助録中ニ記入セル救助ノ件數ハ平均二百件ノ割合ナリト云フ

一ノ連合寺區ニ於テ第二ノ救助吏ヲ選任スルニ當リテ曾テ一ノ問題ヲ惹起シタルコトアリ是レ即チ此ノ第一ノ救助吏ハ第一ノ救助吏ノ補助員ト爲スヘキヤ將タ又兩者ヲシテ各々特別ノ管轄區域ヲ有セシムヘキヤノ點ニ關スル論争ナリキ然ルニ今日ニ及ンテハ此ノ問題ハ竟ニ一ニ歸シ各救助吏ヲシテ各々特別ノ管轄區域ヲ有セシメ其ノ區域内ニ關シテハ獨リ其ノ責ニ任セシムルヲ以テ得策ト爲スニ至レリ

第三、其ノ他ノ有給吏員 書記及救助吏以外ノ有給吏員ニ關シテハ茲ニ之ヲ論述スルノ必要ヲ見サルナリ何トナレハ此ノ種ノ吏員中ノ或者例ヘハ監察吏補及救貧稅徵收吏ノ如キモノニ關シテハ上文既ニ叙述シタル所アリ又其ノ他ノ吏員例ヘハ救貧院吏員、救貧院醫員及院外救助ノ醫療ニ從事スル區醫員ノ如キモノニ至リテハ下文ニ於テ別ニ説明スル所アルヘキヲ以テナリ

各種ノ有給吏員ノ數ヲ示ス爲メ作クタル有給吏員全體ノ表ハ上文ニ於テ既ニ之ヲ掲ケタリ(第百六十ページ) (譯者曰ク原書ノ第百六十「ページ」ハ本章第一節ノ初メノ部分ナリ而シテ茲ニ所謂表ハ其ノ「ページ」ノ註脚ニ在ルモノナリ本職譯ニハ註脚ハ一切之ヲ略スコト、ナシタルヲ以テ此ノ表ハ之ヲ譯出スルニ及ハサリキ) 有給吏員ノ總數ハ殆ント一萬九千人ニ上ホリ而シテ其ノ給料ノ總額ハ百一十一萬七千七百五「ポンド」ナリトス斯ノ如キ鉅額ハ吾人獨逸的思想ヲ以テ之ヲ一見スレハ偏ニ吃驚ノ外ナカルヘシ然レトモ茲ニ注意ヲ要スヘキハ英獨兩國ニ於ケル金錢及給料ノ標準ノ差異ナリ獨逸ニ於テハ之ト同數ノ吏員ニシテ且ツ同等ノ資格ヲ有スル者ハ隻カニ少額ノ給料ヲ以テ之ヲ得ルコト難カラサルヘシ又茲ニ英國貧民救助制度上ニ於テ特ニ忘却ス可カラサル一事アリ他ナシ彼ノ有志者カ貧民救助ノ爲メニ許多ノ光陰ト勞力トヲ犠牲ニ供スルコト是ナリ若シ之ヲ金錢ニ打算スルトキハ其ノ價格必スヤ意外ノ多額ニ上ルヘキモノアラン今假リニ此ノ種ノ價格ヲ度外ニ置ク

トスルモ英國貧民救助制度ハ其ノ行政ノ方面ニ於テ他ノ方面ニ於ケルヨリハ特ニ高額ノ經費ヲ要セルコト掩フ可カラサル事實ナリ而シテ其ノ制度ノ善美ヲ盡クセル所以ノモノハ全ク此ノ事實ニ存ス夫レ貧民救助ヲ以テ國家及社會ノ問題ト爲スコト無クンハ則チ已ム苟モ國家及社會ノ公益ノ爲メニ之カ制度ヲ立ツルトセハ則チ之カ効果ヲ論スルニ當リテハ重キヲ行政ノ方面ニ置キ以テ行政ノ整理ニ由リテ如何ニ其ノ目的ヲ達セラレタルヤヲ見サル可カラス蓋シ救助行政ヲ整理シ以テ貧民救助ニ伴フ弊害ヲ除却セントスルノ考究ハ實ニ現行制度設立以前ノ時世ニ屬スル問題ナリキ時世進化シ救助制度ノ基礎ハ之ヲ高尚ナル主義ノ上ニ置キ社會ノ幸福ヲ以テ之カ考究ノ標準ト爲シ貧民ノ増加ヲ防遏シ後代ニ於ケル貧民ノ減少ヲ期セントスル今日ニ在リテハ行政費ノ増加ノ如キハ深ク顧慮スルニ足ラサル問題タルノミ

貧民救助ニ從事スル吏員ノ給料其ノ他行政費ノ年々大ニ増加セルニ拘ラス貧民救助制度全體上ヨリ之ヲ視レハ其ノ經費減少ノ實ヲ顯ハセルコトハ我輩ノ既ニ上文ニ於テ論述シタル所ナリ我輩ハ英國貧民救助制度發達ノ沿革ヲ叙述スルニ當リテ近世社會ノ進步ノ大ニ救貧行政ニ影響シ其ノ直接ノ結果トシテ行政費ノ増大シタルコトヲ説明シタリキ其ノ最モ著シキモノハ幼年者又ハ疾病者ヲ收養スル爲メ新タニ特別ノ建築ヲ爲スコト是ナリ是故ニ行政ノ整備セル區域ニアリテハ其ノ行政費亦隨テ多額ナラサルヲ得サルハ實ニ已ムヲ得サルノ數ナリトス

救貧行政費ニ關シテ頗ル趣味アル一ノ論說千八百七十年ニ於テ發表セラレタルコトアリ是レ各救貧院ニ於ケル吏員ノ給料其ノ他ノ定額ノ入院者一人ニ對スル割合ヲ算出シタルモノナリ今之ヲ視ルニ各救貧院ノ間

ニ於ケル差異ハ驚クヘキモノアリ有給吏員ノ數モ各救貧院大ニ其多少ヲ異ニセリ試ミニ二箇ノ救貧院「ダ
 ッドレー」及「クリントン」ヲ取リテ之ヲ對照スルニ其ノ入院者ノ數ハ二者殆ント相同シクシテ其ノ吏員ノ數
 ニ至リテハ前者ハ十二、後者ハ二十三ナルノ差異アリ抑斯ノ如キ差異ヲ來タス所以ノモノハ種々ノ原因ア
 リト雖其ノ主要ナルモノハ救貧院ヲ支配セル保護吏會ノ處置ニ基カスンハアラス則チ或保護吏會ハ救貧院
 ノ爲メニ盡ク有給ノ看護夫ヲ使用セルアリ之ニ反シテ或保護吏會ハ入院者ヲシテ看護夫ノ爲スヘキコトヲ
 爲サシムルモノアリ抑入院者ヲシテ看護夫ノ代用ヲ爲サシムルニ至リテハ何人ト雖之ヲ以テ良策ナリト是
 認スル能ハサル所ナルヘシ之ヲ要スルニ貧民救助制度ノ良否ヲ斷定スルニ當リテ重キヲ行政費額ノ一邊ニ
 置カントスルハ以テ正當ノ見解ト爲スニ足ラサルナリ

○ロツク氏英國慈善事業ノ組織

目次

- 一、慈善ノ新發企
- 二、救貧法(ブーア、ロー)
 - (1) 英國救貧法
 - (2) 救貧法ノ貧民ニ對スル影響

- (3) 健康者ニ對スル救恤
- (4) 戶外救助
- (5) 慈善機關及個人的組織

三、慈善事業ノ主義及方法

- (1) 慈善機關ノ必用
- (2) 慈善會
- (3) 救貧ノ利害
- (4) 貧民調査官
- (5) 救助
- (6) 共同運動
- (7) 一般ノ方法
- (8) 慈善機關ノ反對論

第一章 慈善事業ハ近代ノ發達ナリ

英國ニ於ケル慈善事業ハ即チ新思想ノ發達ト社會ノ改良トヲ表示シタルモノニシテ慈善會ノ創設ハ實ニ一
 千八百六十九年ニアリ抑々社會生活ニ於ケル慈善事業ハ其進歩運々トシテ著シカラス二十餘年ヲ經過スル
 ノ今日ト雖モ尙ホ其素望ト成效ハ未タ容易ニ之ヲ速斷スル能ハサルカ如シ亦止ムヲ得サルナリ

夫レ社會ニ起ル新發動トハ前代ヨリ感シ來レル缺點ヲ識認發表シタルノ謂ヒナリ慈善事業ノ如キハ第二ノ要務トシテ久シク國家ノ制度ニ編成セラレス前代マテハ到底其缺點ヲ満足セシムル能ハサルノミナラス之ヲ満足セシムルヲ好マサリシカ如クナリキ然ルニ人ノ生活ト義務トニ關スル理論ハ今ヤ先人ノ觀ト異ナリ世ノ變遷ト共ニ輿論亦遂ニ一變シ從來ノ制度實行ハ廢滅シテ其歩ヲ新來者ニ譲リ今ヤ熱心ト勇氣ヲ以テ斯業ノ新基礎ヲ形成スルニ至リ一方ニハ抗議非難及反證アルト同時ニ一方ニハ親切ナル歡迎ヲ受ケテ希望滿々タルモノアリ新來者ノ持説ニシテ真正ナル缺點ノ發表ニ適中センカ理想モ高尚ナルカ故ニ社會ノ上流ニ之ヲ訴フルニ足ルベク又其持説ノ勢力ハ早晚貫徹スルヲ得ヘシ故ニ新來者ノ理想明晰ニシテ目的ノ確實鞏固ナルトキハ國家ノ仁心ヲ勃起スルニ足リ其成効期シテ待ツヘキナリ

多少ノ疑ヒハアレトモ吾人ハ仁慈ナル善男善女ヲ愛敬スルカ故ニ慈善機關ノ新發動ハ其誠意希望共ニ最モ重シト爲ス

社會ノ發表セントスル要求ハ社會各人ノ交情ヲ改良シ慈善的關係ヲ振起セントスルニアルモノニシテ社會及政治組織ノ變化ハ此要求ニ對シテ充分ナル實證ヲ與ヘタルモノナリ然ルニ此變化ニ關シテ冷淡ナルノミナラス反抗スルモノサヘナキニアラサレトモ吾人ハ深ク之ニ同情ヲ表セント欲スルナリ吾人ハ過去ノ失敗ヲ考察シ深ク失敗ノ原由ヲ研究シ以テ斯業ニ關スル會社又ハ個人ノ事業ニ改善ヲ加フルノ運動ナカルヘカラス抑々吾人ヲシテ此要求ニ對スル感情ヲ強カラシメ且ツ彼ノ飢渴ノ二字ヲ想起セシメタルモノ何ソヤ府民ノ國家ニ對スル義務、國家ノ府民ニ對スル義務及富民ノ貧民ニ對スル義務ノ感念ハ古今大ニ其趣ヲ異

ニセリ之ヲ例スルニ昔時希臘ノ時代ニアリテハ技術家及勞働者ハ府民以外ノモノトシテ擯斥セラレ政治上ノ權利ヲ有セサルノミナラス概ネ下等卑賤ノ勞働者トシテ政治上ニ關係スル智識モ教育モナキモノトセラレタリ下等人民ニ對スル此類ノ考案ハ盛ンニ封建時代ニ行ハレタルモノナレトモ今日ト雖トモ之ヲ現行スルノ國ナキニアラス然レトモ今ヤ民主主義ハ廣ク各地ニ發生シ成年ノ男子ハ概ネ投票ノ權利ヲ有スルニ至リ少クモ政治上ニハ各人悉ク獨立ノモノニシテ各其政治ニ關係スヘキモノトナレリ茲ニ於テカ政治思想ノ變遷ト共ニ行政各部ノ組織殊ニ貧民ニ關スル行政上ニモ大ニ改善ヲ加ヘタリ夫レ貧民ハ國家ノ社會的仇敵ナルヲ以テ實際人ノ救助ニ依頼シツ、アル貧民ヲ防禦スルハ國家ノ最モ勉メサルヘカラサルモノナリ社會ニ擯斥セラレタル劣等人民ニシテ府民タルノ資格ナキモノヲ存有スルハ國家ノ好マサル所ナリト雖トモ生存スルモノハ少クモ府民タラサルヘカラサルカ故ニ此等ノ貧民モ亦府民タルコト勿論ナリ故ニ人ノ救助ニ生活スル貧民ヲ獨立ノ府民ト爲サンカ爲メニハ非常ノ盡力ヲ爲サ、ルヘカラス此等ノ人民ハ公報中ニモ一種ノ階級ヲ設ケラレ富者又ハ慈善的組織ノ救助ニ依ルモノトシテ算定セラル、ト雖トモ之ヲシテ永ク社會ノ弱者トシテ貧苦ニ沈吟セシムルハ吾人ノ忍フ能ハサル所ナリ此故ニ國家ハ此貧民ヲ防禦スヘキノ義務アルノミナラス府民モ亦同一ノ目的ニ對シテ國家ヲ補助スルノ義務アルモノナリ

社會ノ貧民ニ對スル富民ノ關係ハ久シク人ノ記憶ヲ離レタリト雖トモ今ヤ勃々トシテ人心ニ其光明ヲ放射スルニ至レリ而シテ近年何レノ地方ト雖トモ勞働者ノ生活ニ關スル不平アラサルナリ或ハ八時間勞働ノ問題ニ付テ或ハ勞働者住居改良ノ問題ニ付テ又或ハ土地所有ノ制限ニ付テ百般改善ノ聲ハ天下ニ喧シク爲メ

ニ幾多ノ實驗ヲ加ヘ立法者ハ法規ヲ設ケテ其目的ヲ成就セシメントスルニ至リ社會改良ニ關スル同情相憐ノ至誠ハ天下ノ輿論ト爲レリ此ノ如ク勞働者ニ關シテ反復考究スルノ要ハ其生活ヲシテ充分完備セシメントスルニアルノミ此問題ヲ考究評論セルモノ未タ其希望ヲ達スルニ至ラサルモ少クモ人ノ注意ヲ確實ナラシメタルモノアルヘシ其希望ハ未タ國家經濟ノ方面ニ於テ充分ナラスト假想スルモ少クモ個人的及道德的方面ニ於テ人ノ歡受スル所トナリタルコト明カニシテ久シク人ノ記憶ヲ離レタル貧民ニ對スル富民ノ義務ハ今ヤ人心ヲ警起シテ、アルコト知ルヘキナリ之ヨリ個人的即チ慈善的救濟ノ方法モ一變セサルヘカラス個人的事業單ニ衣食金錢ヲ與フルヲ以テ富者ノ慈善的發表ナリト爲スヘカラス漫ニ衣食金品ヲ惠與スルハ寧ロ貧民ノ依頼心ヲ保護スルモノニシテ決シテ其位置ヲ改善スルノ策ニアラス却テ彼等劣者ヲシテ優者ノ惠與ト保護トニ其貧苦ヲ慰メシムルニ止マリ永ク其苦境ヲ脱セサラシムルニ至ルヘシ夫レ慈善ニ關スル新思想ハ富者ノ貧者ノ勞働ヲ勵マシ更ニ獨立ノ精神ヲ喚發シテ之ヲシテ同等ノ府民タラシメントスルニアリ見ヨ單純ナル物品ノ惠與ハ徒ニ淺薄ナル同情ノ發表ニ過キスシテ愛情及俗情ハ之ヲ以テ品性ヲ改善スルノ方法ト爲セリ然レトモ慈善的新思想ハ有形的惠與ノ目的ニアラスシテ個人ノ生活ヲ改良シ社會ノ組織ヲ善美ナラシメントスルニアルモノナリ

抑々慈善會ナルモノハ府民及個人ノ義務ヲ表示スルモノニシテ又新思想ノ發企ナリ然ルニ此事業ヲ完備セントスルニハ宗教社會ノ位置ニ鑑ミルコト肝要ナリト雖モ宗教社會ハ國家的事業ニ干渉スルコトヲ爲サス個人ノ心情ニ訴ヘテ義務ノアル所ヲ發見シ以テ其方法ヲ遂行セシメントスルニアリテ府民權ノ福音ヲ傳播

セントスルモノ稀ナリ個人ニ對シテ宗教ノ指導スル所ハ高尚ナル社會的理想ノ義務ニアラスシテ宗教的個人ノ義務ヲ識認セシムルニ止マルノミ然レトモ名譽ノアル所ニハ名譽ヲ歸セシムヘシ何トナレハ宗教社會ノ熱心ニヨリ困窮者、病苦者、失敗者及不幸者ニ對シテ慈善ノ原働者起リタレハナリ宗教者ハ國家ノ義務云々ニ付テハ全ク無關係ノ如クナレトモ同情ノ玉誠ハ益々熾ンニシテ之カ爲メニ盡クス所ノ熱心ハ何物モ之ヲ妨ク能ハス人間社會ノ貧者ヲ救濟スルコト至廣又至大ナリト云フヘシ然レトモ從來彼等貧者ノ生活ヲ改良セントスルノ企畫ハ弱クシテ且ツ永久のナラサルコト多ク其慈善心ハ廣ク府民ヲ警醒スル所アラス是レ聖人カ其永住ヲ欲セサル此無常世界ノ害惡ノ矯正ニ對シテ無望ノ獎勵ヲ爲シタルニ過キサルカ如シ故ニ一旦其熱心ノ冷却スルヤ恰モ愛情ノ蒸散シ去ツテ跡ナキカ如ク又生活ノ大道ニ於テ僅カニ通過稅ヲ徵課シタルカ如キ感アリ今ヤ宗教上ノ觀念モ漸次變改シ愛隣ノ至情ハ眞光ヲ放ツテ其實ヲ現示スルニ至レリ故ニ宗教々育ヲ擴張シ宗教ノ思想ヲ了解セシメントスルニ當リ物品ノ惠與ヲ務ムルカ如キ古風ヲ爲サス物品惠與的慈善ハ變シテ社會的慈善トナリ社會全般ノ行爲トシテ之ヲ表發シ基督教ノ理想ニ從ツテ其全般ヲ團結スルコト、ナレリ茲ニ於テ乎初メテ永久の生涯アリト云フヘキナリ宗教上ノ精神ト個人及府民ニ關スル國家的義務ノ觀念ハ互ニ相配合スヘク殊ニ貧民ヲ防禦センカ爲メニハ其目的ヲ一ニシテ協同ノ働キヲ爲スコト必用ナリ府民ハ一般ノ利害ヲ考查シ之ニ對スル社會ノ義務ヲ確定スヘク宗教的精神ハ個人ヲシテ其隣人ヲ救助スルノ義務ヲ明カニシ能ク勉メ能ク忍フコトヲ教ヘサルヘカラス

府民相助ト稱スル新思想ハ個人ニ新觀念ヲ與ヘタルモノニシテ個人ハ同一社會ノ諸人ニ迫ラレ久シク放擲

シタル義務ノ觀念ヲ開發シタルノミナラス宗教思想ニヨリテ益々之ヲ鞏固ナラシメタリ此等ノ事實ノ下ニ慈善會ハ存在シ新元素ニ基キテ其區域ヲ廣メ社會問題ヲ維持シテ其目的ヲ達セントセリ之ヲシテ永ク其存在ヲ持續セシメントスルニハ社會全般ノ幸福ヲ基礎トシテ其熱心ヲ宗教的ニセサルヘカラス而シテ府民ハ其生活ヲ高尚ニシテ禍害ヲ防禦シ且ツ勉メテ個人間ノ義務ヲ明カニシ以テ協同的動作ニ由テ義務ノ遂行ヲ謀ルヘキナリ

第二章 救貧法

第一、英國救貧法

慈善ノ目的ハ貧者ヲ防遏スルニアルヘシ貧者ヲ生スルノ原因ハ甚タ多キヲ以テ之ヲ防禦スルノ方法モ亦種々ナラサルヘカラスト雖モ特ニ茲ニ論究セントスルハ行政的救濟是レナリ抑々私設ニセヨ公立ニセヨ今日ノ救貧行政ハ寧ロ貧民ノ増殖ヲ促スノ感ナキ能ハス之ヲ匡正スルノ方法ハ其組織ヲ改ムルニアリ其組織ヲ改ムルハ他ニアラス普通ノ主義方法ニ由ルコトナリ蓋シ普通ノ主義方法トハ貧民ニ獨立ノ精神ヲ涵養シテ相當ノ府民タラシメントスルニアリ府民ノ源祖ハ家族ヨリ起ルヲ以テ其標準ヲ家族ニ取ラサルヘカラス家族生涯ノ團欒純潔ナルハ善良ナル府民ヲ爲スノ素因タレハナリ

家族ノ長ハ自身及妻子ノ爲ノニ生計ノ準備ヲ爲スヘキ義務アルモノニシテ生存上ノ狀況ニヨリテ其觀ヲ異ニスルコトナキニアラサルヘキモ既ニ成法上ノ義務ナルカ故ニ一家ニシテ此義務ノ行ハル、コトナキトキハ決シテ堅固ナル生活ヲ營ムコト能ハサルノミナラス始終飢餓ニ瀕スルノ禍ヲ免カル、コト能ハス何トナ

レハ家族生活ノ支持點ヲ缺キ生存上必用ノ準備ヲ爲ス能ハサルカ爲メナリ家長カ生活上普通ノ準備ヲ爲スヘキ義務アルコトハ文明世界ニ於ケル自活ノ實況ニシテ之ヲ換言スレハ社會ニ於ケル家族カ其賃銀及財産ヲ使用スルノ注意ト先見ハ猛獸社會ノ獸畜カ諸感ト腕力ヲ奮ツテ互ニ相競争スルカ如シ苟モ此注意ト先見アランカ家族生活ニ進歩ノ基礎ヲ爲スニ足ルヘク若シ之ニ反スルトキハ生活上ノ必用ニ驅逐セラレ家族ハ軟弱、不善ニ陥リ遂ニ競争場裡ニ勇進スルコト能ハサラシムルニ至ルヘシ故ニ更ニ之ヲ考察スレハ經濟上ノ基礎ハ亦道德上ノ基礎ヲ爲スモノナリ

夫レ貧トハ關係上ノ用語ナルカ家ニ自活スルコトヲ得ヘキ貧者ハ其爲ス所ニ任セテ敢テ之カ救濟ヲ要セサレトモ府民一般ノ幸福ニ關スル衛生法ノ如キハ之ヲ實施シテ怠ルヘカラス唯、其上流社會ニハ比較的簡便ナルヲ良シトスヘシ世間多數ノ人ハ或ハ他人ヲ悦ハセンカ爲メ又ハ教化センカ爲メ若クハ之ヲ改善センカ爲メニ勉ムル所アルヲ以テ其間自ラ良法ヲ考出スヘシト雖モ吾人ノ杞憂スル所ハ國家的ノ事業ニセヨ個人的ノ慈善ニセヨ人ヲシテ依頼心ヲ生セサラシメントスルニアリ吾人ハ貧民ヲ遇スルニ此類ノ方法ヲ以テセス只其不幸禍害ニ陥リテ眞ニ貧苦ノ種子ヲ免レサル可憐ノ民ヲ救ハントスルモノナリ

故ニ茲ニ之ヲ考究セントスルノ要旨ハ通常ノ生活ヲ保持スル能ハサル不幸者ノ救濟法ニアリ此類ノ不幸者ハ救濟方法ニ由リテ多少之ヲ防禦スルヲ得ヘシト雖トモ其他ノ不幸ニシテ豫メ之ヲ知測スル能ハサルモノハ之カ救助ヲ施コスモ到底防止スヘカラス

我カ施政者ハ私設ニセヨ公設ニセヨ生活上不幸ノ原因ニ就テハ前述ノ區別ヲ明カニシテ之カ救濟ニ執掌ス

ルモノ甚タ少シ之ヲ要スルニ今日ノ救濟法ハ一モ貧民ヲ防止スルノ所以ニアラサルヲ見ルヘシ
救濟ノ主義及方法ニ付テハ私設資金及公設資金ノ設備ニ對シテ共ニ之ヲ考究セント欲スルナリ然レトモ此
問題ニ關シテ之ヲ討究スルニ先タチ先ツ茲ニ英國救濟法ノ組織概況ヲ摘記シ慈善會ノ位置ヲ觀察スルコト
必要ナリト信ス是レ蓋シ互ニ相關鍵スルヲ以テナリ

英國ニ於テ公設救濟ノ施設ハ救濟委員ノ手ニアリ救濟委員ハ毎年又ハ每三年選舉スルモノニシテ「ユ
ニヨン」ト稱スル寺院領内ヲ以テ其選舉區及施設區ト爲スモノナリ中 央 局即チ地 方 政 務 局ハ其全
體ヲ監督シ救濟ノ事務ハ總テ地方政務局ノ命令ニヨリテ執行シ其組織ハ戸内救助及戸外救助ノ二様ヨリ成
立セリ救濟委員ハ戸外救助ヲ與フルニ非常ノ識別ヲ要スルモノナリ一千八百三十九年ノ救濟監督官ハ
左ノ如ク言ヘリ曰ク救濟法ノ大主義ハ貧民トハ概シテ獨立勞動者ニ比スレハ弱力ナルモノ、意ナリト云フ
ニアリ此主義ノ恰當ナルハ明晰ノコトニシテ獨立勞動者ヨリ弱力ナルモノヲ貧民ト爲スノ主義ニ依ラス
ハ法律ハ其活力ヲ失スルノミナラス勞働社會ニ謹儉、勉強、注意ノ諸德ヲ減却セシメ怠慢若クハ詐欺ノ私
情ヨリ自ラ甘シテ救濟稅ノ救護ニ其身ヲ任セシムルノ弊害アリ茲ニ貧民トハ極貧ノモノニシテ且其勞働
ニ堪フヘキ健康ヲ有セス其健康ヲ回復スルコトアルモ到底獨立ノ自活勞動者タルコト能ハサルモノヲ云フ
ナリ

救濟委員中ニハ事務ノ執行ヲ總括スヘキ事務長一名アリ戸外救濟ノ爲メニハ醫官數名アリ而シテ大救濟區
ハ更ニ數小區ニ分割シテ之ヲ各救濟員ノ管轄區ト定メ病者アルトキハ之ヲ醫官ノ責務ニ托スルナリ倫敦府

内ニハ救濟施設院アリ施設券ヲ發シテ病者ヲ救療セリ救濟官ハ其救濟區ニ於テ提出サレタル救

療願書ヲ受領シタル場合ニ於テ救助出願者ノ居宅其區内ニアルトキハ親シク其家ニ就テ其實況ヲ視察シ衛
生ノ狀況又其出願者ノ勞働ニ堪ユルヤ否ヤ及家族生活ノ狀況ト財產ノ有無トヲ探察シテ之ヲ救濟委員會ニ
報告シ救濟委員會ニ於テ必要ナリト決定スルトキハ其貧者ニ救濟ヲ與フルモノナリト雖トモ火急ニシテ捨
置キ難キ場合ニ於テハ此等ノ手數ヲ要スセシテ必要ト認ムル救濟ヲ與フルコトヲ得救濟官ノ職責亦甚タ大
ナリト云フヘシ救濟官ハ總テノ場合ヲ觀識スルコト能ハサルヲ以テ救濟ノ必要ナルヤ否ヤヲ知ル能ハサレ
トモ若シ救濟ヲ拒絕シタルカ爲メニ危害ノ生スルコトアルトキハ自ラ其責ニ任セサルヘカラス故ニ英國ニ
於テハ充分ナル法律上ノ救濟組織ヲ有シ救濟官ハ有給官吏ニシテ救濟委員會ノ指揮ニ從ヒ各種ノ探察及救
助ノ事ヲ司トルモノトス

戸外救助ノ行政ニ關シテハ多少ノ制限ヲ設ケ受救者ニシテ商業又ハ職業ヲ立ツル能ハサルカ又ハ器械、道
具若クハ他ノ品物ニシテ質入シタルモノヲ賠償スル能ハサルノ場合ヲ察シテ之ヲ助ケ體格ノ健康ナルモノ
ハ之ヲ救濟工場ニ送ルカ又ハ工場外ト雖トモ相當ノ勞働ニ從事セシメ之ヲ救助スルノ方法ハ食物、薪炭、
其他ノ必需品ニ限リテ一部ノ救助ニ止ムルノミ戸外救助即チ行政的救助ハ生活上必要ノ救助ヲ與フルノ目
的ナルカ故ニ之カ救助ヲ求ムルモノハ極貧ニシテ全ク助ケナキモノニ限レルナリ
救濟工場、貧民病院又ハ貧民學校ニ於ケル救助ハ即チ戸外救助ナリ最近ノ救濟法制定者ハ戸内救助ヲ以テ
正則トシテ戸外救助ハ例外ノ場合ニ限ルモノトセリ英國ノ救濟工場、貧民病院又ハ貧民學校ノ如何ヲ知ラ

ント欲セハ一千八百八十九年「パリ」博覽會英國經濟部門ノ報告ヲ見ルヘシ該工場内ニ入ルヘキモノハ階級ヲ設ケテ職業ヲ授クルノ方法ナリト雖トモ多クハ老年者若クハ勞働ニ堪ヘサル不健康者ナルヲ以テ實際ハ職業ヲ獎勵スルコト能ハス僅ニ同工場内ニアル男工女工ノ改善ヲ促カスニ過キス國家ノ制法ニ由テ遂行スル救貧事業ハ如何ナル明法ヲ制定スルモ之ニ過クルコト能ハサルヘシ救貧工場ニハ工場長一名及婦人ノ取締役アリテ若干ノ助手ヲ使役セリ貧民病院ニハ醫官之ヲ總理シ漸ク改良ヲ加ヘテ今ヤ大ニ完備セリ當時ノ貧民學校ハ其結構ニ過クルノ憾アリ此外旅人及漂泊人ヲ入ルヘキ建物ノ設備アリ此建物ハ各人各別ノ隔離ノ部局ヲ供スルモノニシテ入場ノ際ハ先ツ入浴セシメ在場中ハ多少ノ職業ヲ爲サシムルノ仕組トナセリ救貧法制度ニヨリ巨大ノ費金ヲ投シテ修理經營セラル、モノアリ此制度ハ眞ニ便ナキ窮民ヲ救済スルモノニシテ此窮民ノミ此救済法ニ依頼スルヲ得ルモノナリ此方法ハ改良法ト云ハンヨリ寧ロ失望的貧民ヲ救済スルノ仕組ナリ此救済法ニヨルヘキ貧民ハ全ク世ニ捨テラレ公衆ノ救貧機關ニ依ル能ハサルモノニシテ所謂極貧ノ徒ナリ之ヲ救済スルノ方法ハ慈善救助ノ援助タルニ過キス故ニ此救助法ハ一種ノ必要ヨリ生シタルモノニシテ決シテ之ヲ度外視スヘカラサルノミナラス却テ之ヲ活用シ且ツ之ヲ改良スルハ慈善機關ヲ組織スルノ第一著歩ト云フヘシ乃チ此救済法ハ既ニ貧禍ニ艱ミツ、アルモノ、其悲境ヲ増大ナラシメサルノミナラス救済法ノ救済ニ依ルヘカラサルモノヲ救助スルニアリ之ヲ要スルニ救貧ノ事業ハ救済法即チ法律ノ制定ニヨリテ成立セル方法ト慈善的資金ノ設備ニ係ル救済法ト共ニ相兩立シ且ツ協同的分擔ヲ以テ各其責務ヲ全フスルニヨリ初メテ其目的ヲ達スヘキモノナリ

第二、通常不急ノ救貧民ヲ救済スル救済法ノ結果ヲ論ス

今ヤ問題ヲ轉シテ通常ノ事變ニヨリテ生シタル貧民ハ之ヲ救済スルノ要ナキコトヲ論セントス通常ノ事變ニヨリテ生シタル貧苦ノ救済ハ却テ貧民ヲ増加スルノ傾キアルモノナリ此事タル救済法例及慈善救助共ニ其様ヲ同フスヘシ救済法例ニヨリタル場合ニ於テ止ムヲ得サル事情ヲ除クノ外救済ヲ與ヘサルノ方針ヲ取ルトキハ人ヲシテ自活ノ進路ヲ得セシムルモノニシテ貧民自身ノ爲メ又社會全般ノ爲メニ利益アルモノナリ慈善的救済ノ場合ニ於ケルモ通常ノ事變ニ關スル救済ノ有害無益ナルコト救済法執行ノ場合ト同様ニシテ其之ヲ爲スハ貧者ヲシテ將來同様ノ事變ニ際シテ必ス再ヒ人ノ救済ヲ仰カサルノ決心アラシメタル時ニ限ルヘシ吾人ハ先ツ救済法例ニ鑑ミ之ガ執行ノ結果即チ該法例ノ貧民全般ニ關スル影響、身體健康ナル貧民ニ關スル影響、及ヒ特ニ戸外救助ニ關スル影響ヲ考查スヘシ

救済ヲ望ムモノ最モ多キ月ハ年ノ一月ナリ故ニ一月ノ調査ヲ基礎トシ英蘭土及ウキエールス并ニ首府倫敦ニ付キ一千八百五十七年一千八百六十七年一千八百七十七年及一千八百八十七年ノ四箇年ヲ通覽シテ左ノ結果ヲ得タリ

英蘭土及ウキエールス

年	人 口	一月末ノ救済シタル貧民ノ數			人口毎千ニ對スル貧民ノ比例
		戸内救助	戸外救助	合 計	
一八五七	一九〇四二、四二二	一三八、八六三	七八一、七四五	九二〇、六〇八	四八三

首府倫敦

年	人口	一月未救濟シタル貧民ノ數			合計	人口毎千ニ對スル貧民ノ比例
		戸内救助	戸外救助	合計		
一八六七	二一、四〇九、六八四	一五〇、九二〇	八七二、六三一	一、〇二三、五五一	四七・八	
一八七七	二四、三七〇、二六七	一五三、八四六	五三二、八二四	六八六、六七〇	二八・二	
一八八七	二七、八七〇、五八六	一九五、八六四	五八三、〇九七	七七八、九六一	二七・九	
一八五七	二、五九一、八一五	三〇、七三六	九〇、五四一	一二一、二七七	四九・八	
一八六七	三、〇四〇、七六一	三四、八一	一三四、〇八八	一六八、八九九	五五・五	
一八七七	三、四八九、四二八	三九、四四九	四六、六五六	八六、一〇五	二四・七	
一八八七	四、一四九、五三三	五八、九五七	四六、二四二	一〇五、一九九	二五・四	

一千八百六十七年一千八百六十八年、一千八百六十九年、一千八百七十年及一千八百七十一年ハ實ニ不幸ノ年ニ而シテ造船業ハ倫敦ヨリ北部ニ移サレ一千八百六十七年ハ虎列刺病ノ流行アリ一千八百六十九年ハ冬寒頗ル烈ナリキ此五箇年間ニ於ケル英蘭土及ウ井エールスノ貧民數ハ其人口毎千ニ對シテ逐次四七・八、四八・一、四六・五、四七・五、及四七・四、ニシテ首府ニ於テハ五五・五五、五三・五、四九・二、五二・三、及五〇・四ノ割合ナリシテ此間ニ貧民善助ノ方法ヲ設クルノ必用ハ大ニ諸人ノ注意ヲ喚起セリ貧民増加スルト共ニ救助資金ノ寄附盛ンナリシト雖トモ人民ノ禍災ハ益々甚クシク寧ロ繁殖蔓延スルノ兆アリ諸人大ニ思慮ヲ凝ラシタルノ結果慈善救濟會ヲ設備スルノ實際上必用ナルヲ發見セリ然ルニ救貧法例ノ執行ハ未タ甚

寛タ祐ナラスシテ救貧法例ノ救助ハ貧民ニ對スル都府ノ慈善ト云ハンヨリ寧ロ都府ノ義務的救助ト爲シタリ二三ノ東端救貧區ハ其戸外救助ヲ減縮スルノ方針ヲ取り救貧法例ノ執行ト私設慈善ノ執行トハ共ニ相提携スルノ必用ヲ認ムルニ至レリ即チ料理人多クシテ却テ料理ノ趣味ヲ害フノ意ヲ領セルナリ當時ノ地方政務局長ゴツセン氏ハ一千八百六十九年ヲ以テ救貧法例ト慈善事業トノ提携ニ關スル救貧意見ヲ公布セリ該意見書ニヨルニ戸外救助法ニヨレハ慈善事業ト救貧法例トノ共働ヲ禁シタリト雖モ必用ノ場合ニ於テ適當ノ救助ヲ與ヘントスルニハ必ス共ニ相提携セサルヘカラサルモノナリト云ヘリ此新思想ハ漸次救貧法例ノ執行者及私設慈善事業ノ執行者間ニ重キヲ置カル、ニ至リ其結果ハ一千八百七十九年一千八百八十年一千八百八十一年及一千八百八十二年ノ恐慌ニ際シテ之ヲ見タリ英蘭土及ウエールスニ於ケル一千八百七十七年ノ貧民ハ人口毎千ニ對シテ二八・二ノ割合ナリシカ一千八百七十九年ハ三二・六ニ上リ一千八百八十年ハ三一・四一千八百八十一年ハ三二・三ナリシカ一千八百八十二年ハ二八・八ニ下レリ然レトモ首府ノ貧民ハ未タ甚タ多カラス此五ケ年間ニ於ケル人口毎千ノ貧民ハ逐次二四・七、二五・四、二七・三、二八・〇、及二五・六ナリ故ニ數年以前ニ比スレハ或場合ニ於テハ其半ニ達セサルノ割合ナリ首府ニ於テ最モ多ク貧民ヲ生シタルハ一千八百六十七年及一千八百七十一年ニシテ一千八百七十九年及一千八百八十二年ハ稍々少カリキ一千八百八十五年一千八百八十六年及一千八百八十七年ハ首府内ニ職業欠亡シテ大ニ悲歎ノ聲ヲ放テリ雖トモ貧民ノ増加ハ甚シカラス殊ニ一千八百八十五年ハ莊園資金ノ開始アリテ七萬八千弗ノ寄送金アリ然レトモ職工ノ恐慌ハ未タ衰ヘス當時一週間以上ハ全ク無効ノ救助ヲ與ヘ集金ヲ徒消シタルノ觀アリ

シト雖モ漸ク新主義ト合體スルヲ勉メ一千八百八十七年ニハ國中(首府ヲ除ク)人口毎千ニ對スル貧民ハ二七・九ニシテ首府ニ於テハ二五・四ノ割合ナリキ

第三、健康體ノ貧民ニ對スル救助即チ通常事變ヨリ生スル貧民救助ヲ論ス

本業ニ於テ攻究セントスル特別重要ナル一ノ問題ハ健康體ノ成年貧民ヲ救助スルノ事件ナリ英蘭土及ウエールスニ於ケル調査左ノ如シ

年	健康體成年貧民救助ノ數(内、漂泊者ヲ除ク)	人口毎千ニ對スル	健康體成年貧民救助ノ數(但、漂泊者ヲ除ク)	人口毎千ニ對スル	健康體成年貧民救助ノ數(内、漂泊者ヲ除ク)	人口毎千ニ對スル
一八四九	二六、五五八	一・五	二〇、二六五	一・七	二二、八二二	一・三
一八五七	一九、六六〇	一・〇	一一、〇四一	六・三	一四、〇七五	七・四
一八六七	一九、七四〇	〇・九	一二、六八五	六・〇	一四、八二五	六・九
一八七七	一六、四四六	〇・七	七、九五二	三・〇	八九、三九八	三・七
一八八七	二二、〇〇二	〇・八	七、九五六	二・九	一〇二、五六二	三・七
首府内ノ調査左ノ如シ						
一八六二	四、四六六	一・六	一四、三五五	五・一	一八、八二一	六・七
一八六七	四、二五九	一・四	一九、四三三	六・四	二二、六九二	七・八
一八七七	四、〇〇二	一・一	七、八二七	二・二	一一、八二九	三・三
一八八七	五、四一五	一・三	六、九二一	一・七	一一、三三六	三・〇
一八八八	五、九三五	一・四	七、五二五	一・八	一三、四六〇	三・二

以上ノ統計ヲ記載セル報告書ヲ審査スルニ英蘭土及ウエールスニ於テ健康體成年貧民ノ數最モ多キハ一千八百六十三年ニシテ綿布不作ノ年ナリ此年ノ貧民數ハ人口毎千ニ對シテ一〇・九ナレトモ一千八百四十九年ニ比スレハ少シトス一千八百六十七年一千八百六十八年一千八百六十九年及一千八百七十年ハ漸次上リテ人口毎千七・九ノ割合ニ達シ尙ホ其十年間ヲ見ルニ割合ノ最モ高キハ一千八百八十年ニシテ四・六ノ割合ナリキ

首府ニアリテ健康體成年ノ貧民ハ一千八百六十九年ニ於テ人口毎千ニ對シ九・八又一千八百七十年ニ於テ一〇・二ノ割合ナリシカ一千八百七十一年ニ於テハ下リテ一〇・〇トナレリ而シテ其十年間ハ三・三以上ノ割合ニ超ヘタルコトナシ之ヲ一千八百八十年ト爲ス一千八百六十二年ト一千八百八十八年トヲ比較スルニ健康體成年ノ貧民ニシテ戸内救助ヲ受クルモノハ人口ノ増加ニ伴ヒテ一千四百六十九人ヲ増加セリト雖モ戸外救助ヲ受ケタルモノハ六千八百三十人ヲ減シタリ

第四、戸外救助ニシテ通常事變ヨリ生シタル貧民ノ救濟ヲ論ス

一ノ結論ヲ爲サントスルニ當リ更ニ戸外救助ノ事ヲ考究スヘシ慈善事業ノ救貧ハ概ネ戸外救助ニシテ通常事變ヨリ生スル禍害ヲ防止セントスルモノナリ故ニ此種ノ事業ヲ擴張スルトキハ著シキ結果ノ記憶スヘキモノアルヤ疑フヘカラス且ツ救貧法例ノ戸外救助ハ之ヲ慈善事業ニ應用スルヲ得ヘシ而シテ英國救貧官廳ヨリ發布セル年々ノ報告ハ諸外國ノ報告ニ比スレハ更ニ充分ナル論據ヲ得ヘキナリ
救貧區ニ於テハ救貧税ノ徴收頗ル重キヲ以テ道德及經濟紊擾ヨリ生スル救助ヲ別ニスルモ救助ノ制限ヲ

立ツルハ納稅者ニ對シテ財政上甚タ重要ナル問題ト爲ス殊ニ經濟豐富ナラサル故貧區ニアリテハ第一ノ重要問題ナリ人多クハ慈善救助ヲ以テ最大必用ト爲サス寧ロ其慈善救助ハ自身ニ不便ヲ生スルナキヤ否ヤヲ考究スルモノナルカ故ニ豊沃ノ地方ニシテ却テ貧民ノ多キコト奇トスルニ足ラス

倫敦府東部ノ一救貧區ホアイトチ、ベルニ於テ戶外救助ハ實際廢止セラレタリ一千八百六十九年ヨリ同七十年ニ涉レル冬期ハ嚴烈ニシテ同七十年ノ初メ第六週間ニ於ケル戸内救助ノ貧民ハ一千四百十九人ニシテ戶外救助ハ五千三百二十九人ナリ而シテ其戶外救助ノ費用ハ每週平均百六十八磅十七志四片ナリキ一千八百七十九年ノ冬モ激烈ナリシカ前記週間ノ戸内救助ハ一千四百三十一人(貧院入院者百六十五人ヲモ加算セリ)戶外救助ハ外宿小兒三十六人ヲ合セテ百四十三人ニシテ其戶外救助費用ハ每週平均九十一磅五志三片ナリキ一千八百八十六年ハ貧民ノ數首府内ニ増加シタル、年ナリシカ戸内救助ハ貧院入院者百二十七人ヲ加ヘテ一千三百五十六人戶外救助ハ外宿小兒四十一人ヲ加ヘテ六十三人アリ其戶外救助費ハ每週二磅十志十一片ナリキ一千八百七十年ノ調査ハ貧院入院者及外宿幼年者ヲ除算セリ是レ通常事變ヨリ生スル貧民救助ニ無用ナル證據ニシテ之ニ優レル好證アルヲ知ラス

東端救貧區ステブニー及セント、ジョーヂノ二區ニ於テ同様ノ方法ヲ適用シテ同様ノ結果ヲ得タリセントジョーヂ救貧區ノ救貧委員エ、チ、クラウダー氏ハ左ノ言ヲ爲セリ蓋シセント、ジョーヂハ倫敦府内救貧ノ一區ナリ氏曰ク

貧民ハ戶外救助ヲ依頼セスシテ能ク生活スルヲ得ルモノナリ彼等ハハ勞働ノ必用ヲ解セリ余カ茲ニ記述

セントスルハ主トシテ吾人ノ決議ニ基キ執行シタル方法ナリ吾人ハ固ク一定ノ規約ヲ守リ決シテ他ヨリ吾人ノ行動ヲ防害スルヲ許サス一定ノ規約ヲ堅ク守ルハ貧民ノ習慣ヲ矯正改善スルニ最モ効驗アルモノナリ見ヨ一千八百七十五年ノ實行ニ係ル方法ハ貧民ノ救助ヲ求ムルニ當リ之ヲ充分ニ拒絕スルノ途ナク一方ニ於テ救助ヲ拒マレタル貧民ハ他ノ救貧委員ヲ廻訪シ其實況ヲ陳述シテ戶外救助ヲ求ムルコトヲ得故ニ戶外救助ヲ得ントスル者ハ同様ノ仕段ヲ以テ之ヲ得ルコト難カラス故ニ急激之ヲ改正スルハ一見容易ナラサルカ如シト雖モ其費用ノ如キハ甚タ大ナラス戶外救助法改正ノ前年即チ一千八百七十四年ノ調査ニヨレハ每週貧民一名ノ戶外救助費ハ平均一志ニ上ラス戶外救助ヲ與フル救貧區ニ於テハ概ネ其様ヲ同フセリ之ヲ例スルニベスナル、グレーン救貧區ニアリテハ戶外救助ノ費用每週每一人ニ對シ平均一志三片ニシテホルボルンニ於テハ一志五片ニ過キサリキ云々

マンチエスター及バルミングハム其他ノ都府ニ於テ戶外救助ニ幾多ノ制限ヲ設ケ頗ル好結果ヲ得タリ地方救貧區ニ於テモ此制限法ヲ實施シテ著シキ結果ヲ奏セリ今ハムブシエアノ農業救貧區プラットフォイルドニ於テ實行セル結果ノ統計ヲ舉クレハ左ノ如シ

年	貧民數但瘋癲白痴及漂泊者ヲ除ク			費用	
	一月一日ヲ以テ救助シタル貧民	戶外救助	戸内救助	維持費	戶外救助徵稅
一八七一	九九九	二五九	一、二五八	二、二三五	四、六五八
			貧民ト人口トノ比例 貧民一名ニ對スル人口		二四、二分

一八八八	二〇二	一五一	三五三	四五	一、三六五	一、一九四	九
一八八八	四三	一〇〇	一四二	一二六	九七七	三〇五	五四分 三

米國ニ於テモ同様ノ結果ヲ得タリ合衆國紐育府ニイヨークブルクリンニ於テ戶外救助ハ主トシテセスロー氏ノ盡力ニ由リテ執行セシカ一千八百七十八年ヲ以テ廢止セリ其前年即チ一千八百七十七年戶外救助ヲ受ケタルモノ四萬六千三百五十人其費用ハ十四萬一千二百七弗ナリニシテ戶内救助ヲ受ケタルモノハ一千三百七十一人ナリキ然レトモ一千八百七十九年ハ石炭ヲ給與シタルノ戶外救助ヲ受ケタルモノナシ其戶内救助ヲ受ケタルモノモ一千三百八十九人ニシテ僅ニ十八九人ヲ増加セルノミ而シテ一千八百八十一年ノ戶内救助ハ一千百七十一人ナリキ

吾人ハ毎年ノ經驗ニヨリテ能ク其事實ヲ證明スルヲ得即チ通常事變ヨリ生スル禍害ノ救濟トシテ戶外救助ヲ施コスノ好良ナラサルハ自然ノ道理ナリ抑々社會ハ此救助ヲ充分ニ準備スルコト能ハサルカ故ニ之ヲ一種ノ恩惠的行爲ト爲スニ過キササルノミ此恩惠的行爲ハ貧民ヲシテ他人ノ惠與ニ依賴スルノ好奇心ヲ養ハシムルヲ以テ真正ノ意味ヲ以テ之ヲ救濟ト稱スルヲ得サルナリ府民タルモノ此類ノ救助ヲ實行セントスルモ能ク之ヲ遂行スル能ハサルノミナラス到底之ヲ執行スルノ至難ナルヲ認識スヘシ之ニ由テ職工ノ賃銀ニ好良ノ影響ヲ及ホス能ハサルハ勿論却テ一般ニ勞働社會ノ賃銀ヲ下落セシムヘシ之ニ反シテ一千八百七十四年ノ友愛協會フレンドリー・ソサエティ官選委員ハ左ノ如ク言ヘリ曰ク

戶外救助ヲ得ルノ困難ナルトキハ老年者ノ爲メニ貯金スルノ精神ヲ獎勵スルモノナリ能ク此問題ヲ解ス

ルモノハ戶外救助ヲシテ貯蓄獎勵ノ最良効果ヲ得セシメントスルニハ須ラク相當ノ制限法ヲ設クルノ必用アルヲ知ランチャザム貧救區ニ於テ此主義ヲ實施シ人民ヲシテ老年者ノ爲メニ貯蓄銀行ニ貯金スルノ要ヲ知ラシメタリ之ニヨリテ人民ハ貧民工場ニ屬スルノ苦役ヲ免レ友愛協會フレンドリー・ソサエティニ屬スルノ優レルニ若カサルコトヲ認諾スルニ至レリ云々

ブランド、ガーランド氏ハ一千八百八十八年ヲ以テブラッドフィールド救貧區ニ於テ實行セル戶外救助制限法ヲ記述セリ其言ニ曰ク

戶外救助制限法ハ人民ノ生活ニ少カラサル改善ヲ加ヘタルコトヲ疑フ能ハス今日ノ勞働賃銀ハ一千八百七十一年ノ初年ニ比スレハ大ニ下落シタルニ拘ハラズ生計ノ狀況ハ甚タ好良ナリ蓋シ人民ハ大ニ自活ノ精神ニ富ミ雨天休業ニ對スル用意及父兄保養ノ準備等ヲ勵ミ其身ハ恩惠的救助ヲ哀求スヘキノ境遇ニアリナガラ慈善的救助ヲ望ムモノ甚タ少キニ至レリ且ツ余ハ該救貧區内ニアル諸友愛協會フレンドリー・ソサエティノ報告ヲ得テ之ヲ考査スルニ友愛協會ニ屬スルモノハ一千八百七十一年以來十四割八分ヲ増加シ醫師俱樂部ニ屬スルモノハ十五割二分ヲ加ヘタリ云々

故ニ府民ノ義務トシテ注意スヘキハ各自及其家族ニ對シ通常事變ヨリ生スル禍害ヲ防止スルノ準備ヲ爲スコトニシテ慈善事業ノ成效ハ之ニヨリテ初メテ見ルヲ得ヘシ若シ此方針ニ依ラスンハ貧民ヲ防遏シテ好良ノ社會ヲ造ル能ハサルノミナラス個人ノ生活ヲ改善スルノ望ヲ達スル能ハス然ルトキハ慈善事業ハ善良ノ府民ヲ生スルノ記因トナラスシテ反難ノ結果ニ終ランノミ

第五 慈善機關及個人的組織

讀者ハ吾人ノ所論漸ク此結論ニ接近シ來レルヲ見シ吾人ノ所說若シ其當ヲ得タリトセハ各種ノ救貧方法、惠與物ノ配當及隨時ノ救助ハ實際止ムヲ得サルノ場合ヲ除クノ外寧ロ有害ニシテ慈善ノ主旨ニ叶ハサルモノナリ故ニ貧兒ノ養成及英國ニテ流行スル救貧市場若クハ食物其他ノ物品ヲ惠與スル行爲ハ均シク無用ノ行爲タラントスト雖トモ吾人ノ所說ニシテ採用セラル、アラハ更ニ個人ヲ個人的ニ救助スルノ必用ヲ覺リ慈善制度モ亦必用ニ應シテ其方向ヲ新ニシ以テ個人ノ生業ヲ助クルコトヲ得救貧法例ト慈善事業トハ初メテ協共ノ働キヲ爲シ得ヘキナリ蓋シ此協同的行働ナクハ慈善事業ノ目的ヲ達スルコト能ハサレハナリ茲ニ於テ乎慈善ハ舊來ノ主義ニヨリテ漫ニ惠與的濫費ヲ爲サシテ個人ノ必用ニ應スルコトヲ得ヘシ而シテ毎年特別ノ日ヲ定メテ老婦人ニ物品ヲ與ヘ又ハ場所年齢ヲ限リ品行端正ノ未婚婦人ニ結婚用具ヲ惠與シタルカ如キ風習ハ其跡ヲ絶ツニ至ラン抑々慈善救助ヲ與ヘントスルニハ注意周到ナル調査ヲ要スルモノニシテ個人又ハ其家族ノ狀況ヲ明ニセサレハ慈善ハ會々怠惰心依頼心ヲ増長スルノ媒介ヲ爲シテ貧民ヲ改善スルノ希望ヲ達スル能ハスシテ救貧ノ目的ヲ失敗スルニ至ラン茲ニ救助ノ標準ヲ一層高尚ニシテ深ク救助ノ理由ト方法トヲ考究シ慎重ニ審査ヲ遂ケテ迅速ニ之ヲ實施スルコト必用ナリ之ヲ要スルニ慈善事業モ亦一種ノ技術ナルヲ以テ之ニ熟達セサレハ其効ヲ見ル能ハサルヤ明カナリ

第三章 慈善救助ノ主義及方法

吾人ハ之ヨリ新標準ニヨレル新方法ノ慈善組織ヲ論究スヘシ其所見左ノ如シ

- (一) 通常事變ヨリ生スル禍害ニ對シテ救助ヲ求ムルモノアルニ當リ之ヲ救助スルニ其不幸者ヲシテ人ノ慈惠ニ依頼セシメス却テ自ラ支持スルノ必用ナルコトヲ知ラシムヘシ通常事變ノ場合ニ於テ救助ヲ與フルハ慎重ナル制限ノ下ニ非常ノ明識ヲ以テスルニアラサレハ寧ロ貧民ヲ増殖セシムルノ恐レアルコトヲ忘ルヘカラス
- (二) 通常事變ノ爲メニ救助ヲ求ムルモノアルニ際シテ先決スヘキ問題ハ之カ救助ヲ與フヘキヤ否ヤニアラスシテ如何ニシテ之ヲ拒絶スヘキヤノ疑問ナリ而シテ此救助ヲ與フヘキモノトスレハ同一ノ原因ヨリ生スル禍害ハ將來如何ニシテ之ヲ防禦スヘキヤヲ考究セサルヘカラス抑々救助ヲ求ムルモノニ對シテハ有益ナル感化ヲ與フルコト物品ヲ與フルニ優リテ力アリ物品ノ惠與ハ一時其恩ニ感泣スルコトアランノミ然レトモ感化ノ勢力ハ永久ナルモノナリ故ニ救貧ノ最良方法ハ物品ヲ與フルニアラスシテ此感化力ヲ受ケシムルニアリ若シ此感化ヲ與フルコト能ハサレハ物品ノ惠與ハ之ヲ爲サ、ルヲ良シトス何トナレハ吾人ハ自ラ欺クヘカラス己レニ缺亡スル所アリテ如何ソ他人ヲ益スルコトヲ得ンヤ
- (三) 不注意ナル浪費者ヲ警戒スルハ救貧ノ本旨ナリト雖トモ之ト同時ニ不幸ノ原因ハ罪過ニアルコトヲ忘ルヘカラス此場合ニ於テ單ニ物品ヲ惠與スルモ其目的ヲ達スル能ハス不幸ノ原因ヲ除去スルコト肝要ナリ此主義ニヨリテ救貧ノ目的ヲ達セントセハ僅ニ醫療ノ救治ヲ以テ惟一ノ惠與ト爲シテ可ナランカ
- (四) 生存上ヨリ之ヲ考查スルニ親戚朋友ノ助ケナク全ク避クヘカラサルノ悲境ニ呻吟スル者ノ爲メニハ

特別ノ救助方法ヲ準備スルコト必要ナリ

此目的ニ對シ大人ニハ充分考査ノ上適當ノ制度ヲ設ケ請求者ヲシテ漫リニ救助ヲ求ムルコトナカラシムルヲ要ス而シテ是等貧民ノ子女及ヒ棄兒ニハ教育ヲ與ヘテ成ルヘク兩親ノ惡習ニ見慣レザラシムヘシ然レトモ此種ノ制度ハ充分ナル制限内ニ於テ之ヲ執行シ單ニ必用ノ場合ニ於テノミ當然ノ救助ヲ與フルノ組織ト爲スコト社會ノ爲メニ甚タ有益ナリトス貧民ハ極メテ不愉快ナル狀況ニ生活スルト雖モ人ノ救助ニ依頼シテ怠惰遊逸ニ其日ヲ消スルハ勤勉以テ其生ヲ營ムニ優レリト爲スモノナルカ故ナリ

一 慈善組織ノ必用

慈善會ノ事ヲ述フルニ當リ先ツ此慈善會組織ノ成立セル社會ノ狀況ニ就テ一言スル所ナカルヘカラス此點ニ就テ倫敦府ノ事情ヲ述フヘシ

首府倫敦ノ人口ハ一千八百八十一年ノ調査ニヨレハ三百八十一萬五千七百四人アリ之ヲ英國ニ於ケル最近ノ人口調査トナス而シテ其七萬四千六百八十八「エーケル」ノ地ハ救貧法ニヨリテ三十ノ救貧區「バリシユ」又ハ「ユニラン」ニ分チ其十一區ノ人口ハ十萬ニ上ラス人口ノ最少ナル救貧區ハストランド區ニシテ三萬三千五百八十二人ヲ有シ他ノ十一區ハ十五萬以上ノ人口アリ其イスリントン區ハ人口最多ク二十八萬二千八百六十五人アリ人民ノ品質ハ地方ニ由リテ大ニ異ナリ市外ニアル救民區モアリ其社會ニアル富民ハ平穩安全ニ生活スルヲ得ルナリ貧民ハ市内若クハ人口多キ工業區ニ於テ働キ其食品ヲ得ルモノニシテ其住所及快樂ノアル所ト其勞動スル所トハ全ク別ナリ彼等ハ其住家ニ於テモ勞動ノアル所ニ於テモ府民トシテ

其義務ヲ盡クスコト能ハサルノ誘引ニ陥ルコト多シ彼等カ勞動ニ從事スル所ハ終日多忙ニシテ他ヲ顧ミルノ暇ヲ得ス又彼等ノ住家ハ僅ニ其勞ヲ休ムルノ便利ニ供スルノミ日中ノ勞動ニ夜間ノ働キヲ加フルコト能ハス

市外區ニシテ大數ノ技術者及職工ノ住居スル所アリ然レトモ尙ホ首府ノ中央ニ其步ヲ進ムルトキハ多ク中流以上ノ住家アルヲ見ルヘシ此地方ヨリ市外地ニ移住スル中流以上ノ資産家多ク市外地ニハ是等中流人民ニ地面家屋ヲ貸與スルモノ多シ

又貧民部落トモ稱スヘキ中流以下ノ人民居住スル所アリ區域モ頗ル廣ク之ニ住スルモノハ主トシテ會社員技術者、及他ノ勞動者ナリ此等ノ地方ニ於ケル地主又ハ家主ハ市内ノ公共事務ニ注意スルモノ甚タ少シ其他ノ地方ニ住スルモノト雖トモ營業者ニシテ公共事務ニ注意スルモノハ殆ント稀ナリ公共ノ事業ニ參スルモノハ現住ノ商人ニ多ク地方教會牧師又ハ醫師ニシテ此事務ニ與ルモノ少カラス實際技術者ハ多ク政治上ニハ關係スルモノアレトモ府民トシテ政治以外ニ直接ノ關係スルモノハ蓋シ甚タ稀ナリトス二三ノ市外地ヲ除ケハ首府内ノ富裕人民ハ專ラ西端「ウエーレスト、エンド」ニ集合セリ西端ハ其區域モ廣ク貧民居住ノ地モ少ナカラスト雖トモ之等ヲ悉ク合算スルトキハ七十五萬ノ人口アルヘシ

東端(イースト、エンド)ニハ大數ノ勞動者住セリ此地方ニ就テ近年チャールズ、ブリス氏ハ非常ナル研究ヲ爲セリ倫敦府東端ノ人口即チ同氏カ研究ノ要ニ供シタル人口ハ七十二萬二千九百五十八人ナリキ而シテ氏ハ左表ニ示スカ如ク各種ニ之ヲ區別シテ其人民ノ社會的状況ヲ報告セリ

家長ノ位置ト財産ニ付テノ分級	各級ノ數	百分比
極貧者(ア)最下級	九、三三四	一、三二
同 (イ)時々所得アルモノ	八四、三五二	一、九一
貧者(ウ)所得不定ノモノ	六三、五〇六	八、九六
貧者(エ)一定ノ所得アレモ最低ノモノ	一一三、七二八	一六、〇五
並産者(オ)通例ノ所得アルモノ	三一四、二二八	四四、三四
並産者(カ)多分ノ所得アルモノ	八八、五二八	一二、五〇
富裕者(キ)中産者ノ下	二三、四八八	三、三二
富裕者(ク)中産者ノ上	一一、五一三	一、六〇

同氏ノ記述セル定義ニ基クトキハ同氏ノ記定セル貧者極貧者ノ區別モ全ク隨意ノ定義ナレトモ同氏ハ貧者「ブーア」トハ多少一定ノ收入アルモノ眞ノ必用ニ應スヘキモノ即チ毎週十八志乃至二十一志ノ收入アリ相當ニ家族ヲ維持シ得ルモノ、云ヒニシテ極貧者(ヴィイレ、ブーア)トハ此標準ヨリ一層劣等ノ收入アルモノナリ故ニ貧者トハ相當ナル獨立ノ生活ヲ爲スニ足ルノ收入アルモ生計上必要ノ資ヲ得ルニ止リ其他餘裕ノアラサルモノヲ云ヒ極貧者トハ英國現時ノ生活ニ準シテ生計上必要ノ資ヲ得ルニ足ラサルモノヲ云フ貧者ハ生活上ノ必要物ヲ得ンカ爲メニ汲々トシテ僅カニ之ヲ得ルモノニシテ極貧者ハ永ク其必用物ヲモ得ル能ハ

サルモノナリ云々ト説ケリブリス氏ノ研究シタル地方ハ倫敦府中ニテモ貧者ノ多キ區域ニシテ其調査ノ人員モ其當ヲ得タルモノナルヘシ

此區域内ハ倫敦府内他ノ救貧區(ユニオン)ト同シク貧者ノ數著シルシト雖トモ極貧者ノ數ハ總人口ノ一割三分ニ過キス貧者即チ極貧者ニ比スレハ稍々上流ナレトモ動モスレハ極貧ニ陥ラントスル甚タ危險ノ境遇ニアルモノハ總人口ノ凡二割五分アリ是等ノ貧民ニ對スル吾人ノ義務ハ府民トシテ爲スヘキ責任ナリ而シテ救貧院ニ救治中ノ貧民一萬四千二百八十三人ハ前記ノ表中ニ加入セス彼等ハ全ク社會ノ失敗者ニシテ改善シ難キモノ即チ他人ノ救助ニヨラサレハ生活スル能ハサルモノナルカ故ニ貧民病院若クハ救治院ニ於ケル病者ノ如ク又貧民學校ニ於ケル貧兒ノ如ク富民ノ救濟ヲ要スルモノナリ

然レトモ此等ノ貧民ハ其數比較的大ナラサルニ際シ尙ホ之ヲ減却シテ其數ヲ縮少スルコトハ決シテ望ミ難キコトニアラス中等資産者及ヒ富裕者ノ大數アルヲ以テ分業的ニ其時間ト勢力トヲ利用シテ社會改良ノ原動ヲ爲サハ其効頗ル大ナルモノアラン

此事實ニシテ倫敦府内所謂貧民區中ニ眞正ナリトセハ其他ノ各區内ニ於テ之ヲ證スルコト固ヨリ容易ナリトス社會改良ハ必スシモ大規模ニ之ヲ實施スルヲ要セス義務ノ遂行ヲ主トシテ人生千百ノ諸關係ニ充分ノ勢力ヲ應用スルニアルモノナリ社會改良ノ要領ハ地方ニ於ケル人民生活ノ程度ヲ開發スルニアリ之カ責任ハ其地居住者ニアルコト勿論ナリ倫敦府内ニ就キテ之ヲ一言センニ一種ノ區限内ニ於テハ此區ノ人民ハ彼區ノ人民ヲ救助スルコトヲモ得ヘシト雖トモ各區ノ距離遠隔ナルト其事情ヲ了解スルニ時間ト研究トヲ要

スルノ困難アリテ同情相憐ノ氣勢ヲ減却スルコトアリ人民大ニ熱心ヲ奮ツテ善業ヲ爲サントスルニ當リ頗ル之ヲ阻碍スルコトナキニアラス

倫敦府ノ中央ハ即チ商業最モ繁榮ノ區ナリ故ニ此地ニ住スルモノハ専ラ富民ニシテ貧民ハ甚タ少ナシ然レトモ戶外救助ヲ受クル所ノ貧民ハ人口千人中六十二人二ノ割合ナリ之ヲ其隣區即チ「ホアイトチャベル」區ニ比スレハ其割合頗ル大ナリ此ホアイトチャベル區ニハ戶外救助ヲ受クルモノ人口千人中僅ニ十六人一ナリトス此場合ニ於テ富民ハ府民タルノ感情ト認識トノ缺乏ヨリ其財貨ハ全ク慈善的性質ヲ失ヒ極貧者ノ社會的位置ヲ高ムルコトナク却テ其位置ヲ下向セシムルノ傾向アルヤ否ヤノ疑問ナリ

倫敦府ノ狀況已ニ此ノ如シ故ニ此府ニ救貧組織ヲ應用シ公衆慈善的事業トナシ貧民ノ位置ヲ高メ極貧者ヲ防禦スルノ策ヲ講スルコト最モ望マシキコトナリ

此慈善組織ヲ完備センカ爲メニハ倫敦ニ於ケル救貧用ノ集金額ヲ調査シ之カ參考ニ供スルコト必要ナリ而シテ簡單ニ其救貧事業ト教會及教區トヲ考査セサルヘカラス

官衙ヨリ發布シタル報告ト他ノ方面ヨリ得タル調査報告ニヨリ判斷スルトキハ倫敦ニ於ケル救貧費金ハ概要左ノ如クナルヘシ

慈善會ノ種類	收 入	摘 要
一 市府慈善會	十一萬磅	此集金ハ慈善會委員(チャリティー、コムミシヨナー)ノ
二 市府教會慈善會		

決議ニヨリ救貧以外ニ使用スルヲ得ルモノトス一千八百七十六年ノ報告ニヨレハ十萬七百六十二磅ニシテ其目的ニ費消シ五萬八千七百六十二磅ハ俗界ノ目的ニ使進セリ今ヤ其價額モ大ニ増

各寺領ヨリ蒐集セル報告ニヨリテ算出セリ

ハウエ氏カー一千八百八十六年ノ一覽表ヨリ引證セリ但シ聖書、書籍及雜誌會社、内外傳道會社、教會建築資金教育及修練其他救貧以外ノ慈善會ヲ除ク

三 給施慈善會 (ミツドルセツキス洲) エンドート、チャリテース	三萬九千二百九十四磅
四 (サーレー洲) エンドート、チャリテース	二萬三千九百四十五磅
五 (ケント洲) 有志寺領慈善會	一萬二千百三十六磅
六 國教以外ノ諸教會	五萬四千七百五十磅
七 有志救貧會	三萬二千八百五十磅
八 有志救貧會	二百十八萬三千七百二十磅
九 市尹救貧函	三千五百磅

十 直接救與ノ慈善	
ト トレド、ベネボレン	
ト 及フレンドリー會社	
ト 連合ノ慈善會	
合 計	二百四十六萬一千百九十五磅
前記ニ加算スヘキ救貧律ニ	二百二十五萬八千二十九磅
ヨレル救貧費額ハ	四百七十一萬九千二百三十四磅
總 計	

多額ナレトモ豫算ナシ

豫算ナシ

救貧律ニヨレル救貧額ハ一千八百八十六年乃至八十七年發布ノ地方政務局(ローカル、ガバーンメント、ボールド)報告書ノ附録Eノ部ヲ参照スヘシ

倫敦府内ニ於ケル有志病院及貧民病院ノ數ハ百六十アリ之ニ要スル費用ハ一千八百八十七年ノ調査ニヨレハ七十二萬三千磅ナリキト云フ其入院患者ハ七萬七千人ニシテ外來患者ハ百四十四萬七千人ナリ倫敦府ハ人口多大ナルヲ以テ其支出モ大ナルコト當然ナレトモ救貧費金ノ總額ハ實ニ巨大ナルモノナリ救貧ノ大部分殊ニ有志寄附ニヨレルモノハ各種ノ目的ヲ定メテ其他ニ支出スルヲ爲サス

茲ニ一言ヲ加フヘキコトアリ慈善會ニヨリテハ最モ必要ノ業務ヲ爲シツ、アレトモ其目的ニ對シテ全ク無効無用ナルモノアリ即チ會社自身又ハ他ノ會社ニ協同シテ救貧準備ヲ爲スニ允當ナラス故ニ必要ノ救助ヲ與ヘテ永久ノ結果ヲ得ントスルコト能ハス且ツ前表中六、七ノ下ニアル救助ハ救助券ヲ與ヘテ之ヲ給シ受救者ハ其救助券ヲ以テ商人ヨリ少量ノ品物即チ茶、雜貨、麵麩及石炭ヲ得セシメ且ツ必要ノ場合ニハ臨時

ニ金品ヲ專興スルコトアリ

此救助ヲ取扱フ役員ハ一樣ナラス救貧院ニ於テハ支配人又ハ書記之ヲ掌リ又委員ヲ設ケテ之ヲ取扱ハシムルモアリ市外及富裕ナル地方ニ於テハ教會附屬ノ救貧區巡視員(デストリクト、グイジトース)ノ制アリ此巡視員ハ多ク勢力アル大教會ニ屬スルナリ市府内ノ貧部ニ傳道部(ミションズ)アリ此傳道部ハ中流以上ノ富民又ハ諸教會ヨリ維持スルモノニシテ時ニヨリテハ大數ノ勞働者(ウヤーカース)救貧事務ニ參與シ「ミション」事務ノ一部ヲ爲スモノアリ又他ノ寺領内ニハ姉妹會ナルモノアリ寺領内ノ救治ハ此姉妹會之ヲ爲セリ寺領區ニヨリテハ女執事(デアコネツセス)ヲ以テ救貧事務ヲ爲サシムルモノアリ救貧區ニハ多ク看病婦アリ看病婦ハ寺領ニ屬スルアリ又看病婦會(ナーシング、アツソシエーション)ニ屬スルアリ救貧區内ノ寺領ニハ二三ノ有給巡視員又ハ傳道婦(バイブル、ウーメン)ノ外別ニ救助員ノ設ケナシ兎モ角此救貧事業ヲ秩序的及臨時ニ執行セントスルニハ多數ノ役員ヲ要スルモノナリ此問題ヲ考查スルニ最モ注意ヲ要スヘキ三點アリ(第一)救貧事業ニ對スル習練及研究ノ足ラサルコトニシテ英國々教ノ教職及國教外ノ教職ハ其教育ニ救貧事務ノコトヲ學ハス貧民救助官(アルモナーズ)ハ教職ノ指揮ニ從ツテ行動スルモノナレトモ未ダ能ク救貧事務ヲ練習スルモノアラス(第二)此等ノ救貧事務員ハ救貧ノ大主義ヲ確定スルモノアラス而シテ彼等ハ貧民ノ爲メニ欺カル、コトヲ好マス彼等ハ飲酒又ハ他ノ惡業ヲ爲スモノニシテ救貧事務員ヲ欺クモノ及實際救助ヲ要スルモノ、間ニ區別ヲ立テ、救助ヲ受クヘキモノト受クヘカラサルモノトヲ區別セリ此救貧事務員ハ貧情ノ探究ヲ爲サス充分ニ其探究ヲ爲サハ却テ迷惑ノ種トナランコトヲ恐ル蓋シ彼等ハ貧民

ノ要求ヲ疑フコトヲ欲セサルナリ其救助ハ不規律ニシテ其量モ頗ル小ナリ(第三)貧民救助ノ事ハ多數ノ人民之ヲ爲スニアラス救貧委員(リリーフ、コムミター)ヲ設ケ會員中ヨリ之ニ從事セシムルカ如キ制度ヲ有スル寺領モ未タ甚タ多カラス然レトモ其制度ヲ擴メ個人的救助ヲ廢シテ救助組織立ツルコト必要ナリ勞働社會ハトレード、及フレンドリー、ソサイテース等ノ諸會ヲ設ケテ其同僚ヲ保護スルコトニ意ラサルナリ又各地方ノ商人社會ニハ種々ノ慈善的會アリ然レトモ前記ノ如ク寺領又ハ教會ト協同シ教職ト共ニ救貧事業ニ從事スルモノ、外ハ救貧事務ニ從事スルモノ甚タ少シ殊ニ倫敦府内貧民群居ノ場所ト雖モ救貧事業ノ爲メニ時間ヲ費シ且ツ能ク勉ムルモノ極メテ稀ナリ日耳曼ノ都府エルバーフェールト、ドレスデン伯林、其他ニ於テハ救貧事務ヲ以テ府民ノ義務ト爲セトモ英國ニ於テハ未タ之ヲ義務ト認ムルニ至ラス未タ府民一般ノ義務ナラスシテ救貧官(ガーデアン)及其屬官ノ義務タルニ止マルノミ然レトモ宗教家ハ宗教的目的ヲ以テ救貧事業ヲ爲シ宗教家ノ義務ト爲セリ宗教家ノ團體ハ各種アルヲ以テ主義方法ヲ異ニシ其近傍ニアル貧民ノ兒童ヲ教育スルニ互ニ相競争スルモノアリ彼等宗教家ノ眼中ニ救貧ノ事ニ未タ思想ノ中心タラス又社會ノ生命タラス墮落者ヲ起シ貧弱者ヲ戒救極貧者ヲシテ其悲境ヲ脱セシメントスルヲ知ラス宗教ヲ異ニシ社會ヲ異ニスルニヨリテ始終動搖シテ一定スル所アラス假令ハ松火ヲ携ヘテ急走スルカ如シ携帶者ノ行動ニ從ツテ動キ風ノ緩急ト携帶者ノ急走又ハ緩歩ニヨリテ其火光ノ動搖スルト一般ナリ此類ノ社會ニ於テ慈善組織ヲ成立スルコト甚タ必用ナリ

二 慈善會(チャリティー、アルガニゼーション、ソサイティー)

英國及スコットランドニハ約六十八ノ慈善會アリ此慈善會ニハ慈善會ト協同的運動ヲ爲ス貧民生活改良會ヲモ包含セルモノナリ此「チャリティー、アルガニゼーション、ソサイティー」ハ「アデライト、メルボーン及ドントーニモ之ヲ見ルヘシ米國ニハ七十八ノ慈善會アリ或ハ「チャリティー、アルガニゼーション、ソサイティー」ト云ヒ或ハ「アツソシエーター」ト云ヒ其他ノ名稱ヲ用フルト雖トモ皆同一様ノ目的ヲ有スルモノナリ

慈善會中ニハ其報告ニヨリテ之ヲ判スルニ慈善會ト云ハンヨリハ寧ロ救貧事務研究會ト稱スヘキモノアリ只其研究會ト異ナル所ハ個人ト公會ト協同シテ貧民ノ禍災ニ注意シ之カ救助ヲ謀ルニアリ

米國ニ於テハ寺院組織英國ヨリ鞏固ナラス宗教ハ國教ナラサルカ故ニ慈善會ハ能ク訪問ノ方法ヲ發達シ各種ノ貧民ヲ中央ニ集録スルコトノ便利ハ英國慈善會ニ優ルコト萬々ナリ各慈善會ニハ各其特色アル次編ニ之ヲ詳述セン之ヲ要スルニ慈善會「チャリティー、アルガニゼーション、ソサイティー」ハ實際執行上ニ異動アレトモ其目的ハ概ネ同一様ナリ

然レトモ會ニヨリテハ大ニ真正ノ主義ヲ誤リ多額ノ救助金ヲ支出シテ之ヲ少額ノ金品トナシ以テ貧民ニ分配スルモノアリ此類ノ會ハ基礎鞏固ナル救貧主義ニ反對スルモノニシテ彼等ノ不熟練ナル物品惠與者及不適當ナル救貧者ニシテ又協同ノ性質ヲ缺ケルモノナリ倫敦救貧會雜誌ハ慈善會ノ目的ヲ簡明ニシ實際的ニシテ左ノ語ヲ爲セリ

救貧會ノ大目的ハ貧者ノ生計ヲ改進スルニアリ(1)救貧會ト救貧律ト協同一致シ又各救貧會ハ互ニ相協同

スルニヨリ(2)適當ノ調査ヲ遂ケ總テノ場合ニ於テ相當ノ運動ヲ爲スニヨリ(3)乞食者ヲ減却セシムルコトニヨリテ以テ其目的ヲ達スヘシ云々

倫敦ニハ四十ノ救貧會委員アリ此四十ノ委員會ノ管轄區域ハ即チ救貧律ニ基ツケル救貧區「ユニラン」又ハ「ハリシュ」ナレトモ大救貧區ニハ二三ノ委員會アルモノアリ此救貧區ノ多クハ人口頗ル多キヲ以テ委員會モ亦各別ニ之ヲ設置スルコト肝要ナリ市外ノ四區即チエルサム區ストレーサム及トーテング區ストーク、ニーイングトン區及ホロウエー區ニハ未タ委員會ノ組織アラズ而シク其ホロウエー區ノ如キハ近年人口大ニ増加シ委員會ノ組織甚タ必用ナリ

倫敦救貧會(ロンドン、ソサイター)ハ此等ノ委員會ヲ總轄シ各委員會ハ本部ト結合シ一定ノ主義ヲ執行シ其參事會ニハ各委員會ヨリ代表者ヲ出シテ其議ニ參セシム委員會ノ名譽書記及會長ハ大會ノ名譽議員トナシ參事會及委員會ニヨリ本部一般ノ事務ヲ遂行スルモノナリ凡二十ノ救貧區委員會ハ參事會ノ決議ニヨリ事務執行ノ費用ヲ受クルモノニシテ委員會ニヨリテ全ク此給與ヲ以テ支持スルモノアリ倫敦府内貧民部落ノ委員會ニハ此給與金ノ外ニ更ニ補助ヲ與ヘテ特別役員及救貧區書記ニ支給セシム此役員及書記ハ參事會ニ於テ之ヲ撰舉シ救貧區中未タ救貧機關ノ進歩セサルモノヲ改良シ慈善業ノ目的ヲ完備セシメンカ爲メニ協同的精神ヲ獎勵シ有志者ヲ増加セシメントスルモノナリ此目的ニ對シテ年々參事會ノ消費スル所千三百磅ナリ此特種ノ役員及書記ハ充分ノ教育ト熟練トヲ有スル男女中ヨリ推舉シ且ツ此事業ニ特別ノ望ミヲ有シ比較的少額ノ俸給ニ甘ンシテ其思考ト時間トヲ全ク斯業ニ獻ケントスルモノニアラサレハ不可ナリ此

給與金ト補助金トヲ除ケハ救貧區委員會ハ財政上全ク獨立ノモノナリ

一千八百八十七年乃至一千八百八十八年ニ於ケル救貧區委員會ノ役員費用總額ハ九千四百八十一磅ニシテ之ヲ四十ノ委員會ニ平均スレハ一委員會ニ二百三十七磅ノ割合ナリ此費金ハ印刷費役員給料地代等ニハ費消セサルモノトス

大數ノ貧民ヲ管轄シ不幸ノ狀況ヲ内密ニ探聞シ又救助哀求者ニ面話ノ上救貧業ヲ扶助セントスル有志者ノ爲メニ便宜ヲ與ヘ救貧事務ヲ整備シ書簡ヲ認ムル等各種ノ事務ヲ執行セントスルニハ少クモ三四室ヲ準備セサルヘカラス此室内ニハ委員室及應接所ヲモ含蓄スルモノナリ其主要ナル事務ハ内密ニ貧民ノ事情ヲ聞キ迅速ニ其必要ニ應スルコトナリ

次ハ役員ナリ救貧區内ニ於テ救貧事業ヲ遂行スルモノハ名譽書記ニシテ名譽書記ハ時間ノ大部ヲ救貧事務ノ爲メニ消費シ多クノ場合ニ於テ斯業ヲ以テ彼等生涯ノ業務ト爲スノ男女ナリ委員會ノ事務ハ概ネ此名譽書記ニヨリテ改善シタルヲ以テ彼等カ忍耐不撓ノ勉強ハ深ク感謝ニ堪エス一委員會ニ二名若クハ三名ノ名譽書記アルコト通例ナリ各委員ハ多ク各特別ノ事情ヲ有シ會計其他ノ事務ヲ分擔セリ貧民部落ノ救貧區ニ於テハ充分ノ時間ヲ救貧事業ニ供スヘキ名譽書記ヲ得ルコト能ハサルカ故ニ前述ノ如キ救貧區書記(デストリクトセクレタリー)ヲ推舉スト雖トモ若シ其任務ノ重大ナルモノアラハ名譽書記ト之ヲ共ニセシム又富民部落ノ委員會ニハ有給書記ヲ有スルモノアリ

救貧區役所ニ於テハ事務繁激ナルトキハ書記ノ外ニ二名ノ調査官(インタアリー、ヲファイサー)ヲ置クナ

リ此調査官ハ調査ノ事務ハ概ネ之ヲ管理ス然レトモ有志者カ其事務ヲ遂行スル場合ハ各區ニ於テ其様ヲ異ニセリ救助ヲ求ムル貧民ハ救貧區役所ニ來ルヲ本則トス貧民ノ請求書ハ名譽書記若クハ救貧區書記(デストリクト、セクレタリー)又ハ調査官、然ラサレハ委員ニ於テ之ヲ受理シ而シテ之カ調査ヲ爲ス調査ハ調査委員之ヲ爲スコト通例ナレトモ時ニヨリテハ有志者若クハ有給役員之ヲ爲スコトアリ其調査ヲ完了シテ適當ト認ムルトキハ之ヲ救貧委員ニ托セリ從來有志者(ヴョランテアー)ハ此點マテ干涉セサルヲ本則トセシカ今ヤ斯業ノ大部分ハ有志者之ヲ爲スニ至レリ

或委員會ニ於テハ委員會ニ於テ救助請求者ノ會見スルト雖トモ他ノ委員會ニ於テハ會議ノ前書記若クハ委員ノ一人之ニ面會スルモアリ此場合ニ於テ其貧者ヲ引見シタル書記若クハ委員ハ會議ニ參列セサルモノトス此二方法ニ付テ何レヲ良法ト爲スヘキヤ其說未タ一定ナラスト雖トモ第二ノ方法ヲ良シトスヘキカ如シ會議ニ於テ議決ヲ遂ケ救助ヲ與フヘキモノトセハ之カ必用ノ準備ハ書記及該委員ニ於テ之ヲ爲スヘキナリ救助上必要ノ費金ニ應シテ特ニ慈善會(チャリティーブル、ソサイティー)及個人ヨリ蒐集スルモノナリ千八百八十七年乃至一千八百八十八年ニ於テ救貧ノ爲メニ募集シタル金額ハ一萬八千百十四磅ニシラ之カ爲メニ借入シタル金額ハ一千五百七十磅ナリ而シテ委員會普通資金ヨリ支出シタルモノハ三千五百八十一磅ナリ委員ノ撰舉ハ宗教ニ關セス黨派ニ關セス總テノ宗旨總テノ政黨ヨリ推舉スルモノニシテ救貧ノ主旨ハ改宗問題ニ關係ナキモノナリ救貧ハ各種ノ宗教ニ之ヲ與ヘ天主教派ノ兒童ヲ新教派ノ教育所ニ送ルモ新教派ノ兒童ヲ天主教派ノ教育所ニ送ルモ宗旨ノ差違ニ思慮ヲ要セサルナリ然ラサレハ宗教ノ差違ニヨリテ救貧會ノ

主旨タル普通教育ノ目的ニ反對スルコトアルヘケレハナリ

救貧委員中ニハ救貧事務官局ノ代表者ヲ包有スルコト頗ル望ム所ナリ其他總テノ慈善會(此慈善會ニハ寺領及教會ヲモ含有セリ)ニシテ實際救貧區ニ實施シツ、アルモノ、代表者ヲモ加入スルコト甚タ好妙ナリ多クノ救貧區ニ於テ救貧事務官(一名若クハ二名)ハ救貧委員(チャリティーブルガニゼーション、コミティー)ニ加入シ其間ニ密著ノ協同アリ寺領モ代表ヲ出スモノアリ出サ、ルモ能ク協同ノ實ヲ失ハスシテ互ニ相扶助スルモノニシテ時ニ或ハ一部協同ノモノモ少カラス

教職ハ時トシテハ其好マサル貧者ヲ救貧會ニ送り來ルコトアリ送り來ルモ協同ノ實ナキコトアリ而シテ時トシテハ吾人カ無用無効ト考フル所ノ方法ニ於テ其資金ヲ保存スルコトアリ故ニ有効的ニ委員ヲ助ケ善良ノ効果ヲ舉クル能ハサルナリ教職ハ之ヲ救助スルト拒絶スルトニ關セス吾人ハ充分好良ノ方法ヲ盡シテ哀求者ヲ救助スルヲ勉メ一タヒ救民ヲ發見シ之カ救助ノ方法ヲ得タルトキハ自ラ奮ツテ之カ救助ノ勞ヲ取り相當ノ取扱ヲ爲サントセリ

國教以外ノ教會ニシテ救貧委員會ニ代表者ヲ選出スルモノ稀ナリ他ノ慈善會ニ對スル吾人ノ協同スル所ハ個人ニ限ルナリ吾人ハ一二ノ慈善會ト結合スル特別方法アレトモ近年ハ實地協同法ニヨリテ頗ル其歩ヲ進メタリ一二ノ救貧區ニ於テ勞働者ハ委員ト協同ノ務ヲ爲シタリ吾人ハ斯業ニ關シテ商人社會ヨリ補助ヲ得ルコト甚タ少シ救貧區救貧委員ハ多ク西端(ウエスト、エンド)ヨリ選出セラレタリ各救貧區ノ純正ナル代表者トシテ委員ヲ組織スルノ困難ハ各議員ニ便利ナル時間ヲ選定スルノ困難ニ因ルモノナリ救貧委員會

ニ出席者ノ平均ハ八乃至九ナルヘシ又委員會ニ半資格ヲ有スルモノアリ之ヲ(アツツシエーツ)ト稱ス概シテ委員會ノ議員ハ通例頗ル多數ナルヲ以テ其出席モ亦甚タ不規則ナリ委員會ノ區域ハ人口ノ多少ヲ標準トスルモノニアラサルナリ

倫敦救貧會(倫敦ソサイター)參事會ハ行政機關ニシテ所謂行政委員ナリ其會員ノ推薦ハ各救貧區委員會(デストリクト、コミテ)之ヲ爲シ又參事會員中ヨリ互選スルモノナリ參事會ノ議員ハ二十名ニシテ其十五名ハ前記ノ方法ニヨリテ選舉スルモノナリ又附屬委員(サブコミテ)アリ救貧區委員會ノ事務ヲ監視シ行政委員(アドミニストレーター、コミテ)ノ證明ヲ得テ毎年ノ經費ヲ定メ貧民都落ノ救貧委員維持費ヲ供ス但此維持費ハ各救貧委員會ヨリ支出スルモノナリ救貧區附屬委員(デストリクツ、サブコミテ)ノ證明ヲ經救貧區委員(デストリクト、コミテ)ニ於テ必要ノ資金ヲ募集シ得サル場合即チ學校其他ノ維持ヲ繼續スル能ハサル場合ニハ慈善會雜誌(チャリテイ、ヤルガニゼーション、レビユー)及他ノ紙面ニ廣告シテ其資金ヲ募集スルノ方法ニシテ先年ハ此方法ニヨリ一千三百磅ヲ得タリ他ノ附屬委員ニ對シテハ病院ニ關シテ特別ノ方法ヲ設ケ救貧區委員ヲ助ケ内外醫療ノ便宜ヲ得セシメ又他ノ附屬委員ハ移住ノ事ヲ掌レリ

又參事會ハ慈善會報告ヲ定時發行シ各救貧會ノ狀況ヲ明カニシテ以テ斯業ニ熱心ナル人々ニ各種救貧會ノ要求ニ關スル報告ヲ示シ又欺騙詭謀ヲ列記シ且ツ將來此害毒ヲ防止スヘキコトヲ公衆ニ警戒スルコト勉メリ

會ハ前記ノ事業ヲ爲スト同時ニ慈善事業ニ關スル特別重要ノ諸問題即チ安價ノ食品ヲ得ルコト、肉汁施與

ノコト、貧民家屋ノコト、盲目者訓練ノコト、白痴、虛弱、及瘋癲者ノ看護及教育施療ノコト、乞食其他不道德ナル伊太利兒童ノ使用方法等ノコトヲ整頓スルナリ又會計委員アリテ諸慈善會經費ノ出入決算ヲ示シ國會委員アリテ國會ノ質問ニ應センカ爲メ首府内ニアル病院及施療院、救貧律ニ由レル癲狂院及施療院等ノ組織及扱方ヲ整備セリ

慈善機關ノ諸目的ニ對シ參事會(カヲンシル)ハ一千八百八十七年乃至一千八百八十八年間ニ四千九百六十七磅ヲ消費シ救貧區委員(デストリクト、コミテ)ハ一萬〇八百三十三磅ヲ消費シ都合凡ソ一萬五千八百磅ヲ消費セリ倫敦救貧會(倫敦ソサイター)ニ於テ救貧ノ爲メニ費シタルハ一千八百八十七年乃至一千八百八十八年間ニ二萬六千二百四十八磅ナリ同年間ニ救貧區委員ハ二萬四千七百五十三人ヲ受ケ其一萬三千三百二十二人ハ救助ヲ與ヘス一萬三千四百三十一人ハ救助セラレタリ救貧區委員ハ同年報告ヲ發シテ一萬千七百七十七人ヲ報告シ其中央部ニ於テハ個人又ハ公會ノ請求ニテ一千三百〇二人ヲ救助セリ救貧區委員ノ過去數年間ニ爲シタル救助ハ災害ノ多少ニ由リテ増減アリ一千八百七十八年ニハ一萬五千百一十一人ナリシカ一千八百七十九年ニハ二萬一千四百四十五人ニ上レリ而シテ一千八百八十一年ニハ更ニ上リテ二萬六千〇五十二人トナリ最近三年間ハ貧民ノ困難殊ニ甚シク救助シタル人員ハ二萬六千三百三十一人、二萬五千五百三十三人、二萬七千三百六十三人ナリキ茲ニ人トハ一家族ノ意味ナリ故ニ其全數ノ人員ヲ知ラント欲セハ之ニ三半若クハ四ヲ乘スヘシ

地方救貧會(プロビンシアル、ソサイテース)ノ諸報告ニ徴スルニ大都府ニ於テハ年々救助スル所ノ人口モ

少カラスト雖モ救助方法ノ異同アリ報告書ノ差違モアリテ各救貧會ノ事業ヲ總括シテ比較調査スルコト能ハヌ一千八百八十七年乃至一千八百八十八年間ニバルミンダム救貧會ハ二千四百十四人ヲ救助シダラス
 ゴー救貧會ハ五千〇九十八人ヲ受ケ三千九百三十九人ヲ救助シタリリバーブル中央慈善救貧會(リバーブル、セントラル、リリーフ、アンド、チャリティー、アルガニゼーション、ソサイティー)ハ一萬八千二百五十三人ヲ受ケ其三千八百八十八人ハ救助ヲ與ヘス其九千三百四十人ハ物品ノ救與ヲ受ケ一千四百〇九人ハ業務ヲ授ケラレタリニーカツスル、ラン、タイン救貧會ハ四千九百十人ヲ救助セリ然レトモ其三千八百五十七人ハ肉汁、及麵麩ノミヲ受ケ四百四十三人ハ食物一切ヲ受ケ二百十二人ハ施療券ヲ受ケタルモノナリ
 米合衆國ニ一ヨク救貧會ハ報告シテ曰ク有給及無給巡視員ノ取扱ヘタル人員ト一千八百八十八年ニ四千七百三十人ナリ然レトモ同年中ニ於テ中央救貧部ニ記入シタル貧民數ハ一萬五千九百五十六家族ナリト故ニ之ヲ合スレハ總計十一萬七千八百七十二家族トナルヘシ教會其他ノ取扱ヘタルモノヲ除キ其報告中ノ記錄ニ漏レタル貧民モ少カラサルヘシ又米國ボストン、アツソミエーテット、チャリテースハ一千八百八十八年ヨリ八十九年ノ間ニ八百八十七人ノ巡視員ハ二千七十六ノ家族ヲ訪問シ同年中ニ救助シタルモノハ七千二百九十二家族ナリト云フ然レトモ此報告書ハ其書式其外大ニ前記ノ方法ト異ナルアリ後章ニ於テ詳述スル所アルヘシ

救助ヲ受クルモノ、數益々大ナルヲ見ハ慈善救貧會ニシテ前述ノ主義ニ基クトキハ各都府ニ於ケル大數ノ貧民ハ其貧苦ヲ救治セラレツ、アルヲ知ラレ又能ク公衆ヲ警醒シテ救貧事務ノ要ヲ悟ラシメ貧民救治ノ大

潮ヲシテ最新好妙ノ域ニ進マシムルヲ得ンカ

三、調査(インクアリー)

今ヨリ慈善組織(チャリティー、アルガニゼーション)及救貧會(チャリティー、アルガニゼーション、ソサイティー)ノ働キニ付キ左ノ諸點ニ就テ講究スヘシ即チ調査(インクアリー)、物品惠與(アルモナーシップ)、救助(リリーフ)協同(コヲベレーション)、及貧民改良ノ方法はレナリ又欠亡及失計(デファイクト)ト云フ事ニ付テ考查シ遂ニ救貧會ノ救助方法ハ他ノ社會的事業ニシテ貧民改良ニ關スルモノト一致協同スルコトニ論及スヘシ

大都府ニ於テハ救助ヲ受クルモノト救助ヲ與フルモノト共ニ同郷人ニシテ異郷人タルノ場合多シ而シテ其救助ヲ求ムルモノハ怠惰者ニシテ救助ヲ與フルモノハ繁激ナル勉強家ナリ個人ニシテ救助ヲ與フルノ場合ハ之カ調査ヲ充分ニスルコト能ハス故ニ多クハ調査ヲ爲サシテ救助スルモノナリ是レ其貧情ヲ調査セントスルモ調査ノ方法ヲ知ラサルカ故ナリ又其救助ハ永遠ノ好結果アルヘキヤ否ヤヲ知ル能ハサルカ故ニ之カ救助ヲ謝絶スルコトヲ得ヘシ此場合ニ於テハ異郷人ヲ救助スルノ責任ヲ廢止スヘシ
 之ニ反シテ責任ヲ重シテ個人的救助ヲ爲サントスルトキハ其貧民ノ事實ヲ知ルヲ要スルカ故ニ救貧者ハ其能力ニ應シテ他ト協同シ貧者ヲシテ充分有効ナル扶助ヲ受ケシムルヲ要スルナリ
 府民ハ貧民ノ調査ヲ爲サ、ルヘカラス然レトモ通信ノ機關ヲ有セサレハ之カ調査ヲ爲スコト能ハス此通信機關トハ即チ救貧會(チャリティー、アルガニゼーション、ソサイテース)ヲ云フモノニシテ此救貧諸會ハ之

カ研究調査ヲ爲シ其貧民ニシテ扶助ヲ受クヘキモノト決定スルトキハ府民其他ト相協同シテ最良ノ救助ヲ與フルニ盡力スヘシ若シ救助ヲ與フヘカラスト決定スルトキハ其貧民ハ他ニ向ツテ救助ヲ求ムルコト明カナリ

冒險的射利ノ慈善家少カラス救貧會ヲ設ケテ少カラサル利益ヲ得ルモノアリ二三政黨有力者ノ慈善心ニ訴ヘ彼等カ唱道スル所謂善業ニ對シテ多分ノ報酬ヲ受クルモノアリ男女互ニ狡智ヲ以テ結合シ狂奔スルモノアリ各種ノ人民ヨリ請求哀訴スルモノアリト雖モ多クハ詐欺的卑劣ノ手段ニシテ他人ノ善心ニ依頼セントスルモノナリ然レトモ時トシテハ其請求ニ應シ被救者ヲシテ獨立ノ位置ニ恢復セシムルコトヲ得又時トシテハ其救助ヲ長ク繼續セサルヲ得スト雖モ何レノ場合ニ於テモ充分ノ調査ヲ遂ケテ其事實ヲ明カニスルコト必用ナリ

他ノ場合ニシテ多クノ人ハ必用ト認メサレトモ實際頗ル調査ノ必用ナルモノアリ救貧區巡視員ハ云ハン「余ハ乙婦人ヲ知レリ彼ノ身上ヲ調査スルハ余ノ欲セサル所ナリ」ト然レトモ巡視員ハ乙婦人ヲ救助スルノ良法ナキヲ憂フルト雖モ其事情ヲ調査セシテハ之カ救助方法ヲ知ルコト能ハサルナリ然ルニ巡視員ハ隨時又ハ定時ノ訪問ヲ爲サ、ルカ故ニ乙婦人ハ長ク其事情ヲ知ルニ由ナク全ク無關係ノモノトシテ存スルノミ婦人ハ自身ニ關スル幾多ノ重大事件即チ其親戚中ニ彼ヲ扶助スルモノナキヤ等ノ問題ヲ深く考查苦心スルニ止リ巡視員ニ對スルモ宗教上ノ問答ヲ爲スカ其他無關係ノ事ヲ云々スルニ過キス婦人ハ實際偽善ヲ粧フニアラサレトモ一種ノ精神の覆面ヲ被リ敢テ其ノ實情ヲ吐露セサルカ故ニ其實際ヲ知ル能ハス多少其作

爲的又ハ假面的情況ヲ視ルノミナリ然レトモ何レノ場合ニ於テモ個人ノ貧苦ヲ救助シテ慈善ノ本旨ヲ達スルト同時ニ貧民ノ社會的生涯ヲ改善セントスルニハ充分ノ調査ヲ爲スコト必要ナリ

貧情調査ノ必用ナルコトニ付テハ世間亦定説アリ諸教會亦其必要ヲ識認シ「セント、グインセントド、ポール」教會ノ救貧會ハ貧情調査ヲ以テ其大主義トナセリエルバーフィールドニ於テハ無給ノ役員ヲ選舉シテ名譽職トセリ此重要ナル義務ヲ遂行スルニハ多額ノ救助金ト正義ノ精神トヲ要スルモノニシテ能ク貧民ノ願意ヲ容レテ親切ト同情ヲ以テ之ヲ救助スルト共ニ不正ノ請求ニ對シテハ嚴重ニ之ヲ拒絶シ充分ノ調査ヲ遂ケテ必要ノ扶助ヲ與ヘ怠惰及不徳義ヲ防キ真正ノ改善ヲ謀レリ英國救貧區ノ救貧官モ亦同様ノ義務ヲ有スルコト前ニ述ヘタルカ如シ

救貧會(チャリティー)アルガニゼーション、ソサイティー)ニ於テハ貧民ノ調査ハ有給官吏之ヲ爲スコト通例ニシテ有志者ノ訪問ハ大ニ該官吏ヲ助クルモノナリ貧民調査ノ必要ハ已ニ公認セラレタリ然レトモ之ヲ全般ニ施スニ當リ形式的ニアラスシテ之ヲ實際的ト爲スコト非常ノ困難ナリ今ヤエルバーフィールド其他日耳曼國內ニ於テ救貧事業ニ關スル貧民調査ハ無給役員之ヲ爲スカ故ニ之ヲシテ益々有効ナラシメントスルニハ之ヲ數小區ニ分チ小區域内ニ於テ小數ノ貧民ヲ調査スルコト必要ナリ有給官吏ヲ置キ堅ク此主義ヲ強行スルトキハ其結果ハ頗ル見ルヘキモノアルコト明カナリ

之ニ由リテ慈善家ハ市政ノ救貧機關ト能ク相結フノ誘導ヲ得ルト同時ニ行政機關ハ個人ノ救貧の注意ニ干渉スルコトヲ爲サス個人ヲシテ個人的ノ行動ヲ自由ナラシムルヲ以テ長ク貧苦ニ沈ムヘキ貧民ノ情況ヲ改

善スルコトヲ得ルモノナリ米國救貧會ハ有志者ノ會合ニシテ能ク此目的ヲ發達セシメタルヲ以テ其成績頗ル好妙ナルカ故ニ其組織ハ近年リバーブル及グラスゴーニモ行ハル、ニ至レリ

然レトモ大都會ニ於ケル府設救貧事業ノ勢力鞏固ナラサルモノ多キカ如シ教會及個人的事業ヲ開發シテ市府救貧ニノミ依頼セシムルコトヲ好マサルカ故ニ英國ニ於テハ救貧律行政ニ基キ斯業ニ對シ廣ク有給検査官及救貧官ヲ設備セリ若シ區域モ廣ク役員ノ數モ嚴密ノ調査ニ充分ナラサルトキハ「テスト」ノ法ヲ以テ其調査ニ代フヘシ

尙ホ茲ニ一言ヲ加フヘキモノアリ即チ極貧者ノ區域ニシテ其調査ニ困難シ且其調査ノ結果モ充分希望ノ如クナラサルコトアルヘシ然ルトキハ「ウワーク、ハウス、テスト」「ウワーク、ハウス」ハ貧民ヲ救ヒ入レ適當ノ仕事ニ従事セシムル所ト稱スル「テスト」ノ法ヲ用フヘシ是レ英國ニ於テハ救貧律ニ由レル救助哀願者ノ調査法ノ一ナリ然ルニ之ヲ以テ未タ充分ノ調査ト爲スニ足ラス救貧事務ヲ整備シ且ツ救助哀願者ノ數モ減却シタル場合ニ於テハ充分ノ調査ヲ遂クルコト甚タ困難ナラス速カニ巧妙ノ結果ヲ見ルコトヲ得ヘキナリ

次ハ有志團體ニ屬スル熟練ナル救貧者(アルモナー)ノ調査ニ關スルコトナリ大都府ニ於テ聰明銳敏ニシテ堅固ナル品格ヲ有シ弱質又ハ横道ナル者ヲ感化スルノ力アル熟練ナル救貧者(アルモナー)ハ救助哀願者即チ貧民ノ多キ割合ニハ未タ甚タ多カラス此場合ニ際シ小區域調査法ヲ用イ貧民ノ調査ト其救貧事務トヲ爲サシムルトキハ至ク其調査法ヲ誤リ貧民調査及救貧區内訪問ノ事ヲ改善スルコト能ハス却テ退歩セシムル

ニ至ルヘシ故ニ大都府ニ於テハ一方ニハ斯業ニ熟練ナル有給調査官ヲシテ各種ノ調査ヲ爲サシメ又一方ニハ有志者(ヴワランテアー)ヲシテ之ヲ補助セシムルコト必要ナラン此法ニ由ルトキハ有志者(ヴワランテアー)ノ用務最モ其重キヲ爲スモノナリ小區域ニシテ各調査官ニ對スル貧民ノ數モ甚タ多カラサル場合ニ於テハ其目的ヲ充分ナラシムルヲ得ヘシト雖モ大都會ニ於テハ調査官ノ數充分ナラサルヲ以テ其希望ヲ満足セシムル能ハス大都府ニ於テハ個人ノ救助方法ヲ設ケ之ト同時ニ市内全般ノ利益ヲ謀ルコト必要ナリトス如何ナル方法ヲ用フルトモ調査ノ重要ナルコト言フ俟タス而シテ其調査及救助ノ事務關ニシ有志者(ヴワノンテアー)ヲシテ貧民ニ親接セシメ殊ニ其貧民ノ家ヲ訪問セシムルコトヲ要スヘシ

茲ニ二個ノ引證ヲ爲シテ證明スヘシ其一ハバルミングハム寺領戶外救助局(アウト、リリーフ、デパートメント)監督官ノ報告ニシテ公共的貧民救助ノ行政ニ對シ貧情調査ノ必要ヲ示シテ救貧律(ブローアローアドミニストレーション)ニ光明ヲ與ヘ一ハ倫敦救貧會(ロンドン、チャリティー、ラルガニゼーション、ソサイティー)ノ一救貧區委員ノ報告ニ由ルモノニシテ有志救助ヲ執行スルニモ貧民調査ノ必要ヲ示シタルモノナリバルミンクハムニ於テ救貧律救貧官(ブローア、ローガー、デアンス)ハ十字調査官(クロス、ヴィジトル)ト稱スル官吏ヲ採用セリ

其報告ニ曰ク十字調査官カ特別報告書中ニ記載スル所ヲ見ルニ一ケ年中ニ調査シタルモノ、中ニ詐欺ヲ以テ救助ヲ受ケタルモノ七名ヲ發見セリ其他救貧官ト共ニ協同運動中ニ發見シタルモノ少カラスト雖トモ其特別報告中ニハ之ヲ省ケリ即チ十字調査官カ單身責任ヲ以テ調査シタルノ結果ノミヲ記載セルモノナリ又

此十字調査官ハ戶外救助ニ關スル總テノ新要求ニ對シテ特別ニ注意シ且ツ從來救助シ來リタルモノヲモ調
査シタリ

數回訪問シタルノ結果遂ニ或貧民ハ救助ヲ受クヘキ程ノ貧民ナラズ又或者ハ親戚其他ノ保護者アリテ公共
ノ救助ヲ要セス又或ハ自ラ其身ヲ維持スルノ實力アルモノヲモ救助貧民中ニアリタルコトヲ發見セリ此等
ノ事實ハ臨時ニ不意ノ調査的訪問ヲ爲スニ由リテ初メテ發見セラレタルモノナリ
調査ノ結果ハ頗ル奇ナル事實ヲ發見スルコトアリ或貧民ノ家ニ入レハ机ノ上ニ男用ノ籠アリ之ヲ問ヘハ十
二年前死亡シタル夫ノ所有品ナリシト云フ戸ノ隱ニ帽子アリ椅子ノ上ニ上着アリ又或家ニ入レハ全ク見馴
レタル男カ洗湯ヲ使ヒ居ルモノアリ殊ニ數分前迄使用シタリト思ハルヘキ烟管ノ上着ノ隱シヨリ發見セラ
ル、コトアリ之ヲ問ヘハ五歳ナル小兒ノ玩物ナリト云フ或ハ其見馴レサル人ヲ問ヘハ或ハ兄弟ト云ヒ或ハ
從兄弟ト云ヒ又或ハ親戚ノ一人ナリト云フ此言必スシモ虛偽ナラズト雖トモ多クハ其詐リナルコトヲ發見
セラレタリ一日救貧官ハ救助ヲ受ケツ、アル某寡婦ヲ訪ヘリ然ルニ其家ニハ酒ニ酔ヒ上着ヲモ着用セサル
不體裁ノ男子一人アリ寡婦ハ其男ノ何人タルヲ説明セントスルニ先チ彼ノ男ハ救貧官ニ向ヒ叫ンテ曰ク汝
ハ何人ナルヤ余ハ今地主ナリ寺領ノ救助ヲ求ムルモノニアラスト
調査官ハ其他ノ種々ナル場合ヲ發見セリト雖トモ多クハ婦人ノ住宅ナリキ而シテ此等ノ調査ヲ遂ケタル後
チ數年間救貧官ヲ欺キツ、アリタル貧民ハ其名簿ヨリ取り去ラル、モノ少カラサルニ至レリ

十字調査官(各救貧區ノ)ノ特別報告ハ左ノ如シ

第 一 區	千八百八十 四年	二〇	一〇	千八百八十 六年	三	千八百八十 七年	四	千八百八十 八年	〇
第 二 區	千八百八十 四年	六	七	千八百八十 六年	六	千八百八十 七年	五	千八百八十 八年	〇
第 三 區	千八百八十 四年	三	三	千八百八十 六年	七	千八百八十 七年	四	千八百八十 八年	〇
第 四 區	千八百八十 四年	一	七	千八百八十 六年	九	千八百八十 七年	三	千八百八十 八年	四
第 五 區	千八百八十 四年	四	二	千八百八十 六年	〇	千八百八十 七年	〇	千八百八十 八年	二
第 六 區	千八百八十 四年	〇	〇	千八百八十 六年	〇	千八百八十 七年	〇	千八百八十 八年	一

救貧委員ハ左ノ理由ニ由テ救貧ノ停止ヲ命シタリ

他人ト同居スルモノ	千八百八十 四年	二	二	千八百八十 六年	四	千八百八十 七年	〇	千八百八十 八年	〇
醉 狂	千八百八十 四年	九	六	千八百八十 六年	三	千八百八十 七年	五	千八百八十 八年	三
詐欺ノモノ	千八百八十 四年	一	〇	千八百八十 六年	四	千八百八十 七年	五	千八百八十 八年	〇
收入不足ノモノ	千八百八十 四年	三	六	千八百八十 六年	九	千八百八十 七年	五	千八百八十 八年	〇
私子ヲ有スル寡婦	千八百八十 四年	四	〇	千八百八十 六年	四	千八百八十 七年	〇	千八百八十 八年	〇
救貧委員ニ面會セサルモノ	千八百八十 四年	四	一	千八百八十 六年	四	千八百八十 七年	〇	千八百八十 八年	〇
家屋汚穢ノモノ	千八百八十 四年	四	〇	千八百八十 六年	一	千八百八十 七年	一	千八百八十 八年	〇

戶外救助ヲ受クルモノハ救助ヲ受クヘキ貧民ナラサルコトアリ又其生活ハ實際救助ヲ要スルヤ否ヤ其眞況

ヲ探ルニ不便ナルヲ發見スルヤ救貧委員(リリーヴィング、コミテ)ハ貧民工場(ウワークハウス)ノ制ヲ設ケ又救貧區醫官(デストリクトメデカル、ヲファイサー)ヲシテ相當ノ食物及醫療ヲ與ヘシメタリ救貧委員カ一ケ年間ニ考定シタル貧民階級ハ二十四アリト雖トモ之カ實施ヲ爲シタルハ其二ノミ

其貧民階級ヲ區分スレハ左ノ如シ

	千八百八十一年	千八百八十二年	千八百八十三年	千八百八十四年	千八百八十五年
家族ヲ維持スルニ充分ナル收入アルモノ	六二	四一	三三	一一	四
不道德ノモノ及ヒ私子アル寡婦	五	六	一一	八	二
不健康ノ家屋ニアルモノ	四二	二九	三一	九	九
學校ノ出席ニ不規則ナルモノ	一三	〇	三	二	四
酒ヲ飲ムモノ	二二	一〇	一一	八	七
欺騙者	一九	一八	一三	五	五
脱走者	三	〇	二	〇	〇
夫ノ牢屋ニアルモノ	三	〇	一	〇	〇
寺領ヲ去リタルモノ	一	五	〇	〇	〇
乞食スルモノ	一	〇	〇	一	〇

寺領ノ題地ヲ行賣スルモノ

前年ノ年報ニハ其一ケ年中ニ發見シタル欺騙的救助ヲ受ケタルモノ、場合ヲ記載セシカ此類ノモノハ年々除去シタルヲ以テ漸々減少シタリ云々

然ルニ慈善事業ニ付テ嚴密ノ調査ヲ爲スハ不適當ナリトノ反對論種々アリ其所說ニヨレハ救助ノ時日ヲ延引スルカ爲メナリト調査ヲ爲スカ爲メニ時日ヲ多少延引スルハ事實ナリト雖トモ調査ノ時日ハ之ヲ與ヘサルヘカラス其延引モ僅カニ數日ノミ且ツ必要ノ場合ト認ムルトキハ調査中幾多ノ救助ヲ與フルコトヲ得ルモノナリ尙ホ他ノ反對者ハ曰ク調査ヲ爲スト雖トモ若シ不用ト考フレハ何事ヲモ爲サスシテ止マント然レトモ救助ヲ與フヘキヤ與ヘサルヘキヤノ問題ハ調査ヲ爲サ、レハ決スル能ハス調査ノ結果ニヨリテ或ハ醫療ヲモ與フルモノナリ然ラサレハ調査ノ用ハアラサルナリ若シ調査ヲ爲サス只其哀願者ノ言ヲ聞キテ之ヲ定ムルトキハ恐クハ救貧ノ目的ヲ達スル能ハス

調査ナクシテ救助ヲ受クルノ習慣アル者ニハ調査ハ甚タ煩ハシキモノナリ且ツ其調査ノ多少役人的ナル又外見無慈悲的ナルカ爲メ究窟ヲ感スル場合ナキニアラサルヘシト雖トモ其大方針ノ應用ハ決シテ不同意ヲ表スルノ必要アラサルヘシ

人ハ種々ノ場合ニ於テ困難ヲ訴フルモノニテ某救貧區委員(デストリクト、ヲファイサー)ノ記述スル所ニヨレハ好良ナル救助哀願者ノ簡易單純ナル言述ハ巧智ナル欺騙者ノ供申ヲ判スルヨリモ困難ナリト云ヘリ種々ノ場合ニ於テ救貧委員ノ失敗シタルハ特別ノ場合ニ應用スヘキ主義ノ確定セサルニ歸スルモノナリ一

商人アリ評判頗ル良ク他人ノ尊敬ヲ受ケ財産亦豊カナリシカ商況ノ都合ニヨリテ失敗ヲ招キテ破産セリ救貧委員ハ之ニ二十五磅ヲ貸付シテ一小菓子店ヲ開カシメタレトモ再ヒ其業ヲ失敗セリ彼ハ市内他ノ部分ニ於テ全ク同一ノ商業ニ失敗シタリトノ事實ヲ調査セス同一ノ業ヲ助ケテ忽チ失敗セシメタリ

場台ニヨリ調査ヲ要セサルコトアリ即傳教師若ハ上流ノ位置ニアル人ノ紹介ニ由ルモノハ調査ヲ爲サスト雖モ先年中十一人ノ傳教師ヨリ紹介シタル貧民ハ救貧ノ目的ニ甚不適當ノモノナリキ又醫者ノ紹介ニ出タルモノハ特別ニ調査ヲ爲サ、ル場合アリト雖モ該醫師ハ之ヲ救貧名簿ニ入ル、ヤ否ヤニ干渉スヘカラス非職巡查ノ妻アリ其小兒ノ爲メニ外科的治療ヲ受ケ其治療代ヲ要求セラレテ支辨スルノ資力ナキコトヲ辨明セリ然ルニ其夫ハ五十磅ノ年金アリ何故ニ其年金ヲ隱蔽スルヤト質問セラレ其妻女ハ頗ル其返答ニ窮シタリシカ途ニ我カ家族ハ悉ク放蕩無賴ナルカ爲メナリト云ヘリト又郵便脚夫アリウエースト、ゲート、ランスイニ於テ三週間ノ費用五陸ヲ拂フヘシト約シテ拂フコト能ハス之ハ一種ノ惠與ト思ヘリ今其請求ヲ受クコト奇ナラサヤト辨シタリト此類ノ事ハ稀有ノ出來事ニシテ常事タラサルハ吾人ハ喜フ所ナリ然レトモ此等ノ事實ニ徴スルモ救貧事業ハ一定ノ組織ニ由ルニアラサレハ能ク欺騙ヲ防キテ其目的ヲ達スルコト能ハサルヲ知ラン

調査ノ方法ハ大底同一様ナリ調査ヲ爲スニハ左ノ諸點ニ注意セサルヘカラス、先住所、現住所、其家族ノ姓名年齢及人數、其職業、給料、負債及其償還力、其親戚ノ情況、「フレンドリー、ソイター」其他ノ會ニ要求シタルヤ否ヤ、産業、救助ヲ受ケタルモノ、又ハ受クツ、アルモノ又如何ニセハ永ク其幸福ヲ受ケ得ル

ヤ否ヤ等ナリ其外ニ救貧官吏、學校教師、傳教師、其他ノ調査及其請求者ノ陳述ヲ證明スルコト必要ナリ救助ノ方法ハ成ルヘク此主義ニ準スルトキハ欺騙アルニ當リテ之ヲ發見スルコト容易ナルヘキナリ

四、救貧事務員(アルモナー)

救貧組織ハ如何ナル方法ヲ用フルトモ其救貧事務員ヲ訓練シ且ツ補助スルヲ以テ肝要ノ目的トスヘシ過去ノ經驗ニ徴シテ近世的救貧事務員ヲ養成スルニハ其方法ハ異同アルヘシト雖トモ事務員ニハセント、フランシスノ精神ヲ注入スルコト必要ナリ真正ノ救貧事務員ハ實行ノ人物ナラサルヘカラス真正ノ救貧事務員ハ法則ヲ以テ其身ヲ支配セス其身ノ實行ヨリ法則ヲ編製スルモノナリフランシスカン派ノ諺ニ曰ク人ノ智能ハ其行動ニ均シキモノナリト實ニ真正ノ智能ハ實行スヘキモノニシテフランシスカン派ノ人ハ貧民ヲ見テ當然他人ノ救助ニ與フルヘキ狀況ノ下ニアル者ト爲セリ其寺院ハ多クノ貧民ヲ入レ一種ノ救貧院タリ主人モ貧民モ其中ニアリ癩病者ト食事ヲ共ニシ能ク理學ト醫學トニ熟練シ其思想ト辨舌トヲ利用シ智能ハ之ヲ得ルト共ニ能ク應用セリフランシスカン時代ノ人ハ規則ニ拘泥セスシテ自由ニ其愛情ヲ働カシメタルモノナリ今ヤ此フランシスカン主義ヲ勉メテ應用セサルモノナリ傳教師ニアラス通常ノ信徒ニシテ宗教主義ニ由リ獨立ノ精神ヲ抱イキ當時ノ社會問題ニハ滿悅ノ希望ヲ有シ自ラ畫策シテ中世時代市府民ノ不幸ヲ改善セント勉メタルナリ彼レハ古來ノ問題ヲ考查シテ之ヲ適用シ且ツ自ラ其新法ヲモ案出セリ其熱心、勇氣、簡便、且ツ市民若クハ慈善會ノ精神ヲ以テ充分ナル組織ヲ爲シテ之ヲ今代ノ市府ニ實行スルトキハ吾人ハ現ニ救貧事務員ノ職務ハ如何ナルモノナルヤヲ明悟スヘシ

今代ニ於テ救貧事業ノ此方面ニ新思想ヲ與ヘタルハヲクダヴィア、ヒル女史ヲ以テ最モ有力ト爲ス同女史ハ慈善事業ノ大責任ヲ以テ已レノ義務ト爲セリ米國ニ於テ近代大ニ發揮シタル慈善救貧ノ業ニ特別ノ基礎ヲ與ヘタルハ同女史ノ著書ニ由レリ之ヲ證センカ爲メニハ同女史ノ演說ヲ拔萃スルニ若クモノナシホストン府救貧會長アル、トレート、ペーン氏ハ其著書「慈善會有志調査員ノ行動」ニ引用セリ蓋シ一千八百八十年九月サラトガ府社會學會ニ朗讀シタルモノナリ

余ハ物品ヲ貧民ニ惠與スルニ其制限ヲ立ツルノ必要ヲ諸君ニ注意セント欲ス是レ猥リニ物品ヲ惠與スルハ貧民自身ノ爲メニ利益ニアラス寧ロ之ヲ制限スルハ眞ノ慈惠ナリト信スルニ由レリ然レトモ余ハ富民ノ懷中ヲ保護セントスルモノニアラス又貧民ヲ冷遇セントスルニモアラサルナリ余ハ眞正ノ慈惠即チ永ク持續シ貧民ノ爲メニハ所謂慈惠中ノ慈惠トハ如何ナルモノナルヘキヤヲ考査シツ、アルモノナリ小物品ヲ惠與スルハ一時其顔面ニ笑ヲ現セシムヘシト雖トモ寧ロ不親切ノ行爲ナリト云ハントス而シテ是レ貧者ヲシテ益々貧ナラシムルノ階梯ナリ貧民ハ依賴心ヲ成長シテ獨立心ヲ失ヒ其精神ハ益々下向スヘシ加之遂ニハ相互ノ感情ヲ熱スルノ妨害トナルモノナリ若シ吾等貧民中ニ入りテ其改善ヲ謀ラントセハ半文錢ヲ與ヘスシテ更ニ他ノ良方法ヲ發見セサルヘカラス諸子ハ貧民ノ中ニ入りテ其實況ヲ探リ其心中ヲ探知セントスヘシ故ニ彼等貧民ヲシテ諸子ノ厚情ヲ悟リ其生活ヲ改善シ圓滿ナラシメントスルヲ勉ムヘシ諸子ハ充分智能ヲ有スルカ故ニ彼等カ生活ニ苦悶スルニ當リ能ク之ヲ助クルヲ知ルヘシ却テ貧民ハ吾人ニ忍耐ト勇氣ト満足トヲ教ヘテ吾人ヲシテ益セシムル所アルヲ信スルナリ故ニ吾人ハ貧民ノ間ニ親友

トナリテ其實情ヲ知ルコト必要ナリ是レ救貧區訪問員(デストリクト、ヴィヂトル)ノ宜シク勉メザルヘカラサル所ニシテ其親友トシテ相交ルトキハ常ニ幸福ヲ感シテ良心ノ安心ヲ得ヘシ云々

此見解ニ基キ慈善事業ニ親交的訪問ノ基礎ヲ置ケリポストン府救貧會(アツソシエーテツト、チャリティー)ノ目的トシテ此主義ヲ開陳セリ其言ニ曰ク

救貧區會ノ勸告ニ準シテ各貧民ノ家族ニ親交的訪問者ヲ送ルヘシ云々

故ニ此親交的訪問(フレンドリー、ヴィヂテング)法ハ廢セラレテ救貧區訪問(デストリクト、ヴィヂテング)法之ニ代ハリタルモノ英國ニ於テハ寺領(ハリシユ)及教會(チャーチ)救貧事務ト聯接スルリ救貧區ハ訪問員ニ委任スルコトヲ廢止シテ訪問員ハ貧民ノ家族ト能ク相親シムコトヲ要求セラル、ナリポストン府ハ人口二十五萬人アリ十四區ニ分テテ各救貧會(アツソシエーテツト、チャリティー)ヲ組織シ且ツ各議會アリ此議會ノ目的ハ救貧會ヲ増置シ貧民ノ狀況ヲ永ク改善スルカ爲メニ最モ充分ニ其力ヲ致サンカ爲メナリ故ニ此議會ニ於テハ區内貧民ノ改良方法ヲ議シ又貧民ニ個人的交渉スルノ方法ヲ討議セリ此個人的交通ノ事件ニ關スル研究ハ有給訪問員之ヲ爲シ又其議會ハ二三人ノ執務委員アリテ開議ニ關スル義務ヲ掌リ殊ニ能ク個人ノ狀況ヲ察シテ其貧民ヲ最良ノ救貧官ニ付托シ其他必要ノ補助ヲ與フルコトヲ勉ム救貧會(チャリティー、ヨルガニゼーション、ソサイテース)ハ概チ自ラ其救助スヘキヤ否ヤヲ判決セス若シ特別ノ理由アルニアラサレハ永ク貧民ニ接スルコトヲ爲サス貧民ハ永ク訪問官ノ手ニ委託セラレ救貧會ハ貧民ト訪問官ノ間ニ親密ノ交通アラシメ必要ノ場合ニ必要ノ救助ヲ與ヘント欲スルナリ

然レトモ訪問官ハ自ラ救助ヲ與ヘス只其親友トシテ必要ノ場合ヲ見テ其救助ヲ勸誘スルノミ彼ノエルバー
 フイノルドニ於ケルカ如キ働キハ近來各所ニ廣ク行ハル、ニ至レリ其成功如何ハ全ク訪問官ノ能力如何ニ
 アルノミ故ニ某訪問員ノ失敗シタル所ニ於テ他ノ訪問員ノ成功スルコトアリ極メテ困難ノ場合ニシテ某訪
 問員ハ到底其功ヲ奏スル能ハサル時ト雖トモ他ノ訪問員ハ其智能ト忍耐トニ由リテ遂ニ好良ノ勢力ヲ施コ
 スコトヲ得ルモノナリ諸救貧會ノ報告ヲ見ルニ多數ノ貧民ハ救貧會ノ勢力ヲ感シテ大ニ其生活ヲ改良シ不
 攝生不道德ヲ止メ會社ノ取レル方針ニ從ヒテ進歩スルモノアルヲ見ルナリ
 然レトモ他人ト能ク相親シムノ力ハ天ノ惠與ニ出テタルモノ、如ク人ニヨリテハ到底此業ヲ成シ得サルモ
 ノアリ茲ニ一ノ問題ハ之ヲ要スル場合ニハ如何ニスヘキヤノ疑問ナリ即チ今日救貧會ニ於テ取レル方法ニ
 若クモノアラス個人ノ貧民ニシテ直接ニ救助ヲ要スルノ場合又ハ其好意ニヨリ漸次相當ノ補助ヲ受クヘキ
 場合ト雖トモ訪問員ノ先ツ之ヲ調査スルコト甚タ必要ナリ

倫敦府ニ於テハ未タ一般ニ此方法ヲ實施セス然レトモ吾人ハ今日ノ方法ニヨリテ能ク輿論ヲ感動シテ救貧
 會ヲ起シ漸次其事業ヲ進ムルニ總テノ場合ニ於テ親愛的交渉ヲ必要ト爲スコトヲ信ス而シテ熟練且親切ナ
 ル救貧員ハ成ルヘク勉メテ不幸ノ原由ヲ滅却セシムヘシ今ヤ斯業ニ對シ年々自ラ奮ツテ從事スルモノ多シ
 而シテ救貧者ヲ訓練スルニ考察ヲ加フルコトモ前代未聞ト云フヘキナリ然レトモ吾人ハ未タ人力ノ信仰充
 分ナラス動モスレハ大都會ノ救貧業ノ如キ幾多不測ノ困難ニ遭遇スルトキハ到底企テ及ハサルカ如キ感ヲ
 起スコトナキニアラスト雖モ漸々斯業ノ進歩ト共ニ人力ノ偉大ニシテ其成功スル所ハ殆シト測知シ能ハサ

ルコトヲ知ラン

訓練ノ最モ好良ナルモノハ經驗ナリ此經驗ハ心身ヲ盡シテ尙ホ失敗シタルヨリ生シタルモノナラサルヘカ
 ラス心身ヲ盡シテ失敗シタル經驗ハ決シテ恥辱ト爲スニ足ラス然レトモ訓練ハ順序的ナラサルヘカラス新
 ニ救貧員タラントスルモノハ少クモ歴史ノ大要ト救貧事業ノ主義及其社會的經濟的關係ヲ了解セサルヘカ
 ラス此等ノ智能ヲ有スルコト必要ナレトモ斯業ノ責務ト救助ノ制限及成效ノ如何ヲ知ルコト肝要ナリ彼等
 ハ總テノ場合ニ於テ訪問ヲ爲シ調査ヲ爲シ能ク事情ヲ考究セサルヘカラス其成效ト不成功トハ全ク名譽書
 記即チ救貧書記(ヲノラリ、又ハデストリクト、セクレタリー)ノ能力如何ニ由ルモノナリ

親交的訪問者即チ「アルモナー」トナルヘキ第一ノ條件ハ廣ク世ノ領知スル所ニシテ救貧事業ニ直接ノ責任
 アルコト明カナリ此主義ノ擴張スルト共ニ熱心ナル順序的ノ個人救貧ヲ爲スニ必要ナル品性ハ總テ發達セ
 シメサルヘカラス即チ新式救貧事業ニ關シテ充分ノ教育ヲ要スルコト、救貧財源ハ豊富ナルヘキコト、目
 的ノ堅固ナルコト、克己ノ修業ヲ要スルコト、温厚ナルヘキコト、貧弱者ニ同情ヲ表スルコト、宗教上ノ
 感動ト古來ノ理想ヲ解得スルコト、等はレナリ茲ニ多クノ引例ヲ爲サ、ルヘシト雖トモ此精神ニ基キテ個
 人救助ニ好結果ヲ得タルノ例ハ乏シカラサルナリ

五、救助(リリーフ)

貧救事業ニ於ケル第二ノ主義ハ救貧ニ對スル決定ハ總テ調査ノ上ニ爲スノミナラス委員會ニ於テ之ヲ爲ス
 ナリ是レ委員會ハ協同的の事業ノ第一歩ナレハナリ委員會ニ由リテ之ヲ執行スレハ人ノ階級ト宗教ノ區別ヲ

間ハ其ニ相働クノ好機ヲ得セシムヘク又能ク救貧員(アルモノナリ)ヲ教化スルヲ得ヘシ協同的事業トスレハ不規則激動的ノ救助ヲ爲サスシテ各人孤立ノ方法ヨリモ能ク其程度ヲ高尙ニシテ目的ヲ達スルコトヲ得ルモノナリ

救貧事業第二ノ傾向ハ個人ノ貧困ニ對シテ救助ヲ與フルニアラスシテ必要ノ救助ヲ呼求スルニアリ此方法ハ頗ル利益アリ且ツ個人ト諸會ト協同スルヲ得セシムヘシ委員ハ救貧資金ノ有無ニ關係セスシテ其事情ヲ考查スルカ故ニ自然物品ノ惠與ハ之ヲ後ニシテ真正適當ナル方法ヲ求ムルナリ委員ハ一種ノ強制的主義ヲ以テ救貧事務ヲ組織スルナリ

救貧事業ヲ説明スルニ當リ二種ノ貧民即チ老年貧民及無業貧民ニ付テ考察スヘシ
老年貧民ヲシテ自活的ノ者トナラシメンカ爲メ左ノ條件ヲ審査セサルヘカラス

- (1) 善良ナル品性、繁榮ノ見込、未來ノ爲メニ充分ノ行動スヘキ證據
- (2) 健康及勞働力ノ如何ニ關スル醫師ノ證明
- (3) 特別ノ事情アルニアラサレハ六十年以下ニシテ老年救助ヲ許ス可カラス
- (4) 老年救助ハ其請願者ヲシテ安心ノ生活ヲ爲サシムルヲ得サルヘカラス
- (5) 請願者ノ親戚中ニ法律上又ハ道德上多少相當ノ補助ヲ爲スモノアルニアラサレハ老年救助ヲ與フヘカラス
- (6) 戶外救助ノ補助トシテ老年救助ヲ與フヘカラス

(7) 老年救助ハ時々更正スルヲ得ルモノニシテ通例ハ六箇月毎ニ更正ス但シ調査訪問員ノ報告ニ由ル其救助ハ每週救助員其家屋ニ出張シテ之ヲ與フルモノトス

次ハ失業貧民ナリ失業貧民ハ大工左官等ニシテ其家主カ毎冬若干ノ日數休業スルカ爲メニ起ルモノニシテ其貧困ハ氣候ノ變化ニヨリテ止ムヲ得サル休業ニ原因スルモノナリ此種ノ貧民ハ就業ノ希望アルモノニアラサレハ救助ヲ與ヘサルヘシ訪問委員ハ其家族ヲ獎勵シテ冬期休業間ノ爲メ夏時ニ貯蓄準備セシムルトキハ其不幸ヲ救治スルヲ得ヘシ是レ其救治法ノ最良ナルモノナリ「フレンドリー、ソサイター」(親善會?)ニ屬スル家長ヲ救助スルコトナキニアラス時々間接ニ婦人ヲ助ケ首府青年下婢製補會(メトロポリタン、アツンシエーション、フワイ、ピフレンデング、ヤング、フレンジ)ノ扶助ニ由リテ其勤務ヲ成就セシムルコトアリ勞働ヲ獎勵シテ貧民ヲ救助スルハ最モ適當ナレトモ貧民大數ナルノ場合ニ於テハ其職業ヲ獎勵スルコト甚タ困難ナリ未婚ノ男子ハ周密ノ監督ヲ加フレハ此目的ニ適フコトヲ得ヘキナリ
然レトモ特別ノ事情アル場合ノ外ハ職業ヲ準備シテ貧民ニ干涉スルコト爲サ、ルモノナリ

六、協同(コラベレーション)

協同ハ個人的事業ノ一部ニシテ之レヲ助長スルノ要件ナリ貧民ハ種々ノ要求ヲ爲スモノニシテ或ヒハ病院ノ救療ヲ要シ或ヒハ資金ノ借用ヲ要シ又タ或ハ兒女ノ補助ヲ要スヘシ故ニ委員ハ協同ノ中心トナルモノナリ

倫敦ノ救貧會ハ種々ノ會ト協同ス即チ病院、貧民救助會、青年下婢獎勵會、老年者救護會ト協同團結スル

モノニシテ其他臨時ニ協同スルモアリ

諸教會又ハ諸救貧會ヨリ派遣スル救貧員(アルモナー)ノ干涉ヲ防キ救助哀願者ニ相當ノ補助ト注意ヲ與ヘ又救助スヘキヤ否ヤノ問題ヲ決スル等ノ事ハ協同ニアラサレハ爲シ能ハサルヘシ今ヤ茲ニ救貧律救貧官(ブーア、ロー、ガーデアンス)ト協同スルノ場合ヲ考究セントス

「ホアイト、チャベル」、「東端セント、デヨーヂ」及「ステブネー」ノ戶外救助ノ改良ハ慈善會ト協同ノ働キヲ爲セリ救貧ノ義務ハ貧弱ノ不幸ヲ防止シテ救貧稅ヲ廢棄セントスルニアリ而シテ救貧會ハ倫敦ニ於テハ九若クハ十ノ救貧署(ボルド、ヲフ、ガーデアンス)ト結合協同セリ

一千八百八十八年ノ上院特別委員會ニ於テ「ホアイト、チャベル」救貧區ノ役員ヴァレンス氏ハ說ヲ爲シテ大ニ協同ノ利益ヲ述ヘタリ其要ニ曰ク

一千八百七十年ニ至ルマテハ小物品ヲ與ヘテ戶外救助ヲ爲シ其必要ニ應シ其戸内救助法ハ健康、不健康ノ男女ヲ混淆シタル救貧工場(ウヲークハウス)ヲ設ケ貧民ヲシテ自由ニ之ニ入ラシメタリ健康體ヲ有スル男子ニシテ職業ナキカ爲メ貧困ニ陥リ救助ヲ求ムルモノアルトキハ戶外救助法(アウト、ドア、リリーフ、レグレーション、ヲルダ)ニ由リテ之ヲ處分シ其執行方法ハ警察官ノ保護ニ任スルモノ多カリキ警察官ノ保護ハ救貧官(ガーデアンス)ノ救貧行政執行ノ場合ニモ必要ナリトセリ

然ルニ一千八百六十九年乃至七年ノ冬ニ於ケル經驗ハ救貧官(ガーデアンス)ヲシテ其方法組織ヲ改正セシメ舊來ノ方法ハ寧ロ貧民ヲ獎勵シ怠惰ヲ養成セシメ且ツ放逸、欺騙等ノ惡徳ヲ現ハサシメ真正ノ意味

ニ於テハ貧民救助ト云フ能ハスト爲シ大ニ之ヲ改善スルノ機會ヲ得セシメタルモノナリ

又物品惠與ヲ以テ貧民救助ヲ爲ス有志ノ慈善ハ救貧律救助ノ主義ト分離セス即テ有志慈善ハ救貧律ノ補助トナリテ救貧稅ノ要求ヲ勵マシタルノ感アリ救貧律モ有志慈善モ共ニ思慮ナキ仁惠ト不注意ナル救貧政治ヲ釀成セシメタルモノナリ救貧官(ガーデアンス)ハ此狀況ヲ改良セント勉メタリ

救貧官ハ法律上ノ救助ト私人慈善トノ間ニ區別ヲ立テ法律上ノ救助ト貧民工場(ウヲークハウス)其ノ他ノ工場ニ實際ノ貧民ヲ入ルコトヲ勉メ私人慈善ハ私人的ニ親シク同情ヲ表シテ必要ノ救助ヲ與フルコト、ナシ救貧官ハ漸次失業者ニ對シ戶外救助ヲ廢止スルノ方針ヲ取レリ故ニ工室(レーポー、ヤード)ノ如キハ一千八百七十年ヲ以テ廢止シ決シテ之レヲ再始セサリキ而シテ戶外救助ヲ受ケタルモノハ漸々貧民工場(ウヲーク、ハウス)ニ入り且ツ漸ク其ノ數ヲ減シタルヲ以テ戸内救助ハ其ノ方法ヲ完美スルニ至レリ

今ヤ若シ一家ノ主人疾病ニ罹リテ困難スルニ際シ救貧官ト救貧會(チャリティー、ヲルカヒゼーション、ツサイター)トハ共ニ能ク其貧民ノ事情ヲ明カニシタル場合ニ於テ救貧官ハ其病人ヲ貧民病院ニ入ルヘシ貧民病院ハ單ニ醫療ヲ與フル所ニシテ一般ノ病院ト同様ナリ之ヲ貧民病院ニ受ケタルトキハ充分ノ醫療ヲ加ヘテ一日モ早く恢復セシメ速ニ再ヒ其勞働ニ着手セシムルコトヲ勉ムルナリ又其家族ノモノニ對シ實際救助ヲ要スヘキモノト認ムルトキハ速ニ之カ救助ヲ與フルコト決シテ難事ニアラサルナリ救貧官ハ貧民病院入院貧民ニ對シ其家族ヲ顧ミルノ義務ハ救貧的精神ヨリ決シテ怠ルヘカラストノ訓令ヲ受クル

兒女ヲ有スル寡婦ノ救助ハ救貧會(チャリティー、ヨルガニゼーション、ソサイティー)ノ手ニ屬シ救貧官ハ必要ノ場合ニ於テ金品ヲ惠與スルニ止メタリ此方法ニヨリテ救貧會ハ寡婦ニ職業ヲ與ヘ又ハ裁縫器械等ヲ與ヘテ獨立自治ノ働キヲ得セシメ一方ニハ救貧官(ガーデアンス)ニ向ヒ其兒女ヲ救貧區學校ニ入ラシメンコトヲ要求スルカ如キ好結果ヲ見ルコトアリ三十六人ノ貧民寡婦ハ某貧民病院ニ於テ洗濯婦及掃除婦人トシテ働キ毎週定額ノ給料ヲ受クルモノアルヲ聞ケリ云々

救貧官(ガーデアンス)ト救貧會(チャリティー、ヨルガニゼーション、ソサイティー)トノ協同最モ能ク行ハル、ハヲクスフヨールドナリ其結果トシテ救貧官ニ向ツテ救助ヲ求ムルモノ、數ハ著シク減少セリ一千八百七十年ニハ七百三十九人アリシカ一千八百八十七年ニハ僅ニ三百二十一人ナリキ而シテ郵便局貯金課ニ貯入シタル金額ハ一千八百七十年ニハ七萬五千〇八十六磅ナリシカ一千八百八十六年ニハ十八萬九千九百八十磅ニ増加セリ地方貧民病院ノ會員モ一千八百八十年ニハ三千五百人ナリシカ一千八百八十七年ニハ六千六百七十七人トナレリヲクスフヨールド救貧會ハ救貧律ノ救助ヲ廢止センコトヲ望ミ救貧官ノ手ヲ離レンコトヲ勉メタリケンブリッヂニ於テハ一千八百八十五年十月ヨリ一千八百八十八年十月マテノ間ニ救貧官ヨリ救貧會ニ申込ミタルモノ百三十一人アリ之ニ給與シタル金額ハ百三十三磅ナリキト云フ故ニ救貧官ト救貧會トノ協同ハ地方ニヨリテ大ニ異同アリト雖モ多クノ都府ニ於テ戶外救助ハ減縮シタリ而シテ何レノ都府ニ於テモ救貧官トノ協同ハ極メテ必要ノモノトナリ救貧律ノ救助ニ不適當ノモノハ救貧會ニ依托スルノ有様

トナレルナリ

寺領教師ノ救貧事業モ救貧委員ノ設ケアル場合ニ於テハ救貧會ト協同スルコト好望ノコトニシテ救貧會ノ代表者ハ救貧委員會ニ出席シ救貧委員會ノ代表者ハ救貧會委員會ニ出席スルノ制トナスヘシ然ルニ之ヲ實施スルモノ未タ甚タ稀ナリト雖モ之ヲ實行スルノ初步ハ將サニ新組織ニ向ハントシ救貧會ノ行動ハ早く己ニ輿論ヲ喚起シ思慮アル教法師ハ大ニ其寺領救貧法ヲ改良セント計畫セサルナシ

七、普通方法

救貧事業ノ改善ハ間接ニ貧民改良ノ普通方法ヲ促カシタリマンチャエスター府ニハ救貧補助會(デストリクト、プロビデント、ソサイティー)アリ其創立モ頗ル古ク其方法ハ頗ル今日ノ救貧會(チャリティー、ヨルガニゼーション、ソサイティー)ニ似タルモノアリテ一千八百八十八年ニハ一萬八千九百八十一人ノ會員アリ之ニ貯蓄銀行部附屬シ訪問員(ツイジトル)ハ其貯金ヲ集ムルノ責務アリ一千八百八十八年ニハ其貯金二千八百五十一磅アリバーケンヘソド救貧會モ同一ノ方法ヲ取レリ

倫敦ニハ救貧會ノ組織ニ係ル首府救貧醫院アリト雖モ全ク獨立ノモノナリ其會員ハ凡ソ三萬人アリト云フ其他救貧會ト其目的ヲ同フシテ協同的運動ヲ爲スモノアリテ一般ノ關係ヨリ人民ノ情況ヲ改善セント企テツ、アルモノ少カラス

八、救貧會獨立ノ反對意見

貧情調査ニ關スル反對意見ハ已ニ之ヲ記述セリ此種ノ事業ニ關シテ反對說ノ現ハル、コト自然ノ結果ニシ

テ私人ハ私人的ニ各自其思フ所ニ從ツテ貧民ノ救助ヲ爲スヘシト云フニアリ慈善救貧事業ハ協同的主義ヲ要スルトスルモ心意ノ廣キ有力ナル主領者アルニアラサレハ其効ナシトセリ慈善家ハ自ラ能ク鍛練シテ其組織ヲ鞏固ニシ過誤ヲ除キ不完全ノ點ヲ改メ反對論ノ非ヲ世ニ明カニセサルヘカラス左ニ其反對意見ヲ略叙スヘシ

實際ハ救貧會(チャリティー、ヨルガニゼーション、ソサイティー)ニ於テ充分ニ救助シ能ハサルモノナキニアラス此類ノ貧民ハ救貧律ヲ適用スヘキモノニアラス又救貧官ニ依頼スヘカラス彼等ハ貧ニ苦シミ飢餓ニ瀕スルモ相當ノ扶助ヲ受クルコト能ハス之ヲ救貧律ニ托セントスルモ其當ヲ得ス之ヲ能ク救助スルハ個人的訪問者ニアラサレハ能ハス然レトモ訪問員ノ組織充分ナラサルトギハ其目的ヲ爲ス能ハス倫敦府ニ於テモ其組織未タ能ク完備セス而シテ實際此貧民ニ救助ヲ與フヘキヤ否ヤハ疑問ノ起ル所ニシテ或人ハ之ニ食物其他ノモノヲ與フヘキモ他ノ者ハ之ヲ拒絕セン之ヲ拒絕スルハ貧民ノ情況ヲ改善スルノ補助トナルヤ否ヤヲ知ラス此場合ニ於テ恐クハ改善ノ補助ヲ爲サ、ルヘシ之ニ救助ヲ與ヘタルハ其目的ヲ害スルヤ否ヤヲ知ラス恐クハ貧民ノ飢餓ヲ救ヘタルノ効アラン貧民ノ窮情ヲ見テハ同情ヲ表シテ多少ノ力ヲ盡スコトナカルヘカラス云々

經驗ニ徴スルニ不規則且ツ無目的ノ救助ハ寧ろ惡結果ヲ招クモノニシテ之ヲ拒絕シテ何レノ救助ヲ與ヘサルハ之ヲ與フニ優リ之ニ與ヘテ何ノ方法ヲモ用井サレハ害毒ヲ醸成スヘシ救貧事務ノ好良ナルハ熟練ナル事務員ヲ得ルニアリ此點ニ就テ好良ノ救貧事務ヲ遂行セントスルハ其準備ニ年月ヲ要スヘシト雖トモ總テ

此主義ニ基キテ進行セサルヘカラス未タ不完全ナリト雖トモ此主義ニヨリテ進行スルハ救貧事業ノ好果ヲ害スヘキ方法ヲ繼續スルニ優レルコト疑フヘカラス

未タ建築中ニアリテ完備ノ家屋ヲ望ムハ到底能ハサル所ナリ救貧事業モ漸々改善ヲ加ヘ現時ノ方法ヲ改メ宗教的慈善ト社會的慈善トヲ協同シテ其目的ヲ成就セシメサルヘカラス乃チ同一ト雖トモ協同ノ利益ニ付テ多クノ人々疑ヒヲ存セリ之ヲ疑フ者ハ個人的ノ慈善ト公共的會合ノ救貧事業トノ協同ハ果シテ社會改善ニ利益アルヤ否ヤヲ見ルコト能ハサルナリ協同團結シテ其目的ヲ達スルヲ好マス特立の競争的及獨立的ニ之ヲ爲サント欲スルナリ此類ノ妨害行ハル、所ニ於テハ救貧會ノ組織ヲ見ルコト能ハス

將來救貧事業ハ如何ナル組織ヲ取ラントスルモ其漸勢ハ已ニ吾人ノ前ニアリ過去五十年ノ經驗ニヨリテ貧民ノ情況ハ漸次改善セラレタリ將來益々其進歩ヲ見ルヘキコト明カナリ吾人ノ救貧事業ハ個人的ニアラスシテ一般社會ノ改善ヲ主トスルモノナリ一千八百七十二年ニハ「フレンドリー、サイト」、「ベネフィット、クラブ」、「ブリアルクラブ」、職工保險會社等ノ救貧會ニ合計七百七十二萬二千人ノ會員アリ一千八百八十七年ニハ一千四百七十七萬五千人ニシテ此諸會ノ資金ハ合セテ二千四百十二萬磅アリキ是ヨリ協同主義ノ進歩益々著シクナレリ一千八百八十八年ニハ英國中ニ協同的會ハ一千四百六十四ニシテ其會員總計ハ九十九萬二千四百二十八人アリ借入金積立金ヲ除キ其純資金ハ一千〇三十九萬三千三百九十磅アリ物品ヲ賣却シタル金額ハ三千六百七十三萬五千四百五十五磅ニシテ其利益ハ三百四十一萬四千四百八十七磅ナリキ其他倫敦府内ニ於ケル救貧的商業會社ノ歴史ハ頗ル吾人ヲ満足セシムルモノアルナリ

○貧民救助論

(ミュンステルベルク氏)

一三

目次

緒論

乞丐、慈善家名簿、詐偽の乞丐、宗教的偽罔、無思慮ノ施與、眞ノ慈善

第一章 總論

第一節 貧トハ何ソヤ

貧ノ定義、貧富、生計、開化ノ影響、經濟的事情

第二節 貧困ノ原因

外部ノ現象、貧困ノ原因ノ類別、(一般的及個人的原因、自己ノ過失ニ起因スル貧困及ヒ過失ナキ貧困)

第三節 貧困狀態

記事及統計、倫敦ニ於ケル貧民、嬰兒ノ死亡、「ハンブルヒ」ニ於ケル虎列拉、收入及ヒ住居、疾病及ヒ酒癖、貧困ノ範圍、貧困狀態ノ例證

第四節 貧困防禦策

一般的安寧政策、豫防、自助、救貧政策

第二章 公共的救貧政策

第一節 救貧法ノ本領

市町村ノ組合の性質、同郷者ノ保護、無籍、乞丐、國家及ヒ市町村、原籍權、救貧住所在地、市町村救貧團體國家的救貧團體

第二節 救貧行政

主義、名譽職的救貧制度、救貧事務員ノ身分、監督

第三節 「エルバーフエルト」主義

沿革、主義ノ綱要、個人主義及ヒ支部分權主義、區班、區會、開會

第四節 「エルバーフエルト」主義ノ傳播及ヒ應用

獨逸國諸市ニ於ケル應用、區班別主義、地方的事情ノ斟酌

第三章 個人的慈善事業

第一節 任意的博愛事業ノ性質

強制的救貧制度、任意的博愛事業、公共的及ヒ非公共的救貧事業、宗教的救貧事業、寄附財團、協會事業、相互ノ限界、法律及自由ノ差、慈善會、義捐金募集、廢物蒐集、警戒

第二節 宗教的救貧事業

初期耶蘇教會ノ救貧事業、中世ニ於ケル教會的救貧事業(懺悔ノ制度、事業)宗教改革時代(教會的、世俗的救貧事業)、近世(教會的救貧事業ノ再興)

一四

舊教ノ救貧事業

「ウインツェンツ」協會、婦人協會、女性副牧師組合、教會の救貧事業
新教ノ救貧事業

副牧師制、内部的布教(副牧師養成所)、女性副牧師、協會制度

猶太教慈善事業

第三節 寄附財團

寄附財團ノ性質、寄附財團ノ變化、有益ノ寄附財團、寄附財團ノ統計

第四節 協會

協會事業ノ性質、統計、協會ノ目的、協會ノ組織、

第四章 公共的救貧事業ト個人的慈善事業トノ連絡

第一節 連絡ノ必要

慈善事業ノ多岐ナルコト、改良意見(個人的博愛事業ノ禁止、公共的救貧事業ノ廢止)、公共的救貧事業ト個人的慈善事業トノ連絡

第二節 連絡ノ方法

(イ) 貧困者ニ關スル報告

報告(機關報告帳簿、「ハンプルヒ」ニ於ケル報告所、諸市ノ設備

(ロ) 慈善制度ニ關スル報告

慈善的施設目錄、寄附財團目錄、「ボーセン」市ノ報告簿、伯林倫理協會、倫敦ノ慈善事業大目錄及ヒ一覽書、巴里ノ慈善事業報告書

(ハ) 共同及ヒ意見交換

慈善協會、救助ノ媒介、「ライプチヒ」ノ救貧會、伯林倫理協會報告部、公共的救貧事業及ヒ個人的慈善事業ノ共同事務管理、「ドレーステン」「ボーセン」「ブランデンブルヒ」ニ於ケル秩序の意見交換、實施ニ關スル協議會、「シユテツテイーン」ニ於ケル協會的救貧事業

(ニ) 外國ノ制度

倫敦ノ慈善協會、巴里ノ中央慈善協會

(ホ) 全國中央協會

獨逸救貧慈善協會、内部的布教中央委員會、中央夏期救助會其他

第五章 救助手段

第一節 貧困者ノ身上

貧困ノ徵憑(性、年齢、家族、關係、健康)勞働能力者、勞働無能力者

第二節 救助手段

一般原則

- (イ) 一時及ヒ繼續的救助
救助手續、「エルバーフェルト」主義、再調査ノ價值
 - (ロ) 開放救助及ヒ限定救助
自宅救助、入場救助、獨立經濟及ヒ營造物經濟ノ差、過度ノ入場救助ノ弊害、入場救助適用上ノ原則
 - (ハ) 實物救助
實物救助ノ容體、都市及ヒ地方、順次救助「シユタイヤーマーク」ノ寄宿、老人及ヒ病人ニ對スル家族的、救助實物救助ノ得失
 - (ニ) 金錢救助
家計統計、實例、生計上ノ必需
 - (ホ) 救助金定額
救助金額ニ關スル原則、救助金ト自由勞働ノ收入トノ割合、救助金算定標準最高額、臨機ノ算定
 - (ヘ) 救助金ノ計算及ヒ算定
衡平ノ原則、保險法及ヒ個人的救助事業上ノ給付トノ割合、實物救助ノ算定
- 第六章 個々ノ救助方法
- 第一節 失業者ノ救助
- (イ) 勞働ニ對スル權

勞働ニ對スル權ノ意義、勞働市場ノ需要、千七百八十二年ノ「ギルバート」條例及ヒ勞銀補助主義、巴里ノ國立勞働所

(ロ) 勞働ノ告示

勞働告示ノ意義、勞働告示ト救貧事業及ヒ慈善事業トノ關係

(ハ) 勞働場主義

理由、勞働ヲ以テ施與ニ代ヘヨ、英國ノ勞働場主義、獨逸國ニ於ケル狀態、「ザクセン」ニ於ケル勞働場、救貧院、救貧勞働場及ヒ勸化院ノ發達、乞丐、浮浪徒、懶惰者等ノ處罰、統計、場屋内ニ於ケル勞務ノ撰擇、勞働場主義ノ適用

- (ニ) 乞丐禁止組合、宿泊所、實物給與所、勞働者「コロニー」無宿者休息場
- 無錢旅行者、米國ノ「ツランブ」遊歴、其變シテ乞丐トナル場合、救助ノ原則（施與ニ代ニルニ勞務ヲ以テセヨ）實物給與場ノ勞働者「コロニー」無宿者休息場、匿名主義、勞働嫌忌者ニ對シテハ個人的慈善ノ不適當ナルコト

第二節 幼者ノ保護

幼者保護ノ價值親家ノ補欠、直接及ヒ間接ノ救助、全部保護及ヒ補充的保護

(イ) 全部保護

兩親ノ事情調査、廻轉器、入場保護及ヒ家族委託保護、後ノ場合ニ於ケル監督、婦人ノ助力、群團制

度「コッタージ」制度、無賴不規律兒ノ救済及ヒ教育所強制教育、不具廢疾兒痴鈍兒

(ロ) 補充的保護

保監及ヒ衛生法、無監督兒、孩兒預リ所、幼兒保護所、青年取締場、夏期保護

第三節 疾病救助

疾病救助ノ豫防的性質、社會的立法トノ關係、自宅救助及ヒ入場救助、肉體的及ヒ精神的不具

(イ) 醫術上ノ救助

救貧醫(専門醫、公開診察制度、不慮ノ災厄ニ關スル救助

(ロ) 藥劑及ヒ治療材料

藥劑、滋養品、機械的治療品、海水浴及ヒ鑛泉、消毒

(ハ) 治療用機具

(ニ) 狹義ノ疾病救助

自宅看護、看護婦、英國ニ於ケル狀態、宗教的組合、世俗的組織「カッセル」婦人協會、看護婦會

(ホ) 家政救助

家政救助ノ價值、「フランクフルト」家政救助會

(ヘ) 産婦救助

産婦救助ノ必要、産婆改良、産婦救助協會、産婦院、産褥看護婦

(ト) 回復期患者ノ救護

全快マテ救助ヲ繼續スヘキコト、保養院、肺病保養院

緒 論

佛國ノ代議士ボーリアン著「バリーキ、マンデー、(巴里ノ乞丐界)ト題スル書ハ著者自ラ乞丐トシテ其群ニ棲息シタルヲ以テ叙スル所大ニ讀者ノ注意ヲ惹クニ足ルモノアリ蓋シ著者ノ如キハ其身分ノ何タルヲ問ハス他人ノ見聞談ニ信賴スルヲ以テ満足シ能ハサルモノナリ著者ハ其緒言ニ於テ曰ク「故ニ余ハ自ラ探險ニ從事セント決心シ背テ屑拾ノ状態ヲ探ルカ爲メニ自ラ屑拾トナリタル古智ヲ再演シ乞丐ノ状態ヲ探クルカ爲メ身ヲ乞丐群ニ投セリ余ハ不具者トナリ盲目者トナリ大道謠歌者トナリ門番トナリ無業勞働者トナリ無職ノ職工トナリ跛者トナリ聾啞者トナリ漸次此レ等諸種ノ貧民状態ヲ實驗シテ必要ナル諸種ノ欺術ヲ習得セリ」ト而シテ著者ハ章ヲ重ネテ其經歷ヲ叙述シ人ヲ欺クコトノ如何ニ容易ニシテ且ツ乞丐ノ收入ノ如何ニ大ナルカヲ證明セリ要スルニ讀者ハ此書ニ依リテ優ニ乞丐界ノ状態ヲ窺ヒ乞丐術ヲ知了シ得ルニ足ラシ乞丐ノ成功上最モ重寶トスルモノハ(亦タ他ノ都會ニモ存スル)慈善家名簿ナリトス巴里ニハ這般ノ名簿大小二種アリ小ハ價僅ニ「三フラン」ナルヲ以テ最モ完全ニシテ各被登錄者ノ人物、特癖、弱點等ヲ詳細ニ摘記セリ例ヘハ某甲ハ昔時ノ民主黨員ナレハ之レニ對シテ復舊黨及ヒ僧侶ヨリ苦シメラル、ト云ヘハ大ニ其感情ヲ動カシ得ヘシ乙某ハ家賃ノ延滞シテ放逐サレントスル際利用シ得ヘシ又タ宗教家トシテ記サレタル家ハ内縁ノ夫婦カ正當ノ婚姻ヲナシ兒童ノ洗禮ヲ舉ケ又タハ聖餐式ヲ施行スル等ヲ助クヘシト勿論之レ

等宗教の儀式ニアリテハ金錢ヲ請フヘキニアラサレハ乞丐者ノ目的ハ新夫婦カ婚禮ノ儀式ヲ擧ケ小兒ヲ威儀正シク洗禮スル爲メ要スル衣服ヲ乞ハントスルニアリ茲ニ於テ乎名簿ノ所持者ハ名簿中記載ノ慈善家ヲ訪ヒ貧困ノ爲メ愛兒ノ洗禮式ヲ擧行シ難キ旨ヲ述フ其語ル所左ノ如シ「實ニ洗禮式ハ多クノ費ヲ要スルモノナリ何トナレハ小兒ト兩親トノ被服ヲ要シ式日ノ午後ハ休業セサルヘカラサルノミナラス慣習上名親ヲシテ假令美酒好肴ニ飽シムルヲ得サルマテモ一杯ノ酒一片ノ肉ナリトモ供シテ其勞ヲ慰セサルヘカラサレハナリ要スルニ人若シ自重セハ事ヲ處スルニ當リ不體裁ナキマテニスルカ然カラサレハ全ク拋擲シテ願ミサルニ如カス故ニ貧シキ勞働者ノ身分ニ在リテハ洗禮ノ如キ贅澤ハナシ能ハス」ト慈善家ハ此談ヲ聞キテ心動キ遂ニ五「フラン」貨ヲ惠與シ且ツ語リテ曰ク「余ハ汝ヲ補助スヘシ僧侶ハ明日汝ヲ訪問セン我妻女ハ衣服ヲ用意スルナラン此貨ハ汝ニ與フヘシ」ト「ボ」氏語ヲ繼ヒテ曰ク慈善家下男ハ翌朝小兒ノ被服ト新夫婦ノ着用スヘキ古服ト外ニ五「フラン」貨一個ヲ齎ラシ暫時ニシテ僧侶亦タ來ルモ惡漢既ニ去ツテ家ニ一個ノ人影タモナシ彼レハ今ヤ正ニ被布、衣服、五「フラン」等ヲ以テ酒ニ代ヘントシツ、アルナリ書中尙ホ左ノ談アリ或日余「ボ」氏ヲ信スル屑拾ノ一女子ハ余ニ語リテ曰ク新舊兩教ノ僧侶カ熱心彼レ等區民間ニ宗教的感念ヲ傳播スルヲ努メ日曜日毎ニ新教ノ僧侶來リテ書物ヲ兒童ニ分與シ且ツ兒童ニ新教ノ洗禮ヲ受ケシメヨト迫リ又タ土曜日毎ニ舊教ノ牧師及セ女性副傳導師來リテ兒童ニ聖書菓子等ヲ惠ミ後者ハ兒童ニ舊教ノ洗禮ヲ受ケシメヨト勸告ス」ト

余問フ新教ト舊教ト孰レカ好結果ヲ奏セシヤ

答 夫ハ兩親次第ナリ

然ラハ御身ノ兒女等ハ新教ノ洗禮ヲ受ケシヤ

此問ニ對シテ彼レハ暫ク答ヲ躊躇シタリシカ遂ニ平然左ノ答ヲナセリ「事實ヲ自白セハ我兒ハ十二回新教ノ洗禮ヲ受ケ四回舊教ノ洗禮ヲ受ケタリ」ト彼女ハ余ノ驚キタル様子ヲ認ムルヤ語ヲ續ケテ曰ク「冬ノ寒ハ劇甚ナリシ妾ハ一回ノ洗禮毎ニ金一「フラン」ト新衣一枚ヲ獲タリ」ト「ボ」氏述フル所ハ悉ク事實ナルカ爲メニ價值アリト雖トモ要スルニ其事實ハ古來被詐僞者ノアラン限リ至ル所ニ演セラレタル無數ノ奸策ニ加フルニ新例ヲ以テシタルニ過キスシテ詐僞者ハ古來未タ滅盡セス宗教改革當時ニ於ケル例證ハ「ルター」ノ「詐僞乞丐術」ト名ケタル「リーバー、ヴァガートルム」ト稱スル書冊中ニアリ其記スルトコロ僞順禮アリ僞僧侶アリ僞不具者盲目者、跛者等アリ又タ或者ハ口角ニ石齡ノ泡沫ヲ塗シ自ラ僅ニ傷ケテ血ヲ流シ恰モ瘡癩ニ苦シムカ如キ真似シテ寺院ノ門前ニ顛倒シ癩病ヲ假裝セリ當時ニ在リテハ迷信ノ盛ナルト醫術ノ進歩セサルカ爲メ如斯詐僞モ之レヲ演スルニ難カラス「ニユルベルヒ」市古城跡内ナル古代拷問機具陳列所ニ甚ダシク腹部ノ腫脹セル一婦人ノ木像アリ其説明書ニ依レハ此像ノ本尊ハ腹部ニ偉大腫物ヲ生シテ如何ナル動作モナシ難シト主張シ今日ニ在リテハ論スルマテモナキコトナレトモ當時ハ何人モ醫士ヲシテ彼レヲ診察セシメントスルモノナカリキ彼レ死シテ其被服ヲ剝離スルニ及ンテ始メテ腫物ノ紙屑襤褸等ヨリ成立スルコトヲ發見セリ

クール、デ、ミラクル(魔窟)ト稱スル巴里ノ有名ナル乞丐術ニハ下ハ路上ニ物貰フ兒童ヨリ上ハ乞丐王ニ至

ル嚴然タル乞丐組合組織アリ中古時代ニ在リテハ乞丐組合ハ官府ノ許可ヲ受ケ尙ホ乞丐免許ヲ得タルモノハ特別ノ徽號ヲ受領シタリキ今ヤ官府ノ方針ハ乞丐ヲ禁スルニアリト雖トモ尙ホ其根據ヲ掃盡スルヲ得ス況ンヤ個人の乞丐ニ於テオヤ獨逸ニ在リテハ所謂「ベンネー」ナル慈善宿ハ彼等ノ本據ニシテ名簿身分證明書、偽診斷書等皆此所ニ求メ得ヘク其製造ハ利益多キ業ナリトス」

頃者伯林ニ於テ一人ノ乞丐偽證明書ヲ使用シテ詐僞乞丐ヲナシタル爲メ處刑サレ審問ノ際自白シタル所ニ據レハ此證明書ハ各乞丐宿ニ於テ一個十片ヲ以テ購ヒ得ヘシト云フ甚シキニ至リテハ官印ヲモ偽造押捺シタル這般證明書ノ營業的製造ニ關シ「ロッホル」ハ浮浪生活ノ暗黒界ト題スル一小冊子ニ於テ驚クヘキ事實ヲ表示セリ

乞丐輩カ晝間得タルモノハ衣類トナク食物トナリ悉ク乞丐宿ニ於テ之ヲ金錢又タハ主トシテ火酒ニ代ヘ得ヘキナリ

乞丐ノ偽術中最モ多ク演セラレ、モノハ宗教的詐僞ナリト雖トモ他ノ偽術モ亦敢テ演セラレサルニアラス人爲的不具、僞盲目、僞聾啞等ハ彼等ノ常業スル所タリ最モ悲惨ニ堪ヘサルハ其同情ヲ惹クニ足ル容貌ヲ利用シテ恤ヲ受クルカ爲メニスル兒童ノ人爲的傷害之レナリ「ブカレスト」ニ於テハ千八百九十六年伯林ニ於テハ約二十年前此人種ノ組織體發見サレタリキ乞丐用ノ兒童ハ通行者ノ同情ヲ惹ク程度相等ノ價ヲ以テ貸借サル、モノトス

右示ストコロハ多數ノ材料中隨思列舉シタル少部分ノミ時ヲ異ニシ國ヲ異ニスルニ由リ尙ホ他ニ幾多ノ適

例アルヘシ讀者モタ自カラ幾多ノ場合ヲ實驗スルナラン

古今人間ノ性質相異ラサルハ不可思議ト云フヘシ勿論或ル種ノ甚シキ所爲ハ今日ニ在リテハ稀ナルニ至リタレドモ事物ノ自體ニ於テハ毫モ異ナル所ヲ見ス尙ホ一層驚クヘキハ詐僞者ノ鋭敏ナルヨリハ寧ロ被詐僞者ノ他人ヲ輕信スルニアリ一面ノ識ナキ人ニ對シテ或ハ之ヲ路上ニ擁シ或ハ其門前ニ立チ或ハ書簡ヲ送リテ喜捨ヲ乞フ如キモノ、果シテ實際ノ事情ヲ隱蔽スヘキ理由アリヤ若シクハ最後ノ手段ニ依ラサルヘカラルサル困難アルヤヲ識別スルハ敢テ難事ニアラス而モ第一ノ場合ニハ毫モ之ヲ恤ムヘキ理由ナク第二ノ場合ニ在リテハ之ニ一日ノ食ヲ與フルモ他日饑ノハ防キ難ク無宿者ハ之ニ一夜ノ宿ヲ許スモ明レハ元ノ無宿者タルヲ免レサレハ輕舉ノ慈善ハ求恤者ヲ益スルコト極メテ尠ナルハ之レヲ知ルコト敢テ難カラサルヘシ然レトモ斯ノ如キ考慮ハ又タ甚タシキ不便ヲ醸生スルコトナキニアラス蓋シ一回ノ喜捨ハ能ク現在ノ困難ヲ救ヒ且ツ又喜捨者ノ救恤心慈善心ヲ表顯スルニ足ルヘシト雖トモ尙ホ進ンテ熟考セハ貧者ハ如何ニシテ將來ノ生計ヲ營ムヘキヤ一回ノ喜捨能ク數日ヲ支ヘ得タル等ノ問題ハ交々發生スヘク而シテ此問題ヲ解決セントスルニハ尙ホ更ニ喜捨ヲ要スルノミナラス熟慮斡旋乃至自己ノ不便等交々惹起シテ慈善者ハ爲メニ忙殺サレ自己ノ便宜娛樂ハ之ヲ犠牲ニ供セサルヘカラサルニ至ラン要スルニ活眼ヲ開キテ事情ヲ觀察スルヨリハ寧ロ目ヲ閉チテ喜捨スルニ如カサルナリ若シ夫レ世人カ喜捨ヲ爲スニ當ツテ活眼以テ事情ヲ洞察スルニ努メンカ乞丐ノ種ハ世間ニ痕跡ヲ收ムヘク無思慮ノ慈善家ナカリセハ乞丐ハ友存在セントスルモ得ヘカラサルナリ余ノ長年月間ノ實驗ニ依レハ兩親ノ爲メニ特ニ使役サレ且ツ所謂乞丐的ニ教育サレタル兒童

ヲ除クノ外未タ嘗テ營業的乞丐トナリタルモノナシ凡ソ人ノ乞丐トナルヤ始メハ戰々兢々タラサルモノナシト雖モ遂ニ人ノ欺キ易ク世間滔々無思慮者ノミニテ有思慮者ノ尠ナルト喜捨ノ貨幣モ粒々辛苦ノ賜ノ娛樂ヲ買フニ於テ差ナキヲ覺悟スル時期アリ之レニ加フルニ同境涯者トノ一種ノ共同感覺ヲ以テシ初メ人ノ哀憐ヲ乞フ際ニ有シタル良心ノ痕跡モ今ヤ消失シテ乞丐ハ遂ニ組織的營業トナリ恰モ中古時代ニ於ケルカ如ク乞丐組合組織サレテ自己ノ組合權維持ニ熱中スルニ至ル人若シ病者ヲ治癒シ無職者ニ業職ヲ授ケ過重ノ負債者ヲシテ全然ノ墮落ヲ免レシムル等其尙ホ救ヒ得ヘキ時期ニ於テ之レヲ救助セハ惡芽ハ未タ發セサルニ先チ之ヲ抑制シテ其本然ノ善性ヲ發展セシメ得ヘシ斯クノ如クニシテコソ眞ニ人ノ生存ヲ扶助シタリト云フヘク初メテ内心ノ満足ヲ買フヲ得ン茲ニ於テカ慈善ノ功德ハ二個ノ働ヲ有シ受者ヲ幸スルト共ニ授者ヲ満足セシムルニ足ラン

夫レ然リ貧民ヲ救恤スルニ當ツテ時期ヲ失セス方法ヲ誤ラサラントセハ須ラク被救恤者ノ状態ニ關スル智識ト此状態ニ適合スル方法ヲ發見スル能力ヲ有セサルヘカラス而シテ研究怠ラサレハ先ツ個々ノ場合ニ於ケル状態ヲ知ルヲ得ヘク此智識漸々積堆セハ一階級全班延ヒテハ全國民ノ貧困ノ原因果シテ那邊ニ存スルヤヲモ知リ得ヘキナリ勿論斯ノ如キ智識ハ眞面目ナル研究ニ賴ルニアラザレハ得ヘカラスト雖モ既ニ其智識ヲ得タルモノニアリテハ個人救濟ヨリ進ンテ貧困其自身ヲ生存競争場裡ヨリ除去セントシ尙ホ進ンテハ貧困ヲ未萌ニ防カントスルニ至リ從來僅ニ個人救助ニ盡瘁セシモノモ不知不識ノ間ニ國民ノ經濟的將タ社會的任務ニ貢獻スヘク効果ヤ彼ノ古來救貧業ニ惡毒ヲ流シタル思慮ナキ感情家ノ事業ト比シ其差霄壤モ當

ラサルヘシ

救貧事業并ニ慈善事業ニ身ヲ委ネテ成功ヲ期セントスルモノハ須ク百難屈セサル精神ト害ノ由テ來ル所ヲ洞察シテ之レト戰ハントスル明晰ナル頭腦トヲ有シ同明ノ困厄ハ是ヲ獻身のニ同情ヲ寄スルカ如キ熱血男子ナラサルヘカラス

第一章 汎論

第一節 貧トハ何ソヤ

通常世間普通ノ用語ニ在リテハ貧ト富トヲ對照シテ缺乏ト餘剩トノ區別ヲ表示セントスレトモ缺乏ノ反面ハ必シモ餘剩ナラサレハ此對照ハ貧富ノ意義ヲ正確ニ表示スルニ足ラス蓋シ缺乏ニハ限度アリト雖モ餘剩ニハ實際ナク凡ソ人間ノ此世ニ棲息スルヤ食物、被服ヨリ住居ニ至ル迄一定ノ最下程度アリテ之レヲ下降スルヲ許サ、レトモ上流ニ向ツテハ之レカ必需ヲ充タスノ一定ノ限度アルナシ然レトモ人ノ食欲ハ飽食滿腹ヲ以テ限度トスレハ單純ナル勞働ノ質素ナルモ滋養アル食物ト王侯ノ善饗ト其異ナルトコロハ只タ材料ト調理法トノミ之レニ反シテ兩者ト喰フニ食ナキモノト又タ飽食シ難キモノトノ差ハ蓋シ雲泥モ管ナラサルヘシ夫レ然リ後者ハ飽食セントスルモ得ヘカラサルナリ故ニ重要ナル區別ハ缺乏ト餘剩トニアラスシテ缺乏ノ有無之レナリ之レ格守スヘキ限界ニシテ其境域内ニ入ルヲ得サルモノ即チ止ムヘカラサル需要ヲ充タスヘキ方法ヲ缺如スルモノヲ缺乏者ト云ヒ此缺乏ヲ名ケテ貧ト云フ

止ムヘカラサル需要ノ定義ニ關シテハ須ラク細密ノ説明ナカルヘカラス何トナレハ需要ノ基本タル事情、時代、國民ノ性格等終始同一ナルヲ得サレハナリ未開國民ハ食物ノ需要動物ニ近ク其需要ハ比較的單純ニシテ自己ヲ圍繞スル無邊ノ天產物ヲ以テ足り衣服、住居ニ關シテモ其需要極メテ尠少ナリ温暖ナル「ナーブルス」貧民ハ身ニ襤褸ヲ纏ヒテ一皿ノマカロニーニ腹ヲ鼓シ獨逸國ノ或ル部分ニハ肉食全ク行ハレス之レニ代フルニ馬鈴薯、麵麩、豚脂ヲ以テシ牛乳鶏卵等ハ只タ僅ニ上流社會ノ需要スル所タリ市街の生活ハ田舎の生涯ヨリ需要ヲ増シ工藝地方ノ需要ハ農業地方ヨリ大ニ西部地方ノ需要ハ東部地方ノ需要ニ優レリ而シテ工業國ト農業國トノ關係モ亦之レト異ナルナシ肉類ノ消費高一人ノ平均ハ英國四十八基瓦佛國三十一基瓦ニシテ西國十三基瓦伊國十基瓦ニ過キス獨逸ハ十八基瓦ヲ以テ伊佛ノ中間ニ位スルモ英國ニ及ハサルコト遙ニ遠シ喫茶國ナル英國ハ之レニ附帶スル砂糖ノ消費額ニ於テ國民大多數カ珈琲及ヒ其代用物ヲ飲用スル獨逸ヨリ遙ニ優レリ千八百九十六年ニ於ケル「バイエヤン」國ニ於ケル麥酒消費高ハ人口一人ノ平均二百三十五「リター」ニシテ全帝國內ノ平均ハ百十五「リター」ニ過キス是レ「バイエヤン」國民ノ感念ニ由リテ觀レハ麥酒ハ必然欠クヘカラサル飲料ニ屬スト云フヲ得ヘク此推論ハ又他ノ觀ノ確マルニ依リ確ムルヲ得ヘシ不幸ニモ北獨逸ニ於ケル火酒ノ飲用ニ關シテモ亦タ殆ント同一ノ推論ヲ下サ、ルヲ得ス蓋シ此地方ニ於ケル下等民カ火酒ノ爲メニ支出スル費用ハ其生活費用ニ比シテ不平均ノ多額ニ上リ爲メニ他ノ必要的(例之衣食住等)需要ノ蒙ル影響頗ル大ナリ

家屋ノ構造如何ハ一家休戚ノ繫ルトコロ頗ル大ナリト雖モ管ニ上等家屋ノ家賃高キノミナラス下等社會ニ

在リテハ家屋狹矮光線ノ不足ヲ感スルコト食物ノ不足ヲ感スル程大ナラサルト人ハ睡眠中智覺精神ナキヲ以テ空氣光線ノ不足モ亦感スルコトナシトノ愚昧幼稚ナル感念ノ存スルアリテ此社會ニ在リテハ家屋ヲ重スルコト衣食ニ及ハス

一定ノ身分の感念カ人間ノ思想ニ及ホス影響ノ最好例ハ埋葬ヲランカ文明國人ハ古來埋葬ノ體裁ノ重シク古代ノ羅馬ニハ埋葬組合ナルモノアリ中古の制度ノ遺物ニシテ近時ニ至ルマテ殘存スル唯一ノモノタル「シユテヤベールカッセル」及ヒ「トートンラードン」ト稱スル埋葬組合ハ家長死亡ノ際遺族ヲ保護スルヲ目的トスル外殊ニ身分相當ノ埋葬ヲ擔保スルヲ目的トセリ身分相當ナル語ノ意義ハ事情ニ依リテ異ナリ常ニ同一ナルヲ得スト雖モ棺ヲ最モ立派ニシテ多數ノ式服ヲ着シタル人夫ヲシテ棺ヲ擔ハシメ會葬者ヲ響應スル等ノ意味ヲ有ス余ハ嘗ツテ夫ノ死後直チニ救貧官廳ノ保護ヲ得サルヘカラサル一寡婦カ會葬者ヲ招キテ麥酒ト葡萄酒トニ酔ハシ而モ埋葬組合ヨリ得タル二百五十馬中二百馬ハ埋葬費用ト客ノ響應ノ爲メニ消費サレタリト聞ケリ漢堡ニ於テハ千八百九十二年救貧制度改正セラレテ平蓋粗棺ヲ使用スルコトナリシ以來一般ニ救貧組合ノ補助ヲ求ムルコト頗ル多キニ拘ハラス組合ノ費用ヲ以テ葬式ヲ請求スルモノ跡ヲ絶ツニ至レリ之レ他ナシ所定ノ棺ニ依リテ死者ノ貧者ナルコトヲ公示スルハ遺族タルモノ、情ニ於テ忍ヒサルモノアレハナリ

國家市町村乃至個人ノ有スル救助力モ亦タ最モ大ナル影響ヲ有ス「バイエヤンアルペン」シユタイヤーアルペン」ノ巨多ノ小村ニハ一ツノ貧者ナシト云フヲ得ヘシト雖モ之レ他ナシ該地方ノ住民ハ悉ク低度ノ生

活ヲナシ而モ其程度同一ナルヲ以テ統計上一人ノ貧者トシテ掲クヘキモノナキニアリ之レニ反シテ國家若クハ市町村團體ノ範圍大トナリ財力益々富ンテ餘財ヲ施與スル資力アリ且ツ之レヲ厭ハサル富裕者益々多ケレハ貧者ノ數從ツテ益々増加スルモノナリ又タ富者ノ程度高キ生活ハ一般國民ノ間ニ於ケル生活上ノ需要ニ關スル感念ニ尠カラサル影響ヲ有ス即チ諸國各昨代ノ報告ハ均シク貧困地方ニ於ケル救貧費ノ世人ノ想像ニ反シテ殷富地方ニ於ケルヨリ多額ナラスシテ事實ハ寧ロ反對ノ現象ヲ示セルコトヲ證明セリ之レヲ例示セハ千八百八十五年ノ獨逸帝國貧民統計ニ依レハ人口百人ニ對スル被救助者ノ數ハ市部ニ於テハ五、〇二四ニシテ地方部ニ於テハ二、〇一六ニ過キス普國ニ於テハ其割合一層權衡ヲ失シテ市部五、〇三一ニ對シ地方部一、〇九九ヲ示シ「エルザス、ロートリンゲン」ニ於テハ、〇〇九ニ對スル二、〇三六ヲ示スト雖モ市街疎ナル「バイエヤン」ニ於テハ市部地方部ノ割合僅ニ三、〇八六ニ對スル二、〇四六ニ過キス是レニ由リテ觀レハ生活上ノ需要ノ感念ハ時ト所ト異ニスルニ依リテ大ニ差アリ且ツ測定スヘカラサル事情ト相關係スルモノアルヲ知ルニ足ルヘシ例ヘハ氣候文明ノ程度、地方的飲食ノ關係、階級の感情、富裕社會ノ經濟上ノ地位等之レカ影響ヲ有スルモノ枚舉ニ遑アラサルナリ

茲ニ於テ前顯ノ定義ヲ擴張シテ左ノ如ク改竄セサルヘカラス即チ貧者トハ己ノ棲息スル團體ノ風俗習慣并ニ階級の感念上欠クヘカラサル重要ヲ充タス力ナキモノヲ云フ

第二節 貧困ノ原因

一女アリ某ノ面前ニ進ミテ哀ヲ請フ先ツ其外貌ノミヲ述ヘンニ其被服ハ不潔ナリ何故ニ斯ノ如キ衣服ヲ着

スルヤトノ問ニ對シテ他ニ衣服ナシトノ答ヲ得タリキ尙ホ進ンテ家庭ノ關係ヲ詮索シテ彼女ノ有セル他ノ衣服ハ自己ト愛兒等ノ飢餓ヲ救フ爲メニ悉ク典サレタルコト及ヒ彼ノ女ハ夫ノ死亡ニ由リテ此ノ境遇ニ墜キリ夫ハ其營養ノ不良カ住居ノ濕潤カ將タ他ニ一定ノ病的原因アルカヲ醫者ノ確診シ能ハサル疾患ノ爲メニ死亡シタルコトヲ知レリ營養不足住居濕潤ノ原因ハ收入ノ不足ニアリ現在ノ收入ハ營養ヲ増シ住居ヲ改良スルヲ許サス而シテ收入ノ不足ハ仕事ノ欠乏ニ基因シ仕事ノ欠乏ノ原因ハ企業熱旺盛ノ際一時榮ヘタル建築事業モ今ハ大ニ沈滞シ從來被備ノ職工ニシテ職ヲ得ルモノ小部分ニ過キサルニアリ之レニ加フルニ生産過剩、市部ニ於ケル地方民集中、新式交通、生産機關ノ使用ニ伴フ工事ノ發達、爲メニ農業ノ蒙リタル損害等共ニ之レカ原因タラサルナシ

國家ハ法律ノ力ヲ以テ此ノ状態ヲ改メントシ或ハ人民ノ自由轉住ヲ許可シ或ハ之レヲ制限シ又タ關稅ノ作用ニ依リテ農業ヲ保護セントスレトモ他國モ亦タ關稅作用ニ依リテ自衛スレハ其結果更ニ損害ヲ我カ工事ニ及ホスヘク終局本問題ハ國民問題ニシテ又タ國際問題ト連絡シ氣候、地勢、地理、住民ノ種族性格等ト關聯スル諸國ノ發達ノ研究モ亦タ忽ニスヘカラサルナリ故ニ貧ノ因ツテ來ル所以并ニ其國民ノ經濟上精神上、政治上ノ生活トノ關係ノ如何等ノ問題ヲ詳細講究セントセハ勢ヒ殆ント世界ノ創成時代ニ遡ラサルヘカラス

世人ハ貧ノ原因ヲ系統的ニ分類シテテ一般的原因及ヒ個人的原因ノ二種トナス前者ニ屬スルモノハ個人的影響ヲ受ケサル事變ニシテ例ヘハ制度ノ欠典、商工業ノ恐慌、戰爭、生産方法ノ變遷(職工ノ需要ヲ減ス

ル機械ノ發明ノ如キ、若クハ雹害、地震、火災、洪水、疫病ノ如キ幾千萬人ヲシテ一時ニ收入ヲ失ハシメ
 養育者ヲ失ハシムル等ノ自然ノ災厄ヲ抱括ス而シテ個人的原因ハ疾病、癱瘓、酒癖等ノ如シ往々一般的原
 因ノ結果ナルコトアリ之レヲ別ツテ有過失、無過失ノ二種トス怠惰、浪費、酒癖等ハ前者ニ屬シ幼年、老
 年、疾病、廢疾、養育者ノ死亡等ハ後者ニ屬ス然レトモ此場合ニ於テハ容易ニ識別スヘカラサル内部ノ關
 係往々ニシテ存スルコトアリ即チ欠乏ノ外部ニ表ハレタル最後ノ原因タル疾病若クハ養育者ノ死亡ハ營養
 ノ不足ニ起因シ營養ノ不足ハ收入ノ不足ニ胚胎シ收入ノ不足ハ仕事ノ欠乏ニ因リ又タハ本人懶惰ノ爲メニ
 惹キ起サル、コトアリ幼者老者ノ如キハ常ニ逆境ニ瀕シ幼者ニシテ自ラ進ンテ之レヲ救助セントシテスル
 モノナク亦タ其責ヲ負フモノナキカ老者ニシテ壯時老後ノ慮ヲナサ、ルカ又タハナス能ハサリシ時ハ其貧
 ニ陥ルハ之レヲ避ケントスルモ得ヘカラス而テ此ノ場合ニ於テモ我兒ヲ捨テ、顧ミサル兩親及ヒ老後餘財
 ノ蓄ヘナキ老者ハ一般的原因并ニ個人的原因ニ由リテ此境涯ニ墜キリタルモノタリ之レヲ要スルニ此場合
 ニ於テハ人生ノ不幸カ兩親ノ身分、財産、教育、時機等凡百ノ分子ノ力ニ依リテ定マルカ如キ不可思議
 ナル原因ニ依リテ生シ且ツ個人的ニ天稟ノ體質ト他ノ事情ノ產出スルニアラスシテ只タ其發達ヲ補助スル
 ニ過キサル天賦ノ性格トノ影響ヲ受クル幾多ノ事情ノ纏綿スルアリ

上來貧ノ原因ニ關シ述フル所ニ依リ讀者或ハ此紛亂セル暗黒界ニハ到底闖入シ難ク貧ノ由ツテ來ル原因ヲ
 排除シ若クハ此原因ノ自然ノ結果ニ對シテ戰フノ困難ナルヲ感スルナラン讀者眞ニ此感情ヲ抱クニ至ラハ
 本書ノ目的ハ既ニ其大部分ヲ達セリ何トナレハ失望者流ノ先天的事物經過ハ人力ヲ以テ之レヲ阻止シ若シ

クハ變更シ難シトナシ又タ熱心家ノ根治的方法ヲ以テセハ貧困ヲ掃盡シ得ヘシトナスハ其ニ其觀察ニ於テ
 表皮ノ觀タル同一ノ欠點アリ即チ後者ハ適當ノ時ニ適當ノ場所ニ於テナス適當ノ處置カ如何ナル効力ヲ有
 スルヤヲ究メス後者ハ如何ニ多クノ手段カ善良ナル目的ヲ有スルニ拘ハラス全ク其効用ヲ失シタル而カモ
 又タ全ク豫期ニ反スル結果ヲ見ハシタルヤヲ考察セス熱心ハ失望ニ優ルトコロアリ而カモ此點ニ於ケル偏
 見の極端論ハ往々一般ニ沈靜ノ癖アル士氣ヲ驅リテ進歩ノ途上ニ前進セシムル効ナキニアラス然レトモ事
 物ノ發達ヲ究メ其一般的及ヒ個人的原因ヲ考察シタル後チ事物ヲ熟慮スルモノハ總テノ手段方法ハ只タ多
 少其目的ニ近接スルヲ得ルモ全ク其目的ヲ達シ得ヘカラサルヲ知ルヘシ多クハ或ル階級ノ人民ノ爲メニシ
 彼レ等ハ其誤解の利益ヲ見テ眩目シ只タ表面ノ結果ノミニ注目シテ其原因ヲ究メサル法令ハ其例歴史上巨
 多アリ後章ニ於テ論及スヘキ原籍法ハイアトケゼンツグレンツハ措テ論セストスルモ貧民問題ニ關シテハ婚姻法ノ歴史此點ニ於テ最
 モ趣味アリ妻子ヲ養フニ足ルヘキ繼續的收入ナキ多數ノ貧民カ結婚スルハ資産アル社會ノ憤慨ニ堪ヘサル
 トコロナリ彼レ等一度貧困ニ陥ランカ市町村若シクハ國家ハ之レカ救濟ノ方法トシテ只タ徵稅ノ途アルノ
 ミ此表面上ノ効果ヲ觀察シタル立法者ハ爲メニ納稅者ノ請ヲ容レテ大ニ婚姻條件ヲ重クシ住居權ハイーステッレヒトノ享手
 數料ノ納付一定資産額ノ證明等ヲ以テ婚姻ノ許可條件トナセリ例之千八百三十四年ノ「バイエヤン」ノ法律
 及ヒ千八百三十三年「ウエルテムベヤヒ」ノ法律ハ千八百二十五年及ヒ千八百七年ノ法律ノ取リタル自由主
 義ヲ捨テ、此ノ主義ヲ採用セリ其結果果シテ如何婚姻ノ數出產ノ數ハ敢ヘテ減退セサルヤ婚姻出產ヲ正式
 不正式ニ區別セハ此ノ問答ハ可定スヘキモ單ニ國民ノ増加貧困狀態ノ唯一ノ原因タル家庭ノ創設并ニ兒童

ノ出生ノミヲ觀察セハ否定スヘキナリ換言スレハ法律上有効ナル婚姻ノ數ハ減スルモ内縁ノ婚姻ノ數私生
 兒ノ數ハ反ツテ増加セリ而シテ「バイエヤン」國ハ尙ホ今日ニ於テモ最モ嚴格ナル婚姻法ヲ有シ私生兒ノ數
 ニ於テ獨逸全國ニ冠タリ全帝國ニ於ケル私生兒平均數九〇三プロセントニ對シ「ライン」右岸ノ「バイエヤ
 シ」ハ二五〇、〇五プロセントヲ示シ漢堡及ヒ伯林ニ於ケル千八百九十年ノ私生兒數二〇、二四プロセント及
 ヒ二二〇、二六プロセントニ對シ美顯ハ三二〇、六六プロセントヲ示セリ即チ出生兒ノ殆ント三分ノ一ハ私生
 兒ナリ右ニ現レタル婚姻制限法ノ效果ハ暫ク之レヲ度外ニ措クモ婚姻及ヒ出産ノ數ハ法律ノ力ヨリハ寧ロ
 收入關係ノ一般狀態ニ依リテ影響サル、コト大ナルハ通常觀察シ得ヘキ現象ニシテ千八百七十年ヨリ同三十
 三年迄テハ「ウエルテンビヤヒ」國ハ自由主義ヲ採リタルニ拘ラス千八百十二年及至千八百十七年ノ戰爭中
 ハ國民ノ増加僅カニ〇、二二プロセントニ過キサリキ之レニ反シテ千八百二十年時代ニ於テハ幸福ナル關
 係ノ影響ノ下ニ増殖ノ割合増シテ一、〇五プロセントトナレリ斯ノ如キ計數ハ國民増減統計ニ其例頗ル多
 ク之レニ依リテ人間ノ多數ハ一定ノ後慮心ヲ有シ其作用ニ依リテ生活困難ノ時期ニ在リテハ自己ノ生活上
 ノ苦心ニ加フルニ家族生活上ノ心勞ヲ以テスルカ如キコトナリ實ニ此點ニ付キテハ後慮心ノ力法律ノ力ヨ
 リモ大ナリトス而シテ此ノ生活ノ注意カ人間自然ノ情ノ爲メ幾分弛緩スルヲ知ルニ足ル開化ノ程度高ク
 生活ノ裕ナル民ニ在リテハ節慾ノ力強キモ開化ノ程度低クシテ生活ノ困難ナル民ニ在リテハ顧慮ノ念ハ單
 ニ目前ノ娛樂ニ耽ラントスル慾望ト後顧ニ對スル全然ノ不顧着トノ爲メニ全ク排斥サル佛伊兩國之レカ好
 例證タリ蓋シ佛國ニ於テハ比年出産ノ數ヲ減シ伊國ニ於テハ貧困者ノ増加頗ル大ニシテ政府議員等ノ憂慮

カサル所タリ

假リニ遠大ノ注意ヲ有スル法律ニシテ一般ノ福祉ヲ確保シ得ルモノアリトスルモ其目的ハ或ル不可測ノ分
 子即チ社會ニ生存スル個人ノ肉體的并ニ精神的ノ性質ノ爲メニ支障サレサルナシ肉體的ノ欠點ハ直チニ收
 益ノ便ヲ減殺シ精神的(道德的)欠點ハ收益上ノ機會ヲ逸セシムルカ若シクハ恒例勞働ヲ中止セシムルニ至
 ル資産家ハ其ノ財産ノ力ニ依リテ如斯生活ノ實體的效果ヲモ之レヲ免レ得ヘシト雖モ無資産者ニ至リテハ
 早晚欠乏ノ淵ニ沈淪スルヲ免レサルナリ

此不幸ナル性質即チ身體的欠點及ヒ道德的弱點拉去スヘカラサルハ恰カモ自然的不具ノ除クヘカラサルカ
 如シ多數ノ人間ニ在リテハ道德ノ力刑罰ニ對スル畏怖心僅少ノ場合ニ於テハ又タ宗教上ノ命令本人ノ熟慮
 等能ク其ノ汚行ヲ防止スルヲ得レトモ之レ等感化力ヲ感セサルモノ亦タ尠カラス此種ノモノハ人類ノ生存
 塲裡ニ於テ又タ必ス存ズル所謂人類ノ澱滓即チ最下層ノ下民ニシテ之レヲ除去セントスル到底得ヘカラサ
 ルモノナリ好良ナル理論上ノ狀態ハ元來道德的社會的狀態ヲ破壞セントスル關係ヲモ減スルトモ戰爭疫病
 等ハ此澱滓ヲ増加シ澱滓ハ到底消滅スル日ナカラン

第三節 貧困狀態

貧困ノ原因巨多ナルカ如ク其範圍ヲ事實的ニ確定シ其狀態ヲ叙述スルニ必要ナル材料モ亦尠シトセス國
 民ノ政治上經濟上ノ一般狀態ハ國民ノ富ト至大ノ關係ヲ有スルモノナレハ此ノ點ニ關スル研究ハ貧困狀態
 ノ研究上又タ重要ノ指針ナリ恒例ノ人口調査ハ人口ノ増減居住移轉(地方ヨリ市部ニ若シクハ東ヨリ西ヘ

婚姻、出産、死亡等ノ増減ヲ示シ人口ノ移動ハ穀物及ヒ日用品ノ價格ト密接ノ關係ヲ有ス所得税ノ統計ニヨリテ國民ヲ富裕、充足、欠乏ノ三級ニ區別スヘク而シテ此結果ト住居統計トヲ對比セハ住居ノ接近ト租税負擔力トハ正反對ナルヲ知ルニ足ル

「チャールズ、ブリス」ガ「リバープール」ニテ出版シタル「倫敦市民ノ生活及勞働」ト題スル書ハ諸種ノ調査ノ結果ヲ結合シテ市民ノ状態ニ關シ一ノ判斷ヲ下サントシ市民ヲ區分シテ八級トナシ上ノ四級ヲ非貧困者トシ他ノ四級ヲ貧困者トセリ而シテ貧困者ノ部ニ屬スルモノヲ舉クレハ最下級臨時勞働者、怠惰者、犯罪人等不時ノ收入乞丐犯罪等ニ依リ生活スルモノニ級臨時ノ收入ノミヲ有スル極貧者、第三、第四級、經常收入ノ確固タラサルモノ及ヒ少額ノ經常收入アルモノ要スルニ第三、第四級ニ屬スルモノハ普通ノ意味ニ於ケル貧困者ニシテ術語ノ意味ニ於ケル貧困者ニ非ス此ノ階級ニ於ケル貧民ハ孰モ家中重患者ヲ生スルカ又タハ家長ノ病臥シ勞働ニ堪ヘサル等豫期セサル事變ヲ發生セハ直チニ生活困ノ離ヲ生シ極貧者ノ階級ニ下降スルヲ以テ其獨立ヲ維持セントスルニハ家族一同永久ニ壯健ニシテ養育者ノ永久勞働能力ヲ失ハサルコトヲ前提トスルハ凡テノ此階級ニ於ケル特色ナリ倫敦市民總數四百三十萬九千人中三萬七千六百八十八人ハ最下級ニ屬シ三十一萬六千八百八十八人ハ第二級ニ九十三萬八千三百人ハ第三第四級ニ屬シ尙ホ約八萬五千人ハ救貧院及ヒ病院ニ收容サレ二百九十萬人ハ他ノ各級ニ屬ス隨ツテ最下級者ハ全數ノ一分爾余ノ各級者ハ三割一分ニシテ六割八分ハ可成ノ生活ヲナスカ又タハ富裕ノ境遇ニ在リ故ニ全市民ノ三分ノ一ハ或ハ貧困者トシテ或ハ貧ニ近キ境遇ニ於テ生活セリ前記「チャールズ、ブリス」ト同性異名ノ救世軍將軍「ダブリュー、ブ

リス」ハ其著「暗黒ノ英國ニ於テ」ト題スル書ニ於テ貧困者ノ最下級ニ屬スルモノ、總數在檻者ヲ合シテ三百萬(即チ英國國民ノ十分ノ一)ト算スレトモ蓋シ多キニ失スルナラン

「ブリス」ノ調査シタル人種ノ住居區ヲ分チテ之レヲ比較研究スレハ其率ノ差頗ル大ナリ例ヘハ「サウスウワーク」¹「ベスナルグリーン」²等ニ在リテハ其率六割乃至七割ニ達スルモ「メーソエーヤ」³及ヒ「ダールウイツチ」⁴ニ在リテハ僅ニ一分乃至二分ニ過キス是レニ由リテ觀レハ各區間ニ於ケル貧富ノ差顯著ナルヲ知ルニ足ルト雖モ之レ敢テ奇トスルニ足ラス獨逸ノ讀者モ亦タ伯林ノ西部ニハ其東部ヨリ多クノ富豪ノ住スルヲ知リ而シテ又タ自己ノ觀察ニ依リテ殆ント凡テノ大都會ニ於テハ(小市街ニ於テモ亦タ)全ク同一ノ關係ヲ存在シ市ノ或ル部分ハ壯大ナル庭園ヲ有スル大厦高樓ヲ以テ滿タサレ他ノ部分ニハ貸長屋軒ヲ列ヘテ貧民ノ蟻棲スルヲ附記シ得ルナラン然レトモ斯ノ如キ一般ノ觀察ニ依リテハ事物ノ本體ヲ洞察シ難シ判斷ノ鞏固ナル基礎ヲ得救濟ノ充分ナル根底ヲ求メントスルニハ只タ數學的ノ調査ト之レヲ補助スルニ實際的ノ狀態記事アルノミ設備完全ニシテ空氣ノ流通ヨキ住家ニ於ケルヨリモ不健康ニシテ濕潤ナル家屋ニ於テ疾病者ノ多キト又タ前者ニ在リテハ假令發病スルモ回復ノ容易ナル事ハ人モ疑ハサルトコロナリ然レトモ信用スヘキ數字ヲ以テ普通ノ想像ヲ確固不動ノ科學的事實トナスヲ得ハ其原因結果ノ判定改良ノ必要等果シテ如何ニ世人ノ目ニ映スルナカラシカ

〇 實際的例證ヲ舉クルカ爲メ余ハ茲ニ千八百九十年乃至九十五年ニ於ケル胃腸病ニ起因スル嬰兒ノ死亡ニ付キ(ブラーハ)市衛生課員「ドクトル、ツエヤナウアー」⁵及ヒ「ドクトル、ブラウスニッツ」⁶ノナシタル最近ノ

最モ綿密ナル調査ヲ紹介セントス調査上市民ハ(一)日雇稼、(二)勞働者、職人(親方持)、下婢、裁縫師其他、(三)下級ノ官吏、獨立ノ職工其他、(四)高級ノ官吏、商人、家屋所有者ノ四階級ニ區分セリ今前記ノ疾病ニテ死亡シタル兒童ヲ各階級ニ分配シ其率ヲ示セハ兒童百人ニ對スル割合左ノ如シ

	第一級	第二級	第三級	第四級
千八百九十年	三五 ^八 二	四四 ^八 二	一七 ^八 六	三 ^八 〇
千八百九十三年	三〇 ^八 二	五五 ^八 〇	一二 ^八 二	二 ^八 三
千八百九十五年	二六 ^八 三	五二 ^八 六	一九 ^八 二	一 ^八 九

詳言セハ第一第二ノ階級ニ於テハ兒童總死亡數ノ四分ノ三ハ胃腸病ニ起因スレトモ其他ノ階級ニ在リテハ此疾病ノ爲メニ死亡シタルモノハ殆ント皆無ニ近シ

尙ホ他ノ一例ヲ示サンニ嘗テ漢堡市ノ公ニシタル虎列拉病ノ調査報告中ニハ患者數及ヒ死亡數ヲ區別トナシテ記載セリ而メ世評ニ依リ又タハ租稅表ニ依リ富裕區トシテ知ラレタル同市ノ新開地ハ嬰兒ノ死亡數ニ於テモ虎列拉ノ死亡數ニ於テモ最良ノ他位ヲ占ム千八百九十二年ノ虎列拉時ニハ全市ノ平均千人中十二人半ノ死亡者ヲ出シタルニ市内ニテ最モ人家稠密ナル貧民區ニ於テハ其率増シ十六人一分^八セン、^八「^八ニ於テハ十三人二分^八ビルヴエヤダー」ニ於テハ二十一人八分ニ達シタレトモ彼ノ富裕區ニ於ケル嬰兒ノ死亡數ハ四人虎列拉ノ死亡數ハ五人四分ニ過キサリキ政府編纂ノ統計表ニ依リ此死亡數ト屋賃、一家ノ使用スル間數、一室ノ内住居者ノ數、各區ニ於テ納ムル國稅額トヲ比較セハ收入ノ多少ハ住宅ノ位地其善惡等ニ

影響シ住宅ノ如何ハ生活ノ一般狀態ト相關聯シテ虎列拉ノ如キ疾病ノ流行時ニ於テ至大ノ關係ヲ有スルコトヲ數字的ニ證シ得ヘキナリ

社會黨ノ組織シタル勞働者衛生調査會ハ長年月間柏林市内ノ不良住宅ノ狀態ヲ些細ニ詮索シ其結果ヲ公ニシテ之レカ改良ヲ促セリ左ニ多數ノ報告中其一ニヲ摘載セン「街上ニ面シタル貸長屋ノ三階ニ一人ノ女子ト四人ノ十四歳以下ノ病兒トアリ俱ニ一個ノ寢臺上ニ臥シ僅ニ常用服ヲ被リテ寢具ニ代フ室ヲ暖ムルニ燃料ナク食物ハ貧民割烹所ヨリ求ム」尙ホ他ノ家屋ニ關スル記事中ニ曰ク「家屋庭園不潔、住宅ノ有様慘憺五階住ヒ第一ノ住宅ニ於テハ一室内ニハ主婦家女及寄宿者寢臥シ家婦ト娘ハ糞ト糞樓ノ裡ニ寢子臺所ニハ二人ノ複借人寢臥ス第二ノ住宅ハ殆ント凡テノ他ノ住宅ニ於ケルト同シク無數ノ寢臺虫ノ巢窟ニシテ家内ハ主婦ト七人ノ兒女トアリ寢スルニ一個ノ寢臺ト一個ノ長椅子アルノミ第三ノ住宅ハ(住居者無職業)家内七人ニテ寢臺三個ノミ臺所ニハ窓ナク四階風通ナキ一室内ニ二人住ミテ糞樓ノ裡ニ寢臥ス第四ノ住宅ハ荒壁ニテ三人一個ノ寢臺上ニ眠ル此外住居者滿チ風通惡シク窓ナク其他多クノ缺點アル數百ノ住宅工場ノ有様ハ右ト同一ノ口調ヲ以テ叙述サル蓋シ此報告ハ柏林市内ニ於ケル全住居ノ割合ヲ掲ケス且ツ十萬ノ良住宅ニ對スル百ノ不良住宅ハ敢ヘテ憂慮スルニ足ラサルヲ以テ絶對的ノ價値ナシト雖モ政府ノ報告ニ依レハ實際上住宅ノ有様ハ前記假定ノ如クナラス且ツ柏林市編纂ノ統計ニ依レハ或ル區内ニ於ケル一地所内ノ住民ノ數ハ絶ヘテ増加シ五十年間ニ二倍ニ達セリ是ニ由リテ觀レハ事實上住宅ノ困難アリ之レニ伴フ健康上道徳上ノ惡結果ニ對スル歎聲ハ敢ヘテ無稽ノ言ト云フヘカラス前例ノ如キモ爲メニスル所アリテ稀ニ

見ルトコロノモノヲ選出シタルモノト見做スヘカラサルナリ

之レニ反シテ住宅小ナリト雖モ清潔ニシテ空氣流通及ヒ光線ニ缺クル所ナキ場合ニ於テハ死亡ノ關係大ニ異ナルモノアリ勞働者住宅改良會ノ倫敦ニ於テ建築シタル住家ニ在リテハ千八百九十六年度ニ於ケル六千四百三十人ノ住居者中死亡者ノ數千分九、六四即チ倫敦市内死亡者平均數ノ約半數ニ過キス特ニ此ノ家屋内ニ於テ死亡シタル一歳以上ノ兒童ノ割合ハ千分ノ七十九ニシテ倫敦全市ノ割合ハ千分ノ百六十一人ニ達セリ

倫敦ニ於ケル社會的慘狀ノ救濟者トレテ大ニ盡瘁シタル「シード、シュフツベレー」ハ嘗ツテ住宅ノ關係ニ付キ公開説ヲ爲シタルトキ諸ノ弊害中二十分ノ十九ハ此關係ニ起因スルトセリ其語ニ曰ク「此問題ハ管ニ住宅ノミナラス其全體ノ地位街衢庭園ノ狀態若クハ場所ノ陰鬱濕潤有害ニシテ均シク疎暴ノ不知己者ノミニ使用サル、便所ノ自然的工事的性質等ハ固ヨリ尙ホ此以上ノ事柄トモ關聯スヘク數多古式ノ住家ニ在リテハ如斯事情ノ湊合スルカ爲メニ紳士ハ犬馬ヲモ農夫ハ其家畜タモ其内ニ飼養スルヲ欲セサルヘシ實ニ數多ノ家族ヲ有スルモノニアリテハ毫モ吾人ノ自負スル家庭ノ團樂ナク妻子ト共ニ棲息スル夫ハ一家ノ長ト云ハンヨリハ寧ろ家豚小屋内ノ豚長ト云フヘキナリ此語ヤ「ロード、シエツツベレー」ノ口ニ唱ヘタルヨリ既ニ五十霜星ヲ經ルト雖モ尙ホ今日ニ於テモ適切ニシテ而モ其關スル所管ニ英國ノ狀態ノミニ限ラサルナリ

富裕者ハ屢々貧者ノ壯健ニシテ百難ニ堪ユルコト己ニ優レリト思爲スレトモ之レ誤謬ニアラスンハ事態ノ

真相ヲ知ラサルニ胚胎スルモノナリ然レトモ此語中敢ヘテ一個ノ真理ナキニアラス即チ富裕者ニアリテハ安樂生活ノ結果身體懦弱ニ慣レテ可憐ノ狀態ニ在リテ刻苦勉勵シ身體ニ有害ナル娛樂ヲ貪リテ其身ヲ柔弱ナラシムル餘暇ト餘力ナキ人ヨリモ抵抗力尠キコト之レナリ蓋シ勞働者ハ上流社會ノ測度シ得ヘカラサル勞務上ノ精力ト忍耐力トヲ有シ又タ不屈ノ氣力ヲ有ス然レトモ上述スル所ノ嬰兒ノ死亡計數ニ依リ又タ職業上ノ疾患、結核病ノ延蔓、産後ノ罹患死亡ノ瀕繁ナル事實ニ關スル醫學上ノ統計ニ依ルニ貧困者ノ外部ノ勢力ニ對シテ有シタル抵抗力ハ滋養ノ缺乏住宅ノ不完全等ノ影響ヲ蒙リテ遂ニ滅失シ一方ニ在リテハ死亡

疾患ノ犠牲トナリ他方ニ於テハ不行跡、不規律等ノ荼毒ヲ蒙ルコト上流社會ノ比ニアラサルナリ

日耳曼人種間ニ在リテハ酒癖カ最上流社會ニ至ルマテ延蔓セル禍患ナルハ各人ノ知ルトコロナリト雖モ之レカ爲メニ貧困ニ陥ルモノハ下層民ノミ何トナレハ此階級ニ在リテハ飲酒ノ極ハ業ヲ失フヘク而カモ勞働ノ收入以外ニ家族ヲ養フ資ナケレハナリ今數多ノ例證中左ニ其ノ最近ニ屬スルモノ二三ヲ摘出セン

「ブリユツセル」府ニ於ケル雇人周旋所ニ於テ既婚婦ノ職業ヲ求ムルモノ多キニ注目シ之ヲ仔細ニ探究セシニ千八百八十九年乃至千八百九十六年間ニ職ヲ求メタル四千二百二十九人ノ婦女子中五百八十四人即チ一割四分ハ夫ヨリ遺棄サレタルモノニ屬シ且ツ内五百十六人即チ八分ノ一以上ハ其夫酒癖者ナリキ

「マサチユーセツツ」ニ於テ千八百九十四年八月ヨリ翌年同月マテノ間貧困精神病及ヒ犯罪ト酒癖トハ如何ナル關係ヲ有スルヤヲ研究スル爲メ全國内凡テノ監獄、救貧院及ヒ瘋癲院ノ被收容者ニ就キ調査シタリシニ其結果總被調査員五萬千七百三十八人中泥酔ノ爲メ一定ノ刑ニ觸レテ處罰サレタル者一萬七千五百七十

五人アリ其他八千四百四十人ノ四人中五千六百四十人即チ四割三分一厘三毛ハ泥酔ノ状態ニ於テナシタル犯罪ニ係リ救貧院被收容者三千二百三十人中三割九分四厘四毛ハ酒癖ノ爲メニ貧困ニ陥キリ千八百三十六人ノ精神病者中一割六分九厘四毛ハ常習飲酒家タリ二割五分四厘三毛ハ酒精飲料ノ亂用ニ依リテ罹患セリ以上述ブル所ハ飲酒直接ノ影響ヲ證シ得ル場合ノミニ係ル若シ夫レ飲酒者ノ子供ノ疾病虛弱不具等間接ニ酒癖ニ起因スル弊害ニ至リテハ蓋シ其數巨多ナラン

貧困ノ範圍ヲ數學的ニ確定セントスルハ假令不能事ニアラサルモ頗ル困難ノ事業タリ固ヨリ一定ノ時ニ於テ一定ノ區域内ニ於ケル國家、市町村、教會、個人ノ協會其他ヨリ救助サル、者ノ數ニ依リ其梗概ヲ知ルノ便ナキニアラスト雖モ救助ヲ受ケタルモノ、眞ニ貧者ニシテ貧者ハ果シテ悉ク救助ヲ受クルヤ否ヤハ不確定ナル事實ニ屬シ而カモ救助制度ノ完備セサル場合ニアリテハ廉耻心アルモノハ常ニ破廉耻漢ノ爲ニ先セラル、ヲ常トス救助制度ヲ改革スルノ際常ニ實驗スル所ニ依レハ現在ノ被救助者ヲ詮考スルニ當ツテ其多數ハ不缺乏者トシテ排除サレ更ニ從來救助サレサル一層多數ノ人員ヲ加入スルノ必要ヲ生セサルナシ而シテ公共的救貧事業ノ範圍ハ一方ニハ何ヲカ生活上ノ必要ト見做スヘキカノ問題ト他方ニハ救助ノ爲メニ利用シ得ヘキ資本ノ範圍ニ依リテ定マルヘク資本ノ裕ナル救貧的慈善財團ノ存スル所ニアリテハ貧者ノ大多數ハ其救助ヲ享クルヲ以テ未タ斯ノ如キ設備ナキ新興地ニ於ケルヨリ貧者ノ數少ナキヲ常トス故ニ多數ノ國家ニ關スル統計ハ其價值大ナリ之レニ反シテ一市一町村ノ如キ小區域内ノ統計モ永年月間一ノ方法ヲ以テ實施サレハ敢ヘテ價值ナキアラス

千八百八十五年ニ實施シタル獨逸帝國ノ貧困統計ニ依レハ普國ニ於ケル貧民即チ公ノ財力ヲ以テ救助サル、者ノ總數九十五萬三千二百九十二人ニシテ「バイエヤン」ハ十五萬五千五十人ヲ示シ獨逸全國總數ハ百五十九萬二千三百八十六人ニシテ人口百人ニ付三人四分ノ割合ナリキ同年ニ於ケル他國ノ割合ヲ示セハ英國二分六厘六毛佛國三人九分七厘澳國僅カ一人二分和蘭五人三分瑞西四人七分六厘瑞典四人八分四厘諾威七分六厘ナリ各國ハ元來全ク異ナリタル方法ニ依リテ調査シタルト既ニ屢々述ヘタルカ如ク貧困ノ意義、標準ハ各國相同シカラサルヲ以テ前記各國ノ計數ハ之レヲ比較對照スルヲ得ス故ニ統計表中ニ表レタル數字ノ眞價ヲ知ラントセハ勢ヒ調査ノ方法、統計表ニ掲クル區域若シクハ國家ニ於ケル救貧制度ノ基礎并ニ貧困状態ニ多少密接ノ關係ヲ有スル一定ノ状態ヲモ合セテ研究セサルヘカラス之レニ反シテ至大ノ價值ヲ有シ救貧事業ノ實行上多クノ點ニ於テ一層緊要ナルモノハ各貧困者ノ精神上、肉體上、道德上ノ状態、其經歷、兩親、從來ノ家族の社會的關係其他ニ關スル報告ナレトモ獨逸國ハ比較的此種ノ材料ニ乏シク之レニ反シテ英米ハ數多ノ好材料ヲ供給ス左ニ屢々主張シタル貧困ト一身上社會上經濟上ノ事情トノ關係ニ付キ最モ有益ナル二三ノ記事ヲ拔萃セントス「ヒルテスハイム」婦人救濟院ハ最近ノ年報ニ於テ收容婦女子ニ關スル報告ヲ彙集シ「婦人救濟院ノ狀況ナル題目ノ下ニ之レヲ公ニシ書中簡單ニ不規律缺乏ノ極點ニ達シタル二百ノ婦人ノ生涯ヲ叙述ス以下記スル所ノ拔萃ハ讀者ヲシテ一見改善ノ見込ナキ婦女子ト雖モ忍耐的愛情ト適當ノ行動トヲ以テ之レニ對スレハ其感化力ノ空シカラサルヲ知ラシムルニ足ランカ。「甲」「アンナ」某年十九私生兒ニシテ兩親ノ酷待ヲ受ケ家ニ在リテハ食飽クヲ得ス兩親之レヲ「ヒルテスハイム」ニ住

スル祖母ノ許ニ追フ後者ハ之レヲ養フ能ハスシテ送還シ爲メニ屢々屋外ニ夜ヲ徹ス之レカ爲メニ身體ノ發育不完全ニ智腦ノ發達不充分ニシテ本院ニ收容シタル際ハ目ニ一丁字ナク裁縫、編物修理仕事等ノ術ヲ知ラス收容ノ際(千八百九十五年一月)年齢十八歳ナリシト雖モ外貌ハ漸ク十歳ノ女兒ノ如シ入院以來身體ハ幾分か發育シタルモ精神上ノ發達ハ毫モ見ルヘキモノナシ彼女ハ頗ル心神爽快ナルカ如ク作業ニ出精シ秩序ヲ守リ從順ニシテ感謝ノ狀見ハル

「乙」マリーエ「某年十九父ハ大酒家ニシテ母ハ屢々懲役ノ刑ヲ受ケ甚キ困難ノ裡ニ生育セリ幼時ヨリ父母ノ命ニ依リテ乞丐、窃盜、淫賣ヲ業トシ之レニ由リテ得タル收入ヲ以テ長年月間家屋賃並ニ家族多キ一家ノ生計費ヲ支辨セリ歸宅ノ際携フル所ノ金額不充分ナランカ終夜土上ニ寢サルヘカラス斯ノ如キ生活ニ因リ身體ノ發育不完全ニシテ精神ノ發達モ亦碍ケラレタリキ十四歳ノ時窃盜十八件ヲ犯シテ一年二ヶ月ノ禁錮ニ處セラレ刑期滿了後監獄訓戒師ノ媒介ニ依リテ千八百九十二年十一月本院ニ來ル尙ホ入院後屢々窃盜及ヒ詐僞性本質ヲ表ハシ長歲月間浮薄ニシテ頗ル愚鈍ナリキ一ヶ年半年前ヨリ漸次改悛ノ狀ヲ呈シ一ヶ年來女子副牧師事務所ニ在リ其品行頗ル良シ

「丙」ゲヤートルト「某年十七家計困難ノ内ニ生長ス父ハ數回處罰サレ不評判ナリシカ家族ヲ遺棄セリ母モ亦タ數回窃盜罪ニテ罰セラレ素行修ラス娘ノ養育教育ヲ捨テ、顧ミサルニ由リ遂ニ之レヲ其膝下ヨリ拉シ去リテ強制的教育ヲ授クルニ至レリ此少女ハ元來普通ノ才能ヲ有スレトモ右ノ如キ關係ノ内ニ生長シタルカ爲メ小學校在校中モ勉學行狀等ニ關シテハ不成績ナルヲ免カレス輕卒不規律ニシテ人ヲ欺キ物ヲ竊ム癖

質アリシト云フ最後ニ田舎ニ於テ下婢勤務中當ニ邪道ニ入ラントスル懼レアリタル爲メ地方廳ノ依頼ニ依リ本院ニ收容サレ爾來今日マテ一ヶ年半年ノ在院中格別非難スヘキ點ナク常ニ從順ニシテ人ヲ欺キ物ヲ竊ム等ノ様子ナシ作業上敏捷ナラサルモ出精ス性質ハ他ノ指揮ヲ容レ易キト共ニ他ノ誘惑ニモ感染シ易キモ以テ思想ヲ堅固ナラシムルコトハ彼レニアリテハ尙ホ未タ困難トスルトコロナレトモ本院内ニ於ケル生活ハ畏ラク無益ナラサルナラン

「ウユルテムベヤヒ」地方非常災厄救濟會ハ十年來「地方的貧困ノ狀況」ト稱スル雜誌ヲ發刊シ其數今マヤ積ンテ三十號ニ達ス該雜誌記載ノ報告ニ最モ有益ニシテ而モ個々ノ場合ニ於テ取ルヘキ救濟手段ニ關スル觀察ハ大ニ吾人ニ裨益スルモノアリ今マ左ニ二三ノ記事ヲ抄載セン(甲)製靴工ノ妻ナル體格小ニシテ而モ快活ナル一女子ハ十八年來結婚時以來ノ債務ヲ負擔シ巨多ノ兒女ヲ擁スルモ好ク家事ヲ經營シタリシニ(其兒五人ハ死亡シ今マ尙ホ四人アリ内二人ハ双兒ニシテ六歳ナリ)昨年馬齡暮ノ不作ナリシ爲メ主タル食料品ヲ缺キ加之從來處々ノ農家ニ奉公シ居リタル十七歳ノ虛弱ナル長女勞働ニ堪ヘスシテ歸宅シ嚴寒ノ候ニ當ツテ五人ノ兒女ヲ養ハサルヘカラサルニ至リタルモ夫ハ少シク不頓着ノ性質ナレハ妻ハ大ニ斡旋焦慮シ遂ニ心神憂鬱タルニ至リ偶々雪天林中ニ在リテ作業中寒冒ニ罹リ之レカ爲メ十日前發熱高度ニ達シ著シク精神ノ異狀ヲ呈スルニ至レリ特ニ夜間噪暴ノ甚シキトキハ之レヲ制御スルニ二人ノ臂力ヲ要シ晝間ニ在リテハ身邊ヲ圍繞スル小兒ノ爲メニ一層ノ刺戟ヲ受ケ夫ハ悲哀ノ爲メ殆ント斃レントス患者ハ區立病院ニ收容シ醫長ノ診察ノ結果ニ依リテハ瘋癲院ニ入院セシメサルヘカラス然レトモ此場合ニ於テ何人カ入院料ヲ

支辨シ兒女ヲ養フヘキカハ一問題タリ蓋シ斯ノ如キ小職工ハ其收入多カラス且ツ此家族ノ屬スル町村團體モ財政最モ困難ニシテ凡テノ費用ヲ負擔スル餘力ナキナリ

(乙) 今ヲ去ル一ヶ年前「シユワルツワルト」ニ於テ一人ノ日傭人若キ寡婦ト三人ノ子女(十一歳、六歳、四歳)トヲ殘シテ永眠セリ晩年重ナル不幸ニ寡婦ノ氣力大ニ沮喪セリ亡夫ハ始メ脚ヲ折リ快復甚遲緩ナリシ爲メ優ニ半年間勞働スルヲ得ス肺患ニ罹リテ其後モ全ク健康ヲ回復スルヲ得ス終ニ昨秋死亡セリ 後幾何モナクシテ一歳ノ末子病ミ日夜母ノ看護ヲ受ケタルモ本年始メ死亡セリ生前ニ於テモ一個ノ日傭人トシテ其收入僅カニ一家ノ細キ家計ヲ支フルニ過キサリシ夫ノ死後ハ茲ニ收入ノ途絶ヘ寡婦ハ田畑ノ耕作ニ從事セサルヘカラサルヲ以テ他ニ收入ヲ求ムル餘暇ナク生計ノ資ハ一ツニ田畑ノ收穫ニ求メサルヘカラサリキ然ルニ頃者三週日ノ後出産スヘキ牝牛ヲ失ヒテ一時困厄ニ陥キリ即チ只タ一頭ノ牝牛ノミヲ有スル隣人ハ此懐胎セル牝牛ヲ驅リテ耕作ノ用ニ供ンタリシニ牛ハ業ヲ終ハリタル後チ直チニ飲食ノ欲ヲ失ヒタレハ大損ヲ免レントシテ後一週間ヲ經テ終ニ之ヲ屠殺セリ而シテ牛ノ價ハ二百麻ナリシニ肉、皮其他ノ代金ヨリ得タル收入僅百十麻ニ過キサレハ此損害ノ寡婦ニ取リテハ如何ナル打撃ナリシカ又カ慈善協會ト我協會トノ協力ニ因ル救済力ノ如何ニ偉大ノ効果ヲ收メシヤハ之ヲ測知スルコト難カラサルヘシ
不意ニ可驚多額ノ贈與ヲ(七十麻)受ケタル際寡婦ノ表白シタル感謝ノ喜ハ他所ノ見ル目モ哀レナリキ今ヤ牛ノ賣價九十麻ト王室ノ下賜金五十五麻ト諸種ノ個人ノ寄贈金三十麻ト我協會ノ補助金トハ寡婦ヲシテ其住所附近ニ於テ最近開市ノ際仲賣人ノ手ヲ經ルコトナク現金ニテ壯健ナル若牝ヲ購入スルヲ得セシムルニ足

ルヘシ面シテ右諸種ノ金額ハ當時當地ノ貯蓄銀行ニ有利ニテ預入ス假令無資力ナル知己朋友ノ補助斡旋スルアルモ寡婦ハ畏ラク窮境ニ陥ルヲ免レサリシナラン蓋シ彼女ノ神ヲ信シ耶蘇教博愛主義ノ力ヲ敬シ困ニ堪ヘ厄ト戰フ勇氣ハ此救助ニ依リテ益々興奮セリ

(丙) 某貧村ニ於ケル探檢

救貧屋舎ニ住スル一家ニハ兒女六人アリ父ハ身長大ニ肩巾廣ケレトモ顔色蒼然トシテ著シク營養ノ不良ヲ示ス職ハ車匠ナレトモ他ノ職ニモ從事ス然レトモ收入僅少ニシテ村團體ヨリ無賃家屋ノ貸與ヲ受ケ家中僅カニ二個ノ寢臺アルノミ父ハ四人ノ兒女ト一個ノ一人用寢臺上ニ臥ス父ノ左右ニ末子二人臥ス他ノ二人ハ父ト足違ヒニ伏ス食足ラヌシテ安眠ヲ缺ク又慘ナラスヤ……他ノ一家ニハ母ハ死シ父ハ酒奴ニシテ四人ノ子ヲ捨テ、顧ミス當該郡ノ地方救貧廳ノ浮浪少年救貧ハ「ネツカー」郡ニ劣リ町村救貧廳ニ在リテハ資力充分ナラサル爲メ多クノ補助ヲナスヲ得ス其父ノ任意ニ其子ヲ手放サ、ル爲メ之レヲ他所ニ移シテ養育スルヲ得ス内二人ハ(一人ハ十三歳ナル女子ニシテ肺疾アリ)父ト共ニ汚穢甚タシキ寢臺上ニ寢ネ他ノ二兒ハ傍ナル厩舎内ニ於テ藁ト襤褸ノ裡ニ起臥ス四歳ノ兒ハ眼疾ヲ病ミテ日光ヲ凝視スルヲ得ス且ツ甚タシキ皮膚ノ發疹ヲ病ム一個ノ黒穴ニ過キササル臺所ト中丈ノ男子ニハ直立歩行シ難キ一室ト傍ナル厩舎トハ住宅ノ全部ヲ構成シ其内部ノ状態ハ之レヲ記スルニ堪ヘス……次ニ吾人ハ或ル有名ナル酒奴ノ家ヲ訪問セリ窓硝子ハ主人醉後ノ亂暴ニヨリテ破壊サレ巨多ノ虛隙アリト雖トモ土地ニ硝子職工ナク主人ノ囊中亦タ之レヲ購フ金錢ナケレハ修繕シ難シ吾人ノ訪問セシハ午后ナリシニ主人ノミ獨リ在宅机ニ據リテ座シ六人ノ兒女ハ

外出シ尤モ敬スヘキ妻ハ野外ニ於テ賃仕事ニ從事セリ想フニ斯ノ如キ場合ニ在リテハ知名ノ酒奴ニ酒ヲ賣ルノミナラス囊中空シカラスト想像セハ自ラ勤メテ飲酒セシムルカ如キ酒舖ノ主人ニ嚴刑ヲ課スル法律ノ力ヲ籍ルノ外他ニ救濟ノ良法ナカラン……余等ハ八十八歳ニシテ而モ鏗鏘タル翁ニ邂逅セリ翁ハ鼻目ノ中間ニ深キ虛穴アルモ之レニ縋帶セス其言ニ依レハ醫士ハ癌腫ナレハ不治ナリト診斷セリト云フ吾人カ時々雜誌上ニ記載スル多數ノ場合ハ蓋シ地方的貧困状態ノ好例證タルニ足ラン

前記ノ各場合ニ於テ余等ハ直チニ必要ノ救助ニ着手シ救貧屋舎ノ住人ニハ完全ナル寢臺ヲ贈リ第二ノ場合ニハ十三歳ノ少女ヲハ初メ「オリガ」病院ニ送り後チ病氣回復後「シユトウツトカルト」婦人協會ノ斡旋ニ依リテ養育院ニ入レ又タ眼病ノ小兒ハ「ルードウ井ヒスブルヒ」ニ於ケル「ヴェヤン」氏小兒科病院ニ容レテ治療セシムル等ノ手續ヲ了セリ又タ爾他ノ場合ニ於テモ力ノ及フ限り之レカ救助ヲ怠タラサリキ

然レトモ前記村民ハ今ヤ更ニ困厄ニ陥キリ現ニ強行執行六件ハ執行中ニアリ高利貸業盛ニシテ村民ノ勇氣ト信用トハ沮喪セリ村民ノ活氣希望ヲ振作スルニハ公益貸金制度ヲ施行スルニ如クナシ斯ノ如クニシテ初メテ退歩シタル蓄産ヲ増殖スヘク價額ノ低落シタル田野モ其肥料ヲ改良シ從來他人ニ賣却シタル秣藁等モ土地ニ存留スルヲ得ヘケン然ルニ國家ハ未タ其施設ヲナス且ツ此焦眉ノ危機ヲ救濟セントスルノ劃策ナシ之レカ原因ハ未タ往年吾人ノ唱道シタル視貧官ノ設置ナキ爲メ事情ノ當局者ニ疏通セサルニ外ナラサルナリ

英國ニ於テ廣ク行ハル、「シムス」著「貧民ノ生活ナル書」ハ貧民ノ状態ヲ叙シ内容豊富ニシテ叙述活氣アリ特ニ身體的・道德的墮落ト慘憺タル住居ノ状態無限ノ飲酒機會等トノ關係ヲ叙スル最モ暗ナリ左ニ富貴ノ材料中次例ヲ擧ク吾人ハ飲酒家トシテ評判高キ一女子ヲ訪問セリ主婦ハ寢臺上ニ臥シ汚穢ナル「フラネル」ノ襪襪ヲ以テ夜具ニ代ユ余輩ノ室内ニ入ルヤ身ヲ起シ現ニ醉ノ醒メ居ルニ拘ハラス火酒飲用ノ爲メニ荒ラヒタル聲ヲ以テ一同ニ左ノ如ク挨拶セリ「貴下ハ此光景ヲ見テ如何ナル情ヲカ起ス妾ハ過日更ラニ飲酒ノ爲メニ拘留サレ去ル土曜日歸宅セリ」斯ク語リツ、主婦ハ逮捕ノ際ニ於ケル立廻ヲ追想シテ哄笑セリ余等ハ屋内ニ入りタル際隱遁シタル爲メ目撃スルヲ得サリシ七八歳ノ顔面頭上共ニ腫物ヲ以テ覆ハレタル可憐ノ一少女ハ突然ナル母ノ喚呼ニ連レテ寢臺下ヨリ這出セリ主婦ハ少女ヲ指シ語リテ曰ク「妾ハ最早ヤ我カ四肢ヲタモ動カシ得ス若シ我寢臺火ヲ發セハ妾ハ畏ラク避難シ能ハサルヘケン」茲ニ於テ余等ハ飲酒ヲ遏メ看護婦ヲ備フヘシト勸告シタリシニ其答ニ曰ク「然リ々々眞ニ貴下ノ言ノ如シ妾ヲ害スルモノハ飲酒ノミ然レトモ今ヤ既ニ病膏盲ニ入りテ廢シ難シ今ヲ去ル五年前我伴十ケ年ノ處罰ヲ受ケントキ我夫ハ飲酒ヲ始メ毎夜醉ヲ帶ヒテ歸宅セリ妾モ亦タ其時以來醉ノ醒ムル日ナシ」之レ眞ノ事實ナリ此夫婦ハ元來善良ノ性質ナリシモ收入ノ少キ爲メ惡徒ノ棲息スル賤民區内ニ於ケル現在住宅ニ生活セリ其ノ愛兒ハ茲ニ惡徒ト交ヲ結フ機會ヲ得テ遂ニ刑餘ノ身トナリ母ハ最愛ノ兒ヲ失ヒテ一家ノ幸福茲ニ滅盡シ兩親ハ醉ヲ買ヒテ苦悶ヲ忘レントシ機ニ臨ミ他ヲ見做ヒテ漸々ニ墮落ノ淵ニ近ツキ終ニ全ク酒奴トナリ果タルナリ

右ノ如キ墮落ノ例ニ富ム前顯救世軍ノ將官「ダブリユー、ブート」著ノ「暗黒ナル英國」ヨリ左ノ一節ヲ抄譯ス

「余ハ春季ノ某日朝十四年間幸福ヲ求メテ得サリシ西部地方ヲ棄テ、倫敦ニ到着セリ余ノ素志ハ職ヲ求ムルニアリシモンノ果シテ何地ニ於テスヘキヤヲ知ラサリシヲ以テ先ツ空シク數日ヲ經過シ後チ數週間ヲ經ルモ尙ホ職ヲ得ス余ハ至ル所左ノ如キ答ヲ耳ニセリイ」君ヲ採用シ難シ」ロ君ハ來ルニ及ハスハ」我カ手許ニ空位ナシ且ツ假令空位ヲ生スルコトアルモ候補者ノ數需用ニ超ユ」斯ノ如ク到ル所ニ排斥サレ到底職ヲ得ル見込ナキヲ知リタル余ノ感情ハ何入カ能ク之ヲ叙シ得ンヤ從來屢々他人ノ不幸ヲ聞キタルモ今ヤ自ラ其境遇ニ立チ衣服ハ日々ニ不潔トナリ靴ハ破レテ途ニ敝衣垢面ノ流浪者トナリ隨ツテ職ヲ得ルコト益々困難トナレリスノ如クシテ諸所ノ造船所ニ出入シ終ニ最後ノ貯蓄ヲモ消費シ盡セリ茲ニ於テ如何ナル策カアル餓死スヘキカ否ヤ何レノ地ニカ正業ノ途ナカラシヤ余ハ斯ク思惟シタルモ其果シテ何レノ地ナルヤヲ知ラズ自暴自棄醉ヲ買フテ鬱ヲ散セントスルモ囊中空シキヲ奈那セン茲ニ於テ餘ス所餓餓ト竊掠トノ二策アルノミ惡魔ノ聲ハ余ニ耳語スルニ其一ツヲ選フヲ以テス余ハ尙ホ暫時之レニ抗抵シタレトモ終ニ餓餓ノ爲メニ判斷力ヲ奪ハレテ竊盜トナリ終ハレリ

第四節 貧困防禦策

各種貧困ノ原因相互間ノ關係并ニ夫レニ基因スル狀態ヲ洞察セハ自ラ貧困防禦策ヲ知ルヲ得ヘク防禦スヘキ原因ノ由來遠ケレハ從ツテ又タ防禦策ノ範圍モ洪大ナラサルヲ得ス而シテ其主タル方策ヲ一般の安寧策トナス即チ有益ナル國家的制度(例ヘハ適當ナル商工業政策、交通ノ獎勵、農業ノ進捗衛生上ノ制度其他)及ヒ天然的災害ニ對スル設備是レナリ(例ヘハ防水堤ノ築造、火災消防隊ノ組織良水ノ供給疫病豫防策トシ

テノ塵芥掃除其他)而シテ之レ等ノ政策ニ特有スル點ハ一トシテ單ニ個人ノ利益ヲ目的トスルモノナリ悉ク公衆ノ利益ヲ増進シ其貧困ニ隨ルヲ防遏スルニアリ

之レニ反シテ爾他ノ政策ハ或ハ當サニ貧困ニ陥ラントスルヲ豫防シ或ハ既ニ貧困ノ狀態ニ在ルモノヲ救済スルヲ目的トシ悉ク個人ノ利益ヲ計ラサルナシ前者ヲ貧困豫防策ト云ヒ後者ヲ救貧政策ト云フ疾病災害老衰、虛弱等ノ如キ一定ノ危險ハ之レヲ豫防シ得ヘク無職業ノ危險モ亦タ之レヲ防禦スル途ナキニアラス尙ホ體カ強壯ナル時代ニ於テ自己ノ勤勞ニ依リ獲タル收入ノ一部ヲ割キテ蓄積シ他日發生スル此種ノ危險ニ對シテ防禦スルハ當サニ個人ノ天職ナリト云フヘシ而シテ個人ノ蓄財ニ依リテ此目的ヲ達セントスルトキハ其蓄財ヲ貯蓄ト云ヒ多數人ノ共同出資ニ依ルトキハ此ノ集財ヲ名ケテ保險ト云フ余ハ保險制度ニ關シテハ讀者ノ智識ヲ前提シテ茲ニ之レヲ詳論スルヲ欲セスサレトモ完全ナル保險制度ハ無職業保險寡婦保險孤兒保險等ヲモ包括セサルヘカラス而カモ一二ノ地方ニ於ケル試驗的設備ヲ除クノ外從來獨逸國ニ於テハ此等ノ設備忽カセニセシコトハ茲ニ之レヲ特筆セントス要スルニ保險制度ニ依リテ自助ノ感念ヲ國民ノ腦裡ニ印象シタルハ獨逸帝國社會的保險政策ノ萬古不滅ノ効績ナリト云ハサルヘカラス此ノ感念ハ一度鼓吹セラレテヨリ以來縱令些細ノ點ニ於テハ改良ノ必要アリトスルモ途ニ不滅ノ存在ヲ有スルニ至レリ

前記自助ト同一ノ效果ヲ有スルモノハ法律ノ規定ニ依リ缺乏者ニ生計費ノ金額ヲ給シ若クハ其一部ヲ救済スヘキ義務ヲ負擔スル團體若クハ個人ノ救助ナリ國家若クハ市町村團體ノ官吏公吏ノ恩給傭主ヨリ労働者ニ支拂フヘキ退職給一定期間ノ給金支給繼續若クハ疾病者ノ治療等之レニ屬シ一家ノ家族カ他ノ一定ノ家

族ヲ扶養スル義務ノ如キモ亦タ之レニ屬ス

一般的安寧政策ノ力ニ依リテ陷貧ヲ免レシムヘカラサルカ又ハ勞働力ヲ失シ若クハ職業ノ缺乏ニ因リテ自營シ難キカ又ハ他ニ救助義務者ナキモノハ遂ニ無係ナル第三者ノ救助ヲ仰カサルヘカラサルニ至ル而シテ生活資料ノ缺乏シテ其給付ヲ請求スル權利ナキ場合ヲ貧困ト云ヒ此缺乏排除ノ政策ヲ名ケテ救貧政策ト云フ

是レニ由リテ觀レハ救貧政策ハ貧困防禦策中最後ノ手段ナルコトハ讀者ノ須ラク記憶セサルヘカラサルトコロナリ此順序ヲ誤マランカ如何ナル救貧政策モ社會ヲ裨益スルコト難シ而シテ缺乏者ニ自營ノ策ヲ授クルモノハ自ラ之レヲ救助スルモノニ比シ其効大ナリトス若シ眞ニ貧困者ノ友タラントスルモノハ銳意救貧政策ヲシテ活動ノ餘地ナカラシムルヲ庶幾セサルヘカラス

第二章 公共的救貧政策

第一節 救貧法ノ本領

市町村團體ハ團體員相互ノ保護獎勵ヲ目的トシテ組織サレタル組合ナリトノ感念ニ基キテ古來其團體員ヲ保護シ而モ其義務ハ往々法律上規定サルレトモ昔時ハ一般ニ此義務ヲ履行セス又タ斯ノ如キ政治的團體ハ救貧政策ノ機關ニ適セザリキ

都市ニ在リテハ宗教改革後個人的宗教的團體ノ事業トシテ救貧政策起リタレトモ前顯ノ組合的性質ニ基キ其保護ヲ享クルモノハ當該都市ノ市民ニ限リ他所人又ヒ無籍者ヲ除去セリ此政策ハ一時各都市ニ於テ盛ン

ハレタルモ暫時ニシテ大ニ衰頽シ三十年戰爭後ハ殆ント全滅セリ當時ニ於ケル救貧策ハ戰亂ノ餘響ト甚シキ經濟上ノ不振トノ爲メニ至大ノ影響ヲ蒙リタル乞丐ノ禁壓策ニ過キス乞丐禁壓策トシテ巨多ノ禁示令ヲ發布シ之レヲ犯ス者ハ嚴罰(禁錮、頸枷、烙印、鞭撻甚タシキニ至リテハ死刑、奴隸刑)ニ處シタリキ即チ徒ラニ外形上乞丐禁遏ノミニ努メ無職業者不具者等ノ乞丐以外ノ方法ニ依リテ自活シ得ヘキ所以ノ途ヲ講セザリキ

貧困ト無籍トハ至大ノ關係ヲ有シ各市町村ハ市民權ヲ有スルカ若クハ特許ヲ得テ其團體ニ屬スルモノ、外救助セス他所人ニシテ貧困ニ陥ルモノアラハ直チニ之レヲ放逐シ其故郷ヘ歸ルト故郷ヲ有セサルト路上ニ斃ル、ト乞丐トナルト強盜トナルトヲ顧慮セス自家目前ノ煩ヲ免ルレハ能事盡セリトナシ嚴刑ヲ課シテ歸來ヲ防禦セリ茲ニ於テカ無籍者ハ他市若クハ他國ニ漂泊スルモ亦タ逐ハレ之レヲ再三再四返復シテ終ニ力盡キ氣折レテ斃ル之レニ反シテ活氣アルモノハ欺計ニ出テ若シクハ暴力ヲ用非テ乞丐トナルニアラサレハ強盜トナルスノ如キハ眞ニ悲惨ノ極ニシテ當サニ前顯ノ原因ニ由リテ生スル乞丐及ヒ浮浪ノ徒ヲ刺戟シテ一層其汚行ヲ助長シ今日ノ浮浪ノ如キハ之レニ比スレハ無邪氣ノ逍遙ニ過キス而シテ無籍者ノ境涯ハ巨多ノ報告ニ揭ケテ明ナリ英國ノ如キ統一國ニ在リテモ尙ホ弊害アリ況ンヤ獨逸國ノ如ク數多小邦ニ分裂シテ各市町村ノ外尙ホ各邦并立シテ互ニ他域視スル場合ニ於テオヤ而シテ斯ノ如キ狀態ハ昔日ノ遺物ナレハ之レカ改革ヲ謀リ左ノ二點ノ實行ヲ期セサルヘカラス即チ

(一) 假令乞丐ヲ禁止シ之レヲ處罰スルモ他方ニ於テ眞ノ缺乏者ヲ救助スルニアラサレハ毫モ其目的ヲ達ス

(二) 市町村ハ管ニ市民權(居住權)ヲ有シテ其團體ニ屬スルモノ、ミナラス事實上其區域内ニ住シ其區域内ニ於テ救助ノ必要ヲ生シタルモノヲモ救助スヘキコト

獨逸國ニ於テハ此點ニ關スル改革ノ氣運ハ國家的感念旺盛トナリ經濟的及ヒ生産的關係一變シテ國民ハ自己ノ欲スル所ニ於テ轉住ノ自由ト營業ノ自由トヲ得ルニ至ツテ成熟セリ之レ比較的簡易ナル感念ニ胚胎シテ吾人ハ之レヲ解スルニ苦シマサルモ古人ハ之レヲ解シ能ハサリシナリ抑モ各共同團體ノ一部ハ之レヲ包括スル大團體ノ構成分子ニシテ一家ノ居住者ハ亦タ已レノ居住スル市町村ノ住民タリ各聯邦ノ住民ハ復タ帝國ノ住民タリ個人ハ市町村聯邦帝國等ニ對シテ權利ヲ有ス又タ義務ヲ負ヒ且ツ貧困ニ陥リ自助ノ途ナキトキハ救助ヲ求ムル權利ヲ有シ帝國聯邦市町村ハ其相互ノ關係上各自利益ノ範圍内ニ於テ貧困者ヲ救助セサルヘカラス而シテ公力ニ依ル救貧制度ノ規定ハ救貧法律ヲ形成シ此法律ノ目的ハ救貧制度ヲシテ法律ノ力ヲ以テ公共團體ニ負擔セシムルニ由リテ公共的救貧制度トナル

此制度ハ國家的感念ト市町村感念トノ融和ニヨリテ發生スヘク國家ハ元來臣民ノ一定市町村ニ屬スルヤ否ニ付キテ直接休戚ヲ感スルコトナク其望ムトコロハ寧ロ各臣民ノ各地ニ於テ自由ニ居住シ營業シ婚姻シ得ルニアリ故ニ國家ハ從來自己ノ意ニ適セサル他所人ヲ隨意ニ放逐スル權利ヲ有スル市町村ヲモ移住ノ自由營業ノ自由等ニ關スル法律ニ依リテ羈束シ他市町村民ト難トモ之レヲ放逐スルヲ許サス尙進ンテハ市町村内ニ居住スルモノニシテ貧困ニ陥リタルトキハ假令其居住カ自己ノ意思ニ反スル場合ト雖モ當該市町村

ヲシテ之レヲ救助セシメントシ各市町村ハ之レニ反シテ居住セントスル市町村ノ許可ナクシテ居住スルモノハ其團體ノ救助ヲ享クル權利ナシト主張セリ然レトモ貧困者ノ出生地(原籍地)市町村モ亦タ其他ヲ去ツテ終生若クハ其生涯ノ大部分ヲ他所ニ消光シ隨ツテ其勤勞ノ結果ハ已レニ利益ナクシテ他ノ團體ヲ利益スルモノヲ救助スルヲ肯ンセス

右ハ要スルニ前世紀末市町村の感念ト國家的感念トノ撞突セル時代ニ於ケル狀態ナリキ而シテ眞ニ移住ノ自由營業ノ自由ヲ實行セントセハ嚴格ナル出生地主義ハ救貧制度ノ基礎トスルニ足ラスシテ之レヲ他ニ求ムヘカラサルハ各人ノ共ニ認ムルトコロタリ蓋シ斯ノ如キ原籍權ハ欠乏者自身ニモ益スルトコロ尠ナルヘシ其強壯年少ノ日ハ他郷ニ在リテ勞働シ毫モ故郷ヲ懷ハサルモノ、一朝老衰病憊ノ狀態ニ於テ歸郷スルモ原籍地ハ之レヲ救助スルヲ好マサルヘリ從ツテ貧困者自身モ原籍權ヲ行使スルヲ欲セス己レヲ虐待セサルノミナラス能フヘクンハ之レヲ驅逐セントスル故郷ニ歸來スルヨリハ寧ロ非常ノ困難ヲ排スルモ努メテ他所ニ生活セントスルハ敢ヘテ不可思議ノ事ニアラサルナリ此等ノ事情ニ精通スル「フオン、フロットゲル」ハ原籍關係ヲ論スルニ當ツテ曰ク「獨逸人ノ原籍地ハ現在居住地市町村長ノ手裡ニ於ケル放逐權ナリ」ト此語矯劇ナリト雖モ諸國ヨリ蒐集セル夥多ノ報告ハ其事實ニ違ハサルヲ證セリ之レヲ要スルニ原籍主義ハ單ニ古來傳來ノ形式的權利ナル原籍地ニ因ミタル性民ヲ有スル外毫モ原籍地ト關係ナキ濟輩ニアリテハ全く其効用ナシト雖トモ未タ絶對的ニ無用ノ主義ト云フヘカラス吾人ハ須ラク眞ノ原籍地ヲ講究スルヲ要ス而シテ眞ノ原籍地ハ吾人ノ偶然ニ出生シタル地ニアラスシテ吾人ノ勞働生活シ家庭ヲ建設シテ妻子ヲ有ス

ル所ナルコトハ之ヲ知ルニ難カラサルヘシ郷里ヲ去リテ久シク歸來セサルモノ偶々歸郷セハ其郷人ハ言ハ
 ン「余輩敢ヘテ關セス彼焉レ余輩ヲ益セス余輩何カ故ニカ其困難ヲ救助スヘキ義務アラシヤ」ト此語ヲ熟
 讀玩味セハ本問題ノ正鵠ヲ得ル蓋シ難カラサルヘシ然リ而シテ其勞働ニ依リテ益スルモノハ原籍地ニアラ
 スシテ現ニ居住スル市町村タリ其ノ居住期間ノ終世ナルト二十年、十年、五年、二年ナルト若クハ僅ニ數月
 ナルトヲ問ハサルナリ斯ク論シ來レハ人ト土地トノ關係ハ之レヲ發見スルコト自ラ容易ナルヘク人若シ二
 十ケ年乃至十ケ年一所ニ居住セハ土地ト居住者トノ間ニハ郷里ニ均シキ一種ノ永續的關係ヲ生スルト雖モ
 二ケ年ノ居住ニアリテハ敢テ疑ナキヲ得ス僅ニ數月ノ居住ニ至リテ之ヲ永續的關係ト云ヒ難カルヘシ各國
 ノ救貧法律モ亦此標準ニ依リテ本問題ヲ解決セントシ一定ノ時間一定ノ地ニ居住シテ營業ニ從事スルモノ
 ハ其所在地ニ於テ生活ノ本據ヲ有スルモノト看做シ之レニ因リテ從來利益ヲ享有スル市町村ハ當該人ノ貧
 困ニ陥リタル場合ニ在リテハ救貧ノ負擔ニ任セサルヘカラストスルモ法律ノ前提タル居住期間ニ關シテハ
 各國法律規定相同シカラス或ハ二十ケ年又ハ十五ケ年ヲ要シ或ハ十ケ年乃至二ケ年若シクハ一ケ年ヲ以テ
 足レリトシ西部亞米利加諸邦ハ「タコダ」三ケ月「ネブラカ」一ケ月僅カニ數ケ月ノ居住ヲ以テ足レリトス
 而シテ一定ノ土地ニ居住スル期間ノ法律所定ノ期間ニ充タサルモノ若クハ其從來ノ居住關係ノ不明ナルモ
 (捨兒ノ兩親ニ於ケルカ如キ)ナキニアラス而モ其數ハ法律所定ノ期間長キ場合ニ在リテハ益々増加スヘ
 ク此種ノ輩ニ在リテハ一定ノ所屬市町村ナク所在地ヲ管轄スル國家ニ隸屬スルヲ以テ純理上國家ハ直接救
 貧義務ヲ負擔スルカ然ラサレハ當該市町村ノ支出シタル救貧費用ヲ補償セサルヘカラス之レ輓近依リテ以

テ此難問題ヲ解釋セントスル原則ニシテ一定ノ時間一所ニ居住スルヲ以テ其地ヲ住所トナシ又ハ居住期
 間不足ナルカ若クハ貧困者去リテ後長年月ヲ經過シ最早郷里トノ關係存セサルカ爲メ其ノ市町村ノ救貧
 義務ヲ消滅セシムルハ此原則ノ適用ノミ現在ノ形勢ハ宏大ナル權利義務ノ隨伴スル原籍地主義ヲ捨テ、住
 所地主義ヲ採リ獨逸國ノ法律モ原籍地ナル語ヲ棄テ、一層正格眞面目ナル救貧住所地ナル語ヲ用キ當
 該法律ヲ名ケテ救貧住所地法ト稱ス而シテ二三ノ邦國(例ヘハ帝國建設前ニ於ケル普國ノ如キ)ハ此種ノ法
 律ヲ設ケタレトモ爾他諸邦ニ至リテハ舊來ノ原籍地法ヲ維持スルニアラサレハ全ク法律上ノ規定ヲ缺如シ
 タリシニ北獨逸聯邦設立サレ次イテ獨逸帝國建設サル、ニ至リ千八百七十六年六月一日ノ帝國救貧住所地
 法及ヒ同一主義ヲ有スル千八百九十四年三月十二日ノ法律ニ於テ始メテ統一的规定ヲ見ルニ至レリ而シテ
 此法律ハ「バイニヤン」及ヒ「エルザス」ロートリンゲン」以外ノ諸邦ニ行ハレ「バイニヤン」ハ形式上古來ノ
 原籍地法ヲ維持スルモ事實上緊要ナル規定ニ關シテハ帝國普通法ニ近接セリ之レニ反シテ「エルザスロー
 トリンゲン」ハ法律ノ規定ニ基ク公共的市町村救貧政策ヲ認メスシテ古來ノ宗教的病院收容策ニ依リテ支
 持サル、佛國の任意主義ヲ採レリ

獨逸帝國法及ヒ「バイニヤン」法ノ特色ハ各貧困者ハ其出生地ノ如何ヲ問ハス帝國內ノ各市町村ニ於テ救濟
 ヲ求メ得ルニアリ(此點ニ於テハ主トシテ國家的感念ノ發動ヲ見ル)之レカ實際ノ義務者ノ他ノ市町村ナル
 ト他ノ聯邦ナルト帝國ナルト公設病災保險組合ナルト同業組合ナルトヲ問ハス苟モ救助ノ必要アル者ハ之
 レヲ救助シ而シテ後チ其費用ノ負擔者ヲ定ムヘキナリ此救助義務ヲ假救助義務ト稱シ貧困者ノ陷貧ノ際居

住スル市町村ノ負擔ニ屬セシム市町村の救貧制度ハ政治的團體(市町村)及ヒ所謂領有地區ノ管掌スル所タリ市町村及領有地區ハ救貧機關トシテ之レヲ下級救貧團體ト稱シ終局ノ救貧費用負擔者ハ救貧住所地タリ法律ノ規定ニ依レハ各獨逸人ハ滿十八歳以上(以前ハ二十四歳)ニシテ二ケ年以上間斷ナク一所ニ居住シ貧困救助ヲ受ケサルトキハ其地ニ於テ救貧住所地ヲ有シ婦ハ夫ノ救貧住所地ニ子ハ兩親ノ救貧住所地ニ從テ滿十八歳以上(以前ハ二十四歳以上)ニシテ二ケ年以上從來ノ救貧住所地ヲ去ルモ他ノ下級救貧團體ニ於テ二ケ年以上繼續居住セス從ツテ救貧住所地權ヲ取得セサルモノニ在リテハ其所屬國ノ高級團體之レカ救助ノ責ニ任ス(此點ニ關シ國ハ各聯邦ノ法律ノ規定ニ從ヒ或ハ國家或ハ州、郡其他ニ依リテ代表サル)而シテ救貧住所地ナキモノヲ救助スル團體ヲ名ケテ高級救貧團體ト云フ

故ニ下級救貧團體カ其區域内ニ救貧住所ヲ有セサルモノニ對シテ假救助ヲナシタル場合ニ在リテ被救助者ノ他ノ下級團體ニ於テ尙ホ現ニ救貧住所地ヲ有スルトキハ其團體ニ於テ又タ若シ全ク救貧住所地ナキトキハ高級救貧團體ニ於テ之レカ補償ノ責ニ任ス

「バイエヤン」國ノ假救貧義務ニ關スル規定ハ帝國ノ規定ニ類似スルモ下級救貧團體ニ代ユルニ原籍地市町村ヲ以テシ且ツ從來ノ原籍ハ新ニ原籍ヲ取得スルニアラサレハ喪失セサルモノトス然ルニ千八百九十六年ノ改正法律ハ大ニ此主義ヲ改正シ緊要ナル點ニ關シテハ帝國法ニ近接セシメタリキ

以上述フル所ハ現ニ獨逸國ニ於テ行ハル、主タル救貧法律ニシテ此外期間ノ開始、經過、停止、救助ノ方法程度及ヒ救貧團體間ノ爭議ノ決定等ニ關スル補充法律アリ尙ホ精神病者、聾啞者、盲者保護ノ如キ特種

ノ技術的智識ヲ要スルカ若クハ多額ノ費用ヲ要シテ一市町村ノ之レカ負擔ニ堪ヘサル場合ニ於ケル國家、州、郡、官吏等ノ獨立行為ニ關スル法律アリ「エルザス、ロートリンゲン」ニ在リテハ兒童及ヒ精神病者ノ保護ハ縣ノ管轄ニ屬シ佛國、英國、米國、等ノ法律ニ於テモ高級團體ハ巨多ノ關係ニ於テ貧事業ニ關與セリ

救貧政策ノ理論ヲ詳述スルハ本章ノ目的ニアラス余ハ本章ニ於テハ主トシテ輓近諸國ニ行ハル、救貧法律ノ原則ヲ明ニシ國家ト市町村トノ間ニ於ケル利害ノ衝突ヲ調和シテ當サニ危害サレントスル貧困者ノ利益ヲ保護スルヲ庶幾スルノミ

第二節 救貧行政

法律ハ爲政ノ準則タリ行政ハ法律ノ實行ニシテ現實界ニ於ケル法律ノ實施ナリ從ツテ救貧行政ハ各市町村住民ノ缺乏ニ際シテ救助ヲ享クヘキ規則ノ實行ニ關ス

實際上救貧行政ハ三主義ニ分岐シ其一ツハ吏員組織ニシテ其二ヲ混合組織トシ其三ハ名譽職組織ナリ而シテ市町村ノ一般行政事務ヲ管掌スル吏員即チ市町村長牧師慈善協會々頭等ノ直接ニ其屬僚ヲ指揮シテ事務ヲ執掌スル場合ヲ吏員組織ト云ヒ前記ノ事務實行機關ノ外無給者アリテ之レヲ補ケ專ラ事實ノ詮索ニ從事シ得タル事實ノ報道ニヨリテ實行機關ノナスヘキ決定ニ資セントスルヲ混合組織ト云ヒ補助機關カ單ニ報道機關タルニ止マラス又タ個々ノ場合ニ於ケル直接決定權ヲ有スル場合ヲ名譽職組織ト云フ獨逸國ニ於テハ前記ノ各主義行ハレ而モ市町村ノ大小ハ其採用スル主義ト關聯スルコトナシト雖モ獨逸國ニ於ケル市町

村制度ハ有給吏員ノ執務ト多數名譽職分子ノ補助トニ依リテ發達シタルヲ以テ吏員組織ノ救貧制度モ亦タ多クハ名譽職分子ヲ加味セリ英國ニ在リテハ事情ノ相似タルモノアリト雖モ有給吏員ノ權限遙ニ獨逸國ニ優リ米國ニ在リテハ公共的救貧政策ノ實行範圍ノ頗ル狹隘ナルニ拘ラス職員ノ多數ハ有給ナリ佛國ニ在リテハ市町村の救貧事業ハ慈善協會ノ所轄ニ屬シ此協會ノ事務ハ本來市町村ノ事務ト關聯セサルモ市町村長ハ所在協會ノ會頭ナルヲ以テ亦タ間接ノ關係ヲ有ス

各救貧行政ハ共ニ一個ノ安寧幸福ヲ進ルヲ目的トシ管掌區域ノ大小ニ因リテ其目的ヲ異ニスルコトナシ故ニ唯一ノ貧困者ヲ有スル町村ニ於ケル貧困者モ其社會ニ生存シテ難苦ニ困シム點ニ於テハ大都市ニ於ケル貧困者ト敢ヘテ異ナルトコロナシ然レトモ市町村ノ大小ハ又タ敢ヘテ影響ナキニアラス即チ小區域ニ於ケル事情ハ之レヲ通覽スルコト容易ナレトモ稍ヤ大ナル面積市町村ニアリテハ之レニ長タル者自ラ個々ノ場合ヲ詮議シ之レヲ處理スルヲ得ス茲ニ於テカ個々ノ場合ニ關シテ補助者ヲ要シ救貧事務ノ分掌ヲ必要トスルニ至ル而モ補助者ノ數ハ被救助者ノ數ト權衡ヲ保タサルヘカラス前者ノ數後者ノ數ニ劣ランカ整備セル救貧制度ノ必要條件タル對人的救助ノ原則ハ實行スヘカラサルナリ

救貧政策ニ關スル吏員主義ト名譽職主義トノ優劣ハ一疑問ニシテ而モ所要ノ任意の補助員ヲ得ルコト益々困難ニ赴クヲ以テ往々有給職の補助員ノ任用ヲ唱道スルモノアレトモ此說未タ正鵠ヲ得ス日耳曼種族間ニアリテ名譽職員カ大ニ市町村政ニ參與シタル歴史發的達ハ暫ク措キテ之ヲ論セサルモ行政事務中名譽的職務ニ適シ名譽的分子ヲ要スルコト救貧事業ノ如キモノ他ニアラサルハ實驗上確定スル事實ナリ固ヨリ職責

ヲ重スル吏員ハ亦タ貧困者ニ對シテ一鞠ノ涙ナキニアラス且ツ長官ノ指揮命令ニ對シテ從順正確ニ服從スル點ニ於テハ名譽職員ニ優ルヘント雖モ之レヲ救貧事業ノ沿革特ニ貧民奉行及ヒ乞丐奉行ノ沿革ニ徵スルニ前記ノ長所ハ貧民ノ困苦ニ關スル智識ト貧民ニ對スル人情的關係トノ缺乏ヲ補フニ足ラス職務以外ニ彼レ等ヲ驅リテ働カシムル動機ナク彼レ等ハ多數ノ貧困者ヲ目シテ己レト同一ノ有體トナサシテ單ニ職務ヲ目的トナシ從テ之レニ對スル行爲ハ職務上ノ義務ヲ充タスニ過キス而モ職務上ノ行爲ハ形式ニ流レ形式ハ更ニ無頓着トナリ無頓着ノ極ハ峻嚴ニ終ハサルハナシ之レニ反シテ同朋ノ困難ヲ見テ之レニ感慨シ身ヲ博愛事業ニ委スルモノニアリテハ彼ノ有給職員ト異ナリ人情ヲ以テ貧困者ヲ迎ヘ公共ノ範圍外ニ於テモ之レヲ救恤シ其救助ヲ以テ自己家中ノ事業トナシ自己ノ妻子ヲ督シテ其保護ニ盡瘁セシム自ラ世俗塵裡ニ生活シ四圍ノ關係ヲ熟知スルモノニアリテハ此一事既ニ活潑有益ノ行動ヲナスニ便ス多數補助者ノ貧民社會ト直接ニ接觸シテ其困難ヲ熟知スルハ社會全般ヲ裨益スルノ測知スヘカラサルモノアリ彼レ等ハ自己直接ノ觀察ニ依リテ貧民ノ困態ヲ探知シ貧困者ノ住宅關係ニ精通スルヲ以テ住宅問題ノ價值ニ關シテ云フ所自ラ他人ト同シカラス貧困ニ伴フ病災ノ悲慘ノ影響ヲ熟知スルヲ以テ良醫士產婆ノ必要ニ關シ其意見他人ト異ナリ一定ノ狀態ニ於ケル兒童ハ乞丐トナルニアラサレハ犯罪者トナルノ外途ナキヲ確信スルヲ以テ學校問題教育問題ニ關シテ包持スル主義又タ他人ト同シカラス斯ノ如クシテ彼レ等ハ他ノ社會ニ疏通シ難キ貧民ノ苦痛ヲ公表シ之レヲ當局ニ訴ヘ由リテ以テ有力ナル社會政策ノ擁護者タルニ至ル米國ノ學者「ヴァーナー」ハ其本國ニ於ケル公共的救貧事業カ全ク有給職員ノ管掌ニ屬スルヲ以テ有給職員ノ得失ヲ研究ス

ルヲ得テ遂ニ任意の無給博愛事業ノ價值ヲ激賞シ且ツ特ニ獨逸國ニ於テ行ハル、制度ヲ是認シテ左ノ數語ヲ附記セリ（獨逸國ニ在リテハ殊ニ名譽職主義ノ發達ハ公共的救貧制度ニ伴フ危險ヲ排除セリ我國ニ在リテモ亦タ此主義發達セハ公共事業ニ對スル献身的精神ヲ啓發スルニ至ランカ）米國ニ於ケル救助ノ許否ニ依リ劃策サル、政治的弊害ハ固ヨリ米國固有ノ原因ニ胚胎スルモノナレハ獨逸國ニ在リテハ敢ヘテ懼ル、ニ足ラサルヘシ頃者獨逸救貧慈善協會ハ名譽職主義ト有給職員主義トノ利害得失ヲ研究シ市町村救貧事業ハ通例單ニ名譽職員ノミヲ以テ實行スヘキ原則ヲ樹立シ假令特種ノ場合ニ於テ有給職員ノ協力有益ナリトスルモ個々ノ場合ヲ詮考シ爲メニ名譽職員ノ服務上ノ愉快ト責任心ノ害サル、虞ナキトキノ外ハ之レヲ許可スヘカラストセリ

名譽職ナル語ハ尤モ嚴正ニ之レヲ解スヘク名譽ナル語ト職ナル語ノ連用ハ就職者ノ之レヲ名譽ト思惟シ義務トシテ負擔スヘカラサルト就職者ノ有爲ニシテ善良ナラサルヘカラサルヲ意味ス此點ニ關係スル歴史ハ頗ル興味アリ多クノ場合ニ於テハ善良者有爲者ハ一時ノ熱心ニ驅ラレテ就職スルモ熱度次第ニ冷却シテ職ヲ辭スルニ至リ終ニハ名譽職ノ高慢心ヲ満足セシムルニアラサレハ職務ヲ自己ノ利益ニ利用セントスル儕輩ノ壟斷スル所トナル此場合ニ於ケル利益ハ一見之レヲ知り難キモ之レヲ些細ニ研究セハ其種類枚舉ニ遑アラス例ヘハ救貧事務者ノ數被救貧者ノ數ニ比シテ權衡ヲ失シ一人ノ事務者ニシテ比較的多數ノ貧困者ヲ管掌スル場合ニアリテハ貧困者若クハ陷貧ノ虞レアルモノハ努メテ事務者ノ歡心ヲ買ハサルヘカラス故ニ事務者ニシテ雜貨商、麵麩商、乾物商等ノ如キ下等社會ノ需要品供給者ナリセハ貧者虞貧者等ハ日常ノ關係

上有事ノ日特待サル、ヲ庶幾シテ其店舗ニ就キ需用品ヲ購買ス又タ事務者ハ金錢ヲ分配スルニ當ツテ其金額ヨリ（事固ヨリ不理ナレトモ）受領者ノ自己ニ對シテ有スル負債ヲ控除スルヲ得ヘク甚タシキニ至リテハ自己ノ販賣スル貨物ヲ購買セシムル爲メ金錢ノ給與ヲ許諾スルヲ得ヘシ此等ノ行爲ハ固ヨリ處罰スヘキモノナリト雖モ國家ニ峻嚴ナル法律アリ責任ヲ重ンスル良心アリテ之レヲ制止スルニアラサレハ如何ナル利己的行爲カ極貧者ニ對スルモ之レヲ實行シ得ヘカラサルモノアラシヤ物品換勞銀主義及ヒ其弊害ハ之レカ例證タリ而シテ前顯諸種ノ行爲ハ救貧事業ニ關シ營ニ理論上爲シ得ヘキノミナラス制度ノ不規律ナル場合ニアリテハ屢々目撃スルトコロノ現象ナリ

然レトモ補助員ヲ撰擇スル際他ノ極端ニ走り富裕ニシテ不羈獨立ノ人物ヲ任用スルハ不可ナリ斯ノ如キ儕輩ハ自己一身ノ需要ヲ以テ欠乏ノ標準ナシ猥リニ過多ノ救助ヲ與フル癖アリ之レニ反シテ生計ノ裕ナラサルモノハ貧困者ニ對シテ酷薄ニ失スル虞アレハ中庸ヲ守リテ凡テノ階級職業ヨリ任用スルヲ要ス斯ノ如クセハ長短相補ヒテ權衡ヲ維持シ得ヘケン加之救貧事業ニ關シ諸種ノ階級ニ屬スルモノ協力セハ一種ノ調和力ヲ生シ其一般社會的生活ヲ裨益スルモノ蓋シ尠ナラサルヘシ

救貧監督官廳ノ救貧事業ヲ監督スルハ名譽職ノ行動ヲ制限スルニアラスシテ寧ロ其ノ欠點ヲ補充シ凡百ノ個人ノ行爲ニ對シテ統一ヲ維持スルニアリ個人ハ其意思ノ善惡ニ拘ハラズ偏頗專横ニ失シ易ク往々自己ノ寵兒ヲ庇護シテ己ノ意ヲ迎ヘサルモノハ之レヲ排斥シ又ハ政治的宗教的感念ノ爲メ其ノ意思ヲ支配サル、コトアリ尙ホ且ツ往々自己ノ職務ハ無報酬ナレハ注意ヲ怠ルモ可ナリト思惟シ怠慢心ヲ起シシテ事務ヲ抛

擲シ嚴格ナル規則ノ遵奉ハ之レニ堪ヘサルコトナキニアラス甚タシキニ至リテハ野心虛飾又其ノ他ノ賤劣ナル原因ニ基キテ常道ヲ逸スルコトアリ故ニ這般諸種ノ個人的意向感情ニ對シ融和的勢力アリテ一面ニハ之レヲ緊縮シ他面ニハ之レヲ獎勵スルニアラサレハ事務ヲ統一シ法律ノ適用ヲ均一ニシ救助ヲ敏捷ナラシメントスルモ得ヘカラサルナリ

第三節 「エルバーフェルト」主義

救貧制度改良ノ沿革上屢々遭遇スル奇態ノ事實ハ慘澹タル困隘ニ對シテ一種ノ情熱ヲ喚起シ巨多ノ志士ヲシテ救助ニ熱中セシムルコト容易ナルモ此熱心ヲ長日月間維持シ救助ヲ繼續セシムルコトノ頗ル困難ナル一事之レナリ余ノ此事實ヲ奇態ナリト云フハ其事實カ人生ノ肉體的生活ノ最モ簡單ナル要求ニ反スルヲ以テナリ惟フニ一日ノ午餐ヲ喫シタルモノハ次日ノ午餐ヲ欠クヲ得サルヘク一夜安眠シタルモノハ次夜ノ安眠ヲ廢スルヲ得サルヘシ貧困者ニアリテモ亦タ同シ之レカ精神的并ニ道德的ノ欠乏ハ措テ問ハントスルモ肉體の欠乏ハ之レヲ充タサ、ルヘカラサルハ敢テ余ノ喋々ヲ俟タサル所ナレトモ此單純ナル事實ハ往々無視セララレトモ救貧事業ノ常ニ活動セサルヘカラサルハ恰モ飲食睡眠ノ必要ノ日々ニ發生スルカ如ク之レヲ等閑ニ附シ目前ノ業務ヲ了リタレハトテ次ニ來ル可キ業務ヲモ結了セリト思惟スヘカラサルナリ「エルバーフェルト」主義ノ世界ニ好評ヲ博スル所以ハ主義ノ善良ナルヨリモ寧ロ其主義ノ數十年間繼續實行サル、カ爲メ世人ノ此主義ニ特長アリト認ムルニアリ勿論此主義ニハ特長ナキニアラサルモ之レヲ些細ニ研究セハ曾ツテ一層世人ノ注意ヲ惹キタル千七百八十八年漢堡市ニ於テ實行セル大改革ニ於テ採リタル原

則ハ敢ヘテ之ニ劣ルコトナク又「エルバーフェルト」主義モ竟畢昔時ノ宗教團體的救貧制度ニシテ之レヲ巧ニ近時ノ世俗的團體ノ分子ト結合調和セルニ過キス「エルバーフェルト」ハ幾多ノ非難攻撃ヲ排シテ遂ニ千八百五十二年ニ至リ改正救貧法ヲ實施セリ該市ノ各時代ニ於ケル沿革ハ常ニ救助員ノ數不充ナルカ爲メニ生スル欠典ヲ指示スルヲ以テ頗ル興味アリ即チ千八百年ニ於テハ個々ノ分立セル宗教的救貧制度ヲ廢シテ各宗派ヲ包括セル世俗的救貧制度ヲ以テ之レニ代ヘントシ救助員六人ヲ任命シタリシモ既ニ其翌年増シテ十二人トシ千八百三年ニハ更ニ之レヲ三十二人ニ増加セリ救助員ハ欠乏者ノ狀況ヲ審查シテ之ヲ救助本部ニ報告シ本部ハ此報告ニ基キ救助ノ方法ヲ決議ス從來唯一ノ財源ナル任意ノ寄附ヲ廢シテ救貧稅ヲ課シ救貧員ヲ五十人ニ増加シタレトモ事務ノ増加乞丐ノ繁殖ヲ防止シ能ハサリキ要スルニ曾テ屢々歎息スル狀態ノ復活ヲ防止シ能ハサリキ又再ヒ宗教的救貧制度ヲ採用セントシ一時之レヲ試ミタレトモ好結果ナカリキ時恰カモ千八百五十二年諸種ノ弊害蟠居シテ改良ノ一日モ忽ニスヘカラサルニ至リ公共事業ノ熱心家「ダーニエル、フォン、デル、ハイト」出テ、之カ改良ヲ劃策シ在來ノ救貧制度中ノ分子ト市町村的救貧制度要件及ヒ政治的團體ノ組織トヲ巧ミニ調和シ之レニ適合スル救貧法律(即チ千八百五十二年ノ法律)ヲ編纂シテ官廳ノ許可ヲ受ケ且ツ其實行ニ要スル救助者ノ贊助ヲ得タリキハイト氏ハ改革派ニ屬スル熱心ナル宗教家ニシテ此宗派ノ主義ヲ實行セントシテ刻苦經營シ遂ニ國教ヲ脫スルニ至リタルハ和蘭ヨリ蓋シ「エルバーフェルト」ニ轉住セル宣教師某ト交ヲ結ヒタルタメ古代ノ耶蘇教的救貧事業ニ心醉シタルニ基因シ敢テ偶然ニアラサルナリ

此主義ノ原則ハ個人主義（個人主義）及支部分權主義ノ二語ヲ以テ云ヒ表ハシ得ヘク全市ヲ數區ニ分チ（此點從來ト異ルナシ）各區ヲ分チテ（班）トナシ（其數通常十四個）各區ニ一人ノ長ヲ置キ各班ニ救貧事務員一人ヲ置ク而シテ救貧事務ノ滯滞ヲ避クルタメ各班ノ大サハ一救貧事務員ノ擔當事件ニ乃至四ヲ超ヘサルヲ標準トシテ之レヲ定メ救貧事務員ヲ以テ區會ヲ組織ス區會（新設）及ヒ其機關ハ營ニ一切ノ事件ヲ審査スルノミナラス通常十四日毎ニ開會シテ個々ノ場合ニ於ケル救助ノ方法ヲ議ス單純タル審査機關ヨリ發達シテ遂ニ救貧行政上責任アル機關トナレリ各區長ハ區會ヲ指揮シ必要ノ場合ニハ自ラ個々ノ事件ニ關係シ且ツ市町若クハ其代理人ノ主宰スル救貧總監部ニ於テ區ヲ代表ス救貧總監部ノ職務ハ一般ノ救貧事業ヲ指揮シ各區ノ決議ヲ校閲シ救貧院ニ收容スヘキヤ否ヤヲ決シ特別ノ事件ヲ裁斷シ又ハ法律ノ規定ニ反シ事務章程ニ適セサル區ノ決議ニ對シテ抗議ヲ提出シ區會ノ審査ヲ否認シ更ニ審査セシムル等枚擧ニ遑アラズ而シテ其主タル職務ハ市内ニ於ケル一般ノ狀態ニ注目シ貧困ノ原則ヲ詮索シテ適當ノ處置ヲナスニアリ要スルニ救貧スヘキ個々ノ事件ヲ決定スルヨリハ寧ロ眞ニ監督機關タルニ耻チサル作用ヲナスニアリ

個々ノ事件ノ審査決定ハ救貧事務員并ニ區ノ職務ニ屬スル毎回ノ救助ハ十四日ヲ限リトシ之ヲ更新スルニハ更ニ事實ノ審査ヲ要ス從ツテ各救貧事務員ハ絶ヘテ救助條件ノ存否ヲ詮索シ被救助者ト密接ノ關係ヲ維持シ其友タリ助言者タラサルヘカラス救貧事務員并ニ區長ノ假救助ヲ與ヘ得ヘキ急迫ノ場合ヲ除クノ外總テ同一區内ノ事件ハ一括シテ區會ノ審査ニ附シ區内各機關間ニ於ケル個人的關係ヲ密接ナラシメ且ツ區内各種關係ノ智識ヲ互ニ交換利用セシム

救貧機關ハ最高監督者（多クハ又名譽職）ヲ除ク外悉ク名譽職タリ而シテ諸種ノ階級カ悉ク此ノ事業ノタメニ盡瘁スルカ如キハ「エルバーフェルト」ノ特色ニシテ他ニ其比類ヲ見ス惟フニ該市ニ於ケル本事業ハ高尚ナル各種ノ名譽職ニ關スル試金石ナリト云フモ過言ニアラサルヘシ

救貧事務員ト救助申請者トノ間ノ關係ハ明友の隣人的關係ト見做シ一定ノ班内ニ居住スル貧困者ハ其班ヲ管轄スル救貧事務員ニ對シテ救助ヲ求ムヘク事務員ハ其救濟策ヲ講シ欠乏永續スル場合ニアリテハ恒ニ欠乏者ト個人的關係ヲ維持セサルヘカラス

而シテ簿記統計等ノ如キ形式上ノ事務ニ關シテハ有給職員アリテ救貧事務員ノ職務ヲ分掌ス

第四節 「エルバーフェルト」主義ノ傳播及應用

此主義ノ財政上ノ成績ハ頗ル世人ノ注意ヲ惹ケリ著シク費用ヲ節スルモ爲メニ救貧事業ノ範圍ヲ縮少スルコトナク反ツテ之レヲ擴張シ得タルハ此主義ニ於テ摸倣スヘキ長所ナカルヘカラス世人ハ「エルバーフェルト」市ノ救貧法律ヲ目シテ「エルバーフェルト」主義ト稱シ「エルバーフェルト」主義ヲ認メテ營ニ一個ノ主義トナスノミナラス救貧制度ノ摸範主義ト看做スニ至レリ然レトモ其原則トスルトコロハ敢テ「エ」市ノ創見ニ係ハルニアラス嘗テ二千年前ニ適用サレ爾來全ク滅盡スルコトナク救貧制度ノ甚ダシク廢頽セル場合ニ於テハ常ニ發見サレタル主義ニ過キサレトモ輒近ノ經濟關係ハ下級人民ノ繁榮ヲ切望シ且ツ輒近ノ交通機關ハ新制度ノ傳播ヲ容易ナラシムルノトキニ際シ此主義ヲ更ニ發見シタル效績ハ之レヲ「エ」市ニ歸セサルヘカラス而シテ獨逸國多數ノ都市特ニ「クレーフフェルト」「デュウセルドルフ」「キヨルン」「アーヒエン」

レムシヤイト」等ノライン州ニ於ケル各都市ハ或ハ其主義ヲ採用シ或ハ其主義ニ從ヒテ在來ノ救貧制度ヲ改正シ東西兩部ノ他ノ都市モ亦々其嚮ニ倣ヘリ伯林市ハ既ニ七十年前ニ於テ救貧事務員ノ數ヲ適度ニ増加シ救助ノ期間方法ニ關スル規定ヲ恰好ニ改正セハ近世ノ需用ニ適合スヘク「エルバーフエルト」主義ト大差ナキ救貧制度ヲ有シ漢堡市モ千七百八十八年ニ於テ類似ノ規定ヲ有スル救貧法律ヲ制定シタレトモ大都市ノ發達ニ伴フテ改正スルヲ怠リタルタメ百年後ノ救貧事務員一人ノ擔當事件數ハ最早二件乃至四件ニアラスシテ五十件乃至八十件ニ達シ從テ事務員ハ各個ノ場合ニ於ケル事情ヲ洞察スルヲ得ス且ツ欠乏者トノ個人的關係ヲ失フニ至リ遂ニ法律ハ陳腐ニ屬シ千八百九十二年ニ於テ救貧制度ヲ根本的ニ改正シタレトモ此改正タルヤ舊法ヲ根本的ニ變更シタスニアラスシテ之レヲ時勢ノ變更ニ適應セシメタルニ過キス

又々獨逸國以外ニ於テモ「エ」主義ハ夥多ノ専門家ノ注意シ賞讃スルトコロナリ余ハ此主義ヲ研究シテ其長所ヲ賞讃スル一英書一佛書一蘭書一伊書數多ノ塊書ト數多ノ米書トヲ持ス維納「ブラーハ」兩市ハ現ニ此主義ニ基キテ救貧制度ヲ改正シ巴里ニ於テハ此主義ニ從ヒ試驗的ニ數區ヲ組織セリ英國モ亦々此主義ニ近接スレトモ米國ニ在リテハ政治的組織ノ異ナルカタメ公共的救貧制度ヲ純名譽職組織トナシ難シ

各地ノ救貧法律ヲ些細ニ比較研究セハ「エルバーフエルト」主義ナル語ハ往々濫用サル、ヲ見ル而シテ此主義ニ主要ナル點ハ區班ノ別又ハ個人的救助ノ制ノミニアラスシテ救助ノ方法範圍等ニ關スル救貧事務員ヲ以テ組織スル區會ノ決議ト絕對的ニ長期ノ救助ヲ與ヘサルトニアリ故ニ例ヘハ「ドレーズデン」「キヨーンヒスベヤヒ」等ノ法律ハ救助ハ凡テ區會ノ推薦ヲ經タル後チ救貧官應ニ於テ之レヲ決定スト規定シ又

タ伯林ノ法律ハ通常一ケ年間繼續救助シ得ヘシトセルヲ以テ之レ等ノ制度ハ全ク眞ノ「エルバーフエルト」主義ノ神髓ヲ缺如セリ

之ニ反シテ所謂班別制クリルテイヤジユスチムハ之ヲ欠クモ「エルバーフエルト」主義ノ本領ノ實行ニ障害ナキヲ以テ該主義ノ神髓ト名クヘカラス從ツテ又屢々無視セララル「エ」市ノ市街ハ各救貧事務員其所轄ノ班ニ於テ一定ノ家屋ヲ支配シ得ル様豫メ班ヲ別チテ建設サル、ヲ以テ此家屋内ノ居住者ニシテハ救助ヲ要スルモノアルトキハ當然其班長タル救貧事務員ノ管轄ニ屬ス救貧事務員ト救助者ノ間ニ偶然有スル特物ノ關係（例ヘハ後者ハ前者ノ得意タリ若クハ借家人タル如キ）アルカ爲メニ生スル困難ハ措イテ論セサルモ特ニ或ル一定ノ區ニ限リ主トシテ貧民ノ住居スル大都市ニアリテハ此原則ハ殆ント實行シ難シ大都市ニアリテハ或ルハ街衢ニハ一ノ貧者モナク他ノ街衢ニハ貧者軒ヲ並フルヲ以テ班別制ヲ實施セハ甲者ハ區内總事件ノ半數以上ヲ管掌シ乙者ハ全ク管掌スヘキ事件ナキコトアリ遂ニハ人爲的ニ甲者ノ管掌スヘキ事件ヲ割キ乙者ヲシテ管掌セシメサルヘカラサルニ至ル故ニ伯林ニ於テ從來實行シ頃者漢堡「ライプチヒ」等ニ於テ採用シタル如ク全市ヲ區ニ分別シ各區ニ一人ノ長ヲ置キ之ニ所要ノ救貧事務員ヲ隸屬セシムルニ如カス此制度ニアリテハ救助ハ區長ニ申請シ之ヲ救貧事務員ニ分配ス而シテ事實ノ審査決定等其他ノ手續ニ至リテハ「エ」市ニ於ケルト毫モ異ナル所ナシ此制度ハ事件ノ分配ヲ均一ニシ特別事情ヲ斟酌スル便宜ヲ有シ救貧事務員ヲ選任スルニ當ツテ各自業務ノ繁閑ヲ斟酌シ業務ノ繁忙ナル實業家ノ負擔ハ閑散ナル資産家ノ負擔ヨリ輕カラシメ事件ノ難易ニ因リテ之カ適任者ヲ選拔シ一身上ノ關係住宅ノ地位ヲ顧慮シ得ル等要スルニ諸種ノ點ニ於テ班

別制ニ於ケルヨリモ衡平ヲ保持シ得ヘシ此改正ニ依リテ得タル經驗ハ余ヲシテ班別制ヲ陳腐セリト斷言スルヲ憚ラサシム惟フニ「エ」市及ヒ其他大都市（「フランクフルト」「キヨルン」「クレーフエルト」等）モ班別制ヲ棄テ、^{ベチルケスジュスキーム}區別制ヲ採用セハ其益スル所尠少ナラサルヘシ一區ノ救貧事務員數ニ至リテハ必スシモ「エ」市ニ於ケルカ如ク十四人ナルヲ要セス雖モ其數小ニ失セハ救貧事務員相互ノ意見ノ交換ニ依リテ生スル經驗ノ範圍ヲ狹縮シ大ニ失セハ實際上各自ノ意見ヲ交換シ且ツ各自ノ注意ヲ喚起シ難シ元來各救貧事務員ハ自己直接ノ關係ナキ場合ト雖モ區會ニ列席シテ凡テノ議事ニ參與セサルヘカラサルモ其數ヲ十五人乃至十八人トナストキハ只タ區長ト二三事務員間ニ於テノミ商議スル慣習ヲ生シ易ケレハ十四人ハ恰當ノ平均數ナルヘク「フランクフルト」ノ二十五人ハ過多ニ失スルナラン「ドレーステン」ハ七人乃至八人ヲ有シ漢堡ハ十二人乃至十五人ヲ有シ伯林ハ採決ノ定數ヲ三人トナセトモ斯ノ如キ規定ハ區會ノ價值ヲ誤解スルモノナレハ宜シク之レヲ改正セサルヘカラス而シテ「エ」市ニ於ケルカ如ク十四日毎ニ開會ハ之レヲ各所ニ實施シ難ケレハ漢堡伯林「ライプムヒ」等ニ於ケルカ如ク毎月一回ノ開會ヲ以テ満足セサルヘカラス勿論此ノ場合ニ於テハ「エ」市ニ於テ實行スル如ク各議員ハ殆ント毎會日ニ欠席セサルヲ要ス漢堡ニ於テハ千八百九十二年ノ改正後今日ニ至ルマテ毎會欠席者ナシ

若シ夫レ各救貧事務員ノ管掌スヘキ事件數ニ至リテ事務ノ範圍巨大ニ失シテ被救助者ト救貧事務員間ニ於ケル直接ノ個人的關係ヲ阻碍セス個々ノ事件ヲ些細ニ調査シ且ツ絶ヘス被救助者ノ爲メニ盡瘁スルヲ妨ケサル限リハ敢テ「エ」市ノ二件乃至四件制ヲ墨守スルヲ要セス加之區別制ノ長所ハ班別制ト異ナリ各救貧事

務員ノ擔當件數同一ナルヲ要セサレハ各自ノ平均數ヲ四件乃至五件トスルモ事務ノ繁閑難易ニ依リテ之ヲ増減シ得ルニアリ

救貧事務ノ本體ニ關シテハ第七章ニ於テ更ニ之ヲ詳説スヘシ

第三章 個人的救貧事業

第一節 任意的博愛事業ノ性質

公共的救貧制度ハ強制的性質ヲ有ス即チ法律ニ附隨スル國家ノ強力ニヨリテ實行サル、モノナリ既ニ文字ニ表ハル、如ク任意的博愛事業ハ之レカ反對ヲ意味スルモノナリト雖トモ字義ト實際トハ全ク相均シカラス公共的救貧制度ハ其發達頗ル遅々タリ漸ク本世紀ノ初メニ當リテ今日ノ狀態ニ發達セリ昔時特ニ宗教改革ノ當時公共的救貧制度ノ世俗的宗教的混合制度トシテ萌芽ヲ發シタルトキニ當リテハ團體員ノ貧困ナルモノヲ救貧スヘキ義務ヲ認メタレトモ之レカ財源ハ一般ノ租稅ニ據ラスシテ教會ノ據金喜捨金寄附團體等ヲ以テ支辨シ後チ漸々費用額増大シテ此等任意ノ據金ヲ以テ支辨スヘカラサルニ至リ租稅ヲ以テ之ニ代ヘタリキ羅馬人種國ニアリテハ公共的市町村救貧制度ナルモノヲ認メス然レトモ千八百九十三年ノ公共的無料病災救助ニ關スル法律ヲ以テ制定シタル佛國ノ救助協會并ニ在來ノ慈^{ビユロ、ドヒエシフ、エーサレ}善^{ビユロ、ドヒエシフ、エーサレ}協會病院及ヒ多數ノ寄附財團ハ全ク純粹ノ個人的經營ニアラスシテ國家ノ監督ヲ受ケ且ツ各市民ニ對シ一定ノ救助義務ヲ負擔ス宗教的救貧事業ハ獨逸國ニアリテハ寺院カ公共的資格ヲ有スルヲ以テ又殆ント公共的性質ヲ有スレトモ米國ニ有リテハ全ク個人的性質ヲ有セリ市又ハ宗教的團體ノ管理ニ屬スル寄附財團ハ公兵的救貧事業ニ屬ス

ル目的ニ使用サレトモ(「リユーベック」バムベルヒ)ハ特ニ寄附財團ニ富ミ此目的ニ使用サル、モノ亦高
額ニ達ス)其他ノ寄附財團ハ寄附者ノ指定ニ從ヒ管理スヘクシテ之ヲ隨意ニ處分スルヲ許サス全然任意的
ノ博愛事業ト稱スヘキハ私設慈善協會又ハ營造物若クハ個人ノ任意ニ實行スルモノ、ミナリ茲ニ於テカ世
人ハ救貧事業ヲ公共的非公共的ノ二種ニ分チ後者ヲ更ニ別チテ宗教的、寄附財團的、協會的、個人的、四種ト
ナスト雖トモ其實際ノ働キニ至リテハ之レヲ區別シ難ク而カモ小團體特ニ地方ニアリテハ法律ノ規定アリ
ト雖モ公共的救貧制度ヲ有セサルモノ少カラス實際發生スル僅少ノ事件ハ町村團體員ニ於テ自ラ負擔スル
カ然ラサレハ宗教的救貧事業若クハ二三富裕者ノ補助ニ依リテ處理シ毫モ町村ノ公金ヲ支出スルコトナシ
佛國ニアリテハ市町村的救貧事業ハ非公共的性質ヲ有スレトモ市町村團體ヨリ慈善協會ニ補助スル額ハ頗
ル多額ニ昇リ巴里市ノミニテ救貧事業補助費トシテ支出スル額ハ一ケ年約二十萬フランヲ超ヘ多數救貧官
廳中ニハ法律ノ之ヲ命スルニ拘ハラズ毫モ救貧ノ任務ヲ盡サス其貧困者ニ對スル處置專恣橫暴殆ント常識
ヲ失スルモノアリト雖モ個人的經營ニ繫リテ而モ規律嚴肅其目的ヲ誤マラサル點ニ於テハ公共的救貧官廳
ニ讓ラサルモノ亦タ尠カラス多數ノ名譽職的救助員ヲ使用スルヲ以テ(特ニ獨逸國ニ於テ然リ)公共的救貧
制度モ任意的博愛事業ノ分子ヲ包括シ爲ニ兩者ノ分界ヲ混亂スルコト尠カラス特ニ救貧事業ニ在リテモ慈
善事業ニアリテモ共ニ守ルヘキ救助事業ノ原則タル個人的救助主義ニ至リテハ兩者ノ間全ク差異アルナシ
右二個ノ範圍ニ於ル實際ノ事業ハ複雑繁多ニシテ歷史的發達實際的關係偶生ノ事變等ハ之ニ影響スルコト
法律又ハ教義ニ優レリ然レモ之レ固ヨリ憂フヘキ現象ニアラサルナリ抑モ人生ノ生活ハ複雑繁多ナレハ之

カ救濟ノ方法モ亦從ツテ複雜ナラサルヘカラス其個々ノ場合ニ於ケル方法ノ公共的制度ニ基クト任意的行
爲ナルトヲ問ハス要ハ實行ノ如何ニアリ而シテ兩者ノ差異ハ時ト共ニ自ラ消滅スヘシ之ヲ要スルニ何レノ
地何レノ國ヲ問ハス所在人民ノ需用ニ關シ一定ノ一般的感觉アラサルナク亦タ之ヲ充實セントスル自然ノ
情勢ヲ生ス英米ニアリテハ寡婦老幼ニ對シ公共的救貧制度ノ盡ス所ハ主トシテ單ニ之ヲ救貧工場ニ收容シ
又ハ之ニ救貧家屋ヲ給スルニ止マリ而モ之ニ伴フ被救助者ノ困難大ナルヲ以テ是等ノ窮民ニ對スル私設的
救助方法ノ發達ハ遙カニ獨逸ニ優ルモノアリ之ニ反シテ獨逸國ニ於テハ兒童保護ニ關シ公共的制度ノ長足
ノ進歩ヲナシタルカタメ(特ニ大都市ニ於テ)個人的事業ハ壓倒サレ今ヤ其主力ヲ兒童ノ補充的保護即チ慈
善旅行(註會テ時事新報ノ企テタル如キモノ)病院、義務教育ヲ了リタル孤兒ノ保護等ニ集注セリ

特ニ趣味多キモノハ教育事業ノ發達ナリ前世紀ノ末ニ當ツテハ小學教育ノ狀態ハ頗ル不充分ニシテ當時設
立サレタル巨多ノ公益的組合ハ國民ノ幸福ヲ増進シ貧民ヲ救助スルニ努メ兒童ヲ適當ノ時ニ於テ秩序的ニ
教育セハ後來貧困ニ陥ルヲ免レ得ヘキ理ヲ發見セリ是今日ヨリ見レハ敢テ奇トスルニ足ラサレトモ當時ニ
アリテハ嶄新奇拔ノ發見タリ從テ下等人民ノ爲メニ學校ヲ建設スルハ其重要事項ノ一ト看做サレ此種ノ學
校ハ今日ニ至ルマテ尙ホ貧民學校及ヒ無月謝學校トシテ存在セリ而シテ漸次ニ小學教育ノ國家若クハ市町
村ノ任務タルコトヲ認識シテ終ニ兒童ノ就學義務ヲ認メ無月謝教育主義ヲ採用セリ茲ニ於テ小學教育ハ全
ク任意的博愛事業ノ範圍ヲ脱シ小學教育ト救貧事業トノ間ニ劃然タル分界ヲ生シ學校事業ハ公共的教育事
業ノ一部トナリ從來個人ノ慈善的ニ據出シタル資金ハ他ノ目的ニ向ツテ使用シ得ルニ至レリ

貧民階級ニ於ケル女兒ノ家事教育ノ現時ニ於ケル變遷ハ全ク之ニ酷似タリ識者ノ一度家庭ノ不幸ハ女子ノ簡單ナル家計ノ處理裁縫炊事等ヲ學ハサルニ基因シ這般ノ教育ノ普及ハ能ク貧困ヲ救治スルニ足ルヲ洞察スルヤ任意的個人ノ資力ニ依リ此種ノ學校ヲ設立セリ然ルニ一部ノ都市ニ在リテハ此學校ハ市ノ經營ニ移サレテ公共的教育ノ一部トナリ他ノ都市ニアリテハ尙ホ今日モ之ヲ純然タル個人ノ經營ニ放任セリ然レトモ此種ノ教育ノ發達ハ頗ル有益ニシテ其必要モ漸次ニ一般ニ認識スル所トナリ恐ラク今後二十年乃至三十年ヲ出テサルニ當時ノ小學教育ニ於ケルカ如ク國家若クハ市町村ノ自ラ之レヲ經營スルニ至ルハ識者ヲ俟ツテ知ルヲ要セサル所ニシテ其ノ曉ニ至ラハ個人的博愛事業ハ先驅者タル任務ヲ了ヘ這般ノ範圍ヲ棄テ、他ノ目的ニ向テ其資力ヲ使用スルヲ得ヘク終ニ學校事業ハ救貧事業及ヒ慈善事業ト分離シテ普通教育ノ一部ヲ形成スルニ至ラン盲者聾者不具者精神病者ノ保護病院制度等ハ現時ハ組織ノ完備セル公設營造物ヲ有スレトモ其發達ハ上說ノ事實ニ酷似セリ

之ヲ要スルニ慈善事業界ニ於ケル需要ハ一般ニ認識スルトコロタリ然ラサルモ冥々裡ニ感觸サレ且任意的慈善事業ハ未タ開發サレサル事項ヲ開發啓導セントスル自然の傾向ヲ有シ國家若クハ市町村カ其全部若クハ一部ノ實行ニ着手シ法律又ハ命令ノ力ニ依リテ其事項ニ關スル永續的事業トシ公共的事業ノ一部トシテ確保スルヲ俟ツテ其事業ヲ放棄スルヲ常トス而シテ事業ノ實行ニ要スル資力ハ之カ爲メニ確定スルヲ保スヘシ何トナレハ任意的博愛事業ニアリテ支出ノ程ハ其資方ニヨリテ限定サルレトモ公共的事業ハ需要ヲ標準トシ之カタメニ要スル支出ヲ厭ハサレハナリ

法律的行爲及ヒ任意的行爲ノ差異ハ更ニ左ノ諸點ニ於テ表顯ス即チ任意的博愛事業ノ特徴ハ其關與スヘキ事件及ヒ之ニ支出スヘキ費用ヲ隨意ニ選定及ヒ確定シ得ルニアリ其作用ハ不羈獨立ニシテ自ラ定メタル規則ニ從ヒ慈善心ノ任意的發動ニヨリテ働クモノナリ而シテ國家若クハ市町村ノ行動ハ均一ナルヲ要スレトモ任意的博愛事業ノ動機ハ千差萬別ニシテ際限ナシ而モ此點ハ其長所ニシテ亦タ危險ノ由テ來ル所タリ公共的救貧事業ハ各人ノ取扱ヲ一ニシテ各人ノ窮苦ノ裡ニ救ハントスル國家ノ原則ニ從フト雖モ任意的博愛事業ハ而モ被救助者ノ事情ヨリモ寧ロ救助者ノ事情ニ胚胎スル巨多ノ動機ヲ有ス或ハ自己ノ生活裕ナルヲ以テ他人ヲ惠マントスル一般の希望ヲ抱キ人ヲ見ルニ輕重ナク諸種ノ缺乏ヲ均シク憂慮スルモノアリ或ハ特ニ同業者同宗者ヲ救助セントスルモノアリ或ハ自ラ病者盲者廢疾者等ナルカ若クハ同一ノ境遇ニ在ル近親ヲ有スルカ爲メニ其境遇ニ於ケル困難ヲ熟知シ如何ニ貧困力之ヲ增長スルカヲ想像シ得ルヲ以テ病者盲者廢疾者等ノタメニ寄附財團ヲ設定スルモノアリ或ハ自ラ海上ノ危險ニ遭遇シタルカタメ難破船員ノ遺族ノ爲メニ寄附財團ヲ設立スルモノアリ或ハ或種ノ危險ヲ免レタルカタメ居常同一ノ危險ヲ冒スモノ、タメニ喜捨スルモノアルカ如キ之ナリ

人間ノ弱點特ニ自己以外一物ヲモ眼中ニ措カザル虛傲心名譽心等モ亦慈善的行爲ノ動機タルコトアリ其目的トスルトコロハ位階勳爵官職ヲ獲テ新聞紙上ニ記名サル虛飾ヲ張ラントニ外ナラス茲ニ最モ多ク行ハル手段ハ世ニ所謂慈善會ト稱スル興行ニシテ演劇曲馬花會歲市富籤等之ナリ倫敦東部ノ上流社會ノ催フシタル午後喫茶會ニ關シ一英國新聞ノ記スルトコロニ依ルニ華麗ナル馬車ハ會場ニ着シ淑女ハ綺羅錦繡ノ著テ

車ヲ降り茶ヲ喫シ菓子ヲ食シテ貧民ノ健康ヲ祝ス之ニ反シテ同區内ノ貧民ハ口ヲ開キテ戸前ニ佇立シ其盛況ヲ見テ或ハ無邪氣ニ嘆賞スルアリ或ハ憤慨措カサルモノアリ尙ホ吾人ノ記憶ニ存スル大火災ニ關スル此種ノ慈善會ノ狀況ニ付キ佛國諸新聞ノ記事ニヨレハ斯ノ如キ嚴肅ナル出來事ノ如何ニ世人ノ感情ニ影響スルヤヲ知ルニ足ルヘク事變後諸方ヨリ集マリタル金額ハ慈善會ノ豫定收入額ノ倍以上ニ達セリト獨逸國內多數ノ都市ニ在リテ新聞紙上常ニ慈善的弄花會ノ廣告アリ其方法タルヤ會合者ハ平常ヨリモ數時間長ク且ツ飲ミ且ツ花ヲ弄シ其收得金ヲ貧困者ノ爲メニ喜捨スルニアリ從テ彼等ハ自己ノ娛樂ヲ求ムル外尙ホ慈善者タル快樂ヲ有ス然レトモ慈善心ヲ投機的ニ利用スルモノモ亦タナキニアラス而シテ其主タルモノハ或ル種類ノ出版者ノ奸策ニシテ自己ノ出版物ノ純益ノ一部ヲ慈善的ノ目的ニ喜捨セントシテ自己ノ手先又ハ新聞ニ吹聴セシムルニアリ廢兵戰死者寡婦孤兒等ハ主モニ此種奸策ノ看板タリ而シテ全ク不確實ナル未來ノ慈善的ノ目的ノタメ集金スル永續的機關ヲ組織セントスル計劃ハ從來屢々種々ナル形式ニ於テ提議サレ其考案ハ固ヨリ善シト雖モ實際上全然價值ナキヲ奈何セン之ニ反シテ目的ノ確定セル未來ノ救助ヲ獎勵シ又ハ既ニ發生シタル困難ヲ排除スルカ爲メニスル檄文ハ非常ナル場合ノ爲メニ巨額ノ寄附金ヲ募集スルニハ有益ニシテ且ツ適當ノ方法ナリ特ニ千八百四十二年ノ漢堡ノ大火災千八百九十二年ノ同市ノ虎列拉千八百九十七年夏ノ洪水等ニ於ケルカ如ク廣ク世人ノ同情ヲ惹キ又廣ク贊助ヲ求ムルニアラサレハ充分ナル資金ヲ蒐集シ難キ場合ニ然リトス小額ノ寄附金ヲ集メ之ヲ以テ四個ノ孤兒院ヲ建設シタル帝國武術會ノ如キ組織ハ余輩カ大ニ賛成スル所ニシテ所謂廢物蒐集ト稱シ古布木栓葉卷煙草ノ斷片古新聞紙等ノ如キ元

來殆ント見積ルヘキ價格ナク通常拋棄スルカ然ラサルモ消失スルモ多重ニ蒐集セハ著シキ價額ヲ有スル物品ヲ蒐集スル如キ亦タ然リ其他各身ノ家中ニ散亂スル插畫雜誌譚叢萬有學的著書ノ如キモ之ヲ救貧院ニ寄贈セハ其閱讀縱覽ハ入院者ヲ喜ハシムルニ足ル此レ特ニ世人ノ留意センコトヲ望ム

慈善的ノ爲メニ資金ヲ蒐集セントシテ企劃サル、所謂慈善會ナルモノハ必スシモ悉ク非難スヘキモノニアラス多數ノ慈善事業ハ資金ヲ要スルモ單ニ慈善心ヲ喚起スルノミニシテハ之ヲ得ルコト頗ル困難ナルハ斯業ニ經驗ヲ有スルモノ、俱ニ知ル所タリ故ニ慈善的興業音樂會等ヲ以テ興ヲ添フレハ人類ノ性質上ヨリ觀察シテ敢テ詰責スヘカラサルモノアリト雖モ這般ノ會ニ列席スルモノニシテ之ニ由リテ自ラ娛樂ヲ買フ以上ニ爲ス所アリト思惟スルカ如キハ誤謬モ亦甚タシト云ハサルヲ得ス而シテ此等ノ設備ハ質素ナルヘク救助セントスル貧困ノ反對タル華美ニ流ル、ヲ得ス慈善事業ノ爲メニ賭博心ヲ喚起スルカ如キハ最モ非難セサルヘカラス況ンヤ當サニ刑法ニ抵觸セシトスル投機心ノ利用ニ於テオヤ之ヲ要スルニ自ラ他人ノ貧困ヲ目撃シテ發スル自動的刺戟ノタメ任意ニ自己ノ能フ丈ケノ範圍内ニ於テ喜捨スルニ若クモノナク余輩ノ希望ハ寺院法ノ規定ニ從ヒ收入ノ四分一ヲ貧民ニ施與シタルカ如ク自己ノ生活上ノ需用ヲ充タシテ餘裕アルモノ、其經常費用ノ一部ヲ割キテ慈善事業及ヒ公共事業ノタメニ支出スルニアリ然レトモ喜捨ノ眞價ハ爲ニ自己ノ需要ヲ滅殺スルニ於テ始メテ發現スヘク今日世人ノ爲ス慈善的任意ノ喜捨ニアリテハ其効果ノ大ナル固ヨリ之ヲ是認スヘキモ(想フニ古來未タ今日ノ如ク慈善事業ノ旺ナル時代ナシ)何レモ惠與者ニ餘裕アリテ而シテ後喜捨スルニアラサルナシ余ハ此點ニ關シテハ更ニ喋々スルヲ止メ之ニ代フルニ「マル

クス」福音第十二章第四十一節乃至四十四節ニ付キ讀者ノ記憶ヲ喚起セントス曰ク（而シテ「イエーヴス」ハ神ノ金庫ノ傍ニ行キ民ノ其内ニ金錢ヲ投入スル狀ヲ眺メシニ數多ノ富者ハ多額ヲ投入セリ而シテ一人ノ貧シキ寡婦來リテ二個ノ銀貨ヲ投入セリ其額僅ニ一厘（註原語ハ最小貨幣ノ名稱ヲ用フ故ニ假譯ス）ニ過キス茲ニ於テ「イエーヴス」ハ其弟子ヲ呼ヒ語ツテ曰ク子等乞フ謹聽セヨ此貧シキ寡婦ハ諸人中最多額ヲ神ノ金庫ニ投入セリ何トナレハ他人ハ凡テ其餘裕ヲ投入シタレトモ彼女ハ貧窮ノ裡ニアリテ悉ク自己ノ有スルモノ即チ生活ノ資ヲ擧ケテ投入セリト）

第二節 宗派的救貧事業

耶蘇教的博愛事業ハ整備セル救貧事業ニ關シテ幾多一定不變ノ原則ノ存在スルヲ證明シ善良ナル救貧事業ハ團體員間ニアラサレハ繁榮セサルヲ據證セリ即チ頗ル簡單ナル古代ノ耶蘇教的團體ノ事業ハ尙ホ今日ニアリテ慈善事業ニ關スル好模範ニシテ斯業ヲ改良セントスルニ際シテハ常ニ之ヲ模倣セントシ特ニ今日ノ耶蘇教的博愛事業ハ銳意之レニ準據セントセリ

既ニ猶太教ノ認メタル博愛主義ハ初期耶蘇教會ノ救貧事業ニ於テ再生セリ教會員ハ兄弟姉妹ト看做サレテ其結合ハ困難ヲ共ニシ宗教ノ同シキ爲メ一層固ク救助ハ富者ノ貧者ニ對スル喜捨ニアラスシテ教會的生活ノ結果タル交互の保護救濟タリ（發達ノ價值ハ茲ニアリ）教會ニハ一人ノ僧正之レカ長タリ其救貧事業ヲモ包括スル教會ノ事務ニ關シテハ男女ノ救助員（副牧師）アリテ之ヲ補佐ス勞働シ得ルモノ又ハ能ハサルモノ救助ヲ享クル式格アルモノ又ハ無資格者ノ救助ニ關スル完全ナル原則ハ實ニ教會的救助ニ由リテ發達セリ

特ニ個人的救助主義ハ教會的救助ノ賜ナリトス

耶蘇教漸ク傳播スルニ及ンテ教會ハ土地ニ關スル限界ヲ失シ又教會員ニ對スル密接ナル關係モ消滅セリ寺院ノ政治的勢力トナレルヤ他ノ任務發生シテ教會の事業ハ全ク衰頹シ僧庵ヲ中心トスル巨多ノ救貧の營造物之レニ代ハリタルモ其任務ヲ全フシ能ハサリキ而シテ政治的勢力ヲ得タル後ハ寺院モ亦世俗的勢力ノ缺點短所ヲ有スルニ至レリ第七世紀乃至十五世紀間ニ於ケル舊教ノ著書ニ依レハ寺院ノ綱紀ハ甚クシク廢頹シテ救貧事業ハ悲惨ナル影響ヲ蒙リ救貧事業ノ實行上甚シキ惡結果ヲ有スル喜捨ノ性質ニ關スル感念ノ變遷モ之ト相關聯セリ神ニ對スル喜捨ノ價值ハ既ニ猶太教ノ末路ニ在リテモ救貧事業ヲ外面上觀察セシメタリキ近世ノ耶蘇教的教會ハ喜捨ハ神ニ對シテナスモノニシテ教會員ハ神ノ手ヨリ救助ヲ享ケ直接人間ノ救助ヲ享クルニアラストナセトモ實際上ヨリ之ヲ觀レハ兄弟的團體ノ觀念強盛ニシテ團體員各自間ノ關係ハ頗ル親密ニ而シテ救貧事業ハ任意的慈善心ニ基ク任意ノ博愛事業タル性質ヲ保持セリ爾來幾多ノ變遷ヲ經タル後寺院ノ教義ハ祈禱斷食ト共ニ喜捨ヲモ罪却消滅シ永久ノ幸福ヲ得ルニ最モ適應ノ方便トナシ終ニハ薄弱ナル人ノ本性ハ漸次ニ永久幸福ノ感念ヲ以テ主眼トナシ喜捨ハ貧困者ヲ救助セントスルニ非ラスシテ寧ロ自己ヲ救ヒ自己ノ品位ヲ高ムル所以タリ懺悔ノ制度モ亦之ト關聯シ喜捨及ヒ物品ノ寄附ヲ以テ懺悔斷食ニ代ヘ得ルニ至タリ隨ツテ受益者タル貧者ハ此行爲ノ主眼ニアラスシテ喜捨者之カ主眼タルニ至レリ然レトモ之ヲ以テ寺院ノ教義ナリトスルハ僻見タルヲ免レサルヘシ蓋シ寺院ノ教義ハ喜捨ニ依リテ行フ外面的懺悔ノ眞價ヲ認メス其主眼トスル所ハ内部ノ神聖ナリ然レトモ現時ニアリテハ不正ノ富ヲ積ミタルモノ

カ公衆ノ非難ヲ避クルタメ貧民ニ施與スルカ如キ金錢ヲ以テ悔罪ヲ贖フコト容易ニシテ之ヲ防止シ難ク之カ爲メニ生スル主ナル弊害ハ貧者ノ需要ヲ顧慮セスシテ惠與者ノ需要ヲ標準トスルニアリ隨テ或種ノ目的特ニ純粹宗教上ノ目的ノ爲メニハ多額ノ善捨アルモ他ノ目的ノタメニハ毫モ喜捨スルモノナキニアリ特ニ此種ノ慈善事業ハ凡テ之カ爲メニ事變專恣管理ノ拙劣等ノ影響ヲ受ケ其避クヘカラサル結果ハ主トシテ上述セルカ如ク他ノ原因ニヨリテモ亦タ繁殖スヘキ乞丐ヲ獎勵スルニアリ古代ノ團體的救貧主義ハ宗教改革ノ當時再ヒ多數ノ都市ニ於テ採用サレ二個ノ俱ニ救貧事業ノ沿革上著名ナル救貧法律編制セラレタリキ一ハ新教ノ側ニ於ケル「ライスニヒ」ノ救貧法律ニシテ「ルター」ノ協力ニ依リテ成リ他ハ舊教側ニ於ケル「イヘルン」ノ救貧法律ニシテ「巴里神學大學」承認ヲ經タルモノナリ此二法律ハ俱ニ貧困者ノ救助ニ關シ并ニ被救助無資格者及ヒ勞働能力者ノ排除ニ關シ精密ナル規定ヲ有シ巨多ノ他都市ニ於ケル法律ノ模範トナレリ而シテ救貧事業自身ハ今日獨逸國ニ於ケルカ如ク純粹ナル世俗的市町村の組織ニアラスシテ團體ノ表見的區分ニ寺院ノ管轄區域ニ據リ管理ハ或ル單ニ寺院ノミニ屬スルモノアリ或ハ宗俗共同ノ管轄ニ屬スルモノアリ費用ハ寺院ノ財政ト連絡スル任意ノ寄附ヲ以テ支辨サレタリキ救貧稅ハ英國ニアリテハ比較的早ク施行サレタレトモ獨逸國ハ漸ヤク本世紀ノ始メニ至リテ之ヲ採用シ而モ一部ニアリテハ漸ヤク本世紀ノ中頃ニ至リテ之ヲ採用セリ而シテ往々例之「エルバーフェルト」ノ所キハ尙ホ本世紀ニ於テモ救貧事業ノ全部ヲ再ヒ本院ノ管轄ニ屬セシメントシタレトモ終ニ公共的救貧制度ヲ研究スル際論述シタル事情ニ依リテ公共的救貧事業ハ純然タル世俗的事業トナリ其費用ハ公費ヲ以テ支辨サル、ニ至レリ

貧民及ヒ病者ノ救助ヲ目的トスル宗教的組合ハ世俗的宗教的市町村救助事業ト併行シテ重キヲナス組合員ハ貧困無妻服從ノ三祈誓ヲナシ一身ノ獨立ヲ犧牲ニシテ組合ノ事業ニ從事シ神意ニ從ヒテ貧民及ヒ病者ヲ救助スルヲ期シ團體的救貧事業ノ衰頹シタル時代ニ在リテハ耶蘇教的慈善事業ノ主タルモノナリキ現在ノ宗教的救貧事業ニアリテハ舊教ノ側ニアリテモ新教ノ側ニアリテモ均シク熱心ニ昔時ノ耶蘇教的團體ノ意味ニ於ケル團體的救貧制度ヲ以テ公共的救貧制度ヲ補充セントシ全ク之ニ代位スルハ宗教的機關ノ目的トサセル所ナルノミナラス如キ希望ハ市町村團體ノ團體内ニ於テ優劣ナル宗教的團體ニ屬セルモノ又ハ全ク宗教的團體以外ニ立ツモノヲ包括シ且ツ世俗的救貧制度ノ社會ヲ保護シ又ハ救貧制度ノ亂用ヲ防遏スル一定ノ救貧制度的手段ヲ拋棄シ能ハサルヲ以テ(若クハ能ハサル限リハ)豫知シ得ヘキ將來ニ於テ其實行ヲ見ルノ日ナカルヘシ然レトモ宗教的救貧事業モ教會員ノ精神界ニ着目シ教會的團結ニ基キテ教會員ヲ精神的ニ教化シ且ツ其肉體的困難ヲモ救助セントセハ其爲スヘキ事業ノ範圍ハ蓋シ宏大無邊ナラン上記ノ方針ヲ以テ舊教ノ僧侶ハ最モ適切ニ教會内ニ於ケル救貧事業及ヒ安寧保護策ヲ講シ各地方的救貧協會長ハ悉ク僧侶ヲ以テ之ニ任セリ而モ此協會中最モ盛ナルモノハ「ヴインツエンツ」協會ナリ初メテ千八百三十三年巴里ニ於テ「オザナン」ナルモノ之レヲ組織シ爾後驚クヘキ速力ヲ以テ各地ニ傳播セリ其任務ハ貧困者ト直接ノ關係ヲ有シテ之ヲ救助シ精神的ニ之レヲ鼓舞スルニアリ各協會ハ一人ノ自選長ヲ有ス數協會ヲ統御スルニ州評議會アリ是他佛國ニ評議會本部アリテ世界各國ニ於ケル「ヴインツエンツ」協會ヲ統御ス現今ハ多數ノ舊教々會ハ「ヴインツエンツ」協會ヲ有シ(尤モ僻陬ノ地ニモ亦タ)頃者出版ノ「キヨルン」大僧

正管區内ニ於ケル協會ノ數ニ關シ細密ナル表ニ依レハ三百三十五萬人ノ舊教徒及ヒ百二十九萬六千人ノ新教徒ヲ有スル此州ニ百六十二個ノ協會アリ其ノ會員ハ約三千人ニ達シ毎週一定日ニ集會シ一救助者ニ付キ二人ノ救貧事務員ヲ任命ス會場ニ於テ報告セシム救助方法ハ多クハ物品給與ナレトモ職業ヲ媒介シ道具ヲ給與スル等ニヨリテ方サニ危機ニ瀕セントスルヲ救ヒ自營ノ道ヲ講スル能力ヲ增長スルヲ努ム舊教の婦人協會ノ事業モ略ホ之ト同一ナレトモ其數遙ニ少ナク諸種婦人協會中有力ナルモノハ聖「エリサベツト」協會ナレトモ「グインツエンツ」協會間ニ於ケル内部ノ連絡ヲ欠ク此等教會ノ外貧者及ヒ病者ノ救助ニ盡瘁スル巨多ノ組合アリ就中婦人組合最モ勢力ヲ有ス其内尤モ有名ナルモノハ「グインツエンツ」「ド、バウロー」ノ千八百三十三年ニ創設シタル慈善的姉妹組合タリ此組合ハ本世紀ノ始メ以來又獨逸國ニモ蔓延シ巨多類似組合ノ模範トナレリ其他聖「パロメーウス」姉妹組合、耶蘇ノ下婢「フラシチスカ」婦人組合「アウグステイ」ヌス「婦人組合」エリサベツト」婦人組合等アリ組合タラントスルモノハ道德的及ヒ身體的能力ニ關スル一定ノ要件ヲ具備セサルヘカラス又隨ツテ最初試験ノタメ所謂「母院」^{マターハウス}ニ收容サレテアラユル困難ナル勞務ニ從事シ試験及第ノ後祈誓ヲ許可サレ此祈誓ニ依リテ組合ト組合員ノ間ニ永續的關係ヲ生シ組合ハ組合員ヲ終生保護スヘキ義務ヲ生ス組合ハ一名ノ女性監督及數名ノ監督僧侶ヲ戴キ自宅及入場救貧事業ノ諸種ノ方面ニ向ツテ姉妹ヲ派遣スレトモ其主タル事業ハ入場救貧事業ナリトス「キヨルン」大僧正管區ニ在リテハ約千五百人ノ姉妹百五十二個所ノ病院及ヒ救貧院ニ勤務シ約六百人ハ百五十二個所ノ教會ニ於テ自宅救貧事務業ニ從事ス當路者ノ意見ニ依レハ獨逸全國内ニ於ケル姉妹ノ總數ハ約二萬人ヲ超ユヘシト雖モ公報ナ

キヲ以テ其詳細ハ知ルニ由ナシ

略シテ教會救助ト稱スル教會内ノ救助事業ハ性質上互ニ密接ノ關係ヲ有スル救貧及ヒ看病ヲ主務トシ傍ラ之ト多少ノ關係ヲ有スル巨多ノ事業ヲ包括ス即チ兒童ノ養育監督ニ任シ日曜學校ヲ設ケテ道德上墮落シタル處女ヲ救濟スル等之ナリ姉妹ハ服務中ハ僧侶監督ヲ受クレトモ其他ノ點ニ於テハ母院ニ隸屬シ母院ハ隨意之ヲ任免スル權利ヲ有ス而シテ教會ト直接ノ關係ヲ有スル事業即チ眞ノ入場救貧及ヒ看病ニ關スル事業ハ多クハ前顯ノ協會ノ協力ニ依リテ實行サル、ヲ以テ姉妹ハ貧困者協會員間ノ媒介者タルニ過キサレトモ小町村ニアリテハ公共的救貧事業モ亦タ姉妹ノ管掌ニ屬シ姉妹ハ貧困者ヲ訪問シ自己ニ附托サレタル資財ヲ處分スル等ノ職權職務ヲ有スルコトナキニ非ス

新教ノ博愛事業ニ關シテ執リタル方針ハ或ル意味ニ於テハ舊教ノ方針ニ背馳セリ即チ舊教ハ眞ノ教會的組織ヲ認メス昔時ハ救貧事業ハ僧庵及ヒ組合ノ管掌ニ屬シタリシモ近時ニ於テハ組合的分子ノ協力ニ依リテ終ニ教會的制度ヲ認ムルニ至レリ之ニ反シテ新教ハ發生ノ當時ヨリ教會ヲ基礎トシ其本體ニ緣ナク教會以外ニ崎立スル僧庵及ヒ組合ヲ認メス宗教改革ノ後ハ新教ハ福音ノ精神ヲ以テ世俗的救貧事業ニ從事シ教會ヲシテ教會的團體ニ附着スル事業ノ一部トシテ當然救貧事業ヲ負擔セシメ殆ント總テノ寺院法律ハ寺院ノ本體及ヒ組織ニ關スル規定中ニ教會内ニ於ケル救貧事業ニ關スル規則ヲ有セサルナリ而モ或ハ一部ノ法律ハ救助ノ方法及ヒ所要ノ資財ノ使用ニ關シ詳細ナル規定ヲ有シ假令此等ノ點ニ關シ特別ノ規定ナシトスルモ救貧事業ハ其本體上各教會ニ於テ當然負擔セサルヘカラサルモノト看做サレタリキ然レトモ「ルター」派

及ヒ改革派ノ間ニハ左ノ點ニ於テ異ナルトコロアリ即チ後者ハ教會員ノ救貧事務員タルヲ宗派ノ緊要事件トナレトモ前者ハ神撰救貧職員ナルモノヲ認メス故ニ近時ニ於ケル副牧師制ノ再生ハ改革派ニ基因スルモノナリ而シテ新教ハ救貧事業ヲ以テ元來教會ノ事業トナセトモ其實行ハ頗ル不均一ニシテ往々單ニ寺院ニ對スル寄附ヲ募集シ得タル財物ヲ最モ表皮のニ分配スルヲ以テ能事足レリトスルモノナリ

漸ク近世ニ至リテ舊教ノ僧侶ヲシテ今日ノ所謂社會的事業ニ關シ大ニ盡力セシメタル原因ハ亦タ新教ニアリテモ教會的救貧ノ價值効用ヲ確知セシメタリキ而シテ其動機ハ固ヨリ宗教關係者間ニ起リテ宗教社會ヲ動搖セシメタレトモ動搖ハ元ト教會内ニ起リタルニアラス外部ニ發シテ教會内ニ這入セリト云フヘク内部的布教ノ力ニ依リテ成功セルナリ近世ノ意味ニ於ケル内部的布教ノ父ト普通世人ノ名クル「グイーヒエヤン」ノ言ニ依レハ「内部的布教トハ耶蘇教徒ニシテ直接又ハ破戒ニ胚胎スル巨多ノ内外的腐敗ノ裡ニ沈淪シ臨時ニ任命サレタル耶蘇教的職責ノ誘導ハ之レカ耶蘇教的改良上必要ナルモ實効ナキモノヲ内外ヨリ改良セントシ耶蘇ノ信仰ヲ基礎トスル博愛的事業ノ全體ニシテ個々ノ行爲ヲ以テ盡スヘカラサルモノナリ」換言スレハ一定ノ事情ノ存スル場合ニ於テハ小範圍ノ宗教團體以外ニ於テモ亦タ熱心有効ナ動作ヲ爲シ個人ヲシテ再ヒ其宗教ニ接近セシメ其精神的及ヒ肉體困厄ヲ救フヲ以テ最要件トスレトモ肉體の困厄ノ救助ハ之ヲ蔑視スヘカラサルモノナリ加之慈善心ノ實行カ内部的感化力ノ作用ニ關シ其豫備的効力ヲ有スルコトハ世人熟知スル所タリ故ニ慈善事業ハ内部的布教上主タル任務ノ一ヲ形成シ隨ツテ舊教カ既ニ其組合ニ於テ實演スル一種ノ豫備事業即チ博愛事業ニ關スル職員ノ養成ヲ必要トスルニ至ル而シテ此職員養成所ハ

特ニ新教的自由ヲ有スル點ニ於テ舊教ノ講社ト異ナリ且ツ獨立ノ存在ヲ有シ講社宅ノ如ク職員ノ中心點ヲ形成スル造營物タリ女性職員ノ養成ハ其效果ニ於テ遙カニ男性職員ノ養成ニ優ルモノアリ男性職員ハ「グイーヒエヤン」ノ漢堡附近「ホルン」ニ於テ建設シタル所謂茅屋ヲ中心トシ個々ノ市街的布教ノ機關即チ所謂市布教師ニシテ其任務ハ貧民ノ狀態ヲ探究シ自己ニ附托サレタル資財ヲ分與シ又同時ニ個人的慈善者ノ機關タルニアリト雖モ畢竟此等ノ事業ハ之ヲ其實行セサルヘカラサル任務ニ比スレハ其効用大ナリト云フヘカラサルナリ獨逸國ニ於テハ後來内部的布教ニ用フヘキ男性職員(兄弟又副牧師トモ云フ)ノ養成所十二個所アリ其多數ハ所謂感化院ナリ

之ニ反シテ女性副牧師制即チ女性職員ノ養成ハ豫想外ノ好結果ヲ奏セリ蓋シ女性牧師ハ曾ニ直接ニ實踐シタル行動ノミナラス又一般ニ女子ノ救助事業ノ模範トナリ且ツ之ヲ誘掖スルニヨリテ耶蘇教的博愛事業ノ爲メニ貢獻スル所少ナカラサリキ一二ノ其由來スルトコロ遠キ形跡アルモノヲ除クノ外女性職員の事業ハ和蘭國ニ於ケル改革派教會ノ宗教的救貧事業ニ始マリ獨逸國ニ入リテ更ニ一層ノ繁榮ヲ致セリ而シテ此主義ハ他ノ方面ヨリ幾多ノ研究ヲ積ミタル後「カイザースヅヤト」ノ牧師「フリードナー」ノ熱心ニ採用スルトコトナリ事業ハ小ニ始マリテ漸次發達セリ「フリートナー」ハ女性副師職ヲ改良セントセハ事業ニ從事セントスルモノヲ養成シ且ツ之ヲ收容スル設備ナカルヘカラサルヲ洞察シ千八百三十六年十月十三日ニ於テ此ノ目的ノタメニ買收シタル家屋ニ移轉セリ故ニ此日ハ副牧師制度ノ創立日タリ女性副牧師養生所ハ其沿革誌ニ記載スルカ如ク女性副牧師モナク患者モナクシテ事業ヲ開始セシモ後チ幾何モナクシテ兩者ヲ得タリ

キ該所ノ主タル事業ハ患者ノ收容ニシテ傍テ幼兒學校ヲ設ケタレトモ此學校ハ後チ之ヲ擴張シテ幼兒學校
 女教師養成所トナセリ「カイザースヴェヤト」ノ養生所ハ幾多ノ分院ヲ設立シ且其一部ハ更ラニ母院トナリ
 タルノミナラス「カイザースヴェヤト」ノ組織ヲ模倣シタル幾多獨立ノ女性副牧師養成所建設サレタリキ
 最近ノ統計ニ依レハ千八百九十四年ニ於ケル母院ノ總數ハ六十八個ニシテ内二十四個ハ外國ニアリ之ニ屬
 スル姉妹ノ總數十萬四百十二人ニシテ内女性副牧師六千三百四十九人見習姉妹四千六十三人アリトス見習
 姉妹タラントスルモノハ年齡ハ十八歳以上三十六歳以下ナルヘク六週間ノ假見習期間(所謂前見習)ヲ經過
 シタル後更ラニ二年乃至三年間ヲ經テ本見習及ヒ修業期ヲ終ヘ女性副牧師ニ任命サル母院ハ一身上ノ事情
 ヲ斟酌シ實際ノ必要ニ從ヒテ所屬姉妹ヲ派遣シ又ハ招還スル點ニ於テハ舊教ノ姉妹組合ト異ナルナシ女性
 副牧師ノ事業ハ其範圍頗ル廣ク養成所内ノ看護事務ハ其主要任務ニシテ此外感化院虛弱者收容所等ニ於ケ
 ル監督及ヒ事業ヲ擔當シ教會的救貧制度ニアリテハ家外救貧事業ニ從事シ救貧事務員トシテ往々公共的救
 貧制度ノ爲メニ盡瘁シ又屢々婦人協會ノ機關タリ新教ニ於テ協會制度ノ舊教ニ於ケルカ如ク旺盛ナラサリ
 シハ新教ノ自由ヲ尊フコト舊教ニ優リ爲メニ世俗的協會ノ發展ニ利益シタルヲ以テナリ而シテ宗教協會ノ
 事業ニ婦女子ノ關與スルコトノ男子ニ優ルモ亦新教ト舊教ト異ナルトコロナク頃者「ドレーステン」及ヒラ
 イブチヒニ於テハ所謂家長團體ナルモノ組織サレタリ此團體ハ教會員ヲ以テ組織シ其目的トスルコロ
 ハ教會僧侶ノ指揮ノ下ニ救貧事業ニ從事スルニアリ而シテ其唯一真正ノ方策タルハ毫モ疑ヲ容ル、ヲ許サ
 、ル所タリ蓋シ救貧事業ハ其區域小ニシテ且ツ巨多ノ場合ニ於テ缺如セル救助力ノ充實スルニアラサレハ

實効ヲ奏シ難ク内部的布教ノ必要ヲ生スルハ敢ヘテ善徵ナラサルモ方針一度之カタメニ確定セシカ之ニ伴
 フ任務ハ教會的救貧事業ノ一部トナシ且教會内ニアリテハ交互ニ貧困災厄ヲ救助シ以テ教會員相互ノ關係
 ヲ親密ナラシメサルヘカラサルナリ

猶太教ノ慈善事業ハ宗派的性質アリト雖モ狹義ニ於ケル寺院的性質ヲ有セス古昔猶太ニ在リテハ救貧制度
 ハ公共的制度ト密着ノ關係ヲ有シタレハ救貧法律制度アリタリトスルモ敢テ誤謬ニアラサルヘシ七年毎ニ
 一個年ヲ安息年トシ其間ハ耕作伐木葡萄蔓栽培ヲ禁シ人工ヲ加ヘスシテ生シタル田野、森、林、葡萄園等
 ノ收穫ハ各人殊ニ貧困者ノ有トナシ其他一般ニ橄欖樹葡萄園等ノ二番收穫ヲ許サス田野ニ遺忘シタル穀物
 ハ後ニ至リテ更ニ之ヲ回收スルヲ得ス此等總テノモノハ貧民、寡婦孤兒等ノタメニ遺留セサルヘカラサリ
 キ又舊譯全書中巨多ノ箴言ハ貧者ニ對シ好意ヲ表セリ而シテ斯ノ如キ慈善的感念ハ猶太ノ昔ヨリ今日ニ至
 ルモ尚ホ存續セリ猶太教徒中ニハ大資産者多キヲ以テ同教徒ノ貧困ヲ救助スルコト易々タリ隨ツテ猶太教
 徒ニシテ公共的救助ヲ受クルカ如キハ比較的稀ナル現象タリ巨多ノ寄附財團及ヒ協會ニ對スル繼續的寄附
 ハ兒童教育及ヒ一般教育ヲ完全ニシ營業ノ資本ヲ與ヘ婚嫁ノ仕度ヲ給シ勞働ノ機會ヲ與フル等ニヨリテ貧
 困ヲ未然ニ防止シ易カラシム

第三節 寄附財團

余ハ寄附財團ヲ設定スルニ當ツテ避ケサルヘカラサル點ヲ指摘セントスルヲ以テ特ニ此關係ヲ利用シテ寄
 附財團ヲ論セントス

抑モ寄附トハ財物(貨幣土地動産、權利其他)ヲ一定ノ目的ノ爲ニ永續的ニ委附スルヲ云ヒ其目的カ慈善事業ナルカ若シクハ救貧事業ナレハ寄附財團ヲ名ケテ慈善的寄附財團ト云フ普通元本ヲ据置キ其收入ノミヲ使用スルニ依リテ更ニ之ヲ一時ノ贈與布施等ト區別ス又元本ヲ増殖スルタメ一定額ニ達スルマテ其利息ヲ蓄積スルコトアリ死者ノ確定シタル意思カ永久ニ効力ヲ有シテ生者ノ之ヲ遵奉セサルヘカラサルハ寄附財團ノ主要ナル點ニシテ亦タ主トシテ弊害ノ繁ルトコロタリ蓋シ生者ハ自己ノ意思ヲ變シ得ヘク又事理ヲ解スルモノハ生前ニ於テ自己ノ命令カ事情ニ適合セサルヲ悟リセハ之ヲ改ムルヲ憚ラサルヘシト雖モ寄附財團ニアリテハ一度確定シタル命令ハ一定不變ニシテ毫モ之ヲ變更スルヲ許サス且ツ企圖スル目的ニ關シテ尙ホ金錢ノ需要アリヤ否ヤ若クハ所定ノ金額ハ以テ其目的ヲ達スルヤ否ヤヲ顧ミルニ違ナク財團ノ存立スル限リ寄附者ノ意思ハ之ヲ遵奉セサルヘカラサルナリ二三邦國ノ法律ハ寄附財團本來ノ目的カ實行スヘカラサルニ至ルカ若クハ公安ヲ害スルニ至リタルトキハ其目的ヲ變更シ得ヘシトナシ僅カニ最モ甚シキ弊害ヲ矯正セントシタルトモ漢堡ノ法律ハ尙ホ一步ヲ進メテ寄附財團カ其効用ヲ失シタルトキハ變更シ得ヘシトセリ伊國ハ從來救貧事業ニ關シ不便陳腐ニシテ管理ノ宜シカラサル寄附財團ノ弊害ニ最モ困シムトコロノモノアルシヲ以テ最モ勇斷ナル改正ヲ實行シ千八百九十年七月十七日ノ法律ヲ以テ「諸種ノ宗教的營造物ヲ管理スル寄附財團ハ國民ノ需ニ適合セサルトキハ勅令ヲ以テ目的ヲ變更シ且ツ法律ノ支配ヲ受ケシムヲ得ヘシ」ト規定セリ新民法ハ目的ノ履行カ不能ニ陥リタルトキ若クハ公安ヲ害スル虞アルトキニ限り目的ヲ變更シ若クハ寄附財團ヲ廢止スルヲ許可シ尙ホ可成の本來ノ目的ヲ顧慮シ寄附行爲ニ依リ利益ヲ享ク

ヘキモノ、利益ハ可成の保持セサルヘカラストセリ然レトモ此規定ハ最モ不完全ニシテ實際ノ需要ヲ充タスニ足ラス蓋シ寄附財團ノ目的カ絕對的ニ履行スヘカラサルニ至ルハ最モ稀ニ發生スヘキ現象ニシテ多クハ一定ノ人若クハ一定ノ家族ノ子孫カ死絶シタル場合ノ外アラサルヘシ之レニ反シテ其目的カ無効トナリ不適條理トナリ若クハ有害トナル場合ハ敢テ人爲ノ之ニ加ハルヲ要セス例ヘハ小額宛ヲ數多ノ貧民ニ施與スルヲ目的トスル喜捨的寄附財團ノ如シ寄附財團設立ノ當時ハ其ノ金額ハ比較的大ニ共同體ハ小ニシテ個々ノ受惠者ヲ知り得ヘカリシモ今日ニ在リテハ例ヘハ伯林及ヒ漢堡ノ如キ都市ニ於テハ其金額ハ公共的及セ協會的救貧事業上與フル扶助ニ比スルニ頗ル僅少ニシテ而モ救助サルヘキモノ、數々著シク増加セリ隨ツテ財團收入ノ細分ハ多クノ場合ニ於テハ本來ノ効用ヲ缺キテ被救助者ヲ選擇セサルヘカラサルニ至リ小額分配ノ効用ハ畢竟公共的救貧事業ノ負擔ヲ輕カラシメ幾多貧民ノ慾望ヲ増加シ又ハ落選者ノ羨望ヲ惹起スルニアルノミ若シ夫レ各個ノ收入ヲ一括シテ金額トナシ之ヲ適當ノ用途ニ使用セハ其効用果シテ如何ンヤ然ルニ喜捨的寄附財團設立ノ惡癖ハ尙ホ未タ其跡ヲ絶タスシテ富裕社會ニハ遺言ヲ以テ貧者ニ施與スル慣習アリ彼等慈善家ト稱スルモノハ貧民ニ關スル一般的想像ニヨリテ一定額ヲ喜捨セントシ之ニ依リテ世益ナル金錢分配ノ機會ヲ増加ス而シテ寄附事業ニ關シ世人ノ注意ヲ促カサントスル第二ノ危險ハ巨多ノ寄附者カ貧民ノ眞需要及ヒ現存スル救貧制度ノ狀態ニ通セスシテ無謀ナルニアリ不可缺的救助ハ公共的救貧事業ノ本領ニ屬シ有益の充望の乃至過剩的救助ハ個人的慈善事業ノ領域ニ屬ス例ヘハ少年教育ヲ改良シ營業ノ資ヲ給シ婚嫁ノ仕度ヲ與ヘ病院養生園ヲ建設シ患者施療ノ設備ヲナシ其他必需以上ノ救助ヲナス目的

ヲ有スル金錢寄附ノ如キ之ニ屬ス特ニ寡婦及ヒ孤兒ノ救貧ヲ目的トスル寄附財團ニアリテ其救助ヲ享クルカ爲メ公共的救貧制度ノ救助ヲ仰クヲ要セサルモノ蓋シ晨星ノ寥々タルノミ余ハ左ノ一例ヲ藉リテ卑意ノ存スルトコロヲ示サントス頃者「ヒルシヨ」男爵夫人ハ巴里一於ケル博愛組合ニ二百五十萬フランヲ附托シ曾テ有福ノ生活ヲナシタルモ不意ノ不幸ニ遭遇シテ貧困ニ陥リタル寡婦二十四人ヲ救恤セシメ一人ノ獲得額ハ三千乃至四千マールナリキ而メ此金額ハ優ニ質素ニシテ端正ナル生活ヲ支ヘシムルニ足ル假令斯ノ如キ多額ノ救助ハ常ニ必要ナラストスルモ普通ノ喜捨以上ノ金額ヲ給與シ得ル之ニ類似スル寄附財團ノ設定ハ余輩ノ切望シテ措カサル所ナレトモ未タ僅カニ其一部ヲ充タスヲ見ルニ過キス

寄附財團ヲ設定セントシテ自ラ事業上經驗ナキモノハ宜シク公共的救貧事業若クハ個人的慈善事業ノ關係者ニ就キテ其教示ヲ乞ハサルヘカラス遺言ノ設定ニ關與シ遺言者ノ顧問タル地位ニ在ル裁判官及辨護士ニアリテモ亦然リ蓋シ此社會カ事情ニ通曉セサルハ最モ甚シケレハナリ

余輩ハ不幸ニシテ寄附財團ノ事績ノ全班ヲ知ルヲ得サレトモ個々ノ都市ニ付キテハ經常ノ例證ナキニアラス即チ寄附財團ニ最モ富ム漢堡カ千八百九十五年内ニ寄附財團ノ收入ヨリ支出シタル救助金額ハ九十七萬五千九百九十八マールク（之ヲ受領者ニ就キテ見ルニ被指名者一萬九十一人及ヒ不被指名四萬一千三百五十一人ナリ）ニシテ此ノ外物品給與四萬五千五百五十九マールク及ヒ無賃住居二千二百六十九ヲ給與シ爲メニ支出シタル現金ノ合計百二十五萬八千八百三十マールクニシテ之カ受領者五萬三千七百九十九人アリ其額ハ寄附財團ノ元本三千萬乃至四千萬マールクニ相當セリ伯林ニアリテハ寄附財團委員ノ管理ニ屬スル寄附財團ノミニシ

テ其數約二百個ニ達シ其原本ノ總額ハ高價ニシテ多クハ負債ナキ數多ノ不動産ヲ除クモ尙ホ約千三百万マールクアリ總寄附財團及其元本額ニ付キ經常ノ報告ヲ蒐集シテ之ヲ公示スルハ唯一「バイエヤン」國アルノミニシテ同國最新ノ報告ニヨレハ寄附財團ノ總數一萬八千六百三十三ニシテ此元本額約四億五千萬マールクニ達シ内慈善事業ヲ目的トスルモノ六千二百二十八（元本額二億千七百五萬マールク）ノ宗教的目的ヲ有スルモノ九千七百九十八（元本額一億六千七百七萬マールク）教育事業ヲ目的トスルモノ二千四百七十（元本額六千四百萬マールク）ナリ

今總寄附財團ヲ設定年度各年度内ノ計數資產目的等ニ別チ表ヲ以テ示セハ左ノ如シ

設定年度	數	資 産	目 的	宗 教	教 育
不明及 千五百年マテ	二、一〇七	一〇六、七三三、四七六	慈善	四四、〇	二、三
千五百年乃至 千六百年	九四四	五五、九一一、七三四	慈善	二八、六	二六、九
千六百年乃至 千七百年	二六一	五七七、四六、九一一	慈善	六四、九	一一、〇
千七百年乃至 千八百年	三、二六二	六〇、三七六、四一四	慈善	四四、〇	九、九
千八百一年乃至 千八百九十五年	九七二六	一七五、五九六、五二五	慈善	五五、〇	二四、六
千八百六一年乃至 千八百八十年	一、九二七	二六、二〇八、三二二	慈善	六五、八	一三、四
千八百八十二年乃至 千八百九十三年	一、九七五	六六、二七〇、七六六	慈善	六四、四	二二、四
千八百七十年以降年々ノ寄附財團増加額ハ千八百七十年乃至千八百八十二年二百萬乃至三百萬マールク千八百					

百八十三年乃至千八百九十三年三百乃至四百萬マール千八百八十六年千八百八十八年千八百九十一年ハ四百萬マール以上ナリキ

尙ホ目的ニヨリ總寄附財團ノ資産ヲ分割比例セハ左ノ如シ

	慈善	宗教	教育
大 都 市	六五、七	一二、四	二一、七
他 ノ 市 町 村	二七、七	六六、九	五、二
全 國	四八、六	三七、〇	一四、二

前表示スカ如ク都市ニアリテハ慈善ヲ目的トシ教育ヲ目的トスルモノ多數ニシテ地方ニアリテハ宗教ヲ目的トスルモノ(多クハ供養ノ誦經ヲナスモノ)優勢ナルハ最モ注意スヘキ價値アリ又之ニヨリテ此範圍ニ於ケル事ニ關シ今日ハ昔日ニ比シテ營ニ遜色ナキノミナラス遙ニ優レルモノアルヲ知ルニ足ル

第四節 協 會

近時ハ協會ノ設立頗ル盛ナル徵アリト雖モ獨力成功ヲ期シ難キ事件ニ關シ他人ノ協力を求メントスル希望ハ敢テ昨今ノ創見ニ係ル、ニアラス然レトモ協和會同業組合、同職組合等ノ如キ昔時ノ團結ハ輒近ノ意味ニ於ル協會ト其性質ヲ異ニシ團員ハ専心會務ニ執掌セサルヘカラリキ今日ノ協會ニアリテハ之ニ反シテ會員ハ専身會務ニ從ヘリトス故ニ昔時ニアリテハ同時ニ一身體以上ノ會員トナルヲ得サリシモ現時ニアリテハ之ト異ナリ同時ニ百ノ協會員タルヲ得ヘク而モ其多數ハ金錢ヲ給附シ以テ會務ヲ補助スルニ過キス故ニ

今日ノ協會ニ在リテハ個々會員ノ性質如何ハ敢テ影響スルコトナク要ハ指揮者及ヒ會ノ繁榮ヲ劃策スルモノ、性質如何ニアリ勿論一方ニ於テハ一事ヲ企劃スルニ當テハ他ニ同一目的ヲ有スル類似ノ協會アルヤ否ヤヲ顧ルニ遑ナクシテ協會ヲ組織スルカ如キ弊害ナキニ非サルモ亦タ退テ考フレハ多數人ノ協力ハ克ク普通世人ノ捨テ、顧ミサル事業ノ爲メニモ財力ヲ蒐集シ得ル益ナキニアラサレハ暫ク利害共之ヲ寛容シ後段逃フルカ如キ巧妙ナル調和手段ニヨリテ爲メニ生スル惡結果ヲ防止スルヲ期セサルヘカラス

之ヲ實驗ニ徵スルニ一定ノ困難ニ遭遇シテ奮起シタルモノ設立スル協會ハ其社會ニ裨益スル所多大ナリ蓋シ斯ノ如キ場合ニ於テノミ設立者其事業ニ熱中シ自ラ供養シ又他ヲモ供養セシムレハナリ然リ而シテ此場合ニアリテモ協會ノ發達ハ救貧事業ニ於テ常ニ目撃スルトコロト毫モ異ナルコトナク始メハ微々トシテ振ハス僅ニ少數者ノ献身の事業タルモ漸次ニ參與者ヲ増シ協會ノ勢力増進シテ之ニ長タルハ一種ノ名譽ト看做サレ其地位ニ懸々タルモノヲ生スレトモ目的略ホ成就スルカ若クハ最初ノ熱情冷却セハ茲ニ協會ノ衰運ヲ來タシラ會員減少シ會費モ亦タ減額スルニ至ル蓋シ更ニ他節ニ於テ再說スヘキ貧困及ヒ乞丐救助協會ハ殊ニ此點ニ關スル適例ナランカ

現在協會ノ總數ヲ假令概數ナリトモ確定セントスルニ之ヲ不能事ト云フヘカラサルモ亦タ頗ル難キモノアリ常ニ此問題ニ關スル材料ヲ有スル「バイエヤン」國ノ統計ニ依レハ全國内ニ於ケル協會ハ四百六十四ニシテ其多數ハ市部ニ屬シ又實際上協會ハ主トシテ市部ニ於テノミ設立サル「ミツシユラ」ノ編纂セル「シユタイヤーマー」ノ救貧統計ニ依レハ該國ニアリテハ一般ニ協會制度頗ル發達セルモ慈善協會ノ總數ハ僅

カニ七十二ノミニシテ内四十一ハ「グラーク」七ハ「マーブルヒ」ニ屬シ從ツテ地方ニ屬スルモノハ殆ント皆無ノ状態ナリ「シエタイヤーマーク」ニハ總計千五百五十個町村アリテ内二十六ハ三千以上ノ人口ヲ有シハ八千以上ノ人口ヲ有ス而シテ救貧事業及モ看護事業ヲ主トスル祖國婦人協會ハ千八百九十六年ニハ支會八百四十七會員十四萬四百七十人ヲ有シ會費約四十萬マルクヲ收入セリ會員ノ數ハ普國ノ新領洲ヨリモ古領洲ニ多ク又元來此協會ニハ定款上宗派的制限ナキモ「ライン」洲ニ於テハ會員ノ多寡ハ宗派ノ別ト關係ス此外同地方ニハ巨多ノ舊教婦人協會アリテ類似ノ事務ニ從事セリ「バイエヤン」婦人協會宗派「アルバート」協會「ウルラムベヤヒ」慈善協會「バーデン」婦人協會「ヘッセン」アリース」協會「メクレンブルヒ」「マリア」婦人協會「グイマー」新教婦人協會等ハ同種ノ協會ニシテ地方婦人協會ハ之カ會員タリ而シテ前記協會中最モ他ニ卓越スルモノハ四十年來存立スル「バーデン」婦人協會ナリトス同會ハ全國各所ニ總計二百三十七個ノ支會ヲ有シ其事業ハ殆ント救貧事業ノ全班ニ涉レリ

區域ノ小ナル地方ニアリテハ個人的慈善事業ハ悉ク一地方協會（其名稱ハ救濟協會乞丐防禦協會婦人協會救助協會等）其他種々アリ）一手ニ之ヲ管掌シ區域ノ大ナル地方ニアリテハ屢々單純ノ目的ヲ有スル協會ノ發生スルコトアルモ市民全體ヲ驅リテ救貧事業ニ從事シ且ツ乞丐撲滅策ニ盡瘁セシムル一般的慈善協會モ亦タ乏シカラス現時一萬人ノ會員ヲ有スル伯林ノ陷貧防禦協會四千五百四十六人ノ會員ヲ有スル「フランクフルト」ノ救貧協會五千八百七十一人ノ會員ヲ有スル「ブレスウラ」ノ救貧及ヒ乞丐防禦協會等之ニ屬ス而シテ「エルバート」ノ婦人協會ハ亦タ乞丐防禦ヲモ目的トス諸種協會ノ事業ヲ包括スル組織ニ至リ

テハ之ヲ次章ニ讓ラン

協會ノ目的ハ千差萬別ニシテ救助方法ノ存スル限リ無限ナルヘク一般的目的ノ外ニ尙ホ巨多ノ特別目的アリ例令ヘハ精神病者并ニ其家族ノ保護滿期罪人ノ保護學校教育ヲ終リタル孤兒ノ保護等ノ如キ之ナリ而シテ各協會ハ普通ノ組織ニアリテハ理事及ヒ總會ヲ有スレトモ大都市ニアリテハ理事中ヨリ常務委員ヲ設クルヲ常トス會員ハ之ヲ（一）會費ヲ納ムルモノ（二）會費ヲ納ムル外救貧事務員トシテ働クモノ（三）唯々救貧事務員トシテ働クモノ、三種ニ分割スルヲ得ヘク多數協會ノ等シク苦痛ヲ感スルモノハ救貧事務員ノ缺乏ニシテ此補助ヲ缺カンタメニ協會ノ事業ハ阻碍サル、ヲ免レス蓋シ事情ヲ個人的ニ探究審査シ又ハ貧困者ト對人的關係ヲ維持スルハ救貧事業上一般ニ缺クヘカラサル要件ニシテ救貧事務員ノ力ヲ俟ツニアラサレハ之カ實行ハ庶幾スヘカラサルナリ而シテ其他ノ缺點ハ事務上組織ノ不完全ナルニアリ殊ニ事務繁多ナル所ニ於テ著シキヲ見ル然リ而シテ區別制ヲ採用シ各區ニ所要救貧事務員ヲ配付スルニアラサレハ事務ノ區別ヲ明ニシ個々ノ場合ニ於ケル緊要事務ヲ敏捷ナラシメントスルモ得ヘカラス外面上ノ執務ニ怠慢アルモ亦タ之ト關係ス余ノ觀察ニ依レハ巨多ノ協會ノ失敗ニ歸シ若クハ全ク無益ニ存立スル所以ハ外面上ノ制度殊ニ救助事件ノ登録并ニ救助事件ノ審査ノ際用ユヘキ精密ナル株式ヲ蔑視スルニアリ而モ此等ノ要件ヲ缺如シテ尙ホ事務ノ成績ヲ舉ケントスルハ恰モ木ニ縁リテ魚ヲ求ムルト異ナルナシ蓋シ記録ハ數多協會員ノ考フルカ如ク無用ノ形式ニモアラス亦タ繁文褥禮ニモアラスシテ事態ノ了解ヲ助ケ理事ノ事件ニ對スル決定ヲ容易ナラシメ審査ノ結果決議事項等ヲ記載保存シテ後日ノ參考ニ資スル等最モ重要ナルモノナレハ協會ノ範